

令和7年度 第2回文京区アカデミー推進本部 次第

(日時) 令和7年8月20日(水)
地域福祉推進本部終了後
(会場) 庁議室

1 開 会

2 議 題

(1) 文京区アカデミー推進計画に関する実態調査の調査項目(案)について

(2) 文京区アカデミー推進計画の点検・評価について

(3) その他

3 閉 会

【配付資料】

資料第1号	文京区アカデミー推進計画に関する実態調査の調査項目(案)について
資料第1-1号	調査項目(案)
資料第1-2号	調査票(案)
資料第2号	文京区アカデミー推進計画の点検・評価について
資料第2-1号	令和6年度文京区アカデミー推進計画の点検・評価(案)
資料第2-2号	令和6年度文京区アカデミー推進計画の点検・評価(別冊)(案)
参考資料1	文京区アカデミー推進協議会委員名簿

令和7年8月20日
アカデミー推進課

文京区アカデミー推進計画に関する実態調査の調査項目（案）について

1 目的

令和8年度に「文京区アカデミー推進計画（令和9年度～13年度）」を策定するにあたり、学習活動、スポーツ、文化芸術、観光、国内・国際交流に関する区民の意識、活動の状況及び要望等を把握するため、実態調査を行う。

2 調査対象者及び調査方法

(1) 区民向け調査

満18歳以上の区民2,000人程度を住民基本台帳から無作為に抽出し、郵送配布及び郵送回収（ネット回答可）にて実施する。

(2) 若者向け調査

小中学生：区立の小中学校に通う小学生及び中学生に学校を介して、タブレット端末を活用しネットで回答（予定）する。

高校生：区内の高等学校の学生に学校を介して、調査票（二次元コード）を配布し、ネットで回答する。

大学生：区内の大学の学生に学校を介して、調査票（二次元コード）を配布し、ネットで回答する。

(3) 事業参加者向け調査

事業の参加者に対し、アンケートを直接配布及びネット回答にて実施する。

3 調査項目

調査項目(案)及び調査票(案)は、資料第1-1号及び資料第1-2号のとおり

4 調査時期

令和7年9～11月（予定）

5 スケジュール（予定）

8月26日	第2回アカデミー推進協議会（調査項目の検討）
9～11月	調査
11月	アカデミー推進協議会分科会
	5分野ごとに点検・評価（各1回）
令和8年1月	第3回アカデミー推進協議会（調査結果の報告）
1月	第3回アカデミー推進本部（調査結果の報告）
2月	議会報告「実態調査の結果について」

区民調査項目一覧

資料第1－1号

項目	前回調査	今回調査	意図
回答者自身に対する項目について			
性別	1	1	クロス集計を行う際の分析軸として活用する。
年代	2	2	
居住地区	3	3	
職業	4	4	
同居家族	5	5	
文京区に対する愛着	6	6	各設問回答の肯定的評価をアウトカム指標として把握する。
文京区の定住意向	7	7	
文京区への来訪推奨意向	8	-	他者推奨意向は、観光分野での設問が指標であり、内容重複のため削除する。
5分野に関する関心の有無	9	-	今回の調査では、各分野での「関心層」「無関心層」を明確に把握するために、下記の提案のとおり、各分野で関心度合いを把握するため削除する。
近所の人とのつながりの有無	10	-	地域とのつながり度合いは問11で把握するので、回答者の負担軽減のため削除する。
区内に住む人とのつながり度合い	11	8	地域とのつながり度合いを把握する。
生活満足度	12	9	アカデミー推進計画の各分野の行動をしている人ほど、満足度が高いことを確認し、それぞれの分野の意義を示す。ウェルビーイングと捉える。
スポーツに関する項目について			
スポーツ分野への関心	-	10	分野別に関心度を把握する。
過去1年間におけるスポーツ実施の有無	13	11	スポーツ実施率を算出し、国や都と比較する。また、他分野との関連を把握する分析軸とする。
スポーツの実施頻度	14	12	
スポーツの実施場所	15	13	区内施設の利用状況を把握し、割合が低ければ課題として設定する。
スポーツの実施状況に対する満足度	16	-	指標としての活用可能性が低いことから削除する。
実施しなかった理由	17	-	主な理由は、政策で対応すべき項目（時間的・金銭的制約等）ではないことが想定できたため削除する。
今後実施したいスポーツ	18	14	ニーズを把握する。
スポーツの観戦状況	19	15	観戦率を算出できるため分野別の指標に活用する。
スポーツボランティアの実施状況	20	16	実施率を算出できるため分野別の指標に活用する。
パラスポーツの関心の有無	21	17	関心のある割合は分野別の指標に活用する。
スポーツを楽しむ人が増えるための重点的な取組	22	18	「参加しやすい機会」「ライフステージ別の機会」「人・団体」「施設」「情報」に分類し、施策を検討するために活用する。
スポーツ推進施策における満足度・重要度	23	-	分野別目標の達成状況の分析に活用する。最後の分野間連携に移動する。
文化芸術に関する項目について			
文化芸術分野への関心	-	19	分野別に関心度を把握する。
過去1年間における文化芸術の鑑賞の有無	24	20	文化に食文化を含むという観点から、選択肢を追加した。
文化芸術の鑑賞場所	25	21	オンライン・オンデマンドでの文化芸術への接触状況を把握できるように選択肢を追加した。また、あわせて文化芸術の定義を一部修正した。
文化芸術の鑑賞のきっかけ	26	22	「主体的な鑑賞」と「外部の刺激による鑑賞」の割合を把握し、施策や事業を検討するために活用する。
文化芸術の鑑賞状況に対する満足度	27	-	指標としての活用可能性が低いことから削除する。
文化芸術を鑑賞しなかった理由	28	-	主な理由は、政策で対応すべき項目（時間的・金銭的制約等）ではないことが想定できたため削除する。
今後鑑賞したい文化芸術の分野	29	23	ニーズを把握する。
創作・発表等、文化芸術の活動の有無	30	24	文化芸術を「支える」観点からの選択肢を追加した。
障害者アートへの関心	-	25	（担当課、協議会委員からの要望）
文化芸術の活動に参加しやすくなる取組	31	26	活動者を増やすための施策や事業を検討するために活用する。
区内文化財の期待される活用方法	32	27	区内の文化財の活用方法を把握する。
地域の文化活動への関わり度合い	33	28	「鑑賞」「参加」「支援」の3つの視点で分けて実態を把握する。また、「支援」の割合はボランティアの活動率として類推する。
文化芸術に親しむ人が増えるための重点的な取組	34	-	旧問31と内容重複のため、新問25に内容を寄せて修正した上で、こちらの設問は削除した。
文化芸術推進施策における満足度・重要度	35	-	分野別目標の達成状況の分析に活用する。最後の分野間連携に移動する。
文化芸術施設の認知状況	-	29	文京ふるさと歴史館、森鷗外記念館の認知度を把握する。
学習活動に関する項目について			
学習活動分野への関心	-	30	分野別に関心度を把握する。
過去1年間における学習活動の学習状況	36	31	学習している人の割合を算出できるため分野別の指標に活用する。（公財）文京アカデミーが主催するアカデミア講座のテーマを包含する。
学習活動の方法	37	32	どのような手段で学習機会を創出するか検討するために活用する。区の施設の利用状況を把握する。
学習活動の理由	38	33	「自分自身」「他者」「地域」のどのために学んでいるのかを把握し、施策や事業のニーズとして捉える。
学んだ内容への満足度	39	-	指標としての活用可能性が低いことから削除する。
学ばなかった理由	40	-	主な理由は、政策で対応すべき項目（時間的・金銭的制約等）ではないことが想定できたため削除する。
今後学びたい分野	41	34	ニーズを把握する。
学習活動で学んだ内容を活かしたかどうか	42	35	学びの成果を地域に活かした経験（学びの還元率）を把握する。
学びを地域に活かすために力を入れるべき取組	43	36	学びの成果を地域に活かすために必要な取組を把握する。
学習活動を行う人が増えるための重点的な取組	44	-	旧問43と内容重複のため、新問25に内容を寄せて修正した上で、こちらの設問は削除した。
学習活動推進施策における満足度・重要度	45	-	分野別目標の達成状況の分析に活用する。最後の分野間連携に移動する。

区民調査項目一覧

資料第1-1号

項目	前回調査	今回調査	意図
観光に関する項目について			
観光分野への関心	-	37	分野別に関心度を把握する。
観光客に対して文京区を紹介したいかどうか	46	38	紹介したい度合いを算出できるため分野別の指標に活用する。児童・生徒の場合、「紹介したい」との回答者には、児童・生徒目線からみた具体的な区内の推しを自由回答してもらったことも考えられる。
観光客が増えることに対する良いこと	47	39	経年変化を確認できるように選択肢を前回調査と揃えている。
観光客が増えることに対する不安	48	40	オーバーツーリズムの現状を把握する。
観光振興のために必要な取組	49	41	重要視されている観光振興施策を把握する。
観光ボランティアの活動意向	50	42	ニーズを把握する。また、ボランティアの希望率を算出する。
区民が活用すると良いと思う観光資源	51	43	活用する観光資源を探索的に調べるために尋ねる。
海外・国内の観光に関する情報入手方法	52	-	旧問65と内容重複のため削除した。
観光振興施策における満足度・重要度	53	-	分野別目標の達成状況の分析に活用する。最後の分野間連携に移動する。
国際交流・国内交流に関する項目について			
国際交流・国内交流分野への関心	-	44	分野別に関心度を把握する。
海外の姉妹都市の認知状況	56	49	認知度を算出できるため分野別の指標に活用する。
国際交流のためのイベント等への参加経験	-	50	(担当課からの要望)
国際交流のためのイベント等への参加意向	58	51	ニーズを把握する。
国際交流の推進に向けて必要な取組	57	52	「情報提供」「交流機会の創出」「文化の紹介」「支援制度の充実」の視点で分けてニーズを把握する。
区内における外国人との交流状況	54	-	(担当課からの要望)
区内における外国人との交流機会の充実度	55	-	充実度を算出できるため共通目標1の指標に活用する。
国際交流推進施策における満足度・重要度	59	-	(担当課からの要望)
国内の提携都市の認知状況	60	45	認知度を把握する。
国内交流のためのイベント等への参加経験	61	46	参加率を把握する。
国内交流のためのイベント等への参加意向	-	47	(担当課からの要望)
国内交流の促進のための重点的な取組	62	48	重要視されている国内交流を促進するための施策を把握する。
5分野を横断的に関することについて			
東京2020大会開催決定により形成されたレガシー	63	-	情報の重要度が前回に比べ低下していることから、削除する。
東京2020大会開催後に期待するレガシー	64	-	
4分野（観光除く）における情報入手経路	65	53	今回は観光も含め5分野における情報発信方法を検討するために活用する。
5分野におけるボランティアの充実に必要な取組	66	-	ボランティアを含め、新たなプレイヤーの獲得については、大学生調査の調査結果を活用することが考えられるため削除する。
5分野が個人にもたらす効果	67	-	5分野が区民および文京区にもたらす効果は、アンケート調査結果から区民の評価の高低で判断するものではないと考えるため、優先度は低いと判断し削除する。
5分野がまちにもたらす効果	68	-	
各分野の施策における重要度・満足度	-	54	回答のしやすさを考慮して、各分野での満足度・重要度を1設問にまとめ、ポートフォリオ分析時にも、全分野を俯瞰して分析できるように統合する。

小中学生調査項目一覧

問No	項目	意図
1	学年	クロス集計を行う際の分析軸として活用する。
2	文京区のことを好きかどうか	区民調査では「文京区に対する愛着」の設問。子ども目線で文京区に愛着があるかどうかを把握する。
3	過去1年間での体験状況	子どもの体験状況を把握する。
4	スポーツ分野への関心	区民調査と比較する。
5	（学校の授業以外）過去1年間におけるスポーツ実施の有無	スポーツの実施率等を、区民調査（大人）と比較する。
6	スポーツの実施頻度	
7	パラスポーツの関心	
8	文化芸術分野	子どもの文化芸術への関心度、接触状況を把握する。
9	過去1年間に見て楽しんだことがある文化芸術	
10	障害者アートへの関心	
11	文京区の楽しい場所やおすすめを紹介したいかどうか	児童・生徒目線でみた場合、推奨意向がどの程度あるのかを把握する。
12	紹介したい場所	
13	日本国内の様々な地域について興味あること	国内地域について興味のあることを把握する。
14	外国の子どもとの交流機会を増やしたいか	外国の子どもとの交流意向を把握する。
15	外国の子どもとの交流機会として期待する方法	外国の子どもとの交流機会として期待する方法を把握する。

高校生・大学生調査項目一覧

【本調査の狙い】次期計画での事業におけるプレイヤーとしての参加可能性と、若い世代に響く事業展開に必要な視点等を把握する。

問No	項目	意図
1	性別	クロス集計を行う際の分析軸として活用する。
2	高校生か、大学生か	
3	【高校生の場合】学年	
4	【大学生の場合】学部・専攻分野	
5	文京区と関わる（通学、居住、活動等）ようになった時期	
6	文京区の特徴だと感じるもの	特に問3とのクロス集計により、「2 入学を機に」との回答者が、どのような文京区にどのような魅力を感じているのかを把握する。
7	「文京区ならではの」と感じる魅力や、「こんなものがあるんだ!」と気づいたこと	
8	5分野に関わる主な区の事業の認知・参加経験、参加意向	学部・専攻分野と各分野の施策・事業との現時点での関わり具合と今後の連携・協働の可能性を把握する。
9	若い世代により参加してもらうために必要な工夫	区の関連事業等における若い世代での担い手不足解消につなげていくためのアイデアを把握する。
10	若い世代が「これなら参加してみたい」と思えるような、活動の形態や情報提供の方法のアイデア	

事業参加者調査項目一覧

項目	前回調査	今回調査	意図
利用した施設や場所	-	1	各事業の評価を把握する。
今回参加した事業	-	2	各事業の評価を把握する。
性別	1	3	対象者のプロフィールを把握。回収サンプルサイズにもよるが、一定数確保できている場合には、クロス集計軸として活用する。
年代	2	4	
参加した事業内容又は来館施設への満足度	3	5	事業実施によるアウトカム指標として活用する。
参加した事業内容又は来館施設の認知経路	4	6	今後の事業実施時における情報発信媒体の選択に際しての参考資料とする。
5分野に関する関心の有無	5	-	5分野の意識・行動層別の分析は区民で行うことから、回答者の回答負担軽減を優先して、重要度が若干本設問は削除とする。
東京2020大会開催決定により形成されたレガシー	6	-	区民と同様の趣旨で削除。
5分野の施策展開に対する重要度	7	7	区民と同様の聴取形式とすることで、区民との意識差異を把握する。
5分野の施策展開に対する満足度	-		

※施設、事業は一体で聴取。

回答者自身に対する項目について

問1 あなたの性別をお答えください。(○はひとつ)

- | | | |
|------|------|-----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他の性自認 |
|------|------|-----------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和7年9月1日現在、○はひとつ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 3 30～39歳 | 5 50～59歳 | 7 70～79歳 |
| 2 20～29歳 | 4 40～49歳 | 6 60～69歳 | 8 80歳以上 |

問3 あなたのお住まいの地区をお答えください。(○はひとつ)

- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1 後楽 | 6 水道 | 11 音羽 | 16 弥生 |
| 2 春日 | 7 小日向 | 12 本郷 | 17 根津 |
| 3 小石川 | 8 大塚 | 13 湯島 | 18 千駄木 |
| 4 白山 | 9 関口 | 14 西片 | 19 本駒込 |
| 5 千石 | 10 目白台 | 15 向丘 | |

問4 あなたの職業をお答えください。(○はひとつ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 自営業・事業主 | 5 主に家事に従事 |
| 2 自由業 | 6 学生 |
| 3 会社員・公務員 | 7 無職 |
| 4 パート・アルバイト | 8 その他() |

問5 あなたには、現在、同居しているご家族がいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1 配偶者(夫・妻、あるいは左記にあたる人) | 6 中学生以上18歳未満の子ども |
| 2 父・母(配偶者の父・母含む) | 7 18歳以上の子ども |
| 3 祖父母(配偶者の祖父母含む) | 8 その他 |
| 4 未就学児の子ども | 9 同居している家族はいない |
| 5 小学生の子ども | |

問6 あなたは、文京区に愛着がありますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 愛着がある | 3 どちらかといえば愛着がない |
| 2 どちらかといえば愛着がある | 4 愛着がない |

問7 あなたは、今後も文京区に住み続けたいと思いますか。(○はひとつ)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 住み続けたい | 3 どちらかといえば住み続けたくない |
| 2 どちらかといえば住み続けたい | 4 住み続けたくない |

問8 あなたは文京区内に住む人と次のようなつながりをもっていますか。(○はいくつでも)

※家族・親族、職場や学校の知人・友人、近所でのつきあいは含みません。

- | |
|--------------------------|
| 1 同じ趣味や関心事を持つ人がいる |
| 2 食事に行ったり、遊んだりする気の合う人がいる |
| 3 同じサークルやグループで活動している人がいる |
| 4 一緒にボランティア活動をする人がいる |
| 5 一緒に何かを学ぶ人がいる |
| 6 その他のつながりがある() |
| 7 つながりのある人はいない |

問9 あなたは、全体として現在の生活にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を0点、「とても満足している」を10点とすると、何点になると思いますか。

点

スポーツに関する項目について

今回のアンケートでは、「スポーツ活動」を次のように定義します。

「スポーツ活動」は、試合出場や記録達成を目標とした「競技スポーツ」のほか、健康促進や体力づくりのためのトレーニングやフィットネス、ウォーキングや体操のような軽い運動、キャンプや野外活動のようなレクリエーションを目的とした身体活動も含まれます。

問10 あなたは、「スポーツ活動」に関心がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 やや関心がある | 4 関心がない | |

※関心とは、「する」ことだけではなく、「みる」ことや「ささえる」ことも含まれます。以下、同様。

問11 あなたがこの1年間に実施したスポーツや運動は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 ウォーキング・散歩 | 15 ラグビー(タグラグビー含む) |
| 2 ジョギング・ランニング | 16 バレーボール・ビーチバレーボール |
| 3 体操(ラジオ体操、エクササイズ、ヨガ等) | 17 硬式テニス・ソフトテニス |
| 4 トレーニング
(室内運動器具を使って行う運動を含む) | 18 バドミントン |
| 5 ダンス(社交ダンス、バレエ等) | 19 卓球 |
| 6 水泳(水中歩行、水中運動等含む) | 20 サイクリング(自転車)・モータースポーツ |
| 7 武道(剣道、柔道、空手道等) | 21 登山・ハイキング |
| 8 弓道・アーチェリー | 22 釣り |
| 9 太極拳 | 23 マリンスポーツ(ボート、ヨット、カヌー等) |
| 10 ボウリング | 24 ウィンタースポーツ(スキー、スノーボード等) |
| 11 ゴルフ(グラウンドゴルフ、ゲートボール等含む) | 25 ニュースポーツ(ドッチビー、健康吹き矢等) |
| 12 野球・ソフトボール | 26 パラスポーツ(※1)・障害者スポーツ(※2)・
インクルーシブスポーツ(ボッチャ等)(※3) |
| 13 サッカー・フットサル | 27 その他() |
| 14 バスケットボール(3人制を含む) | 28 スポーツや運動は実施しなかった |

※1 パラスポーツとは障害のある人が行うスポーツ全般

※2 障害者スポーツとは一般のスポーツに障害の種類や程度に応じてルール等を工夫しているスポーツ、障害のある人のために考えられたスポーツ

※3 インクルーシブスポーツとは、障害の有無や年齢、性別などに関わらず、ともに楽しめるスポーツ

問12～13は、問11で選択肢「1」～「27」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

問12 あなたがそのスポーツや運動を全部合わせた頻度はどの程度ですか。(○はひとつ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 週3日以上(年151日以上) | 5 3ヶ月に1～2日(年4～11日) |
| 2 週に2日(年101～150日) | 6 年に1～3日 |
| 3 週に1日(年51～100日) | 7 わからない |
| 4 月に1～3日(年12～50日) | |

問13 スポーツや運動をした場所はどこですか。(○はいくつでも)

1 区内の公立スポーツ施設	7 自宅
2 区立小中学校の学校開放(スポーツ交流ひろば含む)	8 道路や遊歩道
3 区内の民間スポーツ施設	9 職場や学校のスポーツ施設
4 区外の公立スポーツ施設	10 海・山・川等の自然環境
5 区外の民間スポーツ施設	11 その他()
6 広場や公園	

問14 あなたが今後やってみたいスポーツや運動は何ですか。(○はいくつでも)

1 ウォーキング・散歩	15 ラグビー(タグラグビー含む)
2 ジョギング・ランニング	16 バレーボール・ビーチバレーボール
3 体操(ラジオ体操、エクササイズ、ヨガ等)	17 硬式テニス・ソフトテニス
4 トレーニング (室内運動器具を使って行う運動を含む)	18 バドミントン
5 ダンス(社交ダンス、バレエ等)	19 卓球
6 水泳(水中歩行、水中運動等含む)	20 サイクリング(自転車)・モータースポーツ
7 武道(剣道、柔道、空手道等)	21 登山・ハイキング
8 弓道・アーチェリー	22 釣り
9 太極拳	23 マリンスポーツ(ボート、ヨット、カヌー等)
10 ボウリング	24 ウィンタースポーツ(スキー、スノーボード等)
11 ゴルフ(グラウンドゴルフ、ゲートボール等含む)	25 ニュースポーツ(ドッチビー、健康吹き矢等)
12 野球・ソフトボール	26 パラスポーツ・障害者スポーツ・インクルーシブスポーツ(ボッチャ等)※
13 サッカー・フットサル	27 その他()
14 バスケットボール(3人制を含む)	28 実施したいと思わない

※問11参照

問15 あなたは、この1年間に世界大会やプロスポーツ等の試合を観戦したことがありますか。(○はいくつでも)

1 スタジアムやドーム、アリーナなどの会場で直接観た
2 テレビやインターネット、パブリックビューイングなどの動画で家族や友人と観た
3 テレビやインターネットなどの動画を一人で観た
4 観なかった

問16 次の活動のうち、この1年間にあなたはスポーツや運動を支える活動やボランティア活動をしましたか。(○はいくつでも)

1 スポーツや運動の指導	6 クラブ・団体や大会・イベントへの寄付
2 スポーツの審判	7 スポーツの指導や審判などに関わる講習会や研修会への参加
3 教室・大会・イベントの運営や世話	8 その他()
4 自身や家族が所属するクラブや団体の運営や手伝い	9 活動していない
5 大会やイベント会場での選手やチームの応援	

問17 あなたは、パラスポーツ・障害者スポーツ・インクルーシブスポーツ(※)に関心がありますか。(○はひとつ)

1 関心がある	3 あまり関心がない	5 わからない
2 やや関心がある	4 関心がない	

※問11参照

問18 あなたは、文京区でスポーツや運動をする人が増えるために、区がより力を入れるべき取組は何だと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------------------------|
| 1 初心者取り組みやすくする | 11 障害者が取り組みやすくする |
| 2 ひとりでも取り組みやすくする | 12 外国人が取り組みやすくする |
| 3 一緒に取り組む仲間と出会えるようにする | 13 指導者やボランティアの育成や支援 |
| 4 やり方や楽しみ方を教えてくれる | 14 地域のスポーツクラブやスポーツ少年団、社会人サークルなどへの支援 |
| 5 様々なスポーツや運動を体験できる場づくり | 15 区立スポーツ施設を利用しやすくする |
| 6 親子で取り組みやすくする | 16 スポーツや運動の実施場所の情報を発信する |
| 7 子どもや青少年が取り組みやすくする | 17 スポーツや運動の関心喚起を促す広報活動 |
| 8 働いている人が取り組みやすくする | 18 その他() |
| 9 子育て中の人取り組みやすくする | |
| 10 高齢者が取り組みやすくする | |

文化芸術に関する項目について

今回のアンケートでは、「文化芸術活動」を次のように定義します。

「文化芸術活動」は、「鑑賞」と「活動」に分かれます。「鑑賞」は、展示物や上演・上映される作品を観ることを指します。「活動」は、自宅や教室、サークル等での趣味の活動、展示会・公演等の開催や出展・出演、運営にボランティアとして携わることを指します。

問19 あなたは、「文化芸術活動」に関心がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 やや関心がある | 4 関心がない | |

問20 あなたがこの1年間に鑑賞した文化芸術の分野は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1 音楽(オーケストラ、吹奏楽、ポップス、ジャズ等) | |
| 2 美術(絵画、彫刻、写真、工芸、デザイン等) | |
| 3 舞台芸術(演劇、オペラ、バレエ、ミュージカル、ダンス、朗読等) | |
| 4 生活文化(いけばな、書道、茶道、食文化、編物、染色等) | |
| 5 伝統芸能(雅楽、能楽、狂言、歌舞伎、日本舞踊、落語、民謡等) | |
| 6 文学(小説、詩、戯曲等) | |
| 7 映像作品(映画、記録映画、ドキュメンタリー、アニメーション等) | |
| 8 メディア芸術(コンピュータ等の電子機器を使った芸術) | |
| 9 建築(建築物、まち並み、景観) | |
| 10 文化財(史跡、名勝等) | |
| 11 その他の分野() | |
| 12 鑑賞しなかった | |

問 21～22 は、問 20 で選択肢「1」～「11」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

問21 鑑賞した場所はどこですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------------------|----|--------------|
| 1 | 文京シビックホール | 7 | 区外のホール等 |
| 2 | 区内の区立図書館 | 8 | 区外の映画館 |
| 3 | 2以外の図書館 | 9 | オンライン・オンデマンド |
| 4 | 区内の美術館・博物館・ギャラリー等 | 10 | その他() |
| 5 | 区内のホール等(文京シビックホール以外) | | |
| 6 | 区外の美術館・博物館・ギャラリー等 | | |

問22 鑑賞したきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------|---|------------------|
| 1 | 鑑賞したい展示や公演などがあったから | 5 | 家族や友人に誘われたから |
| 2 | 近くに文化施設や映画館があったから | 6 | 割引券や招待券をもらったから |
| 3 | 時間に余裕があったから | 7 | 広告・チラシ・テレビ等を見たから |
| 4 | 外出先でたまたま開催されていたから | 8 | その他() |

問23 あなたが今後鑑賞したい文化芸術の分野は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----|---------------------------------|
| 1 | 音楽(オーケストラ、吹奏楽、ポップス、ジャズ等) |
| 2 | 美術(絵画、彫刻、写真、工芸、デザイン等) |
| 3 | 舞台芸術(演劇、オペラ、バレエ、ミュージカル、ダンス、朗読等) |
| 4 | 生活文化(いけばな、書道、茶道、食文化、編物、染色等) |
| 5 | 伝統芸能(雅楽、能楽、狂言、歌舞伎、日本舞踊、落語、民謡等) |
| 6 | 文学(小説、詩、戯曲等) |
| 7 | 映像作品(映画、記録映画、ドキュメンタリー、アニメーション等) |
| 8 | メディア芸術(コンピュータ等の電子機器を使った芸術) |
| 9 | 建築(建築物、まち並み、景観) |
| 10 | 文化財(史跡、名勝等) |
| 11 | その他の分野() |
| 12 | 鑑賞したいと思わない |

問24 あなたは、この1年間に鑑賞ではなく、自ら文化芸術の活動(音楽の演奏、美術の創作、習い事、指導、祭りや体験活動への参加など)をしたことはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 1 | 文学・音楽・美術・工芸・演劇・舞踊などの作品の創作 |
| 2 | マンガ・映画などの映像作品、CG・ゲーム・メディア芸術などの作品の創作 |
| 3 | 音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演など |
| 4 | 音楽・バレエ・ダンス・美術などの習い事の受講や発表 |
| 5 | 茶道・華道・書道などの習い事の受講や発表 |
| 6 | 郷土料理や年中行事の料理など伝統的な食文化の継承活動への参加 |
| 7 | 地域の伝統的な芸能や祭りへの参加 |
| 8 | 文化芸術活動に寄付をする |
| 9 | 文化芸術活動や支援団体等へのボランティアでの参加 |
| 10 | その他() |
| 11 | この1年間、自分自身では文化芸術活動をしていない |
| 12 | わからない |

問25 あなたは、「障害者アート」に関心がありますか。(それぞれ○はひとつ)

1 関心がある	3 あまり関心がない	5 わからない
2 やや関心がある	4 関心がない	

※障害者アートとは、障がいがある人の作品のことです。

問26 あなたは、区民が鑑賞以外の文化芸術活動(音楽演奏、美術創作、習い事、指導、祭や体験活動への参加等)に参加しやすくなるために、区が力を入れるべき取組は何だと思えますか。(○はいくつでも)

1 身近な場所で誰もが気軽に活動できる	8 一緒に活動する仲間と出会うことができる
2 活動のための時間が取れるようになる	9 年齢や障害の有無にかかわらず、参加しやすい施設整備やバリアフリー、対応サービスが導入される
3 土日祝日や夜間などにも活動が行われる	10 小さな子どもを連れて行ける対応サービスを充実させる
4 魅力ある内容で楽しく学べる活動が行われる	11 その他()
5 初心者向けの活動が提供される	12 特になし
6 参加する機会や活動の成果を発表する機会が多く提供されるようになる	
7 活動機会や関連団体の情報が入手しやすくなる	

問27 文京区は、歴史的文化遺産が数多く残されているまちであり、区内に多数の有形・無形の文化財(例：六義園、湯島天満宮表鳥居、三座の舞)があります。あなたが期待する区内文化財の活用方法は何ですか。(○はいくつでも)

1 地域愛着の醸成に向けた活用	5 地域のブランド作りへの活用
2 教育的な素材としての活用	6 地域産業の振興への活用
3 観光振興への活用	7 地域コミュニティ形成のための活用
4 人々が交流するきっかけとしての活用	8 その他()

問28 あなたは、区内の文化芸術活動に関わったことがありますか。(○はいくつでも)

1 地域の祭事など、年中行事を鑑賞したことがある	
2 地域の祭事など、年中行事に参加したことがある	
3 文京ふるさと歴史館や森鷗外記念館で展示を観たり、イベントに参加したことがある	
4 文京ふるさと歴史館などの公共施設で展示やイベントのボランティアに参加したことがある	
5 その他、区内での文化的なイベントの企画や運営に関わったことがある	
6 地域の文化財を観たことがある	
7 地域の伝統芸能や文化財の保存に関わったことがある	
8 その他()	
9 関わったことはない	

問29 あなたは、区内にある以下の施設を知っていますか。(○は各ひとつ)

文京ふるさと歴史館	1 知っている	2 知らない
文京区立森鷗外記念館	1 知っている	2 知らない

学習活動に関する項目について

今回のアンケートでは、「学習活動」を次のように定義します。

「学習活動」は、講座への参加を中心とした「学習機会への参加」を指します。また、自分の知識を他人に活かすことも学習活動の一環とします。

※文化芸術に関する講座への参加は、学習活動とします。鑑賞や創作活動等は、文化芸術活動とします。

※健康に関する講座への参加は学習活動とし、実際に身体を動かすことはスポーツ活動とします。

問30 あなたは、「学習活動」に関心がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 やや関心がある | 4 関心がない | |

問31 あなたがこの1年間に学んだ分野を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 教養(文学、自然科学、文化芸術、歴史等) | 10 まちづくりに関する活動 |
| 2 地域の伝統文化・郷土史 | 11 緑化・環境問題・リサイクル等 |
| 3 時事問題・社会問題 | 12 自然体験・野外活動・農業体験等 |
| 4 パソコン・インターネット | 13 社会科見学(工場、産業)・観光 |
| 5 医学・健康・スポーツ・美容・食育 | 14 語学 |
| 6 子育て・教育に関する活動 | 15 仕事に関する知識の取得や資格取得等 |
| 7 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁等) | 16 その他の分野() |
| 8 園芸・ガーデニング | 17 学ばなかった |
| 9 福祉に関する活動 | |

問32～33は、問31で選択肢「1」～「16」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

問32 どのような方法で学びましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|----------------------|
| 1 書籍を通じて | 6 自主団体の活動を通じて |
| 2 インターネット(eラーニングを含む)を通じて | 7 区内大学の公開講座を利用して |
| 3 テレビやラジオの講座を利用して | 8 民間の講座や教室等を利用して |
| 4 通信教育(インターネット上を除く)の講座を利用して | 9 公共の職業訓練を利用して |
| 5 区が提供する講座や教室等(アカデミア講座や図書館等)を利用して | 10 大学のリカレント教育課程を利用して |
| | 11 その他() |

※リカレント教育課程とは、生涯にわたって教育と就労を交互に行うことを勧める教育システムを指します。

問33 学んだ理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 仕事に活かすため | 6 心身の健康維持・増進のため |
| 2 就職・転職に活かすため | 7 人生を豊かにするため |
| 3 地域貢献・社会貢献のため | 8 教養を深めるため |
| 4 家庭や日常生活に活かすため | 9 その他() |
| 5 他者と親睦を深めたり、友人を得るため | |

問34 あなたが今後学びたい分野は何ですか。(○はいくつでも)

1	教養(文学、自然科学、文化芸術、歴史等)	10	まちづくりに関する活動
2	地域の伝統文化・郷土史	11	緑化・環境問題・リサイクル等
3	時事問題・社会問題	12	自然体験・野外活動・農業体験等
4	パソコン・インターネット	13	社会科見学(工場、産業)・観光
5	医学・健康・スポーツ・美容・食育	14	語学
6	子育て・教育に関する活動	15	仕事に関する知識の取得や資格取得等
7	家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁等)	16	その他の分野()
8	園芸・ガーデニング	17	学びたいと思わない
9	福祉に関する活動		

問35 あなたは、これまでに学んだ内容を身近な人に話したり、自分の仕事や日常生活、他人や地域のために活かしたことはありますか。(○はいくつでも)

1	家族や友人に話した	7	PTA 活動・町会・自治会などの地域活動にボランティアとして活かした
2	職場の同僚や地域の知人に話した	8	区外の地域活動に活かした
3	自分の仕事や就職活動等に活かした	9	その他()
4	自分の家庭や日常生活に活かした	10	他人や地域のために活かしたいが、機会がない
5	自分の知人・友人のために活かした	11	活かしたいと思わない
6	学習講座の企画・運営・手伝いをした		

問36 あなたは、文京区において区民の学習活動を促進し、その学習内容を地域や他者のために活かすために、区がより力を入れるべき取組は何だと思いませんか。(○はいくつでも)

1	初めてでも参加しやすい環境を提供する	9	学習活動に関わる連団体への支援を充実させる
2	知り合いがいなくても気軽に参加できる場を提供する	10	学習活動の成果を発表する機会を設ける
3	多様な人が参加しやすい工夫をする	11	学習した内容を地域に還元できる場(ボランティア、イベント参加等)を設ける
4	魅力的な学習内容を提供する	12	一緒に活動する仲間と出会う機会を増やす
5	区立施設を学習活動に利用しやすくする	13	地域活動が組み込まれた講座を提供する
6	学習活動の楽しさや魅力を伝える情報発信を充実させる	14	学習活動に関わる団体や様々な学習活動の機会とのマッチングを促進する
7	学習活動の場所や関連団体の情報を発信する	15	その他()
8	学習活動に関する専門家による指導や助言の機会を提供する		

観光に関する項目について

今回のアンケートでは、「観光」を次のように定義します。

「観光」は、文京区の観光資源を活用した取組等により、文化及び産業活動が活発になり、賑わいある豊かなまちづくりにつながるものを指します。

問37 あなたは、「観光」に関心がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 やや関心がある | 4 関心がない | |

問38 あなたは、文京区を訪れた観光客(国内外問わず)に対して、区のまちを紹介したいと思いますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 紹介したい | 3 どちらかといえば紹介したくない |
| 2 どちらかといえば紹介したい | 4 紹介したくない |

問39 あなたは、区内への観光客が増えると、どのような良いことがあると思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 文京区の知名度向上 | 5 観光ボランティア等の活躍 |
| 2 文京区に誇りを持つ区民が増える | 6 その他() |
| 3 まちが賑やかになること | 7 特にない |
| 4 飲食業や宿泊業等の活性化 | |

問40 あなたは、区内への観光客が増えると、どのような不安があると思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1 渋滞や混雑等交通環境の悪化 | 5 落ち着いた住環境の悪化 |
| 2 騒音やごみの増加 | 6 その他() |
| 3 観光資源(自然、景観、建物等)が傷つけられる | 7 特にない |
| 4 治安の悪化 | |

問41 あなたは、観光を振興するにあたり、区がより力を入れるべき取組は何だと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 文京区の観光資源の新たな魅力の発見・活用 |
| 2 区内の移動手段の充実や観光案内板等、まちを歩いて楽しめる環境づくり |
| 3 歴史的建造物や美しいまち並み等の保全・活用・創造 |
| 4 観光モデルコースの作成 |
| 5 観光ガイドツアー(まちあるき)の実施 |
| 6 観光パンフレット・ホームページ・SNS 等を活用した情報発信 |
| 7 外国人観光客の誘致につながる取組(多言語対応等) |
| 8 文京区ブランドや文京区を代表するおみやげ品の開発 |
| 9 観光に関するボランティア等の人材育成 |
| 10 観光推進組織(観光協会等)の強化 |
| 11 観光客のニーズや行動を分析し、新たな観光体験やサービス創出に繋げる取組 |
| 12 その他() |
| 13 特にない |

問42 区では、観光案内や区の魅力を国内外の人に伝える区民ボランティアが活動しています。あなたは、このような活動をしてみたいですか。(○はひとつ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 したいと思う | 3 どちらともいえない |
| 2 したいと思わない | 4 すでにしている |

問43 あなたは、以下の文京区の観光資源のうち、観光振興に活用するとよいと思う具体的な資源は何ですか。それぞれの観光資源にあてはまると思う名称の番号に○をつけてください。(それぞれ○はいくつでも)

[illegible]

国内・国際交流に関する項目について

今回のアンケートでは、「国内交流」及び「国際交流」を次のように定義します。

「国内交流」は、文京区以外の自治体の住民・団体と文化交流、スポーツ交流、農業体験等の活動を行うことを指します。「国際交流」は、区や団体が行うイベントや事業等を通じて外国人（訪日・在住問わず）と交流することを指します。

問44 あなたは、「国内交流」及び「国際交流」に関心がありますか。（○はひとつ）

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 やや関心がある | 4 関心がない | |

問45 区は、災害時の相互応援や地域の文化交流を目的に、国内15の自治体と協定等を締結しています。以下のうち、区が協定等を締結していることを知っている自治体に○をつけてください。

- | | | |
|----------|------------|-------------|
| 1 岩手県盛岡市 | 7 山梨県甲州市 | 13 熊本県玉名市 |
| 2 茨城県水戸市 | 8 島根県津和野町 | 14 熊本県上天草市 |
| 3 茨城県石岡市 | 9 広島県福山市 | 15 沖縄県うるま市 |
| 4 東京都新宿区 | 10 福岡県北九州市 | 16 いずれも知らない |
| 5 新潟県魚沼市 | 11 熊本県※ | |
| 6 石川県金沢市 | 12 熊本県熊本市 | |

※区と県が包括連携に関する覚書を締結しています。

問46 あなたは、区が実施するどんな国内交流事業に参加したことがありますか。（○はいくつでも）

- | | |
|--|---|
| 1 物産展（文京博覧会、都市交流フェスタ等） | |
| 2 国内交流都市訪問バスツアー | |
| 3 国内文化交流イベント（啄木学級、盛岡さんさ踊り体験、都市交流フェスタ等） | |
| 4 その他（ | ） |
| 5 参加したことがない | |

問47 あなたは、区が実施するどんな国内交流事業に参加したいと思いますか。（○はいくつでも）

- | | |
|--|---|
| 1 物産展（文京博覧会、都市交流フェスタ等） | |
| 2 国内交流都市訪問バスツアー | |
| 3 国内文化交流イベント（啄木学級、盛岡さんさ踊り体験、都市交流フェスタ等） | |
| 4 その他（ | ） |
| 5 参加したいと思わない | |

問48 あなたは、国内交流の推進に向けて、区がより力を入れるべき取組は何だと思いますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1 物産展の開催 | 5 歴史や文化をゆかりとした文化事業（講演会等）の開催 |
| 2 観光イベントでの交流自治体のPRブース等の出展 | 6 大規模災害発生時の協力体制の構築 |
| 3 魅力的なバスツアーの開催 | 7 その他（ |
| 4 協定等締結自治体を増やす | ） |

問49 区は、世界平和と相互理解並びに両国の友好関係の促進に寄与することを目的に、以下の海外都市と姉妹都市・友好都市等を提携しています。それぞれの都市と区が提携していることを知っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は各ひとつ)

カイザースラウテルン市(ドイツ)	1	知っている	2	知らない
イスタンブール市ベイオウル区(トルコ)	1	知っている	2	知らない
北京市通州区(中国)	1	知っている	2	知らない
ソウル特別市松坡区(韓国)	1	知っている	2	知らない
パリ市5区(フランス)	1	知っている	2	知らない

問50 あなたは、区が実施するどんな国際交流事業に参加したことがありますか。(○はいくつでも)

1	物産展(都市交流フェスタ等)	
2	海外都市等の文化を紹介する講座	
3	外国人と交流するイベント(都市交流フェスタ、留学生との交流会、英語観光ツアー等)	
4	外国人との交流イベント等のボランティアとして参加	
5	その他(	)
6	参加したことはない	

問51 あなたは、区が実施するどんな国際交流事業に参加したいと思いますか。(○はいくつでも)

1	物産展(都市交流フェスタ等)	
2	海外都市等の文化を紹介する講座	
3	外国人と交流するイベント(都市交流フェスタ、留学生との交流会、英語観光ツアー等)	
4	外国人との交流イベント等のボランティアとして参加	
5	その他(	)
6	参加したいと思わない	

問52 あなたは、外国人(訪日・在住問わず)との交流の推進に向けて、区がより力を入れるべき取組は何だと思いますか。(○はいくつでも)

1	区発信の情報を、外国人にわかりやすく提供する	
2	地域で行われるイベントでの事業に外国人が参加しやすい環境を作る(通訳をつける等)	
3	外国人住民と日本人の交流会等を行う	
4	国際文化交流事業等を行う	
5	諸外国の文化や生活情報を区民へ紹介する	
6	日本の伝統的な文化や芸能を紹介する	
7	NPOやボランティア団体等へ助成を行う	
8	外国人住民に対する相談体制等を充実させる	
9	外国人への偏見・差別をなくすための取組を行う	
10	その他(	)

横断的施策に関する項目について

問53 あなたは、スポーツ、文化芸術、学習活動、観光、国内・国際交流に関する区の取組についての情報をどのように入手していますか。(それぞれ〇はいくつでも)

	ス ポ ー ツ	文 化 芸 術	学 習 活 動	観 光	交 流 国 内 ・ 国 際
ア 区報ぶんきょう	1	1	1	1	1
イ 文京アカデミーの情報紙「スクエア」	2	2	2	2	2
ウ ウェブサイト(区ホームページ等)	3	3	3	3	3
エ SNS(Facebook、X(旧 Twitter)、Instagram、LINE 等)	4	4	4	4	4
オ テレビ・ラジオ	5	5	5	5	5
カ 新聞・雑誌	6	6	6	6	6
キ 公共施設でのチラシ・ポスター	7	7	7	7	7
ク 街頭・駅頭でのチラシ・ポスター	8	8	8	8	8
ケ 関連団体の活動情報誌	9	9	9	9	9
コ 知人・友人等からの口コミ	10	10	10	10	10
サ 町会・自治会の回覧板や掲示板	11	11	11	11	11
シ 特に入手していない	12	12	12	12	12

問54 区は、スポーツ、文化芸術、学習活動、観光、国内・国際交流の各分野について、以下の目標を掲げて施策を展開しています。これらの目標について、重要度と満足度を教えてください。(それぞれ○はひとつ)

		重要度				満足度			
		重要である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	満足である	どちらかといえば満足である	どちらかといえば満足ではない	満足ではない
スポーツ	だれもがスポーツを身近に感じる機会を増やすこと	4	3	2	1	4	3	2	1
	いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
	スポーツの力を活用した地域をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
文化芸術	だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
	だれもが文化芸術活動を楽しむ機会を創出すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	文化芸術を支える人材の育成支援を充実すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	地域の資源を活かしたまちづくりを推進すること	4	3	2	1	4	3	2	1
学習活動	だれもが、いつでも、どこでも学べる環境をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
	学び続けるための活動を支援すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	学びの循環による地域のつながりをつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
観光	区内まるごと周遊を促進すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報や魅力を収集・発信・共有すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	つながりから生まれる観光を推進すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	何度でも訪れたいくなるおもてなしの環境を整備すること	4	3	2	1	4	3	2	1
国内・国際交流	国内交流自治体との交流促進と相互発展すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	国際理解を育み定着に向けた機会をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
	外国人が活躍できる環境をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1

(ご協力、ありがとうございました。)

問1 あなたの学年をお答えください。(○はひとつ)

1 小学4年生	4 中学1年生
2 小学5年生	5 中学2年生
3 小学6年生	6 中学3年生

問2 あなたは、文京区のことを好きですか。(○はひとつ)

1 好き	3 どちらかといえば好きではない
2 どちらかといえば好き	4 好きではない

問3 あなたが、この1年間に^{けいけん}経験したことを教えてください。(○はいくつでも)

1 科学や実験に関する体験
2 パソコンを使ったプログラミング体験
3 ものづくりや工作に関する体験
4 料理やおかし作りに関する体験
5 ^{ちいき} 地域のまつりやイベントへの参加
6 ボランティア活動や ^{ちいき} 地域をきれいにする活動
7 ^{しよくぎょう} 職業体験
8 農業や自然に関する体験
9 スポーツや運動に関する体験
10 文化芸術 ^{げいじゆつ} に関する体験
11 旅行や遠足 ^{えんそく} 、校外学習
12 その他()
13 特にない

問4 あなたは、スポーツに関心がありますか。(○はひとつ)

1 関心がある	3 あまり関心がない	5 わからない
2 やや関心がある	4 関心がない	

※「スポーツ」とは、ルールの中で勝敗や記録を競うスポーツだけでなく、ウォーキングや散歩、健康づくりを目的としたトレーニングやフィットネス、楽しみとして体を動かす遊びやレクリエーションなどの運動^{ふく}も含まれます。身体を動かす習い事や部活動、クラブ活動^{ふく}は含まれますが、学校体育の授業^{じゆぎやう}は除きます。

問5 あなたは、学校の授業以外で、この1年間に行ったスポーツ(部活動、クラブ活動含む)は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- 1 ウォーキング・散歩
- 2 体操(ラジオ体操)・エアロビクス・ストレッチ・腕立てふせやスクワットなどのトレーニング・フィットネス
- 3 ダンス(ヒップホップ、バレエ、フラダンスなど)
- 4 ジョギング・ランニング・マラソン・陸上競技
- 5 水泳(水中歩行、水中運動、アクアビクスなど)
- 6 スキー・スノーボード・スケート・ローラースケート
- 7 ゴルフ
- 8 硬式テニス・ソフトテニス
- 9 屋内の球技(バスケットボール、バレーボール、バトミントン、卓球など)
- 10 屋外の球技(野球、ソフトボール、サッカー、フットサルなど)
- 11 武道(柔道、剣道、空手など)
- 12 総合運動・スポーツ
- 13 ゲーム機などを使った運動
- 14 その他()
- 15 スポーツは行っていない

問6は、問5で選択肢「1」～「14」のいずれかを選んだ人が答えてください。

問6 あなたが、スポーツをする回数はどの程度ですか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 週3日以上(年 151 日以上) | 5 3ヶ月に1～2日(年4～11 日) |
| 2 週に2日(年 101～150 日) | 6 年に1～3日 |
| 3 週に1日(年 51～100 日) | 7 わからない |
| 4 月に1～3日(年 12～50 日) | |

問7 あなたは、パラスポーツ(※1)、障害者スポーツ(※2)、インクルーシブスポーツ(※3)に関心がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 やや関心がある | 4 関心がない | |

※1 パラスポーツとは、障害のある人が行うスポーツ全般

※2 障害者スポーツとは、障害の種類や程度に応じてルール等を工夫しているスポーツ、障害のある人のために考えられたスポーツ

※3 インクルーシブスポーツとは、障害の有無や年齢、性別などに関わらず、ともに楽しめるスポーツ

問8 あなたは、「文化芸術活動」に関心がありますか。(それぞれ○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 やや関心がある | 4 関心がない | |

※「文化芸術活動」は、「見て楽しむこと」と「自分でやって楽しむこと」に分かれます。

「見て楽しむこと」は、美術館で絵を見たり、コンサートで音楽を聴いたり、映画館で映画を見たりすることです。実際にその場所に行って、作品やパフォーマンスを見ることをさします。

「自分でやって楽しむこと」は、お家で絵を描いたり、楽器を演奏したり、歌を歌ったりすること、絵の教室や音楽のサークルで習い事をしたり、自分で作った作品を展示会に出したり、舞台上で歌ったり踊ったりすること、展覧会やコンサートを企画したり、お手伝いなどのボランティアをすることをさします。

問9 あなたがこの1年間に見て楽しんだことは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 音楽(コンサート、合奏^{がっそう}、歌、流行りの曲、ジャズなど)
- 2 絵やものづくり(絵、彫刻^{ちようこく}、写真、きれいな工芸品、デザインなど)
- 3 劇やダンス、ミュージカル(お芝居^{しばい}、バレエ、ミュージカル、ダンスなど)
- 4 日本の昔からの文化体験(お花をいける、字を書く、編み物^{あみもの}、染物^{そめもの}、茶道など)
- 5 日本の伝統芸能(歌舞伎^{でんとうげいのう}、能^{かぶき}、落語^{のう}、日本舞踊^{ぶよう}、民謡^{みんよう}など)
- 6 本や物語(小説、詩、物語など)
- 7 映画やアニメ(映画、アニメ、ドキュメンタリーなど)
- 8 コンピュータを使った芸術^{げいじゆつ}(ゲーム、デジタルアートなど)
- 9 建物やまち(カッコいい建物、きれいな街並み^{まちな}、景色など)
- 10 歴史^{れきし}のある建物や場所(お城、お寺、昔の家など)
- 11 その他の分野()
- 12 見なかった

問10 あなたは「障害者アート^{しょうがい}」に関心がありますか。(それぞれ○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1 関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 やや関心がある | 4 関心がない | |

※障害者アートとは、障害^{しょうがい}がある人の作品のことです。

問11 あなたは、文京区に遊びに来てくれた人に、区の楽しいところや、おすすめの場所を紹介^{しょうかい}してあげたいですか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 1 紹介 ^{しょうかい} したい | 3 どちらかといえば紹介 ^{しょうかい} したくない |
| 2 どちらかといえば紹介 ^{しょうかい} したい | 4 紹介 ^{しょうかい} したくない |

問11 は、問10で選択肢「1」「2」のいずれかを選んだ人が答えてください。

問12 あなたが、文京区に遊びに来てくれた人に、紹介^{しょうかい}したいところを教えてください。(○はいくつでも)

- 1 庭園(小石川後樂園、六義園など)
- 2 文京区ゆかりの人物(森鷗外、夏目漱石、樋口一葉、石川啄木など)
- 3 地域のまつり(つつじまつり、あじさいまつり、菊まつり、梅まつり、さくらまつりなど)
- 4 神社・お寺(根津神社、白山神社、湯島天満宮、護国寺、傳通院など)
- 5 きれいな景色や街並み(文京シビックセンター展望ラウンジ、播磨坂さくら並木など)
- 6 アミューズメント施設(東京ドームなど)
- 7 その他()
- 8 特にない

問13 あなたは、日本国内の様々な地域^{ちいき}について、どんなことに興味がありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1 | ご当地グルメ(食べ物)やおみやげなどを楽しむこと |
| 2 | 自然や風景(森林・海・星空など)に触れる体験 |
| 3 | 伝統的なおまつりや行事などに触れる体験 |
| 4 | 伝統的な建物や文化(お寺・城・街なみなど)に触れる体験 |
| 5 | アウトドアやスポーツ体験(スキー・カヌー・登山など) |
| 6 | ほかの地域 ^{ちいき} の子どもたちとの交流(一緒に話す・遊ぶなど) |
| 7 | 生活や仕事に関する体験(農業・漁業・林業など) |
| 8 | その他() |
| 9 | 特に興味はない |

問14 あなたは、外国の子どもたちと話したり遊んだりする機会を、もっと増^ふやしたいと思いますか。(〇はひとつ)

- | | | | |
|---|--------------|---|----------------|
| 1 | そう思う | 3 | どちらかといえばそう思わない |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 4 | そう思わない |

問15 あなたは、外国の子どもたちと話したり遊んだりする機会として、どんな方法があるといいと思いますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1 | 文京区内で、外国や日本の文化を紹介 ^{しょうかい} ・体験しあう機会(世界の食べ物、音楽、おまつりなど) |
| 2 | 外国を訪問する機会(区が行う区民ツアーなど) |
| 3 | 外国で生活しながら活動する機会(ホームステイや留学など) |
| 4 | オンラインで外国の学校の子供たちと交流する機会 |
| 5 | メールや SNS などをつかって外国の子どもたちとつながる機会 |
| 6 | その他() |
| 7 | 特にない |

(ご協力、ありがとうございました。)

問1 あなたの性別をお教えてください。(ひとつ)

1 男性	2 女性	3 その他の性自認
------	------	-----------

問2 あなたの職業をお教えてください。

1 高校生	2 大学生
-------	-------

問3は、問2で選択肢「1」を選んだ方にお伺いします。

問3 あなたの学年をお教えてください。

1 高校1年生	2 高校2年生	3 高校3年生
---------	---------	---------

問4は、問2で選択肢「2」を選んだ方にお伺いします。

問4 あなたが所属している大学の学部・専攻分野をお教えてください。

学部		専攻分野	
----	--	------	--

問5 あなたが文京区と関わる(通学、居住、活動等)ようになったのは、いつからですか。(ひとつ)

1 入学よりも前から	2 入学を機に
------------	---------

問6 あなたが文京区の特徴だと感じるものをお選びください。(あてはまるものをすべて)

- 1 歴史や文化を感じられる場所が多い
- 2 自然や緑豊かな場所が多い
- 3 落ち着いた雰囲気ですぐ暮らしやすい
- 4 魅力的なお店や飲食店がある
- 5 教育・学術機関が充実している
- 6 文学館・博物館等の施設が充実している
- 7 スポーツ関連施設が整備されている
- 8 交通の利便性が高い
- 9 地域の人々の温かさやコミュニティの魅力を感じる
- 10 地域のイベントやお祭りが盛んである
- 11 その他()

問7 あなたが「文京区ならではの」と感じる魅力や、「こんなものがあるんだ!」と気づいたことがあれば、具体的にどのようなことか、自由にお答えください。(自由回答)

問8 あなたは、以下に挙げる文京区の5分野(スポーツ、文化芸術、学習活動、観光、国内・国際交流)における事業を知っていますか。また、それぞれの事業について参加したいと思いますか。(それぞれひとつ)

		認知・参加経験			参加意向			
		知っていて、参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らない	参加してみたい	どちらともいえない	参加したいと思わない	わからない
スポーツ	スポーツボランティア事業(登録したボランティアが区や地域の団体・企業が行うスポーツイベント各種教室等の運営をサポートしています。)	1	2	3	1	2	3	4
文化芸術	秋の文化祭(華道展、書道展、絵画展、茶会を実施しています。)	1	2	3	1	2	3	4
学習活動	社会教育関係団体の活動(文京区内の生涯学習活動を促進するため、様々な分野のサークルや団体が活動しています。)	1	2	3	1	2	3	4
観光	文京花の五大まつり(つつじ・あじさい・菊・梅・さくら)、文京朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつり	1	2	3	1	2	3	4
国内・国際交流	都市交流フェスタ(文京区と交流のある日本の都市、海外の都市の文化体験や特産品を紹介するお祭りです。)	1	2	3	1	2	3	4

問9 文京区では、「区内まるごとキャンパスに」という考え方を踏まえて、学習活動、スポーツ、文化芸術、観光、国内・国際交流の5分野において様々な事業を展開しています。今後、学生をはじめとした若い世代により参加してもらうために、どのような工夫が必要だと思いますか。(あてはまるものをすべて)

1 オンラインでの情報発信を強化したり、SNS やウェブサイト等、多様な申込方法を導入する 2 学生自身が関わりながら情報発信したり、学生が企画・運営した事業を実施する 3 短時間・短期間で参加できる事業を充実させる 4 交通アクセスが良い場所で開催する 5 有名人や専門家、インフルエンサーとの連携した事業を実施する 6 SNS 映えするイベントや体験事業を実施する 7 授業の一環として参加できる 8 インターンシッププログラムと連携させる 9 その他()

問10 文京区の地域活動や区の事業において、学生をはじめとした若い世代が「これなら参加してみたい」と思えるような、活動の形態や情報提供の方法について、あなたのアイデアを自由にご記入ください。（自由回答）

（ご協力、ありがとうございました。）

問1 あなたが今回利用した施設や場所はどこですか。

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1 シビックホール | 6 シビックセンター |
| 2 ふるさと歴史館 | 7 地域活動センター |
| 3 森鷗外記念館 | 8 文京スポーツセンター、教育の森公園 |
| 4 アカデミー文京 | 9 その他() |
| 5 地域アカデミー | |

問2は、問1で2、3以外を選んだ方にお伺いします。

問2 あなたが今回参加した事業は何ですか。

--

問3 あなたの性別をお答えください。(○はひとつ)

- | | | |
|------|------|-----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他の性自認 |
|------|------|-----------|

問4 あなたの年齢をお答えください。(令和7年9月1日現在、○はひとつ)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 4 40～49歳 | 7 70～79歳 |
| 2 20～29歳 | 5 50～59歳 | 8 80歳以上 |
| 3 30～39歳 | 6 60～69歳 | |

問5 あなたは、参加した事業(利用した施設)の内容に満足しましたか。(○はひとつ)

- | | | | |
|---------|-----------------|------------------|----------|
| 1 満足である | 2 どちらかといえば満足である | 3 どちらかといえば満足ではない | 4 満足ではない |
|---------|-----------------|------------------|----------|

問6 あなたは、参加した事業(利用した施設)の情報をどのように知りましたか。(それぞれ○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 区報ぶんきょう |
| 2 文京アカデミーの情報紙「スクエア」 |
| 3 ウェブサイト(区ホームページ等) |
| 4 SNS(Facebook、X(旧 Twitter)、Instagram、LINE 等) |
| 5 テレビ・ラジオ |
| 6 新聞・雑誌 |
| 7 公共施設でのチラシ・ポスター |
| 8 街頭・駅頭でのチラシ・ポスター |
| 9 関連団体の活動情報誌 |
| 10 知人・友人等からの口コミ |
| 11 区設掲示板 |
| 12 町会・自治会の回覧板や掲示板 |
| 13 その他() |

(裏面に続きます。)

問7 区は、スポーツ、文化芸術、学習活動、観光、国内・国際交流の各分野について、以下の目標を掲げて施策を展開しています。これらの目標について、重要度と満足度を教えてください。(それぞれ〇はひとつ)

		重要度				満足度			
		重要である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	満足である	どちらかといえば満足である	どちらかといえば満足ではない	満足ではない
スポーツ	だれもがスポーツを身近に感じる機会を増やすこと	4	3	2	1	4	3	2	1
	いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
	スポーツの力を活用した地域をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
文化芸術	だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
	だれもが文化芸術活動を楽しむ機会を創出すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	文化芸術を支える人材の育成支援を充実すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	地域の資源を活かしたまちづくりを推進すること	4	3	2	1	4	3	2	1
学習活動	だれもが、いつでも、どこでも学べる環境をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
	学び続けるための活動を支援すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	学びの循環による地域のつながりをつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
観光	区内まると周遊を促進すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報や魅力を収集・発信・共有すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	つながりから生まれる観光を推進すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	何度でも訪れたくなるおもてなしの環境を整備すること	4	3	2	1	4	3	2	1
国内・国際交流	国内交流自治体との交流促進と相互発展すること	4	3	2	1	4	3	2	1
	国際理解を育み定着に向けた機会をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1
	外国人が活躍できる環境をつくること	4	3	2	1	4	3	2	1

(ご協力、ありがとうございました。)

令和7年8月20日
アカデミー推進課

アカデミー推進計画の点検・評価について

1 概要

令和4年3月に改定した「文京区アカデミー推進計画」について、計画期間において前年度に実施した事業の実施状況の点検及び評価を行う。令和7年度は、令和6年度の点検・評価を行う。

今年度は、現計画の中間年度評価となるため、事業実績のほか、実態調査の速報値を参考に、計画の進捗状況等を含めて行うことから、実施時期を例年とずらして行う。

2 協議会の構成

19人の委員で構成する。構成員は「参考資料1のとおり」

3 今後のスケジュール

8月26日	第2回アカデミー推進協議会
9～11月	実態調査
11月	アカデミー推進協議会分科会
	5分野ごとに点検・評価（各1回）
令和8年1月	第3回アカデミー推進協議会
1月	第3回アカデミー推進本部
2月	議会報告「アカデミー推進計画の点検・評価について」

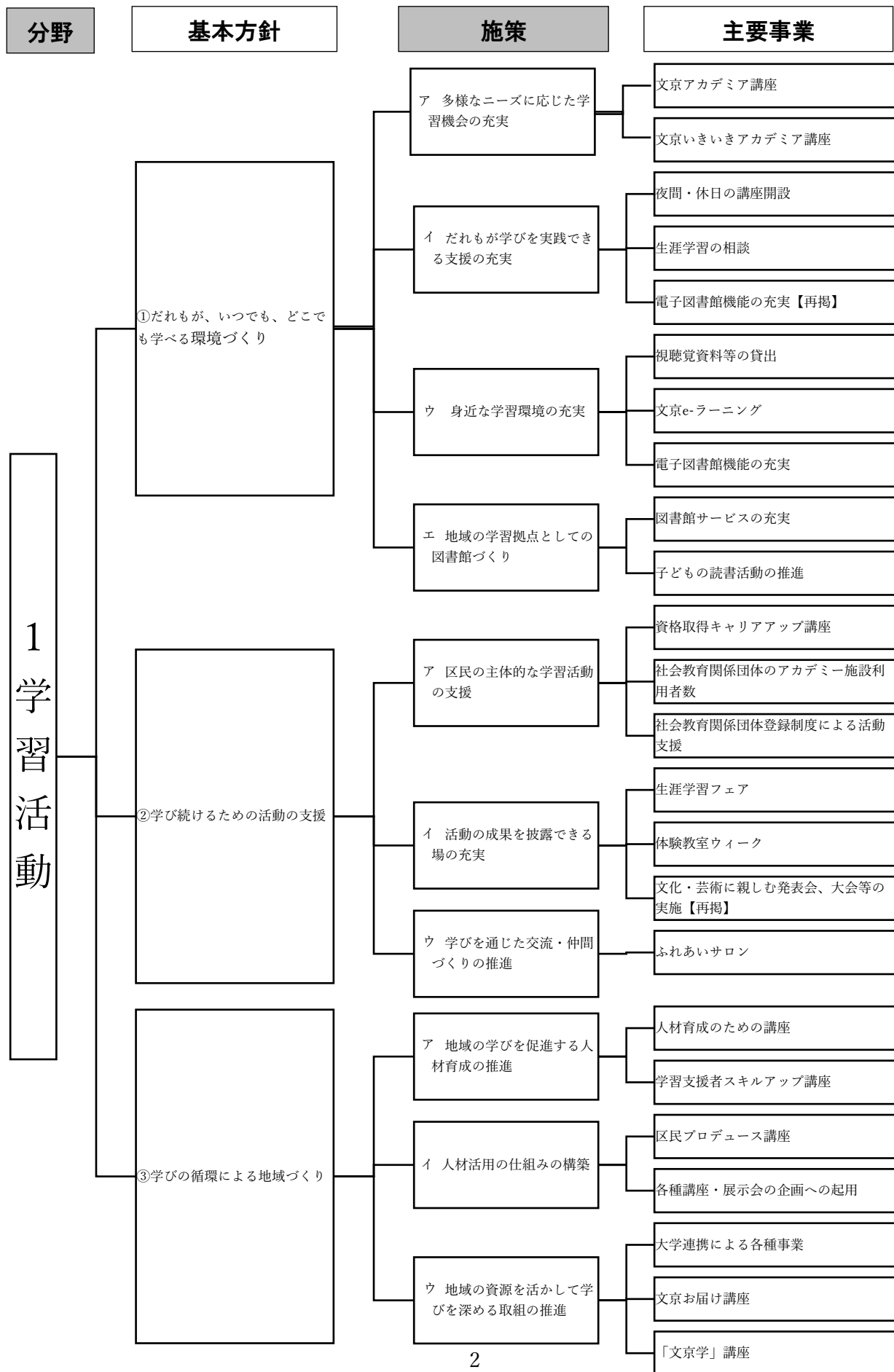
**令和6年度
文京区アカデミー推進計画の
点検・評価
(案)**

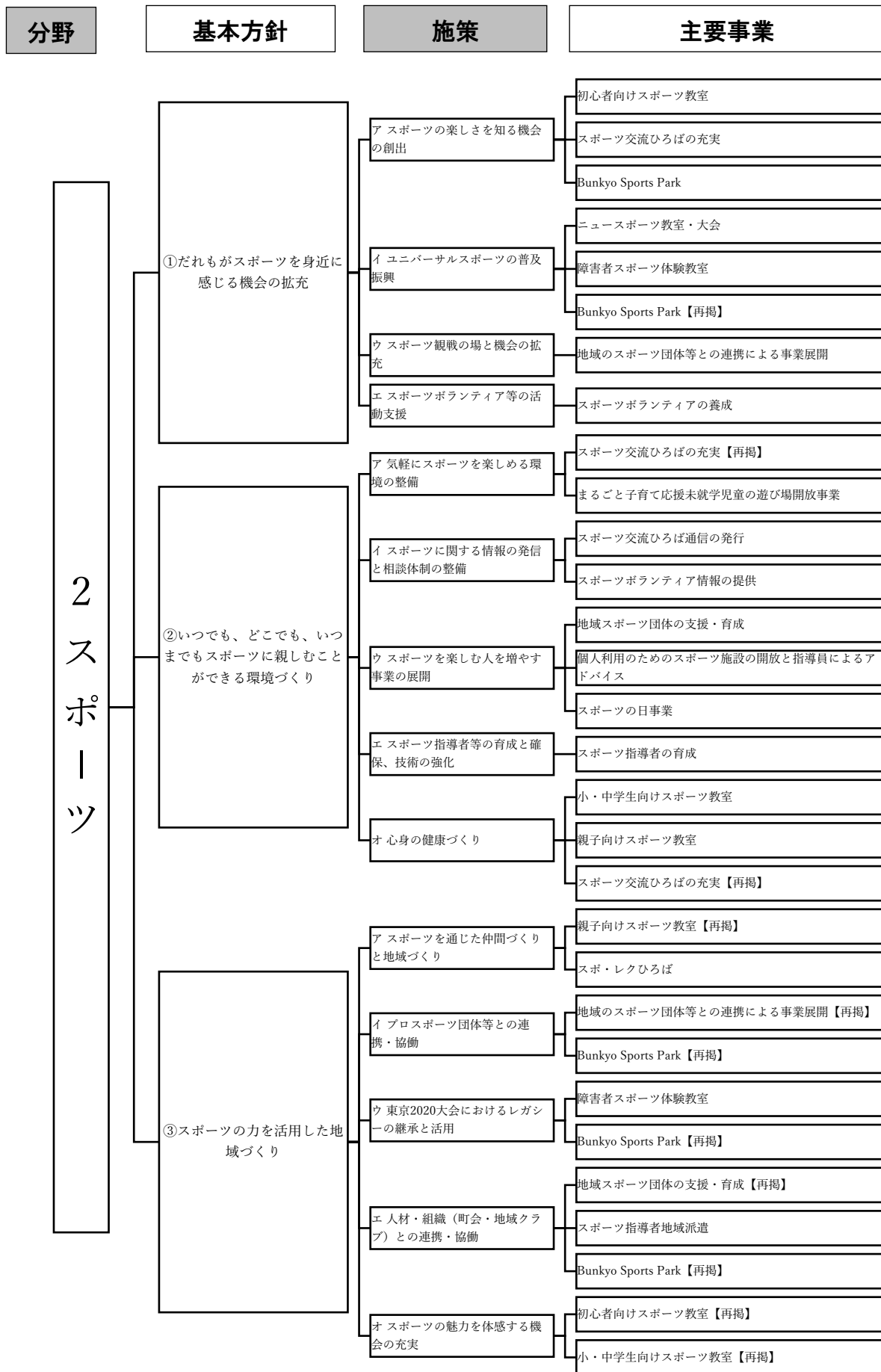
令和 年 月

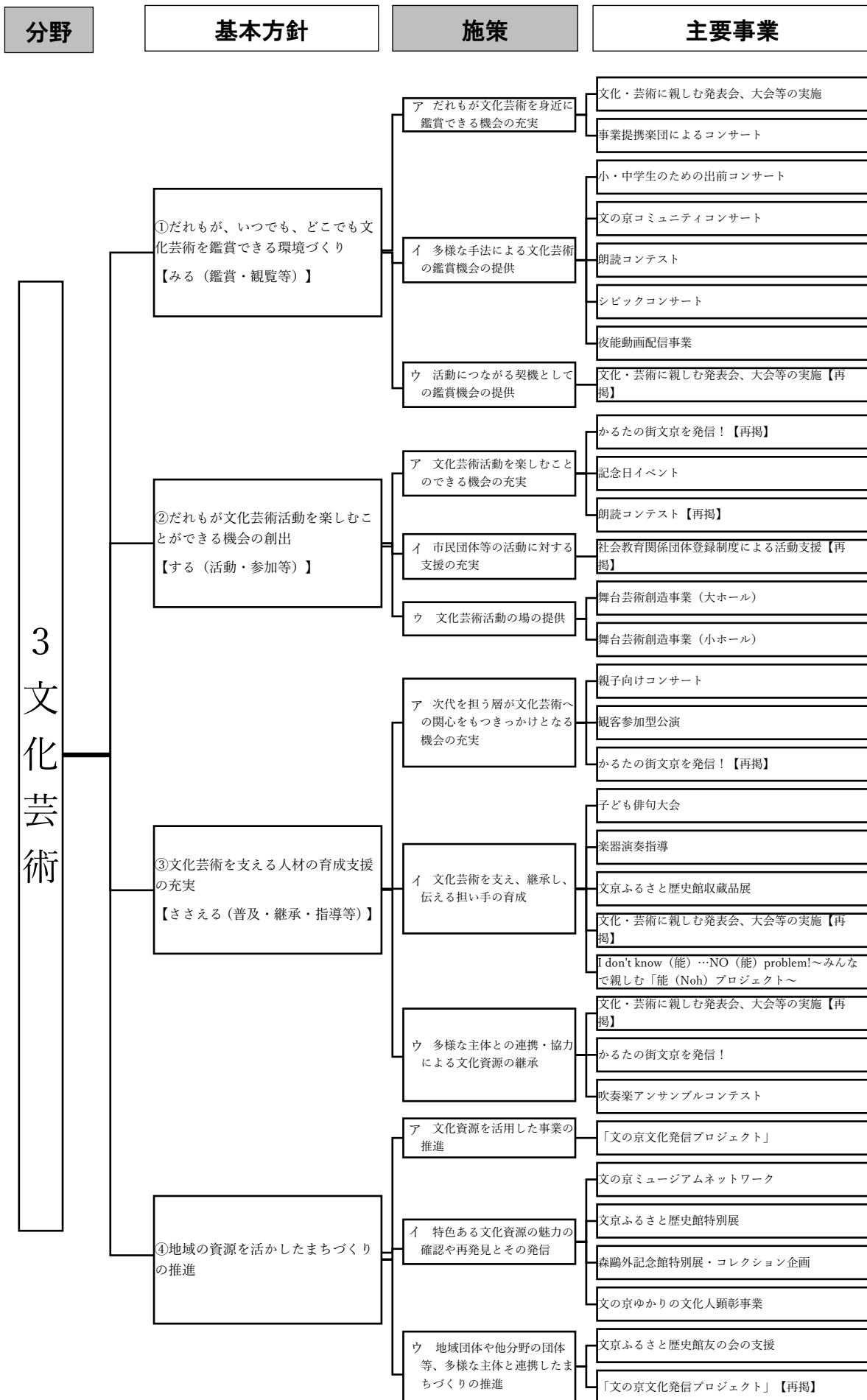
目 次

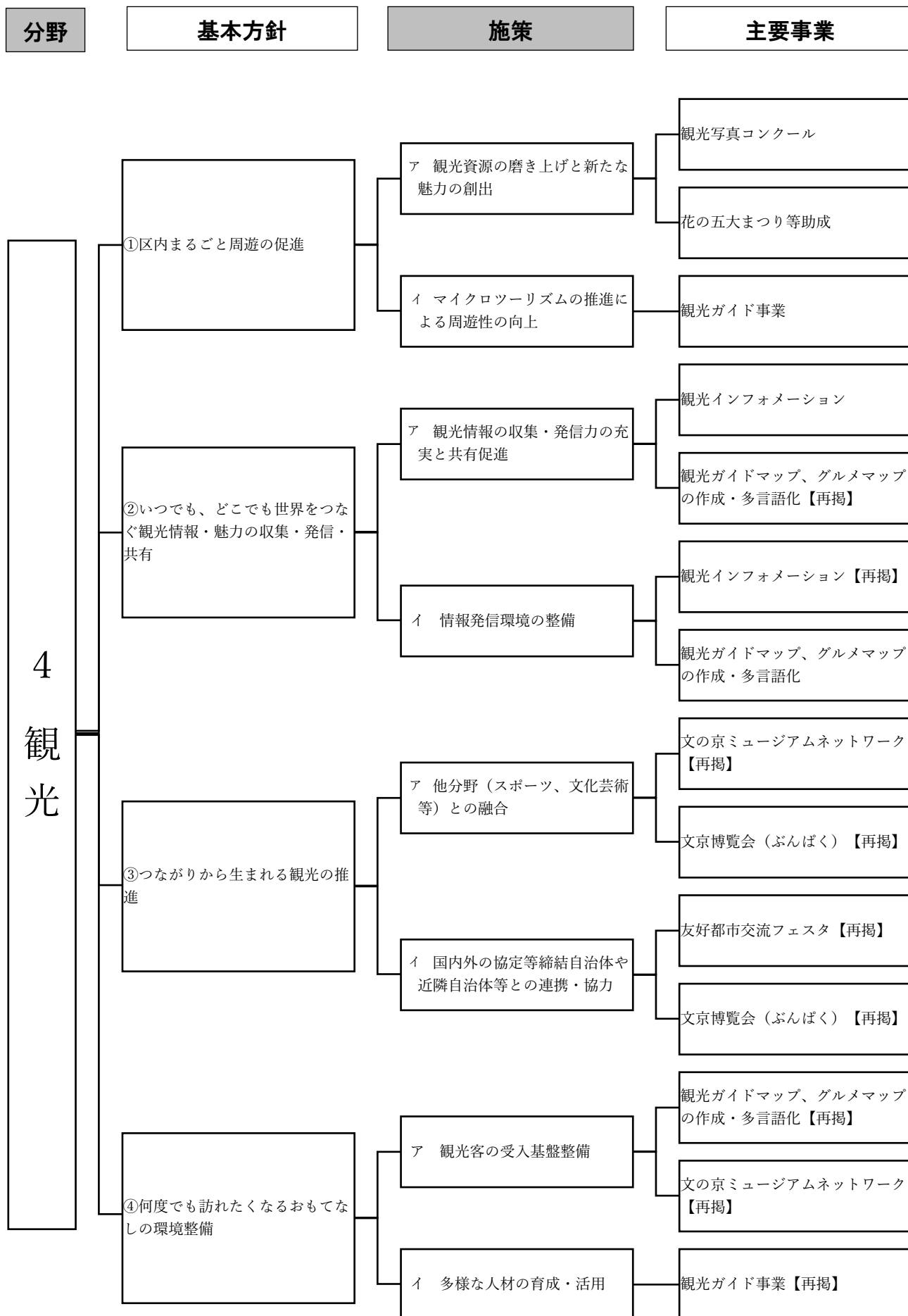
第1章 計画の体系.....	2
第2章 事業の点検・評価の考え方.....	7
1. 概要.....	7
2. 体制と手法.....	8
3. 新型コロナウイルス感染症の影響について.....	10
第3章 学習活動分野の点検・評価.....	11
1. 学習活動分野の評価.....	11
2. 主要事業一覧.....	12
3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況.....	13
4. 主要事業の成果に対する評価.....	16
第4章 スポーツ分野の点検・評価.....	36
1. スポーツ分野の評価.....	36
2. 主要事業一覧.....	37
3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況.....	39
4. 主要事業の成果に対する評価.....	42
第5章 文化芸術分野の点検・評価.....	60
1. 文化芸術分野の評価.....	60
2. 主要事業一覧.....	61
3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況.....	63
4. 主要事業の成果に対する評価.....	67
第6章 観光分野の点検・評価.....	99
1. 観光分野の評価.....	99
2. 主要事業一覧.....	100
3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況.....	101
4. 主要事業の成果に対する評価.....	105
第7章 国内・国際交流分野の点検・評価.....	117
1. 国内・国際交流分野の評価.....	117
2. 主要事業一覧.....	118
3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況.....	119
4. 主要事業の成果に対する評価.....	122
第8章 事業実施状況調査の調査結果(別冊).....	

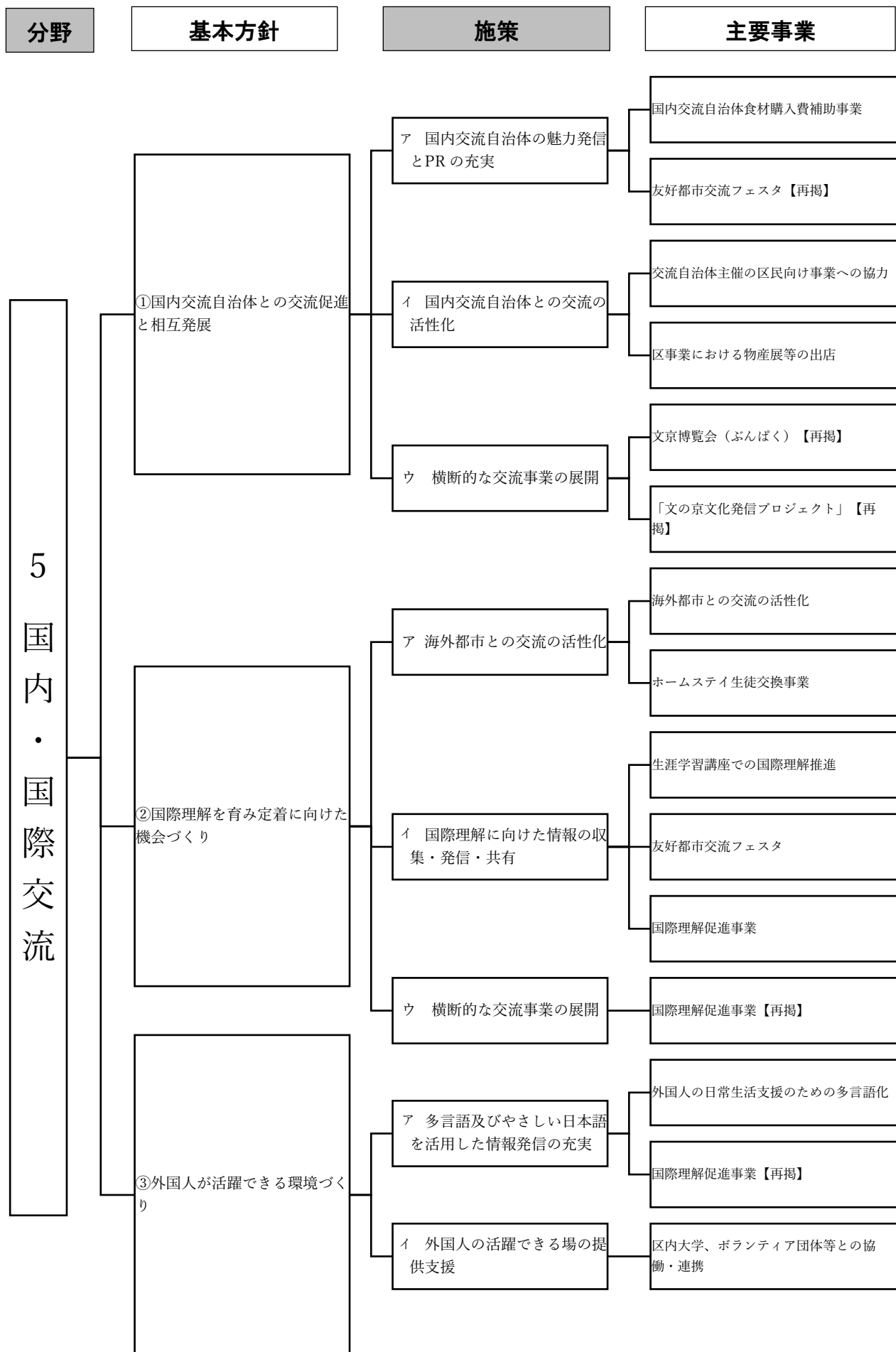
第1章 計画の体系











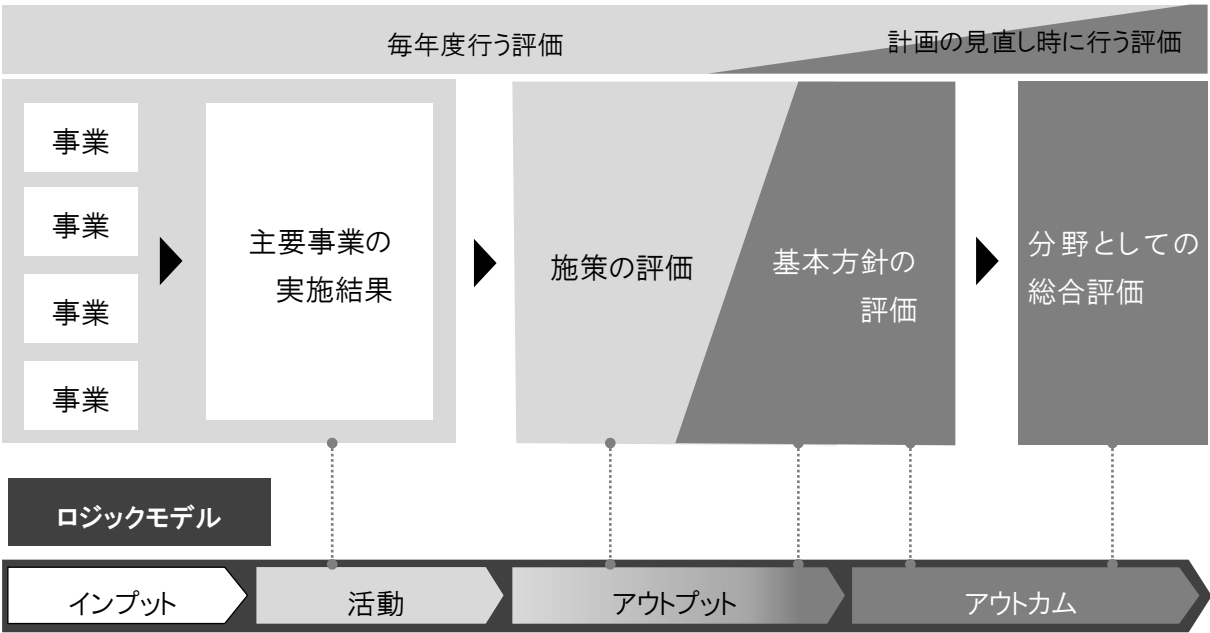
第2章 事業の点検・評価の考え方

1. 概要

評価の枠組み

令和3年度に策定したアカデミー推進計画の点検・評価は、策定時に構築した以下のロジックモデルを踏まえて、毎年度行う評価と、計画の見直し時に行う評価とを組み合わせる。毎年度行う評価は、あらかじめ各分野の事業の中から選定しておいた主要事業の実施結果を取りまとめ、施策ごとに評価を行うものとする。計画の見直し時に行う評価は、毎年度行う評価に加えて、基本方針ごとに掲げた指標に基づいて評価を行い、分野としての総合評価を行うものとする。

アカデミー推進計画の評価フレーム



(用語解説)

- 主要事業.....施策を評価する上でより重要度の高い事業、所管課が任意で選定
(分野別基本方針を支える主な事業、各施策の主な取り組みに基づく)
- インプット.....予算、人員など行政活動を実施するために投入する資源
- 活動.....モノ、サービスを提供するために行う行政活動
- アウトプット.....行政活動の結果、産み出されたモノ、サービス
(例)アカデミア講座の実施回数
- アウトカム.....政策(施策、事業)が目指す成果(初期、中期、長期と段階あり)
(例)アカデミア講座の参加者数(初期)、
1年間に学習活動を行った人の割合(中期)、基本理念の実現(長期)

2. 体制と手法

(1) 点検・評価の体制

点検・評価は、学識経験者、関係団体及び区民等で構成する協議会にて実施した。

■ 令和7年度 文京区アカデミー推進協議会経過

会議名	開催日	主な検討内容
第1回アカデミー推進協議会	令和7年 6月9日	アカデミー推進計画の実態調査及び点検・評価について
第2回アカデミー推進協議会	令和7年 8月26日	アカデミー推進計画の実態調査の調査項目及び点検・評価について
第1回分科会(文化芸術)	令和7年 11月13日	文化芸術分野の実態調査及び点検・評価について
第1回分科会(スポーツ)	令和7年 11月17日	スポーツ分野の実態調査及び点検・評価について
第1回分科会(観光)	令和7年 11月21日	観光分野の実態調査及び点検・評価について
第1回分科会(学習活動)	令和7年 11月25日	学習活動分野の実態調査及び点検・評価について
第1回分科会(国内・国際交流)	令和7年 11月28日	国内・国際交流分野の実態調査及び点検・評価について
第3回アカデミー推進協議会	令和8年 1月●日	アカデミー推進計画の実態調査及び点検・評価について (まとめ)

(2) 点検・評価手法

協議会に5つの分科会を設置し、各分野別基本方針ごとに点検・評価を行った。

評価は、令和6年度実施した主要事業(分野別基本方針を支える主な事業、各施策の主な取り組みに基づく)の実績調査結果及び事務局が作成した点検・評価を資料配付し、主要事業の成果に対する評価について意見を聴取した。

分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況については、分科会での協議内容を踏まえ、各分科会の座長が総括して点検・評価を行った。

各分科会の委員から出された意見・要望及び座長の意見等について、第3回協議会で報告し、審議を行った後、令和6年度事業の点検・評価とした。

(3)主要な事業の選定と指標・目標の設定について

5分野における主要事業の選定と指標・目標の設定は以下により行った。

また、社会情勢の変化に応じた区民ニーズに柔軟に対応するため、主要事業の選定と指標・目標の設定は、毎年度確認・見直しを行いながら進めることとする。

①指標の設定と毎年度の目標・実績を把握できる事業

分野ごとに評価・点検を行うには、基本方針毎に設定した指標の現状を把握することが重要であるが、アンケート調査に拠らなくては確認できない指標もある。しかし、アンケート調査は、計画策定に向けて実施してきた経緯があり、毎年度実施することは現実的ではない。そこで現状評価の基礎となる事業として、指標を設定し、年度ごとの目標と実績を確認できる事業を選定することが望ましい。一方で短期的な数値の変動で評価することが馴染まない事業や、天候等により変動の大きい事業があることも考慮する必要がある。

②定量的目標を設定できる事業

目標の設定にあたっては、客観的に評価しやすい定量的な方法を採用できる事業が望ましい。事業の性質により、定性的な目標を掲げる場合には、評価主体により評価内容に大きな差が生じないように、目標として掲げる状態を具体的にすることが重要である。

③基本方針、施策の実現に向けた重要性が高い事業

基本方針や施策に掲げた事項の充実が計画の推進において重要な事項である。事業の選定にあたっては、基本方針、施策の実現に向けた重要性が高い指標・目標を設定できるものであることを考慮するものとする。

④計画の推進にあたって重視する3つの視点

計画の推進にあたって「人」「環境づくり」「資源活用」の3つの視点を重視しているため、これらの視点を加味して指標を設定することが望ましい。

⑤継続的に実績を評価できる事業

目標は過去から未来への実績を踏まえ、継続的に評価することで、信頼性や妥当性を確保することができる。一方で、新規事業や社会情勢の変化に等により、評価の優先順位が経年により変化する可能性にも留意する必要がある。

(4)事業の目標数値の考え方について

各事業の目標数値は、計画期間中に10%増を達成することを基準とする。(10%は「文の京」総合戦略(令和2年度～令和5年度)における将来人口推計による令和6年度までの直近5年の人口増加率9.2%を上回るもの)なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、実際の人口の増加は推計を下回っていることに留意する必要がある。

また、事業の性質や目標の設定方法により、現状の維持継続が望ましい事業や、さらに高度な目標設定が望ましい事業も想定できる。

3. 新型コロナウイルス感染症の影響について

全世界的に人々の生活や社会経済活動に大きな影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症は、日本国内では令和2年4月以降「緊急事態宣言」の発出や「まん延等重点措置」の適用が度々行われましたが、令和5年5月に感染症法上の位置付けが5類へと移行されると、様々な分野の事業が再開されました。

コロナ禍において軒並み中止、延期、規模縮小を余儀なくされた文化芸術・観光・交流・スポーツ関連のイベントは、制約等のある一方で、生活様式の変化により、文化芸術・学習面においてリモートコンサートやオンライン講座など、デジタル・トランスフォーメーションが急速に進みました。

しかし、現在も変異株の流行等による事業中止や縮小等の可能性が、完全に払拭されたわけではありません。今後は、本アカデミー推進計画を着実に前へと進められるよう、普段から迅速かつ的確な対応に努め、感染症等で事業に影響が出た場合でも、これまでの経験を踏まえ、可能な範囲で事業を継続し、その際には、本計画における適切な点検・評価方法を検討していきます。

そして、これからも文京区では、文化芸術・スポーツ等を楽しむ機会を通じ、暮らしの中に安心と豊かさを感じることができるような様々な施策を推進してまいります。

* 感染症法とは、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の略である。

第3章 学習活動分野の点検・評価

1. 学習活動分野の評価

文京区アカデミー推進協議会委員(学識経験者)

学習活動分科会座長 荻野 亮吾

2. 主要事業一覧

分野別基本方針①だれもが、いつでも、どこでも学べる環境づくり		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 多様なニーズに応じた学習機会の充実				
1	文京アカデミア講座	○		
2	文京いきいきアカデミア講座	○		
イ だれもが学びを实践できる支援の充実				
3	夜間・休日の講座開設	○		
4	生涯学習の相談	○		
5	電子図書館機能の充実【再掲】	○	○	
ウ 身近な学習環境の充実				
6	視聴覚資料等の貸出	○		
7	文京e-ラーニング	○		
8	電子図書館機能の充実	○	○	
エ 地域の学習拠点としての図書館づくり				
9	図書館サービスの充実	○		
10	子どもの読書活動の推進	○		
分野別基本方針②学び続けるための活動の支援		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 区民の主体的な学習活動の支援				
11	資格取得キャリアアップ講座	○		
12	社会教育関係団体のアカデミー施設利用者数			
13	社会教育関係団体登録制度による活動支援	○		
イ 活動の成果を披露できる場の充実				
14	生涯学習フェア	○		
15	体験教室ウィーク			
16	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施【再掲】	○	○	
ウ 学びを通じた交流・仲間づくり				
17	ふれあいサロン	○	○	
分野別基本方針③学びの循環による地域づくり		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 地域の学びを促進する人材育成の推進				
18	人材育成のための講座	○		
19	学習支援者スキルアップ講座	○		
イ 人材活用の仕組みの構築				
20	区民プロデュース講座	○		
21	各種講座・展示会の企画への起用	○		
ウ 地域の資源を活かして学びを深める取組の推進				
22	大学連携による各種事業	○		
23	文京お届け講座	○		
24	「文京学」講座	○		

※総合戦略の欄は、「文の京」総合戦略(令和6年度～令和9年度)に掲載されている事業。

※重点の欄は、令和6年度に文京区の重点施策として選定された事業。

3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況

(1) 分野別基本方針① だれもが、いつでも、どこでも学べる環境づくり

指標	現状値		目標値
1年間に学習活動を行った人の割合	67.2% (令和元年度調査)	% (令和7年度調査)	70.0%

【分野別基本方針①だれもが、いつでも、どこでも学べる環境づくりの状況】

多様なニーズに応じた学習機会の充実では、文京アカデミア講座において、これまでに囚われることなく、幅広いメニューを用意した中でも、概ね定員を超える申し込みにつながり、高い評価を得ました。引き続き、関連自治体との協力講座や区にゆかりのある人物、事象に関する講座等、オリジナリティを活かした幅広い講座の提供に努めます。

だれもが学びを实践できる支援の充実では、全20講座を夜間や休日に開講したほか、特別公開講座も休日に開講したことで、新たな参加者層の確保とニーズの把握に繋がりました。また、文の京生涯学習司による生涯学習相談を通年で実施し、広く相談を受け付けたほか、区内の生涯学習サークルの活動や情報を紹介する「生涯学習フェア」も通常開催しました。今後もニーズに合った周知と人員配置による開設により、区民の学びのきっかけづくりや継続の一助となるように努めます。

身近な学習環境の充実では、電子図書館機能の充実において、前年度に引き続き10月を「電子図書館周知強化月間」として、ポスターの掲示や利用者案内の作成と配布を行ったほか、電子図書館の体験会を実施し、更なる利用の拡大を図りました。魅力ある書籍の充実に取り組み、更なる貸出等の向上を図るとともに、児童図書に閲覧制限のない読み放題パックを導入し、児童の電子書籍の利用を推進してまいります。

地域の学習拠点としての図書館づくりでは、区立図書館の「学びの拠点」としての機能向上を図るため、真砂中央図書館と水道端図書館に電源付き閲覧席の増設を行いました。また、区ゆかりの文学者に関する事業に取り組み、熊本県玉名市との協定締結5周年に伴い、夏目漱石に関する展示や講演会を実施したほか、吉本隆明生誕100周年を記念して氏とご家族の作品展示などを行いました。引き続き、図書館資料の充実を進め、利用促進と区民の読書活動の推進を図るとともに、図書館システムを更新し、全館でICタグを活用したセルフ貸出機や返却機を導入する等、更なる図書館利用の利便性の向上を図ります。

これらの取組を進めることにより、様々な状況に応じた学習を实践できるよう、ICTの特性を有効に活用し、だれもが、いつでも、どこでも学べる環境づくりを推進します。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

(2)分野別基本方針② 学び続けるための活動の支援

指標	現状値	目標値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値
社会教育関係団体のアカデミー施設利用者数	161,731人 (令和元年度)	167,000人	102,057人	113,394人	140,807人

【分野別基本方針② 学び続けるための活動の支援の状況】

区民の主体的な学習活動の支援では、学び続けるための活動支援の指標である社会教育関係団体のアカデミー施設利用者数が、前年度比約27,000人増で令和6年度目標値の9割強まで回復しました。多くの社会教育関係団体によるアカデミー施設の利用は、様々な活動を通じた交流の場の提供につながり、区民の自主的な活動の支援となることから、今後も社会教育関係団体の活動に触れる機会を設けることで、参加を促していきます。

活動成果を披露できる場の充実では、今年度はサークル展示や活動紹介が従前どおり行うことができ、参加団体・来場者ともに増加し、その場で各種講座等を紹介したことで、学習意欲の向上と学習活動へ一歩踏み出す契機の提供に繋がりました。引き続き、活動意欲の向上と新たな取り組みに繋がるよう、長期的に区内生涯学習団体への周知に対応し、参加団体の増加に努めます。

学びを通じた交流・仲間づくりの推進では、地域活動センターにおけるふれあいサロン事業において、今年度は昨年度と同数の講座を実施し、また、社会福祉協議会と連携し、地域住民との交流を深める講座を行うことができました。今後も事業内容について検討を重ね、各種団体と連携しながら人材発掘につながる講座を充実していくとともに、様々な世代の参加を促進していきます。

学習活動を継続するには、仲間づくりや成果を披露する場が重要であり、学びによる効果的な気づきの場でもあります。自らの学習を振り返り、やりがいと達成感を得ることのできる、継続的な学習活動への取組を支援します。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

(3)分野別基本方針③ 学びの循環による地域づくり

指標	現状値		目標値
これまでに学んだ内容を他人や地域のために活かした人の割合	19.1% (令和元年度)	% (令和7年度)	25.0%

【分野別基本方針③ 学びの循環による地域づくりの状況】

地域の学びを促進する人材育成の推進では、区内大学との協働により、「文の京生涯学習司養成講座」を実施し、新たに土曜日も設定するなど、幅広い年代の受講が叶うよう努めました。定員には至りませんでしたが、15名の受講者全員が新たに認定されました。また、文京アカデミアサポーターの会の協力を得て「サポーター養成講座」を実施し、受講を修了した8名が新規会員となり、アカデミア講座に従事しました。次年度は文の京地域文化インタープリター養成講座の実施年であることから、安定した講座運営と合わせ、文京アカデミアサポーター養成講座も実情に合わせた講座メニューとするとともに、生涯学習支援者を対象としたスキルアップ講座を実施し、より多角的な活動を行うことで幅広い年代による生涯学習の活性化へと繋がります。

人材活用の仕組みの構築では、アカデミア講座の提案、特別公開講座の企画や運営など、幅広い領域で連携を図ったことで、区民ニーズを大切にした生涯学習の提供へと繋がりました。今後は、財団と各団体の役割を明確にし、長所を生かしながら講座の充実と各団体の主体的に活動に繋がります。

地域の資源を活かして学びを深める取組の推進では、区内大学と連携し、アカデミア講座、学長講演会、資格取得キャリアアップ講座等を継続したほか、意見交換や情報の共有機会を充実させるため、大学担当者との会議スタイルを変更しました。引き続き、新たな講座メニューの提案や夜間・休日開講の実現に向け、課題や認識の共有を図るとともに、双方の長所を活かし、一層充実した企画提案が叶う体制と環境の醸成に努めます。また、「文京学」講座では、これまでと同様、区の歴史や魅力などに特化した講座を実施したほか、いきいきアカデミアでもミューズネット構成館による講義を実施しました。これからは、区民の生涯学習活動の振興と、区政への理解が深まるよう努めます。

学習活動で得た知識やスキルをその区民が担い手となり様々な地域活動を行い、地域がつながっていく仕組みの構築により、地域コミュニティの活性化につなげていきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

1.学習活動（No.1～24）

4. 主要事業の成果に対する評価

(1)分野別基本方針① だれもが、いつでも、どこでも学べる環境づくり ア 多様なニーズに応じた学習機会の充実

1-①-ア 文京アカデミア講座					
事業概要					
区民の学習を支援するため、地域、文学、歴史・社会、自然科学、芸術、くらし、語学、健康・スポーツなど、バラエティに富んだ講座を提供します。					
指標：受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,802	2,000	2,250	2,500	2,500
実績(D)	1,646	1,998	1,918		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	年間を通じ、幅広い分野の講座の提供が叶ったほか、文京アカデミアサポーターの協力により、充実した講座運営に繋がりました。一方で定員割れの講座については、設定時期や時間の関係、或いはコロナ禍による影響もあったものと思われます。		一部、定員に満たない講座もあったことから、講座内容や周知方法の工夫により、受講者の増加を図ります。		
R5	生涯学習支援者等による企画提案のほか、大学からの新たな提案もあり、幅広い分野かつ、アンケートによる満足度の高い講座を提供しました。		これまでのメニューを継続しつつ、新たな主体との協働にも注力し、講座メニューの充実を図ります。		
R6	これまでに囚われることなく、幅広く多彩なメニューを用意し、概ね、定員を超える申し込みにつながり、また、アンケートでも高い評価を得ました。		関連自治体との協力講座や文京区にゆかりのある人物、事象に関する講座等、オリジナリティを活かした幅広い講座の提供に努めます。		

1-①-ア 文京いきいきアカデミア講座					
事業概要					
高齢者を対象とした2年制講座。1年次は教養課程で共通科目を履修し、2年次の専門課程に進みます。専門課程は、共通科目と選択科目を受講し、所定の受講回数（単位）をもって卒業認定とします。					
指標: 受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	40	40	60	60	60
実績(D)	40	37	60		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	第8期の初年度として40名が教養課程を受講し、履修により、広く基礎を学んだ37名が進級しました。様々な事業がある中でも単位を修得し、進級・卒業できるようサポートする必要があります。		受講生同士のコミュニケーションを密にするほか、モチベーションの維持・向上について工夫していきます。		
R5	進級した37名が専門課程で学び、そのうち必要単位を取得した33名が卒業しました。全体的に出席率が高く、講座科目も好評であり、学習のみならず、仲間づくりにも繋がりました。		教養課程の魅力ある講座科目の工夫により、進級のサポートとモチベーション維持に努めます。		
R6	コロナ禍を経て定員を60名に増員しました。教養課程として、これまでと趣向の異なるプログラムも用意し、必要単位を取得した57名が進級しました。		ミュージアムネット施設の見学、アカデミア講座受講を中心に、モチベーションを維持し全員が卒業できるよう、丁寧にサポートします。		

イ だれもが学びを实践できる支援の充実

1-①-イ 夜間・休日の講座開設

事業概要					
平日の昼間に講座を受講することが困難な方のために、平日夜間や休日にも講座を開設します。					
指標: 受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	439	500	500	500	500
実績(D)	370	405	492		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	文京アカデミア講座において19講座を平日の夜間や休日に実施し、アンケートで高い評価を得ることができました。一方で、社会情勢などを的確に捉えた講座選定等を行う必要があります。		アカデミア講座全体のバランスを考慮しつつ、アンケート結果を分析し、ニーズに合わせた講座を検討・企画していきます。		
R5	アカデミア講座において全16講座を夜間・休日に関講したほか、メセナ講演会、特別公開講座についても休日に開講したことで、新たな参加者層の確保とニーズの把握に繋がりました。		大学構内における休日・夜間開講について検討するほか、幅広い年代の受講となるよう、より学びやすい学習環境の提供について検討していきます。		
R6	アカデミア講座において全20講座を夜間・休日に関講したほか、特別公開講座についても休日に開講したことで、新たな参加者層の確保とニーズの把握に繋がりました。		大学での実施検討を継続するほか、アカデミー文京においても人員配置の勘案やアカデミア講座サポーターとの調整について、より学びやすい学習環境の提供について検討していきます。		

1-①-イ 生涯学習の相談

事業概要					
区民がそれぞれのニーズや目的に応じて生涯学習に取組めるよう総合的に紹介等を行います。					
指標: 相談件数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	180	180	190	200	200
実績(D)	171	140	165		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	原則、週3回、文の京生涯学習司による「生涯学習相談」を通年で実施し、広く相談を受け付けたほか、区内の生涯学習サークルの活動や情報も紹介しました。また、コロナ禍で外出を自粛したことと合わせ、生涯学習活動の不活性があったものと推測される一方で、区民プロデュースに関しては多くの相談があり、魅力ある講座が提案されました。		令和5年度より週2回に変更となりましたが、現在の体系を維持するとともに、より本事業の周知に注力し、事業周知の範囲とアプローチの手法についても検討していきます。		
R5	実施日数が週2回となった期間もありましたが、年間を通して提案・相談を受けられる体制の強化として相談員の増員を行い、環境を再構築したうえで継続しました。		本体制を継続しつつ、一層充実した企画提案が叶う体制・環境の醸成について、支援者団体等と課題や情報共有にも努めます。		
R6	文の京生涯学習司による「生涯学習相談」を通年で実施し、広く相談を受け付けたほか、区内の生涯学習サークルの活動や情報を紹介する「生涯学習フェア」も通常開催しました。		相談の多い時期、曜日、時間帯に合わせた窓口開設や人員の増と併せ、適切にかつ効果的に周知することにより、区民の学びのきっかけ作りや継続の一助となるよう努めます。		

1-①-イ 電子図書館機能の充実【再掲】					
事業概要					
電子書籍やオーディオブックといった電子媒体資料や、デジタル化した地域資料を提供することにより、図書館に来館することが困難な方も含め、様々な利用者の読書活動を推進します。					
指標: 電子書籍の貸出数(点)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	28,120	28,500	29,000	29,500	30,000
実績(D)	28,120	33,991	39,318		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	電子書籍については、資料の特性や利用動向を考慮した選定を行い、提供しました。文の京デジタル文庫に、大正期の小石川植物園の図版、人口統計資料など、郷土資料及び行政資料を追加しました。		電子書籍等については、魅力ある蔵書とするため、計画的に選定・収集するとともに、特集を組むなど周知を強化し、一層の利用促進を図ります。また、地域資料のデジタル化を進め、広報に努めます。		
R5	計画的な購入により、蔵書数を増やすとともに、8月を「電子図書館周知強化月間」とし、ポスター掲示、利用案内の作成・配布、「健康」「料理」等ジャンルごとのQRコードを印字したカードの作成・配布等に取り組んだ結果、貸出数の増加につながりました。		更なる貸出数や予約数の増加を図るため、令和5年度に行った取組内容に加え、周知活動の強化や魅力ある書籍の選定等を行うとともに、読書バリアフリー化に取り組めます。		
R6	前年度に引き続き、10月に「電子図書館周知強化月間」として、ポスターの掲示及び利用案内の作成・配布を行ったほか、電子図書館の体験会を実施し、更なる利用の拡大を図りました。 また、オーディオブックの普及を図るため、朗読と音楽を融合したイベントを実施しました。		魅力ある書籍の充実に引き続き取り組み、更なる貸出数や予約数の向上を図るとともに、児童図書に閲覧制限のない読み放題パックの拡充を図り、児童の電子書籍の利用を推進していきます。		

ウ 身近な学習環境の充実

1-①-ウ 視聴覚資料等の貸出

事業概要					
学習や地域活動に必要な視聴覚学習資料を地域の幼稚園、小・中学校、社会教育登録団体、個人等に貸出しを行います。					
指標:貸出件数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	160	160	160	160	160
実績(D)	200	180	160		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	各団体等に対し、広く貸出に対応したほか、ニーズに合わせて新規に資料を購入しました。また、視聴覚ライブラリー目録の改訂版を発行しました。個人利用が増加したこととともに、町内会組織等による利用については、コロナの一定の収束に伴い、活動が再開されたことに起因するものと推測されます。		18ミリをはじめ、フィルムの適正な保存環境の整備と映写技術者の確保・育成について、検討を進めます。		
R5	各団体等に対する貸出を継続したほか、支援者団体の意見も取り入れた新規資料を購入をしました。また、適正な保管環境整備のため、除湿器を設置しました。		より広い貸出と並行して、貴重な資料であるフィルムの現況確認と適正な保存環境の整備について、検討を継続します。		
R6	各団体等に対する貸出を継続したほか、支援者団体の意見も取り入れた新規資料を購入をしました。また、フィルム外装の掃除など、適正な保管に努めました。		より広い貸出と並行して、貴重な資料であるフィルムの現況確認に関する人員配置や適正な保存環境の整備について、検討を継続します。		

1-①-ウ 文京e-ラーニング					
事業概要					
外出困難な人や時間に制約のある人などを対象に、時間や場所に関係なく各種講座等を受講できるように、インターネットを活用した講座を配信します。					
指標:アクセス数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	7,000	8,000	9,000	10,000	10,000
実績(D)	6,649	2,563	2,117		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	新たに、特別公開講座を含めて27番組収録・配信したほか、これまでに実施した講座も継続して配信し、ライフスタイルに応じた視聴環境の提供につなげました。しかし、掲載していたメニューが著作権の承認期間の経過により、公開を終了したことが、目標値に達しなかった大きな要因の一つと思われます。		配信する主体や講座内容の拡充と並行し、インターネット配信に適した講座について検討します。また、アカデミア講座「十八の町物語」をアーカイブ化し公開することで、新たな視聴者層の獲得に努めます。		
R5	新たに学長講演会、特別公開講座の2番組を掲載しました。一定のITリテラシーや環境が必要なほか、依然として掲載メニュー減少の影響が大きく、前年度より実績が減っていますが、時間と場所を選ばない学習機会を提供しました。		スマートフォンやタブレットなどのIT機器が普及している中、e-ラーニングの重要性を強く認識していることから、SNSの活用をはじめ、一層の事業周知とあわせ、大学講座のオンライン・オンデマンド配信等の協力を求めるなど、番組数の増とコンテンツの充実を図ることにより視聴数増と視聴者層拡充を図ります。		
R6	特別公開講座、及び大学学長講演会の2番組を公開しました。一定のITリテラシーや環境が必要なほか、依然として掲載メニュー減少の影響が大きく、目標値とは乖離がありますが、時間と場所を選ばない学習機会の提供に努めました。なお、ZOOMにより実施する最先端生命科学講座は各回とも定員を上回る申し込みがあり、講師と調整のうえ、最大限可能な人数を受け入れました。		講義形式の講座内容の公開に限らず、新たに掲載メニューを具体的に検討することで、提供コンテンツの充実と、アカデミア講座等においても事業周知により、受講者層の拡大に努めます。		

1-①-ウ 電子図書館機能の充実					
事業概要					
電子書籍やオーディオブックといった電子媒体資料や、デジタル化した地域資料を提供することにより、図書館に来館することが困難な方も含め、様々な利用者の読書活動を推進します。					
指標：電子書籍の貸出数(点)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	28,120	28,500	29,000	29,500	30,000
実績(D)	28,120	33,991	39,318		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	電子書籍については、資料の特性や利用動向を考慮した選定を行い、提供しました。文の京デジタル文庫に、大正期の小石川植物園の図版、人口統計資料など、郷土資料及び行政資料を追加しました。		電子書籍等については、魅力ある蔵書とするため、計画的に選定・収集するとともに、特集を組むなど周知を強化し、一層の利用促進を図ります。また、地域資料のデジタル化を進め、広報に努めます。		
R5	計画的な購入により、蔵書数を増やすとともに、8月を「電子図書館周知強化月間」とし、ポスター掲示、利用案内の作成・配布、「健康」「料理」等ジャンルごとのQRコードを印字したカードの作成・配布等に取り組んだ結果、貸出数の増加につながりました。		令和5年度に行った取組内容を踏まえ、更なる貸出数や予約数の増加を図るため、周知活動の強化や魅力ある書籍の選定等を行うとともに、読書バリアフリー化に取り組めます。		
R6	前年度に引き続き、10月に「電子図書館周知強化月間」として、ポスターの掲示及び利用案内の作成・配布を行ったほか、電子図書館の体験会を実施し、更なる利用の拡大を図りました。		魅力ある書籍の充実に引き続き取り組み、更なる貸出数や予約数の向上を図るとともに、児童図書に閲覧制限のない読み放題パックを導入し、児童の電子書籍の利用を推進していきます。		

エ 地域の学習拠点としての図書館づくり

1-①-エ 図書館サービスの充実

事業概要					
図書館資料やレファレンスサービス等の充実を図るほか、各種行事や資料の特集展示などを行い、図書館の利用促進と区民の読書活動の推進を図ります。					
指標:総貸出数(冊・点)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	3,846,252	3,911,000	3,977,000	4,045,000	4,114,000
実績(D)	3,846,252	3,723,216	3,558,422		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	図書館資料の充実を図るとともに、時節に応じた特集展示を区立図書館全体で年間1,200回実施しました。また、森鷗外没後100年、樋口一葉生誕150年記念事業を含む様々な行事にも取り組み、区民の読書活動の推進を図りました。		図書館資料の充実を進め、利用者の興味関心を引き出す様々なテーマの行事や特集展示を実施するほか、令和5年度においては「藩校サミット」関連事業などにも取り組むことにより、区民の身近な学習拠点として多様なニーズに対応した資料提供と情報発信を図ります。		
R5	区民の読書活動の推進を図るため、図書館資料の充実を図るとともに、全館で「藩校サミット」「関東大震災100年」等、区の事業に関連した取組を実施したほか、各館が様々な行事や時節に応じた特集展示を実施しました。		引き続き、図書館資料の充実や、利用者の興味関心を引き出す様々なテーマの行事や特集展示を実施します。また、令和6年度においては石川県金沢市及び熊本県玉名市との協定締結5周年に関する事業等に取り組むほか、区民の身近な学習拠点として、閲覧環境の整備を図ります。		
R6	区立図書館の「学びの拠点」としての機能向上を図るため、真砂中央図書館及び水道端図書館において、電源付き閲覧席の増設を行いました。 また、文京区ゆかりの文学者に関する事業に取り組み、熊本県玉名市との協定締結5周年に伴い夏目漱石に関する展示や講演会を実施したほか、吉本隆明氏生誕100年を記念して氏とその家族の作品展示などを行いました。		引き続き、図書館資料の充実を進め、図書館の利用促進及び区民の読書活動の推進を図るとともに、図書館システムを更新し、全館でICタグを活用したセルフ貸出機・返却機の導入を行う等、更なる図書館利用の利便性の向上を図っていきます。		

1-①-エ 子どもの読書活動の推進					
事業概要					
子どもたちが生涯にわたり読書習慣を身につけられるよう、発達段階に応じた行事や読書支援を行います。また、保護者への啓発や地域団体等との連携により、子どもの読書環境の整備に取り組みます。					
指標:児童図書貸出数(冊)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,252,301	1,273,000	1,295,000	1,317,000	1,339,000
実績(D)	1,252,301	1,215,183	1,165,835		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	「子ども読書活動推進計画」に基づく読書環境の整備と読書活動の充実を図るため、ブックリストの作成や、図書の充実、保護者や子どもへの啓発を行い、区立図書館の利用促進を図りました。読み聞かせやおはなし会などの行事を実施し、親子や子どもが本に親しむ機会を提供しました。		引き続き、「子ども読書活動推進計画」に掲げる37の事業について、関係機関との連携のもと、着実に実施します。図書館においては、子どもの発達段階に応じたブックリストの作成・紹介や各種行事を実施し、子どもたちに多くの読書機会を提供するとともに保護者向け講演会等を行い、啓発を行います。さらに、地域の保育園、幼稚園、小・中学校への図書の貸出や出張おはなし会等を実施し、地域の読書活動を支援します。		
R5	「子ども読書活動推進計画」に基づく読書環境の整備と読書活動の充実を図るため、ブックリストの作成や、図書の充実、保護者や子どもへの啓発を行い、区立図書館の利用促進を図りました。読み聞かせやおはなし会などの行事を実施し、親子や子どもが本に親しむ機会を提供しました。令和5年度より保健サービスセンターからの依頼に基づき、「あつまれ！フレッシュママ」へ図書館員が出張し読み聞かせをする取り組みを新たに始め、一層の子どもの読書環境の整備に取り組みしました。		引き続き、「子ども読書活動推進計画」に掲げる37事業について、関係機関との連携のもと、着実に実施します。図書館においては、子どもの発達段階に応じたブックリストの作成・紹介や各種行事を実施し、子どもたちに多くの読書機会を提供するとともに保護者向け講演会等を行い、啓発を行います。さらに、地域の保育園、幼稚園、小・中学校への図書の貸出や出張おはなし会等を実施し、地域の読書活動を支援します。子どもが過ごしやすい図書館を目指し、職員一人ひとりのスキルアップを目指します。		
R6	「子ども読書活動推進計画」に基づく読書環境の整備と読書活動の充実を図るため、発達段階に応じたブックリストの作成や、図書の充実、保護者や子どもへの啓発を行い、区立図書館の利用促進を図りました。読み聞かせやおはなし会などの行事を実施し、親子や子どもが本に親しむ機会を提供しました。また、他部署や地域のイベントと連携した出張おはなし会など、図書館以外の場における取り組みを行い、子どもの読書環境の一層の整備に取り組みしました。		引き続き、「子ども読書活動推進計画」に掲げる37事業について、関係機関との連携のもと、着実に実施します。図書館においては、子どもの発達段階に応じたブックリストの更新・紹介や各種行事を充実させ、子どもたちに多くの読書機会を提供するとともに保護者向け講演会等を行い、啓発を行います。さらに、地域の保育園、幼稚園、小・中学校への図書の貸出や出張おはなし会等を実施し、地域の読書活動を支援します。子どもが過ごしやすい図書館、来館したくなる図書館を目指し職員一人ひとりが創意工夫していきます。		

(2)分野別基本方針② 学び続けるための活動の支援
ア 区民の主体的な学習活動の支援

1ー②ーア 資格取得キャリアアップ講座					
事業概要					
区民の資格取得やキャリアアップを支援するため、区内大学と連携し、大学で開講する講座を区民が受講する際に一部補助を行い、区民の資格取得やキャリアアップを支援します。					
指標: 受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	70	70	70	70	70
実績(D)	31	33	31		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	平時から連携している区内大学による資格取得に直結した講座により、能力の習熟に繋がりました。しかし、定員に満たない講座があったことから、受講者数を増やすための取組が必要です。		ラインナップの充実と合わせ、内容や日時のほか、タイトルや導入文にも工夫を重ねるなど、広報にも工夫し受講者の増加につなげます。		
R5	区内大学との協働により、主としてオンデマンドにより5講座を実施しました。学習時間の確保やモチベーション維持にも課題があると思われ、定員には達していませんでしたが、一人ひとりのライフスタイルに応じたキャリア選択や、新たなステージで求められるスキルアップに繋がりました。		時事に即したメニューや、技術・技能等のスキル向上に関する専門的、実践的な講座提案について依頼するとともに、区報やSNSも活用するなど、一層の事業周知に努めます。		
R6	これまで同様、資格取得に直結した5講座について、様々な環境やライフスタイルに合わせた学習機会の提供となるよう、オンデマンド視聴やe-ラーニング形式により実施しました。 定員には達していませんが、必要なタイミングでの学び直しと、仕事に役立つスキル習得に繋がりました。		資格取得以外にも、語学や、メンタルヘルス等、時事に即したメニューやいくつになっても学び直しができるメニューの提案について依頼するとともに、アカデミア講座等においても事業周知に努めます。		

1-②-ア 社会教育関係団体のアカデミー施設利用者数					
事業概要					
区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、その団体の施設利用を支援します。					
指標：社会教育関係団体のアカデミー施設利用者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	102,057	135,000	150,000	160,000	167,000
実績(D)	102,057	113,394	140,807		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	多くの社会教育関係団体によるアカデミー施設の利用があり、学習活動を通じて交流できる場を提供することで、区民の主体的な活動を支援することができました。		新型コロナウイルスの影響で活動を控える団体が多かったですが、令和8年度の167,000人の利用を目標に、引き続き社会教育関係団体登録制度と並行して、活動の場を提供します。		
R5	令和5年度は感染症による制限が全面的に撤廃された結果、多くの施設利用があり、区民の自主的なサークル・団体活動を支援することができました。		区民に活動の場を提供するとともに、社会教育関係団体への参加も促していきます。		
R6	多くの社会教育関係団体によるアカデミー施設の利用があり、文化・スポーツ・学習活動を通じて交流できる場を提供することで、区民の主体的な活動を支援することができました。		引き続き、区民に活動の場を提供するとともに、社会教育関係団体の活動に参加する機会を設けることで、参加を促していきます。		

1-②-ア 社会教育関係団体登録制度による活動支援					
事業概要					
区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、施設の優先利用や利用料金の減額などを行い、その活動を支援します。					
令和8年度に向けた目標(P)					
登録団体の活動内容を正確に把握し、広く区民に周知することで、団体活動の活性化と区民に各種活動への参加機会を提供し、区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を支援します。					
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	登録団体名簿の関連施設への配架及びホームページへの掲載により、登録団体を広く周知し、区民の自主的な活動の促進につながりました。 また、3年に一度の更新を実施し、活動している団体をより正確に把握することができました。		引き続き、区民の自主的な活動促進のため、登録団体名簿を更新し、関連施設へ配架の上、ホームページへ掲載します。登録団体の活動内容を正確に把握し、区民へ活動実績の周知を図ります。		
R5	関連施設への登録団体名簿の配架やホームページの更新により、正確な情報を周知することで、区民へ活動への参加を促すことができました。 また、実績報告書の提出を求めることで、団体の活動内容を把握をすることができました。		登録団体名簿やホームページの更新に加え、登録団体からの実績報告書の提出により、活動内容を正確に把握していきます。その上で、引き続き、区民の自主的な活動促進を図ります。		
R6	登録団体からの実績報告書の提出により、活動内容を正確に把握し、登録団体名簿やホームページの更新を行ったことで、区民の自主的な活動を促すことができました。		3年に一度の登録更新により、活動している団体を正確に把握、周知することで、区民の自主的な活動促進を図ります。		

イ 活動の成果を披露できる場の充実

1-②-イ 生涯学習フェア

事業概要					
文京アカデミア講座や区内大学生涯学習センターの紹介、講座受講相談を実施し、区民に対し生涯学習活動への参加を促す機会をつくるとともに、区内サークルの活動紹介や体験コーナー、ステージでの活動発表等を行うことにより、学習成果披露の場や区民同士の交流の機会を提供します。					
指標：来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	590	1,100	1,200	1,300	1,400
実績(D)	590	500	730		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	アカデミア講座や区内大学生涯学習センター、区内で活動する生涯学習サークルの活動紹介のほか、ステージ発表等により、区民の学びを表現する場を設けることで、学習意欲の向上を図りました。		引き続き、学習成果の発表機会提供と団体間の交流を図るとともに、活動意欲向上、及び新たな一歩を踏み出す契機に繋がるよう、団体との連携や広報に工夫をします。		
R5	シビックセンター改修工事に伴い、サークルの展示や活動紹介の会場が、例年と異なりアートサロン1会場のみでの実施となりました。展示団体や展示作品数が大きく減少したことに伴い来場者も減少しましたが、アカデミア講座や区内大学が実施する生涯学習講座とあわせ、小ホールでは舞台発表により、学習意欲の向上と学習活動へ一歩踏み出す契機の提供に繋がりました。		通常の2会場開催となる予定であることから、参加サークルの増強と区内大学の直接的な参加について能動的に誘起するほか、各種講座等での開催周知を図ります。		
R6	サークルの展示や活動紹介が従前通りの開催となり、参加団体、来場者共に増加しました。アカデミア講座や区内大学が実施する生涯学習講座を紹介したことで、学習意欲の向上と学習活動へ一歩踏み出す契機の提供に繋がりました。		活動意欲向上、及び新たな一歩を踏み出す契機に繋がるよう、区内生涯学習団体への周知について長期的に対応し、参加団体の増加に努めます。		

1-②-イ 体験教室ウィーク					
事業概要					
地域におけるコミュニティの育成と生涯学習活動の支援を目的として、各地域アカデミーで活動する生涯学習団体を区民に紹介するとともに、生涯学習団体の活動に区民が参加する機会を創出し、団体活動を支援します。					
指標:参加団体数(団体)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	47	49	50	51	52
実績(D)	47	62	68		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	年2回開催する体験教室ウィークについては、コロナ禍による参加団体の低減が予想された中、想定以上の団体の参加がありました。 なお、アカデミー湯島の1回目は、開催期間が改修工事と重なり、止む無く中止しました。		(公財)文京アカデミーのホームページや広報紙による周知に加え、各館において、各団体への案内を積極的に行うことで、参加団体の増加に努めます。		
R5	新型コロナウイルス感染症の行動制限がなくなり、参加団体数もコロナ禍以前の数を上回る結果となりました。		従来の広報や各館での積極的な声掛けに加え、生涯学習フェア等、他事業との連携を深め、参加団体の増加に努めます。		
R6	アカデミー千石は、空調工事のため1回目の事業を実施できませんでしたが、全体では、年間参加団体数が過去最高となりました。		広報や各館での積極的な声掛け等により既存参加団体の継続参加を促すと共に、新規参入団体の増加に努めます。		

1-②-イ 文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施【再掲】					
事業概要					
文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民踊）、企画展等の展示や能楽及びかるた関係事業等を実施します。					
指標：事業参加者数の合計（人）					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標（P）	14,340	19,120	23,900	23,900	25,000
実績（D）	29,680	20,556	19,383		
	成果・評価（D・C）		次年度に向けた取組等（A）		
R4	各事業の参加者数の合計を成果指標としています。コロナ禍で再開できない事業もありましたが、コロナ禍前の2年間（平成30年、令和元年）の平均値23,900人の6割の14,340人を目標としました。 令和4年度単年度事業「文の京ミューズネット施設入館料助成」をのべ16,398人が利用したこともあり、目標を大きく超える実績となりました。		令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とします。全国藩校サミットや文の京ミューズネット加入施設周遊デジタルスタンプラリーなどの新規事業に取り組み、周知活動にも力を入れ、文化事業への参加者を増やします。		
R5	各事業の参加者数合計を成果指標としています。令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とし、達成できました。 単年度事業の「全国藩校サミット文京大会」や企画展等各種記念事業では、区民に江戸時代の文化や教育にふれる機会を提供し、多くの参加者がありました。区内障害者施設で制作された絵画等を展示した「Bunkyo Brut」には昨年開催時（462人）の約2倍となる959人の観覧者が訪れました。		定例事業である文化祭や伝統芸能の発表会を開催するとともに、かるた関係の展示や体験イベントを開催して区の文化資源であるかるたの区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促します。障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」も開催3年目を迎え、グッズの販売等内容をさらに充実させていきます。		
R6	各事業の参加者数合計を成果指標としていますが、令和6年度は目標を超えることができませんでした。 「文京区×ちはやふるの世界展」を開催し、区内外に区の文化資源であるかるたを身近に感じられるよう競技かるた体験等の機会を提供し、延べ2,129人が来場しました。 また、障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」には、前年と同程度の観覧者が訪れました。		令和7年度は、謎解きとかるたを組み合わせた体験イベントの実施、児童館等へのかるた講師派遣を行い、若年層の認知度向上を図ります。 また、障害者による文化芸術活動のさらなる活性化を目指すため、有識者が厳選した作品の展示及びギャラリートーク（作品解説）を行い、観覧を楽しみながら作品や障害者に対する理解を深める展示を行います。		

ウ 学びを通じた交流・仲間づくりの推進

1-②-ウ ふれあいサロン

事業概要

地域活動センターにおいて、幅広い年代の区民が参加する各種イベントや様々な教室を開催し、生きがいづくりや区民間の交流の支援、地域のさらなる活性化を目指します。

令和8年度に向けた目標(P)

各地域の特色を生かしながら、住民の相互交流を促進し、地域活動を担う人材発掘につながる講座を実施していきます。

	成果・評価(D・C)	次年度に向けた取組等(A)
R4	新型コロナウイルス感染拡大以降、実施回数を縮減していましたが、令和4年度は感染対策を徹底しながら昨年度実績の2倍を上回る講座を実施し、区民間の交流を進めることができました。	アフターコロナを見据え、実施回数をさらに増やすとともに、時事に即した事業を実施し、幅広い層の参加を促進していきます。
R5	令和5年度は昨年度実績を上回る講座を実施することができました。また、社会福祉協議会と連携し、新たな内容の講座を行うことができました。	事業内容について検討を行い、地域活動を担う人材発掘につながる講座を充実していくとともに、様々な世代の参加を促進していきます。
R6	令和6年度は昨年度と同数の講座を実施することができました。また、社会福祉協議会と連携し、地域住民との交流を深める講座を行うことができました。	事業内容について検討を重ね、社会福祉協議会等と連携しながら人材発掘につながる講座を充実していくとともに、様々な世代の参加を促進していきます。

(3)分野別基本方針③ 学びの循環による地域づくり

ア 地域の学びを促進する人材育成の推進

1ー③ーア 人材育成のための講座

事業概要					
区や（公益）文京アカデミー等と協働して事業を行う人材を育成するため、「文の京生涯学習司」、「文の京地域文化インタープリター」「文京アカデミアサポーター」の3つの養成講座を実施します。					
指標:受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	39	45	45	45	45
実績(D)	41	28	25		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	区内大学及び文京アカデミアサポーターの会の協力を得て、「文の京生涯学習司養成講座（隔年）」「サポーター養成講座」を実施し、地域人材の掘り起こしと新たな認定者の確保に繋がりました。また、講座運営には一定の人数を確保する必要があり、途中で参加を取り止める受講者も想定し、かつ講座運営が可能な人数の受講としたため、実績が目標を上回りました。		講座の継続のほか、生涯学習団体等と積極的な情報交換を行い、人材の育成・確保に努めます。		
R5	区内大学との協働により「文の京地域文化インタープリター養成講座」について、幅広い年代の受講を見込み午前中の開催へと変更し実施しました。思惑と異なり定員には至りませんでした。受講者全員の12名が新たに認定されました。文京アカデミアサポーターの会の協力を得て「サポーター養成講座」を実施し、受講を修了した16名が新規会員となり、アカデミア講座に従事いただきました。		文の京生涯学習司養成講座の実施にあたり、魅力的かつ実践的なメニュー等を協議・選定することにより、幅広い年代の地域人材の掘り起こしと、新たな認定者による生涯学習の活性に繋がります。		
R6	区内大学との協働により「文の京生涯学習司養成講座」を実施しました。新たに土曜日にも設定するなど、幅広い年代の受講が叶うよう努めました。定員には至りませんでした。受講者全員の15名が新たに認定されました。 また、文京アカデミアサポーターの会の協力を得て「サポーター養成講座」を実施し、受講を修了した8名が新規会員となり、アカデミア講座に従事しました。		「文の京地域文化インタープリター養成講座」の実施年であることから、安定した講座運営と併せ、「文京アカデミアサポーター養成講座」についても実情に合わせた講座メニューとするなど、幅広い年代による生涯学習の活性化に繋がります。		

1-③-ア 学習支援者スキルアップ講座					
事業概要					
(公財) 文京アカデミーと協働して事業を行う「文京アカデミアサポーター」「文の京生涯学習司」「文の京地域文化インタープリター」などの生涯学習支援者を対象としたスキルアップ講座を実施し、より多角的な活動が行える技能等を学習する機会を提供します。					
指標: 受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	50	70	70	70	70
実績(D)	46	48	50		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	より生涯学習支援活動に欠かせなくなりつつあるパソコン講座など、支援者のニーズを踏まえた講座や、支援者の企画運営する講座を実施し、効果的なスキルアップに繋がりました。		活動に必要なスキルを学ぶほか、関心の高い事象に関して情報共有を図ることで、充実した学習機会を提供します。		
R5	情報モラルとインターネットの安全な使い方、傾聴やコミュニケーションスキル向上を目的とした講座を実施し、ICTを使用した情報収集、知見の蓄積の支援、幅広い企画提案力向上に繋がりました。		新たな主体との協働にも注力し、講座内容の充実を図ることで、潜在的な企画提案希望者の掘り起こしや、モチベーションの向上を図ります。		
R6	生涯学習活動はもとより、幅広く人生が豊かになるよう、情報収集・処理能力の向上を目的とした「ChatGPT講座」、アカデミア講座に拘ることなく、地域等でもさまざまなイベントの企画提案能力や実行力の向上に資するよう「講座企画提案」に関する講座を実施し、ICTを使用した情報収集、知見の蓄積の支援、幅広い企画提案力向上に繋がりました。		区内企業との協働や講師の掘り起こしにも注力し、先駆的な生涯学習機会の充実と、新たな企画提案希望者の掘り起こしに努めます。		

イ 人材活用の仕組みの構築

1ー③ーイ 区民プロデュース講座

事業概要					
区民の学習成果を活かし、地域に根差した生涯学習を推進するため、個人・NPO等の団体が企画する講座を公募して実施します。					
指標:受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	202	300	300	300	300
実績(D)	186	230	310		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	文の京生涯学習司によるきめ細かい相談体制により、地域の人材から広く提案され、特色ある講座の開講に繋がりました。その一方で、コロナ禍から目標・実績ともに影響を受ける結果となりました。		相談体制を継続するとともに、新たな提案の創出に向けて、周知を行う範囲とアプローチの手法について検討していきます。		
R5	生涯学習相談にて、事前相談や申込書の書き方レクチャーを継続したとともに、企画選定委員会においては、社会のトレンドも意識した講座を選定しました。		区や区民の持つポテンシャルを活かした講座や、継続性のある学習活動の入口となる講座の実施となるよう、区民視点での講座選定や、多角的な視点からのコーディネートに取り組みます。		
R6	年間を通して実施している「生涯学習相談」において、相談者の来庁時期を考慮し開設時間帯の変更を行うなど、いつでも提案・相談を受けられるよう環境を整備しました。		相談体制を継続するとともに、文京アカデミア生涯学習推進委員会とも連携を図り、区民の目線から一層多彩なメニューの選定と、新たな人材の掘り起こしに努めます。		

1ー③ーイ 各種講座・展示会の企画への起用

事業概要					
文の京地域文化インタープリターや文の京生涯学習司等の活躍を支援し、区の文化事業に活かしていく事業（企画展等）を展開していきます。					
指標:生涯学習支援者企画講座開催数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	30	30	30	30	30
実績(D)	30	37	28		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	アカデミア講座の選定のほか、イベント・公開講座の開催等、生涯学習支援者の協力を得て、多様なニーズに対し区民目線から質の高い学習機会を提供できました。		生涯学習支援者との連携を密にした積極的な意見交換により、活動の活性と講座の充実に向け、継続的に支援していきます。		
R5	アカデミア講座の提案、特別公開講座の企画、受託による実施など、幅広い領域のコーディネートにより、区民と生涯学習を結びつける大きな要素となりました。		各種人材養成講座を継続し、新たな認定者を確保するとともに、区民の学びの促進につながるよう、各団体の主体性を尊重しつつ、その専門的な知見を活かした活動機会を提供していきます。		
R6	アカデミア講座の提案、特別公開講座の企画・運営など、幅広い領域で連携を図ったことで、区民ニーズを大切にした生涯学習の提供に繋がりました。		財団と各団体との役割を明確にし、長所を活かしながら講座の充実と各団体の主体的な活動に繋がります。		

ウ 地域の資源を活かして学びを深める取組の推進

1-③-ウ 大学連携による各種事業

事業概要					
区民のニーズにあった生涯学習機会を提供するため、大学と連携した事業を展開します。					
指標: 受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,231	1,300	1,400	1,500	1,500
実績(D)	974	1,059	1,250		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	高度かつ専門的な学習機会提供のため、アカデミア講座、学長講演会、資格取得キャリアアップ講座等、人材、キャンパスを活用した講座を実施しました。また、オンライン・オンデマンドにより実施もしましたが、定員に満たなかったことが多かったため、継続的に内容や日時のほか、タイトルや導入文にも工夫を重ねます。		多くの方へ学習機会の提供が叶うよう、大学と連携した広報や、担当者とのコミュニケーションに努めます。		
R5	アカデミア講座、学長講演会、資格取得キャリアアップ講座等を継続したほか、大学との意見交換や情報の共有を通し、新たな講座メニューの提供に繋がりました。		大学の主体性を尊重しつつ、課題や認識の共有を図るとともに、双方の長所を活かし、一層充実した企画提案が叶う体制・環境の醸成に努めます。		
R6	アカデミア講座、学長講演会、資格取得キャリアアップ講座等を継続したほか、意見交換や情報の共有機会を充実させるため、大学担当者との会議スタイルを変更しました。		新たなメニューの提案や夜間・休日開講の実現に向け、課題や認識の共有を図るとともに、双方の長所を活かし、一層充実した企画提案が叶う体制・環境の醸成に努めます。		

1-③-ウ 文京お届け講座					
事業概要					
区民の自主的な学習活動を支援するとともに、区の職員が地域の団体の要望に応じて講師として職務に関する話をする事で、職員の意識改革と住民との協働関係の醸成を図ります。					
指標:実施講座数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	18	19	19	20	20
実績(D)	18	24	20		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	一年を通して18件の講座申込があり、計455名の方が参加しました。これにより、区民の自主的な学習活動を支援し、区の施策等に対する理解を深めることができました。		新型コロナウイルス感染症の影響で、対面での講座を控える団体も多く、いくつかの講座はZoomで実施しました。引き続き、区民の要望を正確に捉え、学習活動の支援を行います。		
R5	令和5年度は24件の講座申込があり、計693名の方がお届け講座を受講しました。また、オリジナル講座の申込が多かったことから、区民の要望に応えることができました。		引き続き、区民要望に応えつつ、自主的な学習活動を支援していくとともに、申込みの簡略化に向け、申込方法の電子化に取り組んでいきます。		
R6	令和6年度は20件の講座を実施し、計464名の方がお届け講座を受講しました。また、電子での申し込みを開始し、申請の簡略化を図りました。		フォームでの申し込みについて周知を行い、活用していきます。また、引き続き区民の要望を正確に捉え、学習活動の支援を行います。		

1-③-ウ 「文京学」講座					
事業概要					
文京アカデミア講座、文京いきいきアカデミア講座の中で地域に関する講座を実施し、文京区の歴史・文化・自然を学び、地域文化を考えるための学習機会を提供します。					
指標:受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	120	120	120	120	120
実績(D)	110	149	102		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	生涯学習支援者等の協力を得て、幅広い分野の人材による、地域に関する講座を提供しました。引き続き、講座内容の充実を図っていく必要があります。		地域に関する情報や人材の深掘りにより、新たな切り口からの講座が実施できるよう、文の京生涯学習司等との連携をより強めます。		
R5	前年度に引き続き、文京区の歴史や魅力など、文の京に特化した講座を実施したほか、いきいきアカデミアにおいても区ゆかりの人物の紹介や区内博物館等の見学を実施しました。		アカデミア講座、いきいきアカデミア講座共に、区政全般から生活に密着した区の施策に関する講座の実施により、区民の生涯学習活動の振興と、区政への理解が深まるよう努めます。		
R6	これまで同様、文京区の歴史や魅力など、文の京に特化した講座を実施したほか、いきいきアカデミアにおいてもミューズネット構成館による講義を実施しました。		区ゆかりの人物や事象、協定締結自治体等、区政全般から文京区に関する講座実施により、区民の生涯学習活動の振興と、区政への理解が深まるよう努めます。		

第4章 スポーツ分野の点検・評価

1. スポーツ分野の評価

文京区アカデミー推進協議会委員(学識経験者)
スポーツ分科会座長 青木 和浩

2. 主要事業一覧

分野別基本方針①だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア スポーツの楽しさを知る機会の創出				
25	初心者向けスポーツ教室	○		
26	スポーツ交流ひろばの充実	○		
27	Bunkyo Sports Park		○	○
イ ユニバーサルスポーツの普及振興				
28	ニュースポーツ教室・大会	○		
29	障害者スポーツ体験教室	○	○	
30	Bunkyo Sports Park【再掲】		○	○
ウ スポーツ観戦の場と機会の拡充				
31	地域のスポーツ団体等との連携による事業展開	○	○	
エ スポーツボランティア等の活動支援				
32	スポーツボランティアの養成	○	○	
分野別基本方針②いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 気軽にスポーツを楽しめる環境の整備				
33	スポーツ交流ひろばの充実【再掲】	○		
34	まると子育て応援未就学児童の遊び場開放事業	○		
イ スポーツに関する情報の発信と相談体制の整備				
35	スポーツ交流ひろば通信の発行	○		
36	スポーツボランティア情報の提供	○	○	
ウ スポーツを楽しむ人を増やす事業の展開				
37	地域スポーツ団体の支援・育成	○	○	
38	個人利用のためのスポーツ施設の開放と指導員によるアドバイス	○		
39	スポーツの日事業	○		
エ スポーツ指導者等の育成と確保、技術の強化				
40	スポーツ指導者の育成	○		
オ 心身の健康づくり				
41	小・中学生向けスポーツ教室	○		
42	親子向けスポーツ教室	○		
43	スポーツ交流ひろばの充実【再掲】	○		
分野別基本方針③スポーツの力を活用した地域づくり		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア スポーツを通じた仲間づくりと地域づくり				
44	親子向けスポーツ教室【再掲】	○		
45	スポ・レクひろば	○		
イ プロスポーツ団体等との連携・協働				
46	地域のスポーツ団体等との連携による事業展開【再掲】	○	○	
47	Bunkyo Sports Park【再掲】		○	○

ウ 東京2020大会におけるレガシーの継承と活用				
48	障害者スポーツ体験教室	○	○	
49	Bunkyo Sports Park【再掲】		○	○
エ 人材・組織(町会・地域クラブ)との連携・協働				
50	地域スポーツ団体の支援・育成【再掲】	○	○	
51	スポーツ指導者地域派遣	○		
52	Bunkyo Sports Park【再掲】		○	○
オ スポーツの魅力を体感する機会の充実				
53	初心者向けスポーツ教室【再掲】	○		
54	小・中学生向けスポーツ教室【再掲】	○		

※総合戦略の欄は、「文の京」総合戦略(令和6年度～令和9年度)に掲載されている事業。

※重点の欄は、令和6年度に文京区の重点施策として選定された事業。

3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況

(1) 分野別基本方針① だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充

指標	現状値		目標値
スポーツ実施率（週1日以上）【スポーツをする】	54.9% （令和元年度）	% （令和7年度）	60.0%
スポーツ観戦率【スポーツを見る】	23.7% （直接観戦） （令和元年度）	% （直接観戦） （令和7年度）	30.0%
スポーツボランティアの参加率【スポーツを支える】	10.7% （令和元年度）	% （令和7年度）	20.0%

【分野別基本方針①だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充の状況】

だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充では、スポーツの楽しさを知る機会の創出のため、初心者向けスポーツ教室や区立小・中学校を活用したスポーツ交流ひろば事業を実施しました。初心者向けスポーツ教室は432人（前年比31人増）、スポーツ交流ひろばは26,869人（前年比1,949人増）の参加がありました。また、年齢、性別、体力等に関わらず、多種多様なスポーツを体験することのできるスポーツイベント「Bunkyo Sports Park」では、野球やサッカー、ラグビーといったメジャースポーツだけでなく、パルクールやBMXといったアーバンスポーツ、デフ陸上やパラバドミントン等のパラスポーツを体験することのできるブースの設置、チアダンスや手話ダンス、ろう空手道のステージパフォーマンス等、延べ11,253人（前年比2,859人増）の来場がありました。

ユニバーサルスポーツの普及振興を図るため、「みんなで楽しくボッチャ大会」の開催、車いすバスケットボールや競技用義足などを体験することができる「パラスポーツ体験会」等を実施し、認知度を高めました。

区内に拠点を持つ読売巨人軍やアルパルク東京との協働により、ホームゲーム観戦イベントを実施すると共に、パリ2024オリンピックでは、バスケットボール男子日本代表戦のパブリックビューイングを開催しました。

これらの事業の実施に際しては、区に登録している多くのスポーツボランティアが活躍し、スポーツを支える人材の養成を図っています。令和6年度は年間で32件（前年比9件増）の事業にスポーツボランティアが参加しました。今後、スポーツボランティアについて広く案内し、さらなる啓発に努めます。

これらの取組により、多くの区民にスポーツを「する」「見る」「支える」機会を提供しました。今後、さらなる事業周知に努め、だれもがスポーツを身近に感じることもできる機会を拡充していきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

(2)分野別基本方針② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり

指標	現状値		目標値
「スポーツ活動を支える環境を整備すること」への満足度	36.3% (令和元年度)	% (令和7年度)	45.0%

指標	現状値	目標値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値
スポーツ指導者（スポーツ推進委員・ スポーツリーダー）派遣の実績件数	120 件 (令和元年度)	135 件	85 件	84 件	114件

【分野別基本方針② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくりの状況】

いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくりでは、気軽にスポーツを楽しめる環境を整備するため、六義公園運動場などの屋外スポーツ施設を活用し、未就学児を対象に外遊びの機会を提供し、令和6年度は6,060人（前年比1,720人増）が参加しました。

スポーツを楽しむ人を増やす事業の展開のため、インクルーシブスポーツ推進事業等を行う団体に対し、経費の一部補助を行いました。令和6年度は、9団体17事業で補助制度が活用され、地域スポーツ団体の支援および育成を図りました。また、スポーツセンター、総合体育館、江戸川橋体育館において、指導員を配置し、卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボールなど、様々な種目の個人向け一般開放を行っています。令和6年度は23,648人（前年比1,965人増）の利用があり、多くの区民にスポーツをする機会を提供することができました。

スポーツ指導者の育成と確保、技術の強化では、スポーツ推進委員、スポーツリーダー、体育協会加盟団員、スポーツ交流ひろば指導員などのスポーツ指導者を対象に、普通救命講習やウォーミングアップ、クールダウン等についての講習会を開催し、指導者の知識と技術向上を図りました。

心身の健康づくりでは、小・中学生を対象としたスポーツ教室を開催しました。ジュニアローラー教室やジュニアサッカー教室を開催し、令和6年度は156人（前年比39人増）が参加しました。また、読売巨人軍やアルバルク東京、ヨネックスなどとの協働事業として、小学生ボール投げ＆走り方教室やバスケットボール教室、テニピン体験会等の親子向けスポーツ教室に令和6年度1,188人（前年比473人増）が参加し、事後の参加者アンケートでも高い評価をいただきました。

事業内容のさらなる工夫等、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくりを継続的に展開していきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎
- ◎

(3)分野別基本方針③ スポーツの力を活用した地域づくり

指標	現状値	目標値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値
スポーツ団体等との連携 事業数	20 件 (令和元年度)	23 件	10 件	15 件	16 件
関係団体(パラスポーツ団 体含む)との連携事業数	5 件 (令和元年度)	7 件	5 件	5 件	8 件

指標	現状値		目標値
事業参加者の満足度	- (令和元年度)	% (令和7年度)	80%

【分野別基本方針③ スポーツの力を活用した地域づくりの状況】

スポーツの力を活用した地域づくりでは、スポーツを通じた仲間づくりと地域づくりとして、親子向けスポーツ教室を開催するとともに、知的障害のある方を主な対象に楽しみながら体を動かす機会を提供している「スポ・レクひろば」を通年で実施しました。スポ・レクひろばには、区に登録しているスポーツボランティアだけでなく、区内専門学校の学生もボランティアとして参加し、多様な人々の交流を促進することができました。

東京2020大会におけるレガシーの継承と活用としては、区内のまつり会場でのボッチャブースの設置を継続し、どなたでもパラスポーツを体験できる機会を提供しました。また、アルバルク東京、トヨタ自動車との連携によりパラアスリートを講師に迎え、競技用義足や車いすバスケットボール等を体験する「パラスポーツ体験会」、日本ブラインドサッカー協会の協力による区立小・中学校でのブラインドサッカー出前授業等、年齢や障害の有無等に関わらず、誰もが共にスポーツを楽しむことができる機会の提供を推進しました。

今後も、これらの事業内容を充実させながら取り組みを継続し、スポーツの力を活用した地域づくりを進めていきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎
- ◎

2.スポーツ（No.25～49）

4. 主要事業の成果に対する評価

(1)分野別基本方針① だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充

ア スポーツの楽しさを知る機会の創出

2-①-ア 初心者向けスポーツ教室

事業概要					
区民の健康の維持・増進及びスポーツを続けるきっかけづくりの機会として、区民が気軽にスポーツを体験できる各種初心者向けスポーツ教室を開催します。					
指標：参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	371	380	390	400	408
実績(D)	371	401	432		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	個人で簡単に始めることができないスポーツについて、初心者でも気軽に体験できる機会を作ることができました。 種目：アーチェリー、合気道、弓道		初心者向けスポーツ教室を受講した後も、引き続きスポーツを継続できるよう、実施団体等と継続方法等について協議します。		
R5	初めての競技に挑戦するきっかけづくりとして、一人では中々始めることができない3種目について初心者向け教室を実施し、たくさんの方のお申込み、ご参加をいただくことができました。 種目：アーチェリー、合気道、弓道		始めたスポーツを定着させる取り組みの展開、新しいスポーツを始める機会の提供に引き続き取り組んでまいります。		
R6	これまで開催していた3種目にテニスを加え、初めての競技に挑戦するきっかけづくりとして、一人では中々始めることができない4種目について初心者向け教室を実施しました。 種目：アーチェリー、合気道、弓道、テニス		参加人数を増やす方法を検討するとともに、新しいスポーツを始める機会の提供と、スポーツを継続できる取り組みを引き続き行ってまいります。		

2-①-ア スポーツ交流ひろばの充実					
事業概要					
区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	23,878	24,474	25,070	25,666	26,265
実績(D)	23,878	24,920	26,869		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	区立小・中学校18校にて実施しました。参加者数については、徐々にですが、コロナ禍前の水準に戻りつつあります。		スポーツ交流ひろばに加えて、コロナ禍で中止とされていたプール一般開放の再開について、関係機関と検討していきます。		
R5	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。 プール一般開放は、4年振りの再開となり、区立中学校1校で4日間実施しました。特に土日に利用者が多く、混雑回避のため、入場制限を行いました。		スポーツ交流ひろばの競技によっては、参加者数が減少しているところもあり、参加者増に向けた広報活動等が必要と考えます。 プール一般開放については、実施校数、実施日数の増に向けて運営方法の検討が必要です。		
R6	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。 プール一般開放は、区立中学校1校で4日間開催しました。より安定した事業実施のため、運営方法を変更しました。		スポーツ交流ひろばは、参加者数が減少している種目もあり、効果的な広報活動について検討していきます。 プール一般開放については、実施校数、実施日数を増やす取り組みを検討します。		

2-①-ア Bunkyo Sports Park					
事業概要					
メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。					
指標:参加者延べ人数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)			8,674	8,954	9,233
実績(D)		8,394	11,253		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R5	地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。		誰もが安心してスポーツに触れることができる要素を取り入れ、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及するほか、デジタル技術を活用した競技体験等によるスポーツ分野でのDXの推進等を図っていきます。		
R6	地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、プレイキン等のパラスポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。来場者は、昨年度を大幅に超える延べ11,253人でした。		引き続き地域のスポーツ団体等と連携を図り、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及していくとともに、次年度は世界陸上及びデフリンピックが東京で開催されるため、それらに因んだ各種競技体験等の機会を提供することで、大会のレガシー継承や気運醸成を図っていきます。		

イ ユニバーサルスポーツの普及振興

2-①-イ ニュースポーツ教室・大会

事業概要					
障害の有無や年齢に関わらず一緒に楽しむことができるドッチビーやポッチャ等の各種ニュースポーツ教室や大会を実施します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	243	249	255	261	267
実績(D)	243	227	331		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	コロナ禍でも、スポーツ推進委員会を中心に区内大学・専門学校の生徒やスポーツボランティアといった地域の資源と協力し、感染拡大防止対策を講じた上で、規模を縮小しながら実施しました。		パラスポーツのポッチャを一つのきっかけとして、可能性があれば他にも新たな種目による教室事業等を実施し、区民に広くニュースポーツに触れる機会を提供していきます。		
R5	スポーツ推進委員会を中心に区内大学・専門学校の生徒やスポーツボランティアといった地域の資源と協力し、コロナ禍以前の規模で実施しました。当初の参加者は目標値を超えていましたが、当日の参加率が低い結果となりました。		ポッチャ以外の種目についても検討し、令和6年度中に、区民に広くニュースポーツに触れる機会を提供していきます。		
R6	ニュースポーツ大会では幅広い年代の区民が参加し、ポッチャで競い合いました。また、地域への指導者派遣によりドッチビー等の指導を行い、ニュースポーツの普及を図りました。		引き続きニュースポーツ大会の開催やスポーツ推進委員会等の地域派遣によるポッチャやドッチビーを楽しめる機会を提供していきます。その他新しい種目を模索しニュースポーツの魅力を発信していきます。		

2-①-イ 障害者スポーツ体験教室

事業概要					
障害のある方が気軽にスポーツ活動に参加できる機会とし、様々な障害者スポーツの種目を体験できる教室を開催します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,069	1,100	1,120	1,150	1,175
実績(D)	1,069	2,332	2,342		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	東京2020大会の終了後も、ポッチャやブラインドサッカー等パラスポーツを知る教室事業や体験会を行い、広く区民に参加いただきました。 また、障害のある方でも気軽に参加できるよう内容を工夫した上で、区民誰もが安心して一緒に参加できるイベントを実施しました。		まつり等の場で継続的にパラスポーツに触れ、楽しいと思える機会を区民に提供することにより、パラスポーツの認知度を高めます。 年齢、性別、体力、障害の有無に左右されことなく、誰でも参加できるインクルーシブ要素を取り入れたスポーツ事業を、今後展開します。		
R5	ユニバーサルスポーツフェスタや、花の五大まつりでのポッチャ体験ブースの設置等により、より多くのパラスポーツを体験できる機会を提供し、パラスポーツの認知度を高めることができました。		障害のある方でも安心して応募・参加してもらえるよう、手話通訳者などの協力を得て分かりやすい運営方法を工夫します。 また、誰もが参加できる参加者目線でのインクルーシブスポーツ事業を実施します。		
R6	パラスポーツ体験会やニュースポーツ大会などにおいて、年齢や性別、障害の有無等に関わらず誰もがスポーツを体験できる機会を提供し、パラスポーツの認知度を高めました。		区内のまつり会場でのポッチャ体験ブースの設置等を行い、多くの区民がパラスポーツに触れることのできる機会を提供します。あわせて障害がある人が安心して事業に参加できるよう手話通訳者の手配について積極的に案内します。		

2-①ーイ Bunkyo Sports Park					
事業概要					
メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。					
指標: 参加者延べ人数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)			8,674	8,954	9,233
実績(D)		8,394	11,253		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R5	地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。		誰もが安心してスポーツに触れることができる要素を取り入れ、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及するほか、デジタル技術を活用した競技体験等によるスポーツ分野でのDXの推進等を図っていきます。		
R6	地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、プレイキン等のパラスポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。来場者は、昨年度を大幅に超える延べ11,253人でした。		引き続き地域のスポーツ団体等と連携を図り、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及していくとともに、次年度は世界陸上及びデフリンピックが東京で開催されるため、それらに因んだ各種競技体験等の機会を提供することで、大会のレガシー継承や気運醸成を図っていきます。		

ウ スポーツ観戦の場と機会の拡充

2-①-ウ 地域のスポーツ団体等との連携による事業展開

事業概要					
区内に拠点をもつスポーツ団体等との協力・連携により、スポーツ体験教室や大会等を実施します。					
指標:連携事業数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	10	15	18	21	23
実績(D)	10	15	16		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	サッカーW杯ではJFAと共同でパブリックビューイングを主催し、区一丸となって大会を盛り上げました。その他、読売巨人軍やアルパルク東京、東京ユナイテッドFCといった関係団体との協働事業も実施し、多くの区民に参加いただきました。		関係団体との協働を広く発信し、連携を強化しながら事業を実施し、区民にとって魅力的で参加しやすいスポーツ事業を計画・実施していきます。		
R5	ラグビーW杯及びFIBAW杯ではトヨタヴェルブリッツやアルパルク東京との協力・連携によりパブリックビューイングを主催し、区一丸となって大会を盛り上げました。その他、読売巨人軍や東京ユナイテッドFCといった関係団体との協働事業も実施し、多くの区民に参加いただきました。		関係団体と連携を強化しながら事業を実施し、事業の発信力を高め、より多くの区民に参加してもらえるスポーツ事業を計画・実施していきます。		
R6	パリ2024オリンピックでは、アルパルク東京と協力して、バスケットボール男子日本代表戦のパブリックビューイングを実施し、区一丸となって日本代表を応援しました。そのほか、地域のスポーツ団体等と各種スポーツ教室等を実施し、多くの区民の方にスポーツ体験の機会を提供しました。		引き続き地域のスポーツ団体等と協力・連携を図りながら、より多くの方にスポーツに親しんでいただけるよう事業を計画・実施していきます。		

エ スポーツボランティア等の活動支援

2-①-エ スポーツボランティアの養成

事業概要					
地域の生涯スポーツ・レクリエーションの振興を推進するため、「支えるスポーツ」の担い手として、スポーツボランティアを登録・養成・派遣します。					
指標:派遣実績数(単位)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	18	18	19	19	20
実績(D)	18	23	32		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	スポーツボランティアの登録者数が増え、活動回数も前年度の倍になりました。健常者も障害者も一緒に活動できる機会が増やすことができました。		特別な能力が必要なく誰もがするのがスポーツボランティアであり、養成するには多様なボランティアとともに従事、交流するOJTが一番です。そのため、1回当たりの従事者の受け入れ数増加を図ります。		
R5	健常者も障害者も一緒に活動できる機会を増やすことができました。ただし、活動回数は増えましたが、応募するボランティアに偏りがありました。		再度、ボランティア登録者数を増やし、受け入れ数も増やすために、周知を図ります。		
R6	スポーツボランティアの登録者数が増え、活動実績も増加しました。多くのボランティアが参加したことにより、事業が活性化しました。		引き続きボランティア登録者数を増やすために周知を図ります。		

(2)分野別基本方針② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり
 ア 気軽にスポーツを楽しめる環境の整備

2-②-ア スポーツ交流ひろばの充実【再掲】					
事業概要					
区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	23,878	24,474	25,070	25,666	26,265
実績(D)	23,878	24,920	26,869		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	区立小・中学校18校にて実施しました。参加者数については、徐々にですが、コロナ禍前の水準に戻りつつあります。		スポーツ交流ひろばに加えて、コロナ禍で中止とされていたプールの一般開放の再開について、関係機関と検討していきます。		
R5	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。プールの一般開放は、4年振りの再開となり、区立中学校1校で4日間実施しました。特に土日に利用者が多く、混雑回避のため、入場制限を行いました。		スポーツ交流ひろばの競技によっては、参加者数が減少しているところもあり、参加者増に向けた広報活動等が必要と考えます。プールの一般開放については、実施校数、実施日数の増に向けて運営方法の検討が必要です。		
R6	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。プールの一般開放は、区立中学校1校で4日間開催しました。より安定した事業実施のため、運営方法を変更しました。		スポーツ交流ひろばは、参加者数が減少している種目もあり、効果的な広報活動について検討していきます。プールの一般開放については、実施校数、実施日数を増やす取り組みを検討します。		

2-②-ア まるごと子育て応援未就学児童の遊び場開放事業					
事業概要					
子どもが外で自由に遊ぶ場所が不足している現状をふまえ、屋外スポーツ施設（六義公園運動場及び後楽公園少年野球場）を活用し、未就学児童を対象に外遊びの機会を提供します。（おおぞらすくすく広場、親子すくすく教室、園児すくすくプログラム）					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	4,561	4,675	4,789	4,903	5,017
実績(D)	4,561	4,340	6,060		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	屋外スポーツ施設について、空きの多い時間帯を有効活用しながら、未就学児童の外遊びの機会を提供することができました。		引き続き、自由に遊ぶ場所が不足している未就学児童を対象に外遊びの機会を提供していきます。		
R5	屋外スポーツ施設（後楽公園少年野球場、六義公園運動場）において、未就学児童へ外遊びの機会の提供、親子向けスポーツ教室を実施しました。		引き続き、未就学児童に対する外遊びの機会の提供を行ってまいります。		
R6	屋外スポーツ施設（後楽公園少年野球場、六義公園運動場）において、未就学児童へ外遊びの機会の提供、親子向けスポーツ教室を実施しました。特に、おおぞらすくすく広場については、昨年度より大幅に参加人数を増やすことができました。		引き続き、未就学児童に対する外遊びの機会の提供を行ってまいります。		

イ スポーツに関する情報の発信と相談体制の整備

2-②-イ スポーツ交流ひろば通信の発行

事業概要					
スポーツ交流ひろばの指導者に向けて、スポーツ振興に関する情報等を発信します。					
指標:通信の発行回数(回)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	12	12	12	12	12
実績(D)	12	12	12		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	「スポーツ交流ひろば通信」を通じて、必要な情報等を区、区立小中学校及び連絡指導員が共有することで、円滑な事業運営ができました。		引き続き、地域スポーツを普及・振興するため、地域スポーツ情報を提供していきます。		
R5	「スポーツ交流ひろば通信」を通じて、必要な情報等を区、区立小中学校及び連絡指導員が共有することで、円滑な事業運営ができました。		引き続き、地域スポーツを普及・振興するため、地域スポーツ情報を提供していきます。		
R6	「スポーツ交流ひろば通信」を通じて、必要な情報等を区、区立小中学校及び連絡指導員が共有することで、円滑な事業運営ができました。		引き続き、地域スポーツを普及・振興するため、地域スポーツ情報を提供していきます。		

2-②-イ スポーツボランティア情報の提供

事業概要					
スポーツボランティア参加イベントの募集や活動状況の報告、参加者の声等、スポーツボランティアに関する情報を広く発信します。					
指標:スポーツボランティア協力事業件数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	18	18	19	19	20
実績(D)	18	23	32		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。区主催の各種事業に、ボランティアとして多くの方に参加していただくことができました。		定量的な評価のみならず、ボランティア従事内容を充実させたり、障害のある人も一緒に活動できる機会を増やすなど、定性的な指標も取り組んでいきます。		
R5	区主催の各種事業に令和4年度よりも多くの方に参加していただくことができました。		ボランティア従事内容は充実していますが、応募者が偏り減少傾向がありますので、情報発信方法を工夫し、登録者数を増やしていきます。		
R6	様々なスポーツ教室等でスポーツボランティアを募集し、多くの参加がありました。ボランティアが参加したことにより、事業が活性化しました。		さらにボランティア登録者数を増やし、幅広く事業に参加いただけるよう周知を図ります。		

ウ スポーツを楽しむ人を増やす事業の展開

2-②-ウ 地域スポーツ団体の支援・育成

事業概要					
地域・生涯スポーツの普及・発展のため、各種区民大会や教室事業等の開催を委託し、自主的なスポーツ活動を行う団体を育成します。					
指標：インクルーシブ推進事業補助金申請件数(件)※令和4年度のみ「REスタート補助金」					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	11	20	20	20	20
実績(D)	11	10	17		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	REスタート補助金の申請件数が11件ありました。各スポーツ事業の再興へ貢献しました。		補助金の趣旨や申請方法等、周知活動に力を入れ目標以上の申請となるよう取り組みます。		
R5	インクルーシブスポーツ推進事業等補助金について、10団体からの申請があり、14事業で制度が活用されました。年齢、性別、障害の有無を問わず誰もが参加できるインクルーシブ要素を含んだ事業を増やすきっかけづくりとなりました。		多くの団体が補助制度を活用できるよう、制度の趣旨や申請方法等、周知活動に力を入れます。		
R6	インクルーシブスポーツ推進事業等補助金の申請団体数は9団体でしたが、事業数は17事業に増加しました。また、新たな団体からの申請もありました。		要綱改正により、より活用しやすい制度にするとともに、SNSやホームページなどの広報を工夫して周知を図り、実績値の増加を目指します。		

2-②-ウ 個人利用のためのスポーツ施設の開放と指導員によるアドバイス

事業概要					
卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、ビーチボール、合気道、弓道、アーチェリー、柔道、剣道、ミニテニスなどの種目について、指導員を配置し、個人向けにスポーツ施設を開放します。					
指標：3体育館の一般開放参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	22,994	23,568	24,142	24,716	25,293
実績(D)	22,994	21,683	23,648		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	スポーツセンター、総合体育館及び江戸川橋体育館で実施し、多くの区民等にスポーツする機会の場を提供することができました。		指導員を配置するとともに、地域の身近なスポーツ施設として、多くの区民に利用してもらえる機会を創出していきます。		
R5	スポーツセンター、総合体育館及び江戸川橋体育館で様々な競技の一般公開を実施し、多くの区民の方にスポーツする機会を提供することができました。		地域の身近なスポーツ施設として、よりたくさんの区民の方にスポーツをする機会を創出していきます。		
R6	スポーツセンター、総合体育館及び江戸川橋体育館で様々な競技の一般公開を実施し、スポーツを行う機会を提供することができました。		引き続き、地域の身近なスポーツ施設として、より多くの区民の方にスポーツをする機会を創出していきます。		

2-②-ウ スポーツの日事業					
事業概要					
子どもから高齢者まで幅広い年齢層の区民が、スポーツの楽しさを知り自らの健康の維持・増進を図るきっかけをつくるため、スポーツの日事業を開催します。					
指標:事業の合計延べ参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	4,212	4,317	4,422	4,527	4,633
実績(D)	4,212	2,952			
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	実施日：令和4年10月10日（月・祝）午前9時から午後5時まで 会場：区内スポーツ施設（8か所） 令和4年度は雨天の影響もあり、参加者数に影響が出ました。		より多くの区民に、スポーツを身近に感じたり楽しさを知ってもらうための機会を創出していきます。		
R5	実施日：令和5年10月9日（月・祝）午前9時から午後5時まで 会場：区内スポーツ施設等（8箇所） 令和5年度も雨天のため、屋外の事業が中止となった影響が大きく、想定していた参加者を大きく下回る結果となりました。		令和5年度までは、区立スポーツ施設等の指定管理者による「スポーツの日事業」として実施してきましたが、令和6年度以降は、「Bunkyo Sports Park」を実施します。		

エ スポーツ指導者等の育成と確保、技術の強化

2-②-エ スポーツ指導者の育成

事業概要					
スポーツ指導者の資質向上を図るため、スポーツ推進委員、スポーツリーダー、スポーツ交流ひろばの指導員等を対象に各種研修会を実施します。					
指標:各種指導者講習会、実技研修等参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	62	64	66	68	69
実績(D)	62	60	79		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	スポーツ推進委員の自主性も尊重しながら普通救命講習、ポッチャ研修、筑波大学山田教授を招いた講演会等、各種研修を実施し、スポーツ推進委員、スポーツ交流ひろばの指導員等の指導・育成スキルの向上に寄与することができました。		任期の途中から委嘱されるスポーツ推進委員もいるため、すぐに周りの委員と同様な活動ができるよう研修等の充実を図る必要があります。		
R5	スポーツ推進委員が企画に携わり、上級救命講習やパラスポーツに関する講習会を実施しました。参加したボランティアやスポーツ交流ひろばの指導員等の知識や障害者理解を深めることに繋がりました。		指導者講習会についての周知に力を入れ、参加者の増加を目指します。また、スポーツ推進委員、ボランティア、スポーツ交流ひろば指導員等の交流を図っていきます。		
R6	スポーツ推進委員による企画のもと、スポーツリーダーや体育協会加盟団体員等を対象として、普通救命講習会と指導者講習会を実施し、普段のスポーツ指導に役立つ知識と技術を習得する機会を提供しました。		指導者講習会においては、指導経験に差がある参加者の誰もが、それぞれの担当種目に活用できるような講習内容を検討します。		

オ 心身の健康づくり

2-②-オ 小・中学生向けスポーツ教室					
事業概要					
子どもたちの心身の健全な育成とジュニアスポーツの振興を図るため、ローラースポーツ等をはじめとした各種スポーツ教室を開催します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	158	162	166	170	174
実績(D)	158	117	156		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	文京区ローラースポーツ連盟、文京区少年サッカー連盟・JFAと協働でジュニア向けスポーツ教室を実施しました。初心者も楽しめる教室とし、スポーツをはじめるきっかけづくりとなりました。		協働団体と連携・相談を密にし、その他競技のスポーツ教室が実施できないか検討します。		
R5	令和4年度同様、募集人数を上回る応募がありましたが、事業近くになり体調不良等でのキャンセルにより参加者が減少しました。初心者にも楽しむことができ、満足度の高い教室となりました。		ジュニアローラースポーツ教室は、1日の教室を2回開催することにより定員を増やし、より多くのニーズに応えられるようにします。また、事前キャンセルの対応としては、繰り上げ当選等を検討します。		
R6	ローラースポーツ教室及びジュニアサッカー教室ともに、運営協力団体と密に連携を図り、初心者でも楽しく体験できるよう教室を実施しました。		引き続き運営協力団体と密に連携を図り、満足度の高いスポーツ教室となるよう実施していきます。		

2-②-オ 親子向けスポーツ教室					
事業概要					
親子や参加者同士のスポーツ活動を通じ、次代を担う子どもたちを健全に育成するとともに、スポーツに親しみをもつきっかけづくりの機会とするため、親子スポーツ教室を開催する。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	522	535	548	561	575
実績(D)	522	715	1,188		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	ジャイアンツアカデミーやトヨタヴェルブリッツ等、計6の協働団体と親子教室を実施し、参加者アンケートでは9割以上から肯定的な評価をいただきました。		新型コロナウイルス感染症に鑑み、参加者を制限した事業もあり、落選者が多数となってしまいました。多くの方が参加できるよう、事業を計画していきます。		
R5	ジャイアンツアカデミーやトヨタヴェルブリッツ等、計6の協働団体と親子及び家族向け事業を実施し、参加者アンケートでは9割以上から肯定的な評価をいただきました。		コロナ禍前の規模で事業を実施し、多くの方に参加していただきました。より多くの方が参加できるよう企画、計画をしていきます。		
R6	地域のスポーツ団体等と連携し、各種親子向けスポーツ教室を実施し、親子でスポーツに親しみを持つきっかけづくりの機会を提供することができました。		より満足度の高い教室内容となるよう、運営団体と連携を図り、教室の企画・運営を行っていきます。		

2-②-オ スポーツ交流ひろばの充実【再掲】					
事業概要					
区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	23,878	24,474	25,070	25,666	26,265
実績(D)	23,878	24,920	26,869		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	区立小・中学校18校にて実施しました。参加者数については、徐々にですが、コロナ禍前の水準に戻りつつあります。		スポーツ交流ひろばに加えて、コロナ禍で中止としていたプール一般開放の再開について、関係機関と検討していきます。		
R5	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。 プール一般開放は、4年振りの再開となり、区立中学校1校で4日間実施しました。特に土日に利用者が多く、混雑回避のため、入場制限を行いました。		スポーツ交流ひろばの競技によっては、参加者数が減少しているところもあり、参加者増に向けた広報活動等が必要と考えます。 プール一般開放については、実施校数、実施日数の増に向けて運営方法の検討が必要です。		
R6	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。 プール一般開放は、区立中学校1校で4日間開催しました。より安定した事業実施のため、運営方法を変更しました。		スポーツ交流ひろばは、参加者数が減少している種目もあり、効果的な広報活動について検討していきます。 プール一般開放については、実施校数、実施日数を増やす取り組みを検討します。		

(3)分野別基本方針③ スポーツの力を活用した地域づくり
ア スポーツを通じた仲間づくりと地域づくり

2-③-ア 親子向けスポーツ教室【再掲】

事業概要					
親子や参加者同士のスポーツ活動を通じ、次代を担う子どもたちを健全に育成するとともに、スポーツに親しみをもつきっかけづくりの機会とするため、親子スポーツ教室を開催する。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	522	535	548	561	575
実績(D)	522	715	1,188		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	ジャイアンツアカデミーやトヨタヴェルブリッツ等、計6の協働団体と親子教室を実施し、参加者アンケートでは9割以上から肯定的な評価をいただきました。		新型コロナウイルス感染症に鑑み、参加者を制限した事業もあり、落選者が多数となってしまいました。多くの方が参加できるよう、事業を計画していきます。		
R5	ジャイアンツアカデミーやトヨタヴェルブリッツ等、計6の協働団体と親子及び家族向け事業を実施し、参加者アンケートでは9割以上から肯定的な評価をいただきました。		コロナ禍前の規模で事業を実施し、多くの方に参加していただきました。より多くの方が参加できるよう企画、計画をしていきます。		
R6	地域のスポーツ団体等と連携し、各種親子向けスポーツ教室を実施し、親子でスポーツに親しみを持つきっかけづくりの機会を提供することができました。		より満足度の高い教室内容となるよう、運営団体と連携を図り、教室の企画・運営を行っています。		

2-③-ア スポ・レクひろば

事業概要					
知的障害のある方を主な対象に各種スポーツ・レクリエーション活動を行い、楽しみながら体を動かすことを通じて、仲間づくりの機会とスポーツへのきっかけづくりの場を提供します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	245	251	257	263	270
実績(D)	245	395	238		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	令和3年度は4回の開催であったが、令和4年度は一度も中止することがなく全12回実施できました。また、リゾート＆スポーツ専門学校の学生がボランティアとして運営に加わり、参加者と交流を深めました。		令和4年度は4区合同レクリエーションがリモート形式での交流でとどまりました。今後は対面での交流を図り、参加者が様々な人と交流できる機会を設けていきます。		
R5	スタッフやボランティアの学生及び他区の参加者との交流により、参加者の積極的な社会参画に繋がることができました。また、ボランティアの学生の知見が広がることで、障害者スポーツを支える人材育成に寄与することができました。		対象者の拡大を図るとともに、令和4年度から継続での参加者については、安心して参加してもらえるよう、環境の変化を十分に考慮した運営を心がけます。		
R6	令和6年度から新たな事業者が運営を担うこととなり、これまでと異なったプログラムとなりましたが、参加者が楽しく参加できるよう運営事業者及びボランティアと連携を図りながら事業を実施することができました。		引き続き運営事業者と密に連携を図りながら、より参加者の満足度が高い事業内容となるよう、事業を企画・運営していきます。		

イ プロスポーツ団体等との連携・協働

2-③-イ 地域のスポーツ団体等との連携による事業展開【再掲】

事業概要					
区内に拠点をもつスポーツ団体等との協力・連携により、スポーツ体験教室や大会等を実施します。					
指標:連携事業数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	10	15	18	21	23
実績(D)	10	15	16		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	サッカーW杯ではJFAと共同でパブリックビューイングを主催し、区一丸となって大会を盛り上げました。その他、読売巨人軍やアルパルク東京、東京ユナイテッドFCといった関係団体との協働事業も実施し、多くの区民に参加いただきました。		関係団体との協働を広く発信し、連携を強化しながら事業を実施し、区民にとって魅力的で参加しやすいスポーツ事業を計画・実施していきます。		
R5	ラグビーW杯及びFIBAW杯ではトヨタヴェルブリッツやアルパルク東京との協力・連携によりパブリックビューイングを主催し、区一丸となって大会を盛り上げました。その他、読売巨人軍や東京ユナイテッドFCといった関係団体との協働事業も実施し、多くの区民に参加いただきました。		関係団体と連携を強化しながら事業を実施し、事業の発信力を高め、より多くの区民に参加してもらえるスポーツ事業を計画・実施していきます。		
R6	パリ2024オリンピックでは、アルパルク東京と協力して、バスケットボール男子日本代表戦のパブリックビューイングを実施し、区一丸となって日本代表を応援しました。そのほか、地域のスポーツ団体等と各種スポーツ教室等を実施し、多くの区民の方にスポーツ体験の機会を提供しました。		引き続き地域のスポーツ団体等と協力・連携を図りながら、より多くの方にスポーツに親しんでいたけるよう事業を計画・実施していきます。		

2-③-イ Bunkyo Sports Park

事業概要					
メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。					
指標:参加者延べ人数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)			8,674	8,954	9,233
実績(D)		8,394	11,253		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R5	地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。		誰もが安心してスポーツに触れることができる要素を取り入れ、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及するほか、デジタル技術を活用した競技体験等によるスポーツ分野でのDXの推進等を図っていきます。		
R6	地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ボッチャ、プレイキン等のパラスポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。来場者は、昨年度を大幅に超える延べ11,253人でした。		引き続き地域のスポーツ団体等と連携を図り、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及していくとともに、次年度は世界陸上及びデフリンピックが東京で開催されるため、それらに因んだ各種競技体験等の機会を提供することで、大会のレガシー継承や気運醸成を図っていきます。		

ウ 東京2020大会におけるレガシーの継承と活用

2-③-ウ 障害者スポーツ体験教室

事業概要					
障害のある方が気軽にスポーツ活動に参加できる機会とし、様々な障害者スポーツの種目を体験できる教室を開催します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,069	1,100	1,120	1,150	1,175
実績(D)	1,069	2,332	2,342		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	東京2020大会の終了後も、ボッチャやブラインドサッカー等パラスポーツを知る教室事業や体験会を行い、多くの区民に参加いただきました。 また、障害のある方でも気軽に参加できるよう内容を工夫した上で、区民誰もが安心して一緒に参加できるイベントを実施しました。		まつり等の場で継続的にパラスポーツに触れ、楽しいと思える機会を区民に提供することにより、パラスポーツの認知度を高めます。 年齢、性別、体力、障害の有無に左右されことなく、誰でも参加できるインクルーシブ要素を取り入れたスポーツ事業を、今後展開します。		
R5	ユニバーサルスポーツフェスタや、花の五大まつりでのボッチャ体験ブースの設置等により、より多くのパラスポーツを体験できる機会を提供し、パラスポーツの認知度を高めることができました。		障害のある方でも安心して応募・参加してもらえるよう、手話通訳者などの協力を得て分かりやすい運営方法を工夫します。 また、誰もが参加できる参加者目線でのインクルーシブスポーツ事業を実施します。		
R6	パラスポーツ体験会やニュースポーツ大会などにおいて、年齢や性別、障害の有無等に関わらず誰もがスポーツを体験できる機会を提供し、パラスポーツの認知度を高めました。		区内のまつり会場でのボッチャ体験ブースの設置等を行い、多くの区民がパラスポーツに触れることのできる機会を提供します。あわせて障害がある人が安心して事業に参加できるよう手話通訳者の手配について積極的に案内します。		

2-③-ウ Bunkyo Sports Park

事業概要					
メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。					
指標:参加者延べ人数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)			8,674	8,954	9,233
実績(D)		8,394	11,253		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R5	地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。		誰もが安心してスポーツに触れることができる要素を取り入れ、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及するほか、デジタル技術を活用した競技体験等によるスポーツ分野でのDXの推進等を図っていきます。		
R6	地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ボッチャ、ブレイキン等のパラスポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。来場者は、昨年度を大幅に超える延べ11,253人でした。		引き続き地域のスポーツ団体等と連携を図り、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及していくとともに、次年度は世界陸上及びデフリンピックが東京で開催されるため、それらに因んだ各種競技体験等の機会を提供することで、大会のレガシー継承や気運醸成を図っていきます。		

エ 人材・組織(町会・地域クラブ)との連携・協働

2-③-エ 地域スポーツ団体の支援・育成【再掲】

事業概要					
地域・生涯スポーツの普及・発展のため、各種区民大会や教室事業等の開催を委託し、自主的なスポーツ活動を行う団体を育成します。					
指標: インクルーシブ推進事業補助金申請件数(件) ※令和4年度のみ「REスタート補助金」					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	11	20	20	20	20
実績(D)	11	10	10		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	REスタート補助金の申請件数が11件ありました。各スポーツ事業の再建へ貢献しました。		REスタート補助金の反省を踏まえて、周知活動に力を入れ目標以上の申請となるよう取り組みます。		
R5	インクルーシブスポーツ推進事業等補助金について、10団体からの申請があり、14事業で制度が活用されました。年齢、性別、障害の有無を問わず誰もが参加できるインクルーシブ要素を含んだ事業を増やすきっかけづくりとなりました。		多くの団体が補助制度を活用できるよう、制度の趣旨や申請方法等、周知活動に力を入れます。		
R6	インクルーシブスポーツ推進事業等補助金の申請団体数は9団体でしたが、事業数は17事業に増加しました。また、新たな団体からの申請もありました。		要綱改正により、より活用しやすい制度にするとともに、SNSやホームページなどの広報を工夫して周知を図り、実績値の増加を目指します。		

2-③-エ スポーツ指導者地域派遣

事業概要					
区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援します。					
指標: 派遣者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	85	100	115	125	135
実績(D)	85	79	114		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	コロナウイルス感染症が終息しつつあり、地域のクラブが活動を再開し始めました。それに伴い申請件数が増加し、クラブ活動の補助を行いました。		申請があった種目に偏りがあるため、その他の種目の申請も増加するよう周知に取り組みます。		
R5	令和4年度よりスポーツ指導者の派遣人数は減少していますが、派遣の件数は増加(令和4年度38件、令和5年度53件)しており、多くの団体の利用がありました。		派遣人数については減少しているため、より多くの団体利用があるよう周知に取り組みます。		
R6	令和5年度に比べ派遣者登録数及び派遣件数とともに増加し、区内のスポーツ・レクリエーション活動の活発化を図ることができました。		制度をより多くの区民に知ってもらうため、区ホームページの工夫や事業でのチラシ配布等、周知を図ります。		

2-③-エ Bunkyo Sports Park					
事業概要					
メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。					
指標: 参加者延べ人数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)			8,674	8,954	9,233
実績(D)		8,394	11,253		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R5	地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。		誰もが安心してスポーツに触れることができる要素を取り入れ、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及するほか、デジタル技術を活用した競技体験等によるスポーツ分野でのDXの推進等を図っていきます。		
R6	地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、プレイキン等のパラスポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。来場者は、昨年度を大幅に超える延べ11,253人でした。		引き続き地域のスポーツ団体等と連携を図り、スポーツ分野におけるSDGs及びインクルーシブ概念を普及していくとともに、次年度は世界陸上及びデフリンピックが東京で開催されるため、それらに因んだ各種競技体験等の機会を提供することで、大会のレガシー継承や気運醸成を図っていきます。		

オ スポーツの魅力を体感する機会の充実

2-③-オ 初心者向けスポーツ教室【再掲】

事業概要					
区民の健康の維持・増進及びスポーツを続けるきっかけづくりの機会として、気軽にスポーツを体験できる各種初心者向けスポーツ教室を開催します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	371	380	390	400	408
実績(D)	371	401	432		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	個人で簡単に始めることができないスポーツについて、初心者でも気軽に体験できる機会を作ることができました。 種目：アーチェリー、合気道、弓道		初心者向けスポーツ教室を受講した後も、引き続きスポーツを継続できるよう、実施団体等と継続方法等について協議します。		
R5	初めての競技に挑戦するきっかけづくりとして、一人では中々始めることができない3種目について初心者向け教室を実施し、たくさんの方のお申込み、ご参加をいただくことができました。 種目：アーチェリー、合気道、弓道		始めたスポーツを定着させる取り組みの展開、新しいスポーツを始める機会の提供に引き続き取り組んでまいります。		
R6	これまで開催していた3種目にテニスを加え、初めての競技に挑戦するきっかけづくりとして、一人では中々始めることができない4種目について初心者向け教室を実施しました。 種目：アーチェリー、合気道、弓道、テニス		参加人数を増やす方法を検討するとともに、新しいスポーツを始める機会の提供と、スポーツを継続できる取り組みを引き続き行ってまいります。		

2-③-オ 小・中学生向けスポーツ教室【再掲】

事業概要					
子どもたちの心身の健全な育成とジュニアスポーツの振興を図るため、水泳、ローラースポーツ等をはじめとした各種スポーツ教室を開催します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	158	162	166	170	174
実績(D)	158	117	156		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	文京区ローラースポーツ連盟、文京区少年サッカー連盟・JFAと協働でジュニア向けスポーツ教室を実施しました。初心者も楽しめる教室とし、スポーツをはじめるきっかけづくりとなりました。		協働団体と連携・相談を密にし、その他競技のスポーツ教室が実施できないか検討します。		
R5	令和4年度同様、募集人数を上回る応募がありましたが、事業近くになり体調不良等でのキャンセルにより参加者が減少しました。初心者にも楽しむことができ、満足度の高い教室となりました。		ジュニアローラースポーツ教室は、1日の教室を2回開催することにより定員を増やし、より多くのニーズに応えられるようにします。また、事前キャンセルの対応としては、繰り上げ当選等を検討します。		
R6	ローラースポーツ教室及びジュニアサッカー教室とともに、運営協力団体と密に連携を図り、初心者でも楽しく体験できるよう教室を実施しました。		引き続き運営協力団体と密に連携を図り、満足度の高いスポーツ教室となるよう実施していきます。		

第5章 文化芸術分野の点検・評価

1. 文化芸術分野の評価

文京区アカデミー推進協議会委員(学識経験者)

文化芸術分科会座長 垣内 恵美子

2. 主要事業一覧

分野別基本方針①だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる(鑑賞・観覧等)】		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア だれもが文化芸術を身近に鑑賞できる機会の充実				
55	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	○	○	
56	事業提携楽団によるコンサート	○	○	
イ 多様な手法による文化芸術の鑑賞機会の提供				
57	小・中学生のための出前コンサート	○	○	
58	文の京コミュニティコンサート	○	○	
59	朗読コンテスト	○	○	
60	シビックコンサート	○	○	
61	夜能動画配信事業	○	○	
ウ 活動につながる契機としての鑑賞機会の提供				
62	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施【再掲】	○	○	
分野別基本方針②だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する(活動・参加等)】		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 文化芸術活動を楽しむことのできる機会の充実				
63	かるたの街文京を発信！【再掲】	○	○	○
64	記念日イベント	○		
65	朗読コンテスト【再掲】	○	○	
イ 市民団体等の活動に対する支援の充実				
66	社会教育関係団体登録制度による活動支援【再掲】	○		
ウ 文化芸術活動の場の提供				
67	舞台芸術創造事業(大ホール)	○	○	
68	舞台芸術創造事業(小ホール)	○	○	
分野別基本方針③文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる(普及・継承・指導等)】		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 次代を担う層が文化芸術への関心をもつきっかけとなる機会の充実				
69	親子向けコンサート	○	○	
70	観客参加型公演	○		
71	かるたの街文京を発信！【再掲】	○	○	○
イ 文化芸術を支え、継承し、伝える担い手の育成				
72	子ども俳句大会	○		
73	楽器演奏指導	○		
74	文京ふるさと歴史館収蔵品展	○	○	
75	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施【再掲】	○	○	
76	I don't know(能)…NO(能)problem!～みんなで親しむ「能(Noh)プロジェクト～	○	○	
ウ 多様な主体との連携・協力による文化資源の継承				
77	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施【再掲】	○	○	
78	かるたの街文京を発信！	○	○	○

79	吹奏楽アンサンブルコンテスト	○	○	
分野別基本方針④地域の資源を活かしたまちづくりの推進		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 文化資源を活用した事業の推進				
80	「文の京文化発信プロジェクト」	○	○	
イ 特色ある文化資源の魅力の確認や再発見とその発信				
81	文の京ミュージアムネットワーク	○	○	
82	文京ふるさと歴史館特別展	○	○	
83	森鷗外記念館特別展・コレクション企画	○		
84	文の京ゆかりの文化人顕彰事業	○	○	
ウ 地域団体や他分野の団体等、多様な主体と連携したまちづくりの推進				
85	文京ふるさと歴史館友の会の支援	○		
86	「文の京文化発信プロジェクト」【再掲】	○	○	

※総合戦略の欄は、「文の京」総合戦略(令和6年度～令和9年度)に掲載されている事業。

※重点の欄は、令和6年度に文京区の重点施策として選定された事業。

3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況

(1)分野別基本方針① だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる(鑑賞・観覧等)】

指標	現状値		目標値
1年間に文化芸術を鑑賞した人の割合	81.2% (令和元年度)	% (令和7年度)	83.0%

指標	現状値	目標値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値
文化事業への参加者・来場者数	22,595 人 (令和元年度)	25,000 人	29,990 人	20,556 人	19,383 人

【分野別基本方針①だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる(鑑賞・観覧等)】の状況】

だれもが文化芸術を身近に鑑賞できる機会の充実では、文化・芸術に親しむ発表会、大会等を開催しましたが、秋の文化祭開催時期に衆議院解散による総選挙が行われたため、期間を短縮するなどの対応を取った影響もあり、年度目標を達成することができませんでした。しかし、単年度事業では「文京区×ちはやふのの世界展」を開催し、区内外に区の文化資源であるかるたを身近に感じられるよう競技かるた体験等の機会を提供し、延べ2,129人が来場しました。なお、障害者の芸術活動発表の場「Bunkyo Brut」には、前年同様の来訪者がありました。また事業提携乐团によるコンサートでは、新たな広報媒体やSNSを駆使した活発な広報活動を行ったことで来場者が増え、目標値を達成することができました。

多様な手法による文化芸術の鑑賞機会の提供では、小・中学生のためのプロによる生演奏の出前コンサート開催後、感想や御礼を直接演奏者に伝える場を用意し、モチベーション向上に繋げました。文の京コミュニティコンサートでは、ミュージネット加盟施設の野球殿堂博物館からのリクエストで古関裕而氏の野球殿堂入りを記念したコンサートを行い、施設の特色と親和性の高い演奏会を提供できました。次に、跡見学園女子大学と連携した「朗読コンテスト」では、友好交流都市協定締結5周年の金沢市ゆかりの作家の作品を課題としましたが、開催日が連休の中日となり観覧者が減少したため、大学とより良い方法について打ち合わせを行います。また夜能動画配信事業では、能楽が初めての方、お子様にも楽しんで鑑賞できるように月ごとに趣向を変えた内容で計4番組を提供し、837人の応募がありました。

活動につながる契機としての鑑賞機会の提供では、秋の文化祭のほか、各種つどい・大会事業、企画展等の展示や能楽及びかるた関係事業等を実施しましたが、目標値を超えることができなかったため、目標達成に向けた工夫や事業周知を行う必要があります。

引き続き、性別、年齢、障害の有無に関わらず、だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくりを推進します。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

(2)分野別基本方針② だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する(活動・参加等)】

指標	現状値		目標値
1年間に文化芸術活動をした人の割合	32.4% (令和元年度)	% (令和7年度)	40.0%

【分野別基本方針② だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する(活動・参加等)】の状況】

文化芸術を楽しむことのできる機会の充実では、「かるたの街文京を発信！」として文京区にゆかりのある小倉百人一首かるたの魅力を発信する事業を展開しました。競技かるたトップ選手の2人が戦う名人・クイーンドリームマッチは多くの観覧申込に加えて、試合をYouTubeチャンネルで生配信したほか、大学生大会のアゼリアカップでは、16校が参加しました。講師派遣では、小中学校に加え、児童館と育成室にも対象を拡充しました。また、森鷗外に関する記念日イベントでは、今年度の鷗外の誕生日が日曜日にあたり、例年より大幅に森鷗外記念館の来場者が増えました。

市民団体等の活動に対する支援の充実では、社会教育関係団体登録制度による活動支援を行い、登録団体からの実績報告書の提出により、活動内容を正確に把握し、登録団体名簿やホームページの更新を行ったことで、区民の自主的な活動参加を促すことができました。引き続き、継続した区民の自主的活動の促進を図ります。

文化芸術活動の場の提供では、舞台芸術創造事業において優れた舞台芸術や芸能、文化を習得する機会の提供において、大ホールでは歌劇「トゥーランドット」の公演により区民が芸術に触れる機会の創出を行い、公演券売率100%となり、区民参加事業の成果を多くの観客に披露できました。小ホールでは区民を対象に演劇のオーディションを行い、合格者はワークショップや長期間の稽古を積む中で団結力が高まり、それが芝居に良い影響をもたらし、見応えのある作品となりました。

これらの取組を進め、だれもが気軽にそれぞれの興味や関心、求めるレベルに応じた文化芸術活動を行うことができる環境づくりを推進していきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

(3)分野別基本方針③ 文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる(普及・継承・指導等)】

指標	現状値	目標値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値
若年層(20 歳未満)の文化祭・各種つどい・大会への出品及び出演者数	- (令和元年度)	200 人	228 人	219 人	130 人
区文化事業への若年層(20 歳未満)の参加者数	- (令和元年度)	1,500 人	1,006 人	1,995 人	2,455 人

【分野別基本方針③ 文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる(普及・継承・指導等)】の状況】

次代を担う層が文化芸術への関心をもつきっかけとなる機会の充実では、親子向けコンサートにおいて、実施時期がひなまつりの直前の事業では、その音楽や春の曲をメインに季節感あふれる内容で実施しました。他では、子どもたちが飽きることなく公演を楽しめるよう、前半に事業提携を結んでいる東京フィルハーモニー交響楽団と連携しオリジナルの音楽劇を上演し、後半に音楽コンサートを行いました。また観客参加型公演では、事業提携を結ぶ太鼓芸能集団鼓童の協力により、ワークショップや迫力ある太鼓演奏公演を鑑賞しました。今後も提携団体と連携し、より多くの観客が太鼓の魅力を知るきっかけとなる事業の実施を計画していきます。

文化芸術を支え、継承し、伝える担い手の育成では、区内中学校在学学生を対象に子ども俳句大会を開催し、直接的に周知したことで、中学生ならではの力作が多数寄せられました。特選・入選句を財団ホームページ及び歌壇・俳壇作品集に掲載し、特選句は財団広報誌スクエア及び区報ぶんきょうに掲載しました。楽器演奏指導では、事業提携を結ぶシエナ・ウィンド・オーケストラ団員による吹奏楽部員対象の個別演奏指導を全区立中学校に3回ずつ実施し、生徒のみならず、顧問教員からも大変好評でした。また、子どもたちに興味をもってもらえるような能楽の鑑賞と体験ができる事業「I don't know(能)…NO(能)problem!～みんなで親しむ能(Noh)プロジェクト～」では、金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、加賀宝生の能楽師の登壇や、前田家から宝生会に贈られた能装束等をロビーに展示しました。

多様な主体との連携・協力による文化資源の継承では、吹奏楽アンサンブルコンテストの中学生部門に多くの応募があり、抽選となりました。昨年度、小学生の学校行事と重なってしまったため事前に日程調整を図りましたが、今年度は高校生の期末試験時期と重なったことから、目標値に達しませんでした。出演団体は、プロによる事前レッスンの他、本演奏直後に講評を受けられることから、非常に満足度の高い事業となっています。幅広い世代の部門があることから実施時期の設定は難しいですが、多くの学校が参加できるよう努力していきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

(4)分野別基本方針④ 地域の資源を活かしたまちづくりの推進

指標	現状値		目標値
文京ふるさと歴史館と森鷗外記念館の区民認知度	- (令和元年度)	% (令和7年度)	70.0%
文京ふるさと歴史館と森鷗外記念館来館者の展示に関する満足度	82.3% (令和3年度)	% (令和7年度)	90.0%

【分野別基本方針④ 地域の資源を活かしたまちづくりの推進の状況】

文化資源を活用した事業の推進では、文の京文化発信プロジェクトにおいて、目標値の各事業の参加者数合計を達成することができました。今年度は津和野町東京事務所開所10周年を記念して石見神楽公演を実施しました。また、能プロジェクトでは金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、加賀宝生の能楽師の登壇や、前田家から宝生会に贈られた能装束等をロビーに展示しました。引き続き交流自治体との協働により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、区をアピールしていきます。

特色ある文化資源の魅力の確認や再発見とその発信では、施設改修工事のために昨年度は中止した「文京ミューズフェスタ」を開催し、446人が来場しました。今後も、区の貴重な文化資源に触れられる機会を提供するために、開催期間を増やすことを検討します。文京ふるさと歴史館では、生活に身近な水道の歴史をテーマに特別展を開催しました。類似のテーマを取り扱った近隣博物館と合同実施したスタンプラリーの効果もあり、入館者数が増加しました。森鷗外記念館特別展・コレクション展においては、入館者の展示に関しての満足度は99%となりました。今後も幅広く関心を持たれるテーマ設定と展示内容の充実を目指します。

地域団体や他分野の団体等、多様な主体と連携したまちづくりの推進では、文京ふるさと歴史館友の会の自主的な活動を支援し、区の史跡めぐり事業への協力を受けました。また、まち案内を希望する団体とガイドとの橋渡しをしました。今後も、情報共有をすることにより、継続して友の会の活動支援を行います。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

3.文化芸術（No.50～81）

4. 主要事業の成果に対する評価

(1)分野別基本方針① だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる(鑑賞・観覧等)】

ア だれもが文化芸術を身近に鑑賞できる機会の充実

3-①-ア 文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施					
事業概要					
文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民謡）、企画展等の展示や能楽及びかるた関係事業等を実施します。					
指標：事業参加者数の合計(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	14,340	19,120	23,900	23,900	25,000
実績(D)	29,990	20,556	19,383		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	各事業の参加者数の合計を成果指標としています。コロナ禍で再開できない事業もありましたが、コロナ禍前の2年間（平成30年、令和元年）の平均値23,900人の6割の14,340人を目標としました。 令和4年度単年度事業「文の京ミューズネット施設入館料助成」をのべ16,398人が利用したこともあり、目標を大きく超える実績となりました。		令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とします。全国藩校サミットや文の京ミューズネット加入施設周遊デジタルスタンプラリーなどの新規事業に取り組み、周知活動にも力を入れ、文化事業への参加者を増やします。		
R5	各事業の参加者数合計を成果指標としています。令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とし、達成できました。 単年度事業の「全国藩校サミット文京大会」や企画展等各種記念事業では、区民に江戸時代の文化や教育にふれる機会を提供し、多くの参加者がありました。区内障害者施設で制作された絵画等を展示した「Bunkyo Brut」には昨年開催時（462人）の約2倍となる959人の観覧者が訪れました。		定例事業である文化祭や伝統芸能の発表会を開催するとともに、かるた関係の展示や体験イベントを開催して区の文化資源であるかるたの区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促します。障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」も開催3年目を迎え、グッズの販売等内容をさらに充実させていきます。		
R6	各事業の参加者数合計を成果指標としています。令和6年度は目標を超えることができませんでした。 「文京区×ちはやぶるの世界展」を開催し、区内外に区の文化資源であるかるたを身近に感じられるよう競技かるた体験等の機会を提供し、延べ2,129人が来場しました。 また、障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」には、前年と同程度の観覧者が訪れました。		令和7年度は、謎解きとかるたを組み合わせた体験イベントの実施、児童館等へのかるた講師派遣を行い、若年層の認知度向上を図ります。 また、障害者による文化芸術活動のさらなる活性化を目指すため、有識者が厳選した作品の展示及びギャラリートーク（作品解説）を行い、観覧を楽しみながら作品や障害者に対する理解を深める展示を行います。		

3-①-ア 事業提携乐团によるコンサート					
事業概要					
区及び（公財）文京アカデミーと事業提携を結ぶ、東京フィルハーモニー交響楽団及びシエナ・ウインド・オーケストラの協力により文化・芸術の振興を図ります。					
指標：来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,386	6,179	6,179	6,179	6,179
実績(D)	988	5,739	6,200		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	令和4年度は年度の途中までシビックホールが休館していたため、シエナ・ウインド・オーケストラによるコンサートのみ開催しました。新型コロナウイルスによる入場制限はなくなったが、休館によりシリーズ公演が休止したことが影響し目標値に届かなかったと考えます。		令和5年度、東京フィルハーモニー交響楽団によるシリーズ公演を再開し、ホール休館前に行っていたすべてのシリーズ公演を開催します。より多くの方々に鑑賞いただけるよう効果的な宣伝活動を行い、文化・芸術の振興を図ります。		
R5	令和5年度は、ホールの改修工事を経て、すべての公演を実施することができました。 また、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、昨年度に比べ目標値に近い実績を残すことができました。特に、響きの森クラシック・シリーズはセット券の販売が順調で、固定客が戻ってきたものと考えます。ただし、指標の目標値に達していないことからさらなる積極的な事業周知が必要と考えます。		シエナ・ウインド・オーケストラの公演は、「わが青春のポピュラーミュージック」というターゲットを中高年に絞った公演としていますが、令和5年度は目標値に達していないことから、ターゲットに見合う広告を打ち、多くの方々に鑑賞いただけるよう、今まで以上に効果的な宣伝活動を行って行くとともにプログラムを工夫し、幅広い世代の方々に鑑賞していただけるよう努めてまいります。		
R6	昨年度に引き続き、響きの森クラシック・シリーズのセット券販売が好調だったこと、また一般発売も多くのお客様にお申込みいただき、シリーズすべての公演が完売となりました。 昨年度、券売に苦戦した「わが青春のポピュラーミュージック」は、新しい広告媒体への挑戦やSNSを駆使した活発な広報活動を行い、令和5年度よりも多くのお客様にご鑑賞いただきました。		人気の響きの森クラシックシリーズは、お客様が定着してきたため、引き続き多くのお客様にご鑑賞いただけるよう、魅力的な公演を実施していきます。 「わが青春のポピュラーミュージック」は、効果のあった広報媒体を活用するほか、新しい媒体についても果敢に挑戦し、多くの方々の目に触れるよう努力していきます。		

イ 多様な手法による文化芸術の鑑賞機会の提供

3-①ーイ 小・中学生のための出前コンサート

事業概要					
子どもたちが身近に文化芸術に触れる機会を提供するため、区及び（公財）文京アカデミーが事業提携する団体による区立小中学校への出前コンサートを行います。					
指標：実施した回数（回）					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標（P）	4	4	4	4	4
実績（D）	4	4	4		
	成果・評価（D・C）		次年度に向けた取組等（A）		
R4	アーティスト及び開催校の理解・協力により新型コロナウイルス感染対策を講じた上で、区立の小・中学校各2校で予定通り開催しました。プロのアーティストによる生演奏を初めて鑑賞する児童・生徒もあり、担当教諭から高い評価をいただきました。		より深い興味・関心を持っていただけるよう、児童・生徒の感想や学校の要望に応じた演奏曲の選定や児童・生徒が参加するプログラムを取り入れていきます。		
R5	令和5年度においても、区立の小・中学校各2校で予定通り開催しました。プロのアーティストによる生演奏に触れる機会を提供することができ、児童・生徒のほか、担当教諭からも高い評価をいただきました。		引き続き、より深い興味・関心を持っていただけるよう、児童・生徒の感想や学校の要望に応じた演奏曲の選定や児童・生徒が参加するプログラムを取り入れていきます。		
R6	令和6年度においても、区立の小・中学校各2校で予定通り開催しました。公演後に、生徒から演奏者に対し、感想や御礼を直接伝える場を用意し、演奏者のモチベーション向上に繋げました。		東京フィルハーモニー交響楽団出前コンサートについて、小学校側の希望調査で希望校が少ないことから、多くの学校に興味をもっていただけるよう、丁寧な通知文や案内方法を検討します。		

3-①ーイ 文の京コミュニティコンサート					
事業概要					
文京ミュージズネット等、区内文化施設において、施設の雰囲気や特長を活かしたミニ・コンサートを行い、音楽等を気軽に楽しむ機会を提供します。					
指標:実施した回数(回)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	2	2	2	2	2
実績(D)	2	2	2		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	アーティスト及び森鷗外記念館など実施会場の理解・協力により、新型コロナウイルス感染対策を講じた上で予定通り開催しました。区民にとって身近な施設においてプロのアーティストの演奏を気軽に楽しむ機会を提供することができました。		来場者アンケート等を参考に、出演者の協力を得ながら演奏曲や演出等を見直し、より魅力的な内容としていきます。		
R5	令和5年度は、傳通院及び東洋文庫ミュージアムにて実施しました。 区民にとって身近な施設においてプロのアーティストの演奏を、気軽に楽しむ機会を提供することができました。特に傳通院の公演では全国藩校サミット文京大会の記念事業として行われた「時代まつり」当日に行ったことから多くの方に足を運んでいただきました。		引き続き、ミュージズネット加盟施設を中心により身近な施設で開催できるよう努めてまいります。また、来場者アンケート等を参考に、施設の意向も確認しながら演奏曲や演出等を検討し、より魅力的な内容としていきます。 また、会場のキャパシティーによる入場者制限について検討していきます。		
R6	令和6年度は、野球殿堂博物館及び日中友好会館美術館で実施しました。 野球殿堂博物館では、古関裕而の野球殿堂入りを記念したコンサートを施設側からリクエストされたため、演奏にはリクエストの対応が可能なサクソフォンカルテットを採用し、施設の特徴と親和性の高い演奏会を提供することができました。こうした要望に応じた対応をすることで、地域施設での文化芸術体験の質の向上につながったと考えています。		令和6年度の日中友好会館でのコンサートは、施設側への配慮として、混雑を回避するため事前申込制としました。このような対応は、事前の打ち合わせでしっかりと施設側の要望を聞き取った上で行いました。 次年度につきましても、円滑な事業運行のためにも、事前の打ち合わせをしっかりと行い、施設側のニーズに応えられるよう、努力していきます。		

3-①ーイ 朗読コンテスト					
事業概要					
文化人顕彰事業の一環として行うもので、文京ゆかりの作家の作品を課題作として、朗読コンテストを行います。跡見学園女子大学との大学連携により実施します。					
指標：観覧者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	200	200	200	200	200
実績(D)	113	126	115		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	平成24年度から年1回開催しています。令和4年度は森鷗外没後100年記念事業として鷗外の作品を課題としました。 本選：11月13日 出場者：17人 観覧者：113人 会場：跡見学園女子大学 Blossam Hall CATV 収録・放映 観覧者席の間を空ける等の感染症対策を行いました。		会場観覧者数について目標値に近づくよう、主管の跡見学園女子大学と詳細に打ち合わせを行うなかで、会場観覧者募集方法、期間、周知先について工夫します。		
R5	令和5年度は岩手県盛岡市友好都市提携5周年として盛岡市ゆかりの宮沢賢治の作品を課題としました。 本選：11月5日 出場者：16人 観覧者：126人 会場：跡見学園女子大学 Blossam Hall CATV 収録・放映		感染症対策の行動制限緩和もあり、昨年度と比べて観覧者数が増加しました。引き続き、主管の跡見学園女子大学と詳細に打ち合わせを行い、さらなる観覧者の増加を目指します。		
R6	令和6年度は石川県金沢市との友好交流都市協定締結5周年として金沢市ゆかりの作家の作品を課題としました。 本選：11月3日 出場者：15人 観覧者：115人 会場：跡見学園女子大学 Blossam Hall		連休の中日となり、観覧者が減となりました。今後も主管の跡見学園女子大学との打ち合わせに基づき、期間、周知先、募集方法についてよりよい方法を検討します。		

3-①ーイ シビックコンサート					
事業概要					
クラシック・ポップス・ジャズなどの名曲を、管弦楽アンサンブルや声楽にのせて区内の大学及び専門学校生等がお届けするランチタイムコンサートを実施します。					
指標:実施した回数(回)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	0	12	12	12	12
実績(D)	0	12	12		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	令和4年度は、区民ひろばが使用不可のため事業を休止しました。令和5年度の事業再開に向け、お茶の水女子大学、東邦音楽大学、尚美ミュージックレヅ 専門学校と出演月、演目等について調整しました。		区内の音楽系大学・専門学校等と協力し、毎月1回、ランチタイムコンサートを再開します。		
R5	ホール改修工事を経て事業を再開しました。オープンスペースでの無料コンサートであるため、区役所を訪れた方に気軽に音楽に触れてもらうことができました。再開以降徐々に来場者が増えて、多くの方に鑑賞していただくことができました。 また、区内の大学及び専門学校生等が、観客の前で演奏する機会の提供をすることができました。		令和6年度も引き続き、区内の音楽系大学・専門学校等と協力し、毎月1回、ランチタイムコンサートを開催してまいります。		
R6	令和6年度は、延べ2,378人という多くのお客様にご来場いただきました。 リピーターの方を増やすため、毎回、コンサートの最後に次回のご案内をし、また足を運んでいただけるよう工夫をしました。		2階の戸籍住民課の繁忙期(2～4月)に、コンサート音で窓口の呼び出し音が聞こえづらくなるとの意見を頂戴したため、繁忙期の開催は比較的音量が大きい楽器の公演になるよう、公演内容を踏まえて、出演月の変更を依頼し調整します。		

3-①-イ 夜能動画配信事業					
事業概要					
公益社団法人宝生会による有料動画配信を利用し、区民が能楽動画を観賞できるようにすることで、コロナ禍における文化施策の一つとして、自宅等にいながらも宝生流の能楽を観賞し、区の有する貴重な文化資源に触れる機会を創出します。					
指標:実施回数(回)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	4	4	4	4	4
実績(D)	4	4	4		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	4番組に876人の応募があり、全員に視聴権を贈呈しました。 コロナ禍においても大勢の方に芸術鑑賞の機会を提供することができました。		場所や時間の制約を受けずに伝統芸能を鑑賞できる動画視聴権の贈呈事業は、従来の愛好家層以外にも伝統芸能に親しむ人を増やす効果が期待できます。コロナ禍以降も継続し、番組を提供していきます。		
R5	人気声優による朗読も好評の「夜能～語り部たちの夜～」及び作家・クリエイターのいとうせいこう氏がナビゲーターを務める「能楽紀行」等の計4番組を提供し、774人の応募がありました。 全体の2割近く(136人)が40歳未満の申込者で、若年層の参加が目立ちました。		今後も初心者にもわかりやすい内容の番組を中心に、動画を提供していきます。		
R6	月ごとに趣向を変えた内容で計4番組を提供し、837人の応募がありました。能楽が初めての方、お子様にも楽しんで鑑賞いただける内容を提供することができました。		今後も初心者にもわかりやすい内容の番組を中心に、伝統芸能に親しみを持ってもらえるような動画を提供していきます。		

ウ 活動につながる契機としての鑑賞機会の提供

3-①-ウ 文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施【再掲】					
事業概要					
文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民謡）、企画展等の展示や能楽及びかるた関係事業等を実施します。					
指標：事業参加者数の合計（人）					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標（P）	14,340	19,120	23,900	23,900	25,000
実績（D）	29,990	20,556	19,383		
	成果・評価（D・C）		次年度に向けた取組等（A）		
R4	各事業の参加者数の合計を成果指標としています。コロナ禍で再開できない事業もありましたが、コロナ禍前の2年間（平成30年、令和元年）の平均値23,900人の6割の14,340人を目標としました。 令和4年度単年度事業「文の京ミュージックネット施設入館料助成」をのべ16,398人が利用したこともあり、目標を大きく超える実績となりました。		令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とします。全国藩校サミットや文の京ミュージックネット加入施設周遊デジタルスタンプラリーなどの新規事業に取り組み、周知活動にも力を入れ、文化事業への参加者を増やします。		
R5	各事業の参加者数合計を成果指標としています。令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とし、達成できました。 単年度事業の「全国藩校サミット文京大会」や企画展等各種記念事業では、区民に江戸時代の文化や教育にふれる機会を提供し、多くの参加者がありました。区内障害者施設で制作された絵画等を展示した「Bunkyo Brut」には昨年開催時（462人）の約2倍となる959人の観覧者が訪れました。		定例事業である文化祭や伝統芸能の発表会を開催するとともに、かるた関係の展示や体験イベントを開催して区の文化資源であるかるたの区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促します。障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」も開催3年目を迎え、グッズの販売等内容をさらに充実させていきます。		
R6	各事業の参加者数合計を成果指標としています。令和6年度は目標を超えることができませんでした。 「文京区×ちはやぶるの世界展」を開催し、区内外に区の文化資源であるかるたを身近に感じられるよう競技かるた体験等の機会を提供し、延べ2,129人が来場しました。 また、障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」には、前年と同程度の観覧者が訪れました。		令和7年度は、謎解きとかるたを組み合わせた体験イベントの実施、児童館等へのかるた講師派遣を行い、若年層の認知度向上を図ります。 また、障害者による文化芸術活動のさらなる活性化を目指すため、有識者が厳選した作品の展示及びギャラリートーク（作品解説）を行い、観覧を楽しみながら作品や障害者に対する理解を深める展示を行います。		

(2)分野別基本方針② だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する(活動・参加等)】

ア 文化芸術活動を楽しむことのできる機会の充実

3-②-ア かるたの街文京を発信！【再掲】		
事業概要		
文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。		
令和8年度に向けた目標(P)		
事業の新設やPRの強化を行うことで実績を増加させ、競技かるたが区の文化資源として内外に認知されること、区内に競技かるたに親しむ人が増えることを目標とします。		
	成果・評価(D・C)	次年度に向けた取組等(A)
R4	競技かるた最上位の対決「名人・クイーンドリームマッチ」を開催し、動画配信も行って、内外に「かるたの街文京」をPRしました。 競技者を増やす事業として、学校への講師派遣やかるた教室の開催（共催）を実施しました。	令和4年度に実施した「名人・クイーンドリームマッチ」を継続して開催するとともに、大学生大会も新設して、区と競技かるたとのつながりをさらに発信していきます。 また学校への講師派遣数を増加させ、競技かるたに触れるこどもの数を増やすように努めます。
R5	大学対抗戦「文の京アゼリアカップ」を創設し、14大学から16組の参加がありました。 競技かるたトップ選手の2人が戦う名人・クイーンドリームマッチは初年度の2.3倍である412人の申し込みがあり、来場者のアンケート（回答者122人、回答率84.7％）では93％が「とてもよかった」「よかった」と回答しました。 小中学校への講師派遣は令和4年度の3校から5校に増加しました。	かるた関係の展示や体験イベントの開催、講師派遣の対象施設拡大等を実施し、引き続き競技かるたという区の文化資源の区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促していきます。 また大学生大会「文の京アゼリアカップ」をより発展させるよう周知方法・大会内容等を検討します。
R6	競技かるたトップ選手の2人が戦う名人・クイーンドリームマッチは440人（前年412人）の申し込みがあり、来場者のアンケート（回答者130人、回答率77.8％）では95％が「とてもよかった」「よかった」と回答しました。また、大学生大会「文の京アゼリアカップ」では、16校が参加しました。 小中学校への講師派遣は前年同様5校でしたが、児童館（2館）及び育成室（1室）と対象を拡充しました。	かるた関係の展示や体験イベントの開催、講師派遣の対象施設拡大等を実施し、引き続き競技かるたという区の文化資源の区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促していきます。 また大学生大会「文の京アゼリアカップ」をより発展させるよう周知方法・大会内容等を検討します。

3-②-ア 記念日イベント					
事業概要					
森鷗外に関する記念日に講演会、イベント、来館者サービスを行い鷗外に関して親しみを持てる取り組みを行います。					
指標:記念日入館者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	400	400	400	400	400
実績(D)	971	800	647		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	令和4年度は森鷗外没後100年記念年であったため鷗外忌（鷗外の命日7月9日492人）、誕生記念（1月19日479人）は区民観覧無料などを実施し、7事業全ての集客は例年の2倍以上となりました。		無料入館以外にイベントや講演会を開催し幅広い層の誘客を目指し計画します。人数は曜日によっても変動するため充実した内容を立案し多角的に広報します。		
R5	前年の鷗外没後100年記念で周知されたためか、令和5年度の鷗外忌も前年に届く来館数となりました。鷗外忌（鷗外の命日7月9日500人）、誕生記念（1月19日300人）。		幅広い層への記念日周知を目指し、広報媒体の工夫で誘客を計画します。		
R6	今年度の鷗外誕生日が日曜日にあたり、例年より大幅に来館者が増えました。鷗外忌（鷗外の命日7月9日127人）、誕生記念（1月19日520人）。		該当日、または該当日前後に記念日にちなんだイベントを充実させるなど、誘客につながる企画を計画します。		

3-②-ア 朗読コンテスト【再掲】					
事業概要					
文化人顕彰事業の一環として行うもので、文京ゆかりの作家の作品を課題作として、朗読コンテストを行います。跡見学園女子大学との大学連携により実施します。					
指標：観覧者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	200	200	200	200	200
実績(D)	113	126	115		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	平成24年度から年1回開催しています。令和4年度は森鷗外没後100年記念事業として鷗外の作品を課題としました。 本選：11月13日 出場者：17人 観覧者：113人 会場：跡見学園女子大学プロッサムホール CATV収録・放映 観覧者席の間を空ける等の感染症対策を行いました。		会場観覧者数について目標値に近づくよう、主管の跡見学園女子大学と詳細に打ち合わせを行うなかで、会場観覧者募集方法、期間、周知先について工夫します。		
R5	令和5年度は岩手県盛岡市友好都市提携5周年として盛岡市ゆかりの宮沢賢治の作品を課題としました。 本選：11月5日 出場者：16人 観覧者：126人 会場：跡見学園女子大学プロッサムホール CATV収録・放映		感染症対策の行動制限緩和もあり、昨年度と比べて観覧者数が増加しました。引き続き、主管の跡見学園女子大学と詳細に打ち合わせを行い、さらなる観覧者の増加を目指します。		
R6	令和6年度は石川県金沢市との友好交流都市協定締結5周年として金沢市ゆかりの作家の作品を課題としました。 本選：11月3日 出場者：15人 観覧者：115人 会場：跡見学園女子大学プロッサムホール		連休の中日となり、観覧者が減となりました。今後も主管の跡見学園女子大学との打ち合わせに基づき、期間、周知先、募集方法についてよりよい方法を検討します。		

イ 市民団体等の活動に対する支援の充実

3-②-イ 社会教育関係団体登録制度による活動支援【再掲】		
事業概要		
区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、施設の優先利用や利用料金の減免などを行い、その活動を支援します。		
令和8年度に向けた目標(P)		
区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を支援するため、登録団体名簿を周知します。また、団体の活動内容を正確に把握するため、令和7年度の更新に向けて、登録団体へ広く周知します。		
	成果・評価(D・C)	次年度に向けた取組等(A)
R4	登録団体名簿の関連施設への配架及びホームページへの掲載により、登録団体を広く周知し、区民の自主的な活動の促進につながりました。 また、3年に一度の更新を実施し、活動している団体をより正確に把握することができました。	引続き、区民の自主的な活動の促進のため、登録団体名簿を更新し、関連施設への配架、ホームページへ掲載します。また、団体の活動内容を正確に把握するため、活動実績の提出を求めるとともに、区民への周知を図ります。
R5	関連施設への登録団体名簿の配架や、ホームページの更新で、最新情報を周知することで、区民へ活動への参加を促すことができました。 また、実績報告書の提出を依頼し、団体の活動内容を把握をすることができました。	登録団体名簿やホームページの更新に加え、団体から実績報告書を提出していただき、活動内容を正確に把握していきます。引き続き、区民の自主的な活動促進を図ります。
R6	登録団体からの実績報告書の提出により、活動内容を正確に把握し、登録団体名簿やホームページの更新を行ったことで、区民の自主的な活動を促すことができました。	3年に一度の登録更新により、活動している団体を正確に把握、周知することで、区民の自主的な活動促進を図ります。

ウ 文化芸術活動の場の提供

3-②-ウ 舞台芸術創造事業(大ホール)					
事業概要					
区民を対象にオペラ等の公演を目標とする講習会を実施し、優れた舞台芸術や芸能、文化を習得する機会を提供します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	59	112	112	112	112
実績(D)	47	117	127		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった令和2年度の参加者による「ラ・ボエーム」の再演を計画し、無事開催することができました。アンケートから、参加者は2年越しで公演を実現することができ大きな満足を得たことがわかりました。		令和5年度からは、より多くの区民が参加できるよう通常の形での開催を予定しています。参加者の募集について、区報および(公財)文京アカデミー広報紙、ホームページ等を活用し、広く周知を図ります。		
R5	令和5年度は、歌劇「椿姫」の公演を行いました。 様々な媒体で参加募集の宣伝を行い、参加者数の目標値を達することができ、多くの区民の方に芸術に触れる機会を提供することができました。		令和6年度の公演が「トゥーランドット」に決まり、引き続き多くの区民が参加できるように様々な媒体で宣伝を行ってまいります。		
R6	令和6年度は、歌劇「トゥーランドット」の公演を行いました。 広報活動の成果が実り、令和6年度も多くの区民の方に参加いただき、芸術に触れる機会の創出を行うことができました。 また、公演の券倍率が100%となり、区民参加の成果を多くのお客様にご鑑賞いただくことができました。		令和6年度は大変多くの区民に参加いただきましたが、管理や運営の面では苦労が多かったことから、舞台に上がる人数として安全に公演が実施できるよう、次年度については適正数の参加にとどめるようにします。		

3-②-ウ 舞台芸術創造事業(小ホール)					
事業概要					
区民を対象に演劇等の舞台技術を学ぶ機会を提供し、活動を通じて優れた舞台芸術や芸能、文化を習得する機会を提供します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	15	15	15	15	15
実績(D)	7	14	14		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	令和4年度は、5カ月のワークショップを通して、参加者のエピソードを舞台化し、参加者自身が演じる形での公演を開催しました。公演後、参加者から「自らのエピソードを自らが演じたことで大きな満足感が得られた。」との声が寄せられました。		令和5年度の区民演劇については、参加者がさらにモチベーションを高められるよう、ワークショップの講師と協議の上、内容を工夫していきます。		
R5	令和5年度は、ワークショップの区内の街歩きを通して、物語となる題材を発掘し、それを基に作成したそれぞれの台本を、スクラップブック形式でひとつにして、参加者自身が演じる手法で公演を開催しました。地域の特性を盛り込んだストーリーで好評を得ることができました。 応募者数は22人で、オーディションにより15人に絞りました。なお、うち1名はワークショップ開催前に辞退されました。		令和6年度も引き続き、参加者がさらにモチベーションを高められるよう、ワークショップの講師と協議の上、内容を工夫していきます。		
R6	令和6年度の応募者数は24人で、オーディションにより14人に絞りました。目標値は15人ですが、大ホールの区民参加事業(オペラ)にも申し込んでいる方を除き(同時の参加は難しいため)、また男女比のバランス、協調性等を加味し、14人となりました。 14人の参加者は、ワークショップや長期間の稽古を積む中で、団結力が高まり、それが芝居に良い影響をもたらし、見応えのある作品となりました。		令和6年度のワークショップは、テーマが「和菓子」であったため区内和菓子店を巡ったほか、区内の和菓子職人をお呼びして講師との対談を行うなど、工夫を凝らしました。このような、他では味わえない体験ができることを、区民に対して発信し、より多くの方が応募されるよう努力していきます。		

(3)分野別基本方針③ 文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる(普及・継承・指導等)】

ア 次代を担う層が文化芸術への関心をもつきっかけとなる機会の充実

3-③-ア 親子向けコンサート					
事業概要					
幼少期から保護者等と一緒に生の音楽等に触れる機会を提供します。					
指標：来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	495	1,029	1,029	1,029	1,029
実績(D)	509	1,026	1,059		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	令和4年度は、年度途中までシビックホールが休館のため、「フルーツの国のおんがくパーティー♪」のみ開催しました。(公財)文京アカデミーの自主制作による公演であり、観客のアンケートでも高い評価をいただきました。		令和5年度については、「フルーツの国のおんがくパーティー♪」に加え、「東京フィル 親子で楽しむはじめてのオーケストラ」を開催します。宣伝活動を積極的に行い、多くの親子に生の音楽に触れる機会を提供します。		
R5	「フルーツの国のおんがくパーティー♪」は、フルート、クラリネット、パーカッションのアンサンブルによる生の音楽を楽しんでいただくほか、楽器の面白さが伝わるプログラムで高評価を得ました。 「親子で楽しむはじめてのオーケストラ」は、子どもたちの情操教育の一環として、オーケストラやオペラ歌手による演奏で生のクラシック音楽に触れる機会を提供し、多くの親子連れに楽しんでいただきました。		令和5年度の実績数は、あと一步目標値に達することができなかったため、今後も積極的かつ効果的な広報活動を行い、より多くの親子に生の音楽に触れる機会を提供します。		
R6	「フルーツの国のおんがくパーティー♪」は、実施時期がひなまつりの直前であったため、ひなまつりの音楽や春の曲をメインに、季節感あふれる公演を実施しました。 「親子で楽しむはじめてのオーケストラ」は、子どもたちが飽きることなく公演を楽しめるよう、前半に事業提携を結んでいる東京フィルハーモニー交響楽団と連携してオリジナルの音楽劇を上演し、後半は音楽コンサートをお届けしました。なお、2日間の公演共にチケットは完売し、多くのお客様にお楽しみいただきました。		次年度も、事業提携団体との連携を更に深め、工夫を凝らした様々な形の事業を行うことで、文化芸術に関心が持てるきっかけとなるよう、機会の創出に努めます。		

3-③-ア 観客参加型公演					
事業概要					
区及び（公財）文京アカデミーと事業提携を結ぶ、太鼓芸能集団鼓童の協力により、観客参加型の交流公演とワークショップを実施します。					
指標：来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	284	284	284	284	284
実績(D)	291	281	310		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	公演前に「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」を開催し、17人の親子が参加しました。例年、公演の中でも「太鼓演奏体験」を行ってききましたが、令和4年度は新型コロナウイルスの影響により「太鼓演奏体験」の実施は見送りました。リニューアルした小ホールにて、多くの親子が鼓童の公演を鑑賞しました。		社会状況を見ながら出演者と協力し、観客が実際に太鼓を演奏する機会を提供できるようワークショップおよび太鼓演奏体験の実施を計画します。		
R5	公演前に「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」を開催し、15組30人の親子が参加しました。 また、公演は281人が迫力ある太鼓演奏を鑑賞しました。令和5年度は公演の中でも実施する「太鼓演奏体験」を再開することができ、抽選で選ばれた方が実際に太鼓演奏を体験することができました。		令和6年度も引き続き、観客が実際に太鼓を演奏する機会を提供できるようワークショップおよび太鼓演奏体験の実施を計画します。		
R6	「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」を開催し、11組22人の親子が参加しました。 また、公演では288人が迫力ある太鼓演奏を鑑賞しました。令和6年度も公演の中で実施する「太鼓演奏体験」を行うことができ、抽選で選ばれた方が実際に太鼓演奏を体験しました。		次年度も提携団体である鼓童と更なる連携を深め、より多くの観客が太鼓の魅力を知るきっかけとなるよう努めます。		

3-③-ア かるたの街文京を発信！【再掲】		
事業概要		
文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。		
令和8年度に向けた目標(P)		
事業の新設やPRの強化を行うことで実績を増加させ、競技かるたが区の文化資源として内外に認知されること、区内に競技かるたに親しむ人が増えることを目標とします。		
	成果・評価(D・C)	次年度に向けた取組等(A)
R4	競技かるた最上位の対決「名人・クイーンドリームマッチ」を開催し、動画配信も行って、内外に「かるたの街文京」をPRしました。 競技者を増やす事業として、学校への講師派遣やかるた教室の開催（共催）を実施しました。	令和4年度に実施した「名人・クイーンドリームマッチ」を継続して開催するとともに、大学生大会も新設して、区と競技かるたとのつながりをさらに発信していきます。 また学校への講師派遣数を増加させ、競技かるたに触れるこどもの数を増やすように努めます。
R5	大学対抗戦「文の京アゼリアカップ」を創設し、14大学から16組の参加がありました。 競技かるたトップ選手の2人が戦う名人・クイーンドリームマッチは初年度の2.3倍である412人の申し込みがあり、来場者のアンケート（回答者122人、回答率84.7%）では93%が「とてもよかった」「よかった」と回答しました。 小中学校への講師派遣は令和4年度の3校から5校に増加しました。	かるた関係の展示や体験イベントの開催、講師派遣の対象施設拡大等を実施し、引き続き競技かるたという区の文化資源の区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促していきます。 また大学生大会「文の京アゼリアカップ」をより発展させるよう周知方法・大会内容等を検討します。
R6	競技かるたトップ選手の2人が戦う名人・クイーンドリームマッチは440人（前年412人）の申し込みがあり、来場者のアンケート（回答者130人、回答率77.8%）では95%が「とてもよかった」「よかった」と回答しました。また、大学生大会「文の京アゼリアカップ」では、16校が参加しました。 小中学校への講師派遣は前年同様5校でしたが、児童館（2館）及び育成室（1室）と対象を拡充しました。	かるた関係の展示や体験イベントの開催、講師派遣の対象施設拡大等を実施し、引き続き競技かるたという区の文化資源の区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促していきます。 また大学生大会「文の京アゼリアカップ」をより発展させるよう周知方法・大会内容等を検討します。

イ 文化芸術を支え、継承し、伝える担い手の育成

3-③-イ 子ども俳句大会					
事業概要					
区内中学校在学学生を対象に、日本の伝統的文化のひとつである俳句を通じて自然や四季、日本語の美しさ、俳句の楽しさを体験します。					
指標: 応募数(句)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	730	900	1,000	1,000	1,200
実績(D)	818	776	1,176		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	全入選句（特選10句・入選20句）について（公財）文京アカデミーのホームページ及び歌壇・俳壇作品集に掲載したとともに、特選に選ばれた10句は、財団広報誌スクエア及び区報ぶんきょうにも掲載しました。		応募作品数増につなげるには学校の協力が不可欠であることから、事業趣旨への理解や投句への協力について丁寧に説明し、協力を求めます。		
R5	区内中学校に直接的に周知し、区立の中学生他、区内中学生より日々の暮らしの中での出来事からスケールの大きい作品など、中学生の視線ならではの力作が寄せられました。特選10句・入選20句について財団ホームページ及び歌壇・俳壇作品集に掲載したとともに、特選に選ばれた10句は、財団広報誌スクエア及び区報ぶんきょうにも掲載しました。		より深い興味・関心を持っていただけるよう、学校の要望等に応じ、時期や題とすることで、より魅力的な内容としていきます。		
R6	区内中学校へのチラシ・PDFの配付により直接的に周知したことで、中学生ならではの感性を持った句や力作が多数寄せられました。特選10句・入選20句について財団ホームページ及び歌壇・俳壇作品集に掲載するとともに、特選に選ばれた10句は、財団広報誌スクエア及び区報ぶんきょうにも掲載しました。		実施時期やテーマを丁寧な選定とあわせ、関連する文化や文芸・芸術等に関する講座を実施することにより、俳句をはじめ広く日本の伝統文化により深い興味・関心を持っていただけるよう努めます。		

3-③-イ 楽器演奏指導					
事業概要					
区立中学校吹奏楽部員の演奏技術向上及び文化芸術への関心を高めるため、事業提携を結ぶシエナ・ウインド・オーケストラ団員による楽器演奏指導を行います。					
指標:実施回数(回)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	30	30	30	30	30
実績(D)	29	30	30		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	全ての区立中学校においてシエナ・ウインド・オーケストラ団員による吹奏楽部部員を対象とした個別演奏指導を実施しましたが、受講予定生徒の都合により1回中止となりました。その他については、新型コロナウイルス感染対策を講じた上で実施し、顧問教員や生徒から高い評価を得ました。		引き続き、区立中学校吹奏楽部およびシエナ・ウインド・オーケストラの協力を得て、事業を継続します。		
R5	全ての区立中学校において3回ずつシエナ・ウインド・オーケストラ団員による吹奏楽部部員を対象とした演奏指導を実施しました。プロからの指導が受けられる貴重な機会を提供し、顧問教員や生徒から高い評価を得ました。		引き続き、区立中学校吹奏楽部およびシエナ・ウインド・オーケストラの協力を得て、事業を継続します。		
R6	令和6年度も、区立中学校10校に3回ずつシエナ・ウインド・オーケストラ団員による吹奏楽部部員を対象とした個別演奏指導を実施しました。 生徒のみならず、顧問教員からも大変好評で、「楽器の扱い方を丁寧に教えていただいて大変助かった」「生徒の意欲が向上していることを感じた」などの意見を頂戴しました。		引き続き、区立中学校吹奏楽部及びシエナ・ウインド・オーケストラの協力を得て、事業を継続します。 事業実施が夏休み期間であることから、猛暑の中、安全に実施ができるようシエナ・ウインド・オーケストラ及び学校側へ熱中症対策等の注意喚起を行いながら実施してまいります。		

3-③ーイ 文京ふるさと歴史館収蔵品展					
事業概要					
文京区の歴史や文化に関することをテーマに設定し、資料収集、調査研究した成果を多角的に掘り下げた館蔵資料を中心とした収蔵品展を開催します。					
指標: アンケートの満足回答の割合(%)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	79	80	80	80	80
実績(D)	79	87	—		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	アンケート項目は「テーマ設定＝良い」「わかりやすさ＝わかりやすい」を選択した割合の平均値です。館蔵の寄贈資料をもとに、区内に住んだ精神病学者とその交友関係を描いた「杉田直樹と仲間たち 文三・潤一郎・茂吉」を開催しました。 会期 2月11日～3月19日 入館者数 1,537人 テーマとなる人物を知らなくても興味深い展示であったという感想が多く、地域に魅力を感じる人が多かったという成果が得られました。		今後とも、館蔵資料の研究成果をもとに、地域の魅力を様々な形で紹介していきます。展示内容に興味を覚えて満足を感じる回答の割合が多くなるよう、引き続き資料を研究し展示を行います。		
R5	アンケート項目は「テーマ設定＝良い」「わかりやすさ＝わかりやすい」を選択した割合の平均値です。館蔵資料をもとに、天気＝空模様というテーマに即した錦絵、書籍、民具等を展示した「はれ あめ くもり ぶんきょうの空模様」を開催しました。 会期 2月10日～3月17日 入館者数 2,485人 天気という親しみやすいテーマでの資料紹介により、来館者の満足度が高かったという成果が得られました。		今後とも、館蔵資料の研究成果をもとに、地域の魅力を様々な形で紹介していきます。多様なテーマを設定し展示することで、いっそう来館者の満足度が高くなるように事業を継続していきます。		
R6	令和7年2月に「近代の女子高等教育と文京」をテーマに開催準備をしていましたが、展示環境の整備のため中止しました。		中止にした展示内容は、7年度中に会場・会期等を変更して行う予定です。地域の魅力を様々なテーマで展示できるよう、今後も事業を継続していきます。		

3-③ーイ 文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施【再掲】					
事業概要					
文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民謡）、企画展等の展示や能楽及びかるた関係事業等を実施します。					
指標：事業参加者数の合計（人）					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	14,340	19,120	23,900	23,900	25,000
実績(D)	29,990	20,556	19,383		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	各事業の参加者数の合計を成果指標としています。コロナ禍で再開できない事業もありましたが、コロナ禍前の2年間（平成30年、令和元年）の平均値23,900人の6割の14,340人を目標としました。 令和4年度単年度事業「文の京ミュージックネット施設入館料助成」をのべ16,398人が利用したこともあり、目標を大きく超える実績となりました。		令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とします。全国藩校サミットや文の京ミュージックネット加入施設周遊デジタルスタンプラリーなどの新規事業に取り組み、周知活動にも力を入れ、文化事業への参加者を増やします。		
R5	各事業の参加者数合計を成果指標としています。令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とし、達成できました。 単年度事業の「全国藩校サミット文京大会」や企画展等各種記念事業では、区民に江戸時代の文化や教育にふれる機会を提供し、多くの参加者がありました。区内障害者施設で制作された絵画等を展示した「Bunkyo Brut」には昨年開催時（462人）の約2倍となる959人の観覧者が訪れました。		定例事業である文化祭や伝統芸能の発表会を開催するとともに、かるた関係の展示や体験イベントを開催して区の文化資源であるかるたの区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促します。障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」も開催3年目を迎え、グッズの販売等内容をさらに充実させていきます。		
R6	各事業の参加者数合計を成果指標としています。令和6年度は目標を超えることができませんでした。 「文京区×ちはやぶるの世界展」を開催し、区内外に区の文化資源であるかるたを身近に感じられるよう競技かるた体験等の機会を提供し、延べ2,129人が来場しました。 また、障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」には、前年と同程度の観覧者が訪れました。		令和7年度は、謎解きとかるたを組み合わせた体験イベントの実施、児童館等へのかかるた講師派遣を行い、若年層の認知度向上を図ります。 また、障害者による文化芸術活動のさらなる活性化を目指すため、有識者が厳選した作品の展示及びギャラリートーク（作品解説）を行い、観覧を楽しみながら作品や障害者に対する理解を深める展示を行います。		

3-③ーイ I don't know(能)…NO(能)problem!～みんなで親しむ「能(Noh)プロジェクト」～					
事業概要					
公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。					
指標: アンケートで「おもしろかった」と答えた人の割合(%)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	80	80	80	80	80
実績(D)	90	92	90		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	応募者数 761人 当選者数 189人(倍率4倍) 参加者数 129人 感染防止の観点から、楽器や着付け体験の内容を一部変更・中止して開催しましたが、参加者アンケートでは高い評価をいただきました。		コロナ禍で変更したプログラムのうち、好評だったものは継続しながら以前と同等の内容で体験会が実施できるよう検討していきます。		
R5	成果指標であるアンケートには参加者165人中138人が回答し(回答率84%)、127人が「おもしろかった」、8人が「まあおもしろかった」と回答しました。 前半は映像を用いたわかりやすい解説の後に舞台鑑賞、後半は器楽・装束体験や舞台見学等のバックステージツアーと質疑応答を行い、参加者から好評を得ました。		令和6年度は金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、加賀宝生にちなんだ内容を取りいれます。子どもたちが古くから日本各地で愛好されてきた能の文化や歴史を実感できるプログラムにします。 令和5年度は土曜日開催で学校行事による当日キャンセルが目立ったため、日曜日の開催とします。		
R6	成果指標であるアンケートには参加者178人中154人が回答し(回答率86.5%)、139人が「おもしろかった」、9人が「まあおもしろかった」と回答しました。金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、加賀宝生の能楽師の登壇や、前田家から宝生会に贈られた能装束等をロビーに展示しました。		引き続き子どもたちにも興味を持ってもらえるような「鑑賞」と「体験」ができるプログラムを提供できるよう連携していきます。		

ウ 多様な主体との連携・協力による文化資源の継承

3-③-ウ 文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施【再掲】					
事業概要					
文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民謡）、企画展等の展示や能楽及びかるた関係事業等を実施します。					
指標：事業参加者数の合計（人）					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標（P）	14,340	19,120	23,900	23,900	25,000
実績（D）	29,990	20,556	19,383		
	成果・評価（D・C）		次年度に向けた取組等（A）		
R4	各事業の参加者数の合計を成果指標としています。コロナ禍で再開できない事業もありましたが、コロナ禍前の2年間（平成30年、令和元年）の平均値23,900人の6割の14,340人を目標としました。 令和4年度単年度事業「文の京ミュージックネット施設入館料助成」をのべ16,398人が利用したこともあり、目標を大きく超える実績となりました。		令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とします。全国藩校サミットや文の京ミュージックネット加入施設周遊デジタルスタンプラリーなどの新規事業に取り組み、周知活動にも力を入れ、文化事業への参加者を増やします。		
R5	各事業の参加者数合計を成果指標としています。令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とし、達成できました。 単年度事業の「全国藩校サミット文京大会」や企画展等各種記念事業では、区民に江戸時代の文化や教育にふれる機会を提供し、多くの参加者がありました。区内障害者施設で制作された絵画等を展示した「Bunkyo Brut」には昨年開催時（462人）の約2倍となる959人の観覧者が訪れました。		定例事業である文化祭や伝統芸能の発表会を開催するとともに、かるた関係の展示や体験イベントを開催して区の文化資源であるかるたの区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促します。障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」も開催3年目を迎え、グッズの販売等内容をさらに充実させていきます。		
R6	各事業の参加者数合計を成果指標としています。令和6年度は目標を超えることができませんでした。 「文京区×ちはやぶるの世界展」を開催し、区内外に区の文化資源であるかるたを身近に感じられるよう競技かるた体験等の機会を提供し、延べ2,129人が来場しました。 また、障害者の芸術活動発表の場である「Bunkyo Brut」には、前年と同程度の観覧者が訪れました。		令和7年度は、謎解きとかるたを組み合わせた体験イベントの実施、児童館等へのかるた講師派遣を行い、若年層の認知度向上を図ります。 また、障害者による文化芸術活動のさらなる活性化を目指すため、有識者が厳選した作品の展示及びギャラリートーク（作品解説）を行い、観覧を楽しみながら作品や障害者に対する理解を深める展示を行います。		

3-③-ウ かるたの街文京を発信！		
事業概要		
文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。		
令和8年度に向けた目標(P)		
事業の新設やPRの強化を行うことで実績を増加させ、競技かるたが区の文化資源として内外に認知されること、区内に競技かるたに親しむ人が増えることを目標とします。		
	成果・評価(D・C)	次年度に向けた取組等(A)
R4	競技かるた最上位の対決「名人・クイーンドリームマッチ」を開催し、動画配信も行って、内外に「かるたの街文京」をPRしました。 競技者を増やす事業として、学校への講師派遣やかるた教室の開催（共催）を実施しました。	令和4年度に実施した「名人・クイーンドリームマッチ」を継続して開催するとともに、大学生大会も新設して、区と競技かるたとのつながりをさらに発信していきます。 また学校への講師派遣数を増加させ、競技かるたに触れるこどもの数を増やすように努めます。
R5	大学対抗戦「文の京アゼリアカップ」を創設し、14大学から16組の参加がありました。 競技かるたトップ選手の2人が戦う名人・クイーンドリームマッチは初年度の2.3倍である412人の申し込みがあり、来場者のアンケート（回答者122人、回答率84.7%）では93%が「とてもよかった」「よかった」と回答しました。 小中学校への講師派遣は令和4年度の3校から5校に増加しました。	かるた関係の展示や体験イベントの開催、講師派遣の対象施設拡大等を実施し、引き続き競技かるたという区の文化資源の区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促していきます。 また大学生大会「文の京アゼリアカップ」をより発展させるよう周知方法・大会内容等を検討します。
R6	競技かるたトップ選手の2人が戦う名人・クイーンドリームマッチは440人（前年412人）の申し込みがあり、来場者のアンケート（回答者130人、回答率77.8%）では95%が「とてもよかった」「よかった」と回答しました。また、大学生大会「文の京アゼリアカップ」では、16校が参加しました。 小中学校への講師派遣は前年同様5校でしたが、児童館（2館）及び育成室（1室）と対象を拡充しました。	かるた関係の展示や体験イベントの開催、講師派遣の対象施設拡大等を実施し、引き続き競技かるたという区の文化資源の区民への定着及び若年層の文化事業への参加を促していきます。 また大学生大会「文の京アゼリアカップ」をより発展させるよう周知方法・大会内容等を検討します。

3-③ーウ 吹奏楽アンサンブルコンテスト					
事業概要					
公募したアンサンブル団体の演奏に、シエナ・ウインド・オーケストラ団員が講評・表彰等を行います。プロの講評を受け、演奏技術向上につなげます。					
指標:参加団体数(団体)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	0	27	27	27	27
実績(D)	0	23	24		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	令和4年度は、改修工事に伴うシビックホール休館のため休止となりました。		令和5年度に事業を再開します。多くの参加が得られるよう、チラシ配布に加え、SNS等を活用した参加団体募集を行います。		
R5	中学生、高校生の部門は多くの応募があり、抽選となりましたが、小学生の部門は他の行事との競合があり参加がなかったことから、目標値に達することができませんでした。 なお、出場団体は、シエナメンバーによる2時間の事前レッスンでプロからの直接指導を受けられることに合わせ本番の演奏への講評も聞くことができ、出演者から高い評価を得ています。		小学生の部門の参加がなかったことから、日程の設定を再考するほか、多様な媒体を使って、広報強化を図ってまいります。		
R6	中学生部門は多くの応募があり抽選となりました。 出演団体は、シエナメンバーによる事前のレッスンの他、当日も演奏直後に講評が受けられることから、出演者のアンケートでは非常に満足度の高い事業となっています。この魅力が伝わるよう、広報活動に力を入れて多くの団体が参加いただけるよう努力していきます。		昨年度、小学生の学校行事と重なってしまったため参加校がなかったことから、学校側に確認をしながら日程調整を図りましたが、令和6年度は高校生の期末試験時期に重なってしまいました。幅広い世代の部門があることから実施時期の設定は難しいですが、多くの学校が参加希望する魅力ある事業作り、知っていただく広報活動に力を入れて進めます。		

(4)分野別基本方針④ 地域の資源を活かしたまちづくりの推進
ア 文化資源を活用した事業の推進

3-④-ア「文の京文化発信プロジェクト」					
事業概要					
文京区らしさを活かした芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト。演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働（共催）により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールします。					
指標：事業参加者数の合計(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	374	498	623	623	623
実績(D)	228	1214	846		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	1事業を除き事業を再開しました。 コロナ禍前の2年間（平成30年、令和元年）の 平均値623人（終了事業の実績を除く）の6割である 374人の参加を目標としましたが、例年500人近い参加者 がある石見神楽公演の中止の影響もあり、達成率は6割 でした。		令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水 準に戻すことを目標とします。 盛岡市と友好都市提携5周年を迎えるため、両自治体 で互いの文化を発信する事業を開催し、交流を活性化 させます。ミスさんさ派遣委託等の事業を開催して区 民に盛岡市の文化に触れる機会を提供していきます。		
R5	盛岡市友好都市提携5周年記念事業を開催したため、 目標を大きく上回る実績がありました。 啄木学級ではロバート キャンベル氏を講師に迎え、 270人の参加がありました。また3,500人の集客があっ た時代まつりの時代行列にミスさんさ踊りを派遣しま した。盛岡さんさ踊り体験ワークショップでは2回の ワークショップを開催し希望者22人が都市交流フェ スタの舞台上で踊りを披露しました。また盛岡市主催 「盛岡文士劇」東京公演を共催しました。 その他、かなざわ講座の共催や沖縄県うるま市主 催の現代版組踊「肝高の阿麻和利」を後援しました。		令和6年度は金沢市友好交流都市提携5周年のため、 金沢市でも盛んな能楽関係の事業やその他の共催事業 を記念事業として充実させた内容で開催していきます。		
R6	各事業の参加者数合計を成果指標としており、目標を 達成することができました。 令和6年度は津和野町東京事務所開所10周年記念とし て石見神楽公演を実施しました。また、能プロジェクト では、金沢市友好交流都市提携5周年記念事業とし て、加賀宝生の能楽師の登壇や、前田家から宝生会に 贈られた能装束等をロビーに展示しました。		引き続き、啄木学級やかなざわ講座等を通じて交流 自治体の文化に触れる機会を提供し、さらなる交流の 活性化に繋がるような事業にしていきます。		

イ 特色ある文化資源の魅力の確認や再発見とその発信

3-④-イ 文の京ミュージアムネットワーク		
事業概要		
区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設が「文の京ミュージアムネットワーク」（文京ミューズネット）として連携し、各施設の特色や個性を発信します。		
令和8年度に向けた目標(P)		
区の貴重な文化資源として積極的に周知し、連携を深めていきます。		
	成果・評価(D・C)	次年度に向けた取組等(A)
R4	例年実施している事業（全体会議、文京ミューズネットマップの作成、ミューズフェスタの開催）のほか、単年度事業として入館料助成キャンペーンを行い、2か月間で16,398件もの利用がありました。これに伴いミューズネットマップ日本語版も作成した35,000部すべてが配布終了するなど、文の京ミューズネットの認知度が大きく向上したと考えられます。	令和5年度は施設改修工事のためミューズフェスタの開催を中止します。代替事業としてミューズ施設をめぐるデジタルスタンプラリーを実施し、ミューズネットの活動を盛り上げます。
R5	例年同様全体会議及び文京ミューズネットマップの作成を行いました。 施設改修工事のため「文京ミューズフェスタ」が中止となり、代替事業として実施した「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」には26施設が参加し、706人の参加がありました。 また全国藩校サミット文京大会の機運醸成のため、3施設から藩校に関連した所蔵品の展示等の協力を得ました。	「文京ミューズフェスタ」は一部を委託化して内容を充実させていきます。 また、近年増大している海外からの観光客等に周知できるよう英語版文京ミューズネットマップの活用方法を検討していきます。
R6	例年同様全体会議及び文京ミューズネットマップの作成を行いました。 また、施設改修工事が完了し、「文京ミューズフェスタ」を開催し、446人が来場しました。	区の貴重な文化資源に触れる機会を提供するため、「文京ミューズフェスタ」の開催期間を増やすことを検討します。

3-④-イ 文京ふるさと歴史館特別展					
事業概要					
文京区の歴史や文化に関することをテーマに設定し、資料収集、調査研究した成果を多角的に掘り下げた特別展を開催します。					
指標: アンケートの満足回答の割合(%)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	85	80	80	80	80
実績(D)	85	83	84		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	アンケート項目は「テーマ設定＝良い」「わかりやすさ＝わかりやすい」を選択した割合の平均値です。区内の国名勝及び史跡として文化財指定された東京大学大学院理学系研究科附属植物園の歴史や文化を取り上げる「小石川植物園異聞 白山御殿跡いま・むかし」を開催しました。 会期 10月29日～12月11日 入館者数 2,344人 区内の名所である小石川植物園をテーマとして、縄文時代から現在に至るまでの歴史、植物園を舞台とした文学作品の紹介など、多角的に展示し、好評を得ました。		今後とも、文京区の歴史や文化について様々な視点から掘り下げた展示を行います。内容に興味を覚えて満足を感じる回答の割合が多くなるよう、引き続き資料の研究や展示に尽力します。		
R5	アンケート項目は「テーマ設定＝良い」「わかりやすさ＝わかりやすい」を選択した割合の平均値です。全国藩校サミット文京大会の関連事業として「湯島の地に聖堂あり 江戸・東京の学び舎と文京」を開催しました。 会期 10月28日～12月10日 入館者数 2,432人 区内の名所である湯島聖堂をテーマとしてその歴史、復興事業に関わった建築学者伊東忠太について、学問所としての紹介など、多角的に展示し、好評を得ました。		今後とも、文京区の歴史や文化について紹介し、来館者の満足度を高めるよう資料の調査研究を継続します。		
R6	アンケート項目は「テーマ設定＝良い」「わかりやすさ＝わかりやすい」を選択した割合の平均値です。生活に身近な水道の歴史をテーマに「川と人と水道とー神田上水・千川上水と文京」を開催しました。 会期 10月26日～12月8日 入館者数 3,009人 文京区にゆかりの深い神田上水と千川上水について、また、近代の上下水道の整備などについての解説を展示しました。類似のテーマを取り扱った近隣の博物館と合同で実施したスタンプラリーの効果もあり、入館者数が増加しました。		展示環境整備のため、7年度は特別展を休止しますが、展示の重要な根幹となる地域資料の整理、調査研究を継続して行います。		

3-④-イ 森鷗外記念館特別展・コレクション企画					
事業概要					
森鷗外の作品や人生に関することをテーマに、資料収集、調査研究した成果を、特別展及び館蔵品を中心としたコレクション企画として実施します。					
指標: アンケートの満足回答の割合(%)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	80	80	80	80	80
実績(D)	96	99	99		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	展示に関する満足度調査（満足・やや満足）の合計は96%（内訳：満足71%、やや満足25%）今後もさらに充実した展覧会を目指し運営を行います。		展覧会に対して常に満足いただけるよう、テーマや嗜好を変えた企画を充実させます。		
R5	令和5年度よりアンケート項目を「大いに満足、満足、不満、きわめて不満」の4項目とした。満足回答合計は99%（内訳：大いに満足51%、満足48%）。		引き続き好回答を得られるよう、企画の充実を目指します。		
R6	展示に関する満足度調査（大いに満足、満足）の合計は99%（内訳：満足50%、やや満足49%）今後もさらに充実した展覧会を目指し運営を行います。		昨年に続き好回答を得られました。今後も幅広く関心を持たれるテーマ設定と展示内容の充実を目指します。		

3-④-イ 文の京ゆかりの文化人顕彰事業					
事業概要					
文京区に足跡を残した文化人を顕彰し、多様な文化的資源の継承、発掘及び情報発信を進めます。年度ごとに生誕没後などの記念の年にあたる文化人を中心に、朗読コンテスト、講演会等の顕彰事業を実施します。					
指標：朗読コンテスト(参加及び観覧)、史跡めぐり、講演会応募者数の合計(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	558	600	600	600	600
実績(D)	558	639	539		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	①朗読コンテスト 跡見学園女子大学と共催し実施しました。没後100年を迎えた森鷗外の作品を課題作とし、朗読の応募者256人、観覧応募者は146人でした。 ②史跡めぐり 本郷・西片の樋口一葉が暮らした風景をたどるというテーマで55人の応募がありました。 ③歴史講演会 一葉作品にみる明治の出版と挿絵という演題で、101人の応募がありました。 また、文化人の業績について紹介するリーフレットを作成配付したことで、より多くの方々に文京区及びゆかりの文化人を周知し興味を持っていただくきっかけづくりができました。		申込受付方法、募集方法、会場の収容人数などに関係各所と打ち合わせ、応募者増につながる工夫を行います。		
R5	①朗読コンテスト 跡見学園女子大学と共催し実施しました。宮沢賢治の作品を課題作としました。朗読の応募者274人、観覧応募者は171人でした。 ②史跡めぐり 賢治・啄木が暮らした街を巡るというテーマで58人の応募がありました。 ③歴史講演会 小石川植物園と共催し、私の知っている牧野富太郎という演題で、136人(会場)の応募がありました。 また、文化人の業績について紹介するリーフレットを作成配付したことで、より多くの方々に文京区及びゆかりの文化人を周知し興味を持っていただくきっかけづくりができました。		申込受付方法、募集方法、会場の収容人数などに関係各所と打ち合わせ、応募者増につながる工夫を行います。		
R6	①朗読コンテスト 跡見学園女子大学と共催し実施しました。金沢ゆかりの文人の作品を課題作としました。朗読の応募者274人、観覧応募者は115人でした。6年度から当日の観覧希望も受け付けることとしたため、応募者数＝観覧者数としています。 ②史跡めぐり 金沢ゆかりの文人たちというテーマで23人の応募がありました。 ③歴史講演会 竹久夢二が暮らした文京というテーマで127人の応募がありました。 また、文化人の業績について紹介するリーフレットを作成配付したことで、より多くの方々に文京区及びゆかりの文化人を周知し興味を持っていただくきっかけづくりができました。		申込受付方法、募集方法、会場の収容人数などに関係各所と打ち合わせ、応募者増につながる工夫を行います。		

ウ 地域団体や他分野の団体等、多様な主体と連携したまちづくりの推進

3-④-ウ 文京ふるさと歴史館友の会の支援		
事業概要		
文京ふるさと歴史館友の会の自主的な活動を支援し、地域の現状や歴史・文化を知るための学習機会の充実を図ります。協働による事業の実施や「文京まち案内」ボランティアガイドの活動支援を行います。		
令和8年度に向けた目標(P)		
文京ふるさと歴史館友の会の会員が増加し、協働による事業の参加者数も増加させていきます。		
	成果・評価(D・C)	次年度に向けた取組等(A)
R4	月1回の友の会役員会に同席し、情報共有を行いました。区の事業（史跡めぐり）への協力を受けました。また、まち案内を希望する団体とガイドとの連絡を行いました。会の自主的な運営を支援することで、会員の増・事業参加者の増につながりました。	引き続き情報を共有します。また、より長期的に安定的な運営ができるよう、活動支援を行います。
R5	月1回の友の会役員会に同席し、情報共有を行いました。区の事業（史跡めぐり）への協力を受けました。また、まち案内を希望する団体とガイドとの連絡を行いました。交流自治体主催で文京区内ツアーが開催された際には、ガイドとして協力していただきました。感染症による行動制限の緩和の影響もあり、事業参加者が増となりました。	情報共有をすることにより、継続して活動支援を行います。
R6	月1回の友の会役員会に同席し、情報共有を行いました。区の事業（史跡めぐり）への協力を受けました。また、まち案内を希望する団体とガイドとの連絡を行いました。	情報共有をすることにより、継続して活動支援を行います。

3-④-ウ「文の京文化発信プロジェクト」【再掲】					
事業概要					
文京区らしさを活かした芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト。演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働（共催）により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールします。					
指標：事業参加者数の合計（人）					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	374	498	623	623	623
実績(D)	228	1214	846		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	1事業を除き事業を再開しました。 コロナ禍前の2年間（平成30年、令和元年）の平均値623人（終了事業の実績を除く）の6割である374人の参加を目標としましたが、例年500人近い参加者がある石見神楽公演の中止の影響もあり、達成率は6割でした。		令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とします。 盛岡市と友好都市提携5周年を迎えるため、両自治体で互いの文化を発信する事業を開催し、交流を活発化させます。ミスさんさ派遣委託等の事業を開催して区民に盛岡市の文化に触れる機会を提供していきます。		
R5	盛岡市友好都市提携5周年記念事業を開催したため、目標を大きく上回る実績がありました。 啄木学級ではロバート キャンベル氏を講師に迎え、270人の参加がありました。また3,500人の集客があった時代まつりの時代行列にミスさんさ踊りを派遣しました。盛岡さんさ踊り体験ワークショップでは2回のワークショップを開催し希望者22人が都市交流フェスタの舞台上で踊りを披露しました。また盛岡市主催「盛岡文士劇」東京公演を共催しました。		令和6年度は金沢市友好交流都市提携5周年のため、金沢市でも盛んな能楽関係の事業やその他の共催事業を記念事業として充実させた内容で開催していきます。		
R6	各事業の参加者数合計を成果指標としており、目標を達成することができました。 令和6年度は津和野町東京事務所開所10周年記念として石見神楽公演を実施しました。また、能プロジェクトでは、金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、加賀宝生の能楽師の登壇や、前田家から宝生会に贈られた能装束等をロビーに展示しました。		引き続き、啄木学級やかなざわ講座等を通じて交流自治体の文化に触れる機会を提供し、さらなる交流の活性化に繋がるような事業にしていきます。		

第6章 観光分野の点検・評価

1. 観光分野の評価

文京区アカデミー推進協議会委員(学識経験者)

観光分科会座長 山田 徹雄

2. 主要事業一覧

分野別基本方針①区内まると周遊の促進		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 観光資源の磨き上げと新たな魅力の創出				
87	観光写真コンクール	○		
88	花の五大まつり等助成	○	○	
イ マイクロツーリズムの推進による周遊性の向上				
89	観光ガイド事業	○	○	
分野別基本方針②いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報・魅力の収集・発信・共有		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 観光情報の収集・発信力の充実と共有促進				
90	観光インフォメーション	○	○	
91	観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化【再掲】	○	○	
イ 情報発信環境の整備				
92	観光インフォメーション【再掲】	○	○	
93	観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化	○	○	
分野別基本方針③つながりから生まれる観光の推進		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 他分野(スポーツ、文化芸術等)との融合				
94	文の京ミュージアムネットワーク【再掲】	○	○	
95	文京博覧会(ぶんぱく)【再掲】	○		
イ 国内外の協定等締結自治体や近隣自治体等との連携・協力				
96	友好都市交流フェスタ【再掲】	○	○	
97	文京博覧会(ぶんぱく)【再掲】	○		
分野別基本方針④何度でも訪れたいくなるおもてなしの環境整備		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 観光客の受入基盤整備				
98	観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化【再掲】	○	○	
99	文の京ミュージアムネットワーク【再掲】	○	○	
イ 多様な人材の育成・活用				
100	観光ガイド事業【再掲】	○	○	

※総合戦略の欄は、「文の京」総合戦略(令和6年度～令和9年度)に掲載されている事業。

※重点の欄は、令和6年度に文京区の重点施策として選定された事業。

3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況

(1) 分野別基本方針① 区内まると周遊の促進

指標	現状値		目標値
文京区の他者推奨意向	84.1% (令和元年度)	% (令和7年度)	85.0%

【分野別基本方針① 区内まると周遊の促進の状況】

観光資源の磨き上げと新たな魅力の創出では、文京花の五大まつり等の実施に要する経費を助成するとともに、「まつりの街、文京」プロジェクトにおいて、中学生以下を対象としたクイズラリーやオリジナル紙芝居等を実施しました。令和7年度は、まつりの継続的な実施に向け、担い手の確保につながる取り組みを補助対象経費に加えるとともに、子どもたちがまつりを知り、まつりに関わるための取組を推進します。

マイクロツーリズムの推進による周遊性の向上では、文京花の五大まつり等の開催に合わせて、観光ボランティアガイドによる多彩なガイドツアーを実施することで、前年に引き続き、ガイドツアーの参加者数を増加させることができました。引き続き、様々なガイドツアーを実施し、本区の魅力を広く発信するとともに、ガイドツアーの継続的な実施に向け、新規ガイドの募集等を行います。

これらの取組を着実に進めることで、本区の多彩な観光資源を継承し、磨き上げるとともに、区内の観光資源を新たな目線で活用することにより、地域の魅力創出を図っていきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎
- ◎

(2)分野別基本方針② いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報・魅力の収集・発信・共有

指標	現状値	目標値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値
文京区観光協会の ホームページの新 規ユーザー	44,115 件 (令和元年度)	50,000 件	88,009 件 ※	82,621 件	192,631件

【分野別基本方針② いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報・魅力の収集・発信・共有の状況】

観光情報の収集・発信力の充実と共有促進では、観光インフォメーションにおいて、来所者等に対し相談内容に応じた案内を行うとともに、SNSなど様々な広報媒体を特性に応じて使い分けながら、本区の観光情報を広く発信しました。引き続き、本区の観光に関する情報を収集するとともに、様々な媒体を通じて観光客へ情報を提供することで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図ります。

情報発信環境の整備では、観光ガイドブック及びグルメマップを多言語で作成するとともに、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等へ掲載し、Web上での閲覧環境を整えました。令和7年度は、観光ガイドブック等による情報発信を継続するとともに、観光施設やコミュニティバス等の交通情報など、エリア全体の情報を一元化した多言語対応のデジタルマップを導入し、区内周遊における利便性の向上を図ります。

いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報・魅力の収集・発信・共有の指標である文京区観光協会のホームページの新規ユーザーは192,631件で、前年度に引き続き、令和8年度目標の50,000件を上回っており、今後も同ページを活用した情報発信に取り組めます。

これらの取組を着実に進めることで、だれもが、いつでも、どこでも手軽に必要な情報を入手できる環境を整えるとともに、区民等が本区の観光資源等に関する情報を共有し、自主的な発信を促すことにより、観光情報の発信力の充実を図っていきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

※過去2年以内に新規アクセスしたユーザーの数値であるが、令和3年4月にサイトリニューアルを実施しているため、令和4年度分の数値については令和3年3月以前の重複ユーザーは除外されていない。

(3)分野別基本方針③ つながりから生まれる観光の推進

指標	現状値	目標値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値
協定等締結自治体 との連携実績	57 件 (令和元年度)	70 件	88 件	106 件	123 件

【分野別基本方針③ つながりから生まれる観光の推進の状況】

他分野(スポーツ、文化芸術等)との融合では、文の京ミュージアムネットワークにおいて、例年同様、全体会議及び文京ミューズネットマップの作成を行い、作成したマップを観光施設等へ配布しました。また、施設改修工事のため前年度は中止した「文京ミューズフェスタ」を開催し、446人が来場しました。今後も区の貴重な文化資源に触れられる機会を提供するため、開催日数を増やすことを検討します。

国内外の協定等締結自治体や近隣自治体等との連携・協力では、都市交流フェスタを初めて2日間開催とし、前回より来場者が約1,300人増加しました。初日は、熊本県縁の竹あかりのライトアップが施された中、交流自治体の特産品及びグルメを来場者に楽しんでもらうことができました。2日目は、前年度に引き続き文京シビックセンター及び礪川公園を一体的に活用し、国内外の文化体験及び交流自治体による物産展等多様なプログラムを通じて、より多くの方に交流都市の魅力を体感してもらうことができました。今後は、区及び交流自治体の魅力発信の強化として、観光及び文化等の体験内容の充実を図るとともに、区内団体等との協働を検討します。また、交流自治体と協働し、来場者に区及び交流自治体の魅力を多角的に発信できるイベントへと発展させていきます。

つながりから生まれる観光の推進の指標である協定等締結自治体との連携実績は123件で、前年度に引き続き、令和8年度の目標値である70件を上回っており、今後も交流自治体との連携・協力により、観光事業の充実を図っていきます。

これらの取組を着実に進めることで、文化芸術など他分野との関係性を深めるとともに、協定等締結自治体等との交流を促進し、様々な形での連携・協力による新しい「文の京」の観光を推進していきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

(4)分野別基本方針④ 何度でも訪れたいくなるおもてなしの環境整備

指標	現状値		目標値
「だれもが観光に訪れたいくなるまちを支える仕組みをつくること」への満足度	区民：38.9% 事業参加者：76.0% (令和元年度)	区民：% 事業参加者：% (令和7年度)	区民：50.0% 事業参加者：81.0%

【分野別基本方針④ 何度でも訪れたいくなるおもてなしの環境整備の状況】

観光客の受入基盤整備では、観光ガイドブック及びグルメマップを多言語で作成するとともに、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上での閲覧環境を整備しました。令和7年度は、観光ガイドブック等による情報発信を継続するとともに、観光施設やコミュニティバス等の交通情報など、エリア全体の情報を一元化した多言語対応のデジタルマップを導入し、区内周遊における利便性の向上を図ります。

多様な人材の育成・活用では、文京花の五大まつり等の開催に合わせて、観光ボランティアガイドによる多彩なガイドツアーを実施することで、前年に引き続き、ガイドツアーの参加者数を増加させることができました。引き続き、様々なガイドツアーを実施し、本区の魅力を広く発信するとともに、ガイドツアーの継続的な実施に向け、新規ガイドの募集等を行います。

これらの取組を着実に進めることで、だれもが安心して区内観光を楽しみながら、区民や訪れる方が本区に愛着を感じ、何度でも訪れたいくなるための環境づくりを推進していきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

4.観光（No.82～95）

4. 主要事業の成果に対する評価

(1)分野別基本方針① 区内まるごと周遊の促進 ア 観光資源の磨き上げと新たな魅力の創出

4ー①ーア 観光写真コンクール					
事業概要					
文京区観光協会において区内の名所・旧跡などの歴史文化遺産や花の五大まつりなどの風物詩、現代のまちの表情を広く紹介する観光写真コンクールを実施します。					
指標：観光写真コンクールの応募者数(人)/写真展の来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	170/530	175/540	180/550	185/560	190/570
実績(D)	161/575	151/673	156/855		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	令和4年度で第60回を迎え、区民を中心にたくさんの方の応募がありました。特にジュニア部門では、新たにジュニア向け写真教室を実施することで、参加者の増加につなげることができました。		新たな参加者の増加につながる取り組みを検討するとともに、観光PRポスターをはじめ様々な機会に受賞作品を使用することで、観光PRへ繋げていきます。		
R5	ジュニア向け写真教室の継続実施もあり、ジュニア部門では昨年度を上回る応募がありました。また、写真展や区ホームページなど様々な媒体で受賞作品を活用し、魅力の発信を図りました。		ジュニア向け写真教室の継続実施や受賞者作品の更なる活用を検討することで、観光写真コンクールを通じた観光PRを図ります。		
R6	前年に引き続き、区民を中心に多くの応募がありました。受賞作品は、観光PRポスターやナイトライフ観光特設サイトなど様々な媒体で活用し、魅力の発信を図りました。		写真コンクール及びジュニア向け写真教室を引き続き実施するとともに、様々な機会を捉えて受賞作品を活用した観光PRを行い、本区の魅力発信に繋げていきます。		

4ー①ーア 花の五大まつり等助成					
事業概要					
文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつりのPR及び実施に要する経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図ります。					
指標:文京花の五大まつり等の来場者数(万人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	150	165	165	165	165
実績(D)	150	165	156		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	文京花の五大まつり等の実施及び復興等に要する経費への補助を行うことで、まつりの振興及び地域活力の復興を図ることができました。		引き続き、文京花の五大まつり等の振興及び地域活力の復興等へつながる経費等への補助を行うとともに、積極的な情報発信を行い、まつりへの誘客を促進することで、まつりの振興及び発展を図ります。		
R5	文京花の五大まつり等の実施及び復興等に要する経費助成を行うとともに、まつりを未来に繋いでいくことを目的に、新たに「まつりの街、文京」プロジェクトを開始し、主に小・中学生向けのワークショップ等を実施しました。		引き続き、まつりの振興を図るための経費助成を行うとともに、将来的な担い手確保に向け、子ども達がまつりを知り、まつりに関わるための取組を推進します。		
R6	文京花の五大まつり等の実施に要する経費助成を行うとともに、「まつりの街、文京」プロジェクトにおいて、中学生以下を対象としたクイズラリーやオリジナル紙芝居等を実施しました。		まつりの継続的な実施に向け、担い手の確保につながる取組を補助対象経費に加えるとともに、子ども達がまつりを知り、まつりに関わるための取組を推進します。		

イ マイクロツーリズムの推進による周遊性の向上

4ー①ーイ 観光ガイド事業					
事業概要					
区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成するとともに、まちあるきコースの開発や案内を行います。					
指標:観光ガイドツアーの参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	300	350	400	450	500
実績(D)	323	747	910		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	新型コロナウイルス感染症の影響で中止していたガイドツアーを令和3年度より段階的に再開し、令和4年度には予約ガイドツアーを再開しました。また、3年ぶりに新規ガイドの募集を行い、新たに8名の新規ガイドを登録しました。		引き続き、様々なガイドツアーを実施するとともに、ガイドツアーの周知を行うことで、観光ガイドの育成を図りつつ、本区の魅力を広く発信していきます。		
R5	文京花の五大まつり等の開催に合わせて様々なガイドツアーを実施するとともに、予約ガイドツアーの広報を図ることで、ガイドツアーの参加者数が増加しました。		引き続き、様々なガイドツアーを実施するとともに、ガイドツアーの周知を行うことで、観光ガイドの育成を図りつつ、本区の魅力を広く発信していきます。		
R6	文京花の五大まつり等の開催に合わせて、観光ボランティアガイドによる多彩なガイドツアーを実施することで、前年に引き続き、ガイドツアーの参加者数を増加することができました。		引き続き、様々なガイドツアーを実施し、本区の魅力を広く発信するとともに、ガイドツアーの継続的な実施に向け、新規ガイドの募集等を行います。		

(2)分野別基本方針② いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報・魅力の収集・発信・共有
ア 観光情報の収集・発信力の充実と共有促進

4ー②ーア 観光インフォメーション					
事業概要					
シビックセンター 1 階で、文京区の観光に関する情報収集・提供や案内を行います。					
指標:観光インフォメーションでの案内件数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,650	1,850	1,850	1,850	1,850
実績(D)	1,650	1,627	1,901		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	国内外の観光客数の回復もあり、来所人数や相談件数が増加傾向にある観光インフォメーションにおいて、広く本区の観光情報の発信を行いました。		引き続き、本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々な媒体を通じて観光客への適切な情報提供を行うことで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図ります。		
R5	昨年度と比較し案内件数（相談件数）はやや減少していますが、増加している来所者に対して、SNSも活用しながら広く本区の観光情報の発信を行いました。		引き続き、本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々な媒体を通じて観光客への適切な情報提供を行うことで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図ります。		
R6	来所者等に対して相談内容に応じた案内を行うとともに、SNSなど様々な広報媒体を特性に応じて使い分けながら、広く本区の観光情報の発信を行いました。		引き続き、本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々な媒体を通じて観光客への適切な情報提供を行うことで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図ります。		

4-②-ア 観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化【再掲】					
事業概要					
区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドブック」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成します。また、両マップの多言語化及びWEB化を推進します。					
指標：観光ガイドブックの作成部数(部)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	60,000	70,000	70,000	70,000	70,000
実績(D)	58,000	53,500	72,500		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	観光ガイドマップを5か国語、グルメマップを3か国語で作成するなど、インバウンド需要も見据えた多言語化を推進しました。また、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよう取り組みました。		引き続き、観光ガイドマップ等の多言語化・Web化を推進し、利便性の向上を図るとともに、観光ガイドマップのリニューアルを行うなど、情報発信力の強化に取り組みます。		
R5	5年ぶりに観光ガイドマップの全面リニューアルを行い、新たに「観光ガイドブック」を作成しました。また、観光ガイドブック及びグルメマップの多言語化を推進するとともに、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上での閲覧環境を整えました。		引き続き、観光ガイドブック等の多言語化・Web化を推進し利便性の向上を図るとともに、観光ガイドブック等を活用し魅力の発信に取り組みます。		
R6	観光ガイドブック及びグルメマップを多言語で作成するとともに、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上での閲覧環境を整えました。		観光ガイドブック等による情報発信を継続するとともに、観光施設やコミュニティバス等の交通情報など、エリア全体の情報を一元化した多言語対応のデジタルマップを導入し、区内周遊における利便性の向上を図ります。		

イ 情報発信環境の整備

4ー②ーイ 観光インフォメーション【再掲】					
事業概要					
シビックセンター1階で、文京区の観光に関する情報収集・提供や案内を行います。					
指標：観光インフォメーションでの案内件数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,650	1,850	1,850	1,850	1,850
実績(D)	1,650	1,627	1,901		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	国内外の観光客数の回復もあり、来所人数や相談件数が増加傾向にある観光インフォメーションにおいて、広く本区の観光情報の発信を行いました。		引き続き、本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々な媒体を通じて観光客への適切な情報提供を行うことで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図ります。		
R5	昨年度と比較し案内件数（相談件数）はやや減少していますが、増加している来所者に対して、SNSも活用しながら広く本区の観光情報の発信を行いました。		引き続き、本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々な媒体を通じて観光客への適切な情報提供を行うことで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図ります。		
R6	来所者等に対して相談内容に応じた案内を行うとともに、SNSなど様々な広報媒体を特性に応じて使い分けながら、広く本区の観光情報の発信を行いました。		引き続き、本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々な媒体を通じて観光客への適切な情報提供を行うことで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図ります。		

4ー②ーイ 観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化					
事業概要					
区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドブック」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成します。また、両マップの多言語化及びWEB化を推進します。					
指標：観光ガイドブックの作成部数(部)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	60,000	70,000	70,000	70,000	70,000
実績(D)	58,000	53,500	72,500		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	観光ガイドマップを5か国語、グルメマップを3か国語で作成するなど、インバウンド需要も見据えた多言語化を推進しました。また、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよう取り組みました。		引き続き、観光ガイドマップ等の多言語化・Web化を推進し、利便性の向上を図るとともに、観光ガイドマップのリニューアルを行うなど、情報発信力の強化に取り組みます。		
R5	5年ぶりに観光ガイドマップの全面リニューアルを行い、新たに「観光ガイドブック」を作成しました。また、観光ガイドブック及びグルメマップの多言語化を推進するとともに、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上での閲覧環境を整えました。		引き続き、観光ガイドブック等の多言語化・Web化を推進し利便性の向上を図るとともに、観光ガイドブック等を活用し魅力の発信に取り組みます。		
R6	観光ガイドブック及びグルメマップを多言語で作成するとともに、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上での閲覧環境を整えました。		観光ガイドブック等による情報発信を継続するとともに、観光施設やコミュニティバス等の交通情報など、エリア全体の情報を一元化した多言語対応のデジタルマップを導入し、区内周遊における利便性の向上を図ります。		

**(3)分野別基本方針③ つながりから生まれる観光の推進
ア 他分野(スポーツ、文化芸術等)との融合**

4ー③ーア 文の京ミュージアムネットワーク【再掲】		
事業概要		
区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設が「文の京ミュージアムネットワーク」（文京ミューズネット）として連携し、各施設の特色や個性を発信します。		
令和8年度に向けた目標(P)		
区と施設及び施設間の連携を深め、区の貴重な文化資源として積極的に周知していきます。		
	成果・評価(D・C)	次年度に向けた取組等(A)
R4	例年実施している事業（全体会議、文京ミューズネットマップの作成、ミューズフェスタの開催）のほか、単年度事業として入館料助成キャンペーンを行い、2か月間で16,398件もの利用がありました。これに伴いミューズネットマップ日本語版も作成した35,000部すべてが配布終了するなど、文の京ミューズネットの認知度が大きく向上したと考えられます。	令和5年度は施設改修工事のためミューズフェスタの開催を中止します。代替事業としてミューズ施設をめぐるデジタルスタンプラリーを実施し、ミューズネットの活動を盛り上げます。
R5	例年同様全体会議及び文京ミューズネットマップの作成を行いました。 施設改修工事のため「文京ミューズフェスタ」が中止となり、代替事業として実施した「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」には26施設が参加し、706人の参加がありました。 また全国藩校サミット文京大会の機運醸成のため、3施設から藩校に関連した所蔵品の展示等の協力を得ました。	「文京ミューズフェスタ」は一部を委託化して内容を充実させていきます。 また、近年増大している海外からの観光客等に周知できるよう英語版文京ミューズネットマップの活用方法を検討していきます。
R6	例年同様全体会議及び文京ミューズネットマップの作成を行いました。 また、施設改修工事が完了し、「文京ミューズフェスタ」を開催し、446人が来場されました。	区の貴重な文化資源に触れられる機会を提供するため、「文京ミューズフェスタ」の開催期間を増やすことを検討します。

4-③-ア 文京博覧会(ぶんぱく)【再掲】					
事業概要					
区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。					
指標:文京博覧会(ぶんぱく)への来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000
実績(D)	8,507	10,625	14,256		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	区内企業・産業団体・区内大学などによる展示・実演・研究発表・販売などを行い、区内産業等について広く区内外に情報発信を行いました。		区内産業や伝統工芸等を文京区内外により広く知ってもらうため、積極的な情報発信を行っていく必要があります。		
R5	コロナ禍以前と同規模で開催し、区内企業・産業団体・区内大学などによる展示・実演・研究発表・販売などを行い、区内産業等について文京区内外に広く情報発信をすることができました。		開催内容の充実を図るとともに、各種SNSを活用した効果的な情報発信を行うことで、区内産業や伝統工芸等の更なる認知度向上を目指します。		
R6	昨年度に引き続き、区内企業・産業団体・区内大学などによる展示・実演・研究発表・販売などを行いました。区内産業等について文京区内外に広く情報発信をすることができました。		来場者が楽しみながら区内産業や伝統工芸への理解を深められるよう、内容の充実を図っていきます。		

イ 国内外の協定等締結自治体や近隣自治体等との連携・協力

4ー③ーイ 都市交流フェスタ【再掲】

事業概要					
外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて、国際交流、国内交流のそれぞれの魅力を体験するイベントを実施します。					
指標：都市交流フェスタの来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,300	1,350	1,400	1,450	1,500
実績(D)	1,300	4,785	6,079		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	4年振りに対面での国際交流フェスタを実施し、前回(令和元年度)より来場者数が200人増加しました。また、国内交流自治体の物産展を実施する等国内の魅力発信も併せて行いました。		国際交流のみならず、国内交流の魅力発信を充実させ、双方の文化に触れてもらうイベントへと規模を拡大します。そのため、より誘客でき、かつ、交流自治体の認知度向上へつながる出展を検討し、内容の充実を図ります。		
R5	礪川公園でのキッチンカー出店や、道路を一部規制しトラックステージを設置するなど、事業内容の大幅なリニューアルに伴い、前回より来場者が約3,500人増加しました。また、交流自治体のご当地キャラクターとのふれあいや国内外の文化体験などを通じて、交流自治体の認知度向上や異文化交流の機会とすることができました。		開催期間の見直しなど、より参加者の方が楽しみながら文化体験等ができるイベントとなるよう、内容の充実を図ります。引き続き、区内団体との協働により住民間の交流促進につながる出展を検討し、本区の魅力を再発見・再確認できる機会とします。		
R6	初の2日間開催とし、前回より来場者が約1,300人増加しました。初日は、熊本県縁の竹あかりのライトアップを施した中、交流自治体の特産品及びグルメを来場者に楽しんでもらうことができました。2日目は、前年度に引き続き文京シビックセンター及び礪川公園を一体的に活用し、国内外の文化体験及び交流自治体による物産展等多様なプログラムを通じて、より多くの方に交流都市の魅力を体感してもらうことができました。		区及び交流自治体の魅力発信の強化として、観光及び文化等の体験内容の充実を図るとともに、区内団体等との協働を検討します。また、交流自治体と協働し、来場者に区及び交流自治体の魅力を多角的に発信できるイベントへと発展させていきます。		

4ー③ーイ 文京博覧会(ぶんぱく)【再掲】					
事業概要					
区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。					
指標:文京博覧会(ぶんぱく)への来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000
実績(D)	8,507	10,625	14,256		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	区内企業・産業団体・区内大学などによる展示・実演・研究発表・販売などを行い、区内産業等について広く区内外に情報発信を行いました。		区内産業や伝統工芸等を文京区内外により広く知ってもらうため、積極的な情報発信を行っていく必要があります。		
R5	コロナ禍以前と同規模で開催し、区内企業・産業団体・区内大学などによる展示・実演・研究発表・販売などを行い、区内産業等について文京区内外に広く情報発信をすることができました。		開催内容の充実を図るとともに、各種SNSを活用した効果的な情報発信を行うことで、区内産業や伝統工芸等の更なる認知度向上を目指します。		
R6	昨年度に引き続き、区内企業・産業団体・区内大学などによる展示・実演・研究発表・販売などを行いました。区内産業等について文京区内外に広く情報発信をすることができました。		来場者が楽しみながら区内産業や伝統工芸への理解を深められるよう、内容の充実を図っていきます。		

(4)分野別基本方針④ 何度でも訪れたいくなるおもてなしの環境整備
ア 観光客の受入基盤整備

4ー④ーア 観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化【再掲】					
事業概要					
区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドブック」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成します。また、両マップの多言語化及びWEB化を推進します。					
指標：観光ガイドブックの作成部数(部)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	60,000	70,000	70,000	70,000	70,000
実績(D)	58,000	53,500	72,500		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	観光ガイドマップを5か国語、グルメマップを3か国語で作成するなど、インバウンド需要も見据えた多言語化を推進しました。また、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよう取り組みました。		引き続き、観光ガイドマップ等の多言語化・Web化を推進し、利便性の向上を図るとともに、観光ガイドマップのリニューアルを行うなど、情報発信力の強化に取り組みます。		
R5	5年ぶりに観光ガイドマップの全面リニューアルを行い、新たに「観光ガイドブック」を作成しました。また、観光ガイドブック及びグルメマップの多言語化を推進するとともに、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上での閲覧環境を整えました。		引き続き、観光ガイドブック等の多言語化・Web化を推進し利便性の向上を図るとともに、観光ガイドブック等を活用し魅力の発信に取り組みます。		
R6	観光ガイドブック及びグルメマップを多言語で作成するとともに、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上での閲覧環境を整えました。		観光ガイドブック等による情報発信を継続するとともに、観光施設やコミュニティバス等の交通情報など、エリア全体の情報を一元化した多言語対応のデジタルマップを導入し、区内周遊における利便性の向上を図ります。		

4ー④ーア 文の京ミュージアムネットワーク【再掲】		
事業概要		
区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設が「文の京ミュージアムネットワーク」（文京ミューズネット）として連携し、各施設の特色や個性を発信します。		
令和8年度に向けた目標(P)		
区と施設及び施設間の連携を深め、区の貴重な文化資源として積極的に周知していきます。		
	成果・評価(D・C)	次年度に向けた取組等(A)
R4	例年実施している事業（全体会議、文京ミューズネットマップの作成、ミューズフェスタの開催）のほか、単年度事業として入館料助成キャンペーンを行い、2か月間で16,398件もの利用がありました。これに伴いミューズネットマップ日本語版も作成した35,000部すべてが配布終了するなど、文の京ミューズネットの認知度が大きく向上したと考えられます。	令和5年度は施設改修工事のためミューズフェスタの開催を中止します。代替事業としてミューズ施設をめぐるデジタルスタンプラリーを実施し、ミューズネットの活動を盛り上げます。
R5	例年同様全体会議及び文京ミューズネットマップの作成を行いました。 施設改修工事のため「文京ミューズフェスタ」が中止となり、代替事業として実施した「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」には26施設が参加し、706人の参加がありました。 また全国藩校サミット文京大会の機運醸成のため、3施設から藩校に関連した所蔵品の展示等の協力を得ました。	「文京ミューズフェスタ」は一部を委託化して内容を充実させていきます。 また、近年増大している海外からの観光客等に周知できるよう英語版文京ミューズネットマップの活用方法を検討していきます。
R6	例年同様全体会議及び文京ミューズネットマップの作成を行いました。 また、施設改修工事が完了し、「文京ミューズフェスタ」を開催し、446人が来場されました。	区の貴重な文化資源に触れられる機会を提供するため、「文京ミューズフェスタ」の開催期間を増やすことを検討します。

イ 多様な人材の育成・活用

4ー④ーイ 観光ガイド事業【再掲】					
事業概要					
区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成するとともに、まちあるきコースの開発や案内を行います。					
指標：観光ガイドの新規登録者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	10	-	10	-	10
実績(D)	8	-	-		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	新型コロナウイルス感染症の影響で中止していたガイドツアーを令和3年度より段階的に再開し、令和4年度には予約ガイドツアーを再開しました。また、3年ぶりに新規ガイドの募集を行い、新たに8名の新規ガイドを登録しました。		引き続き、様々なガイドツアーを実施するとともに、ガイドツアーの周知を行うことで、観光ガイドの育成を図りつつ、本区の魅力を広く発信していきます。		
R5	文京花の五大まつり等の開催に合わせて様々なガイドツアーを実施するとともに、予約ガイドツアーの広報を図ることで、ガイドツアーの参加者数が増加しました。		引き続き、様々なガイドツアーを実施するとともに、ガイドツアーの周知を行うことで、観光ガイドの育成を図りつつ、本区の魅力を広く発信していきます。		
R6	文京花の五大まつり等の開催に合わせて、観光ボランティアガイドによる多彩なガイドツアーを実施することで、前年に引き続き、ガイドツアーの参加者数を増加することができました。		引き続き、様々なガイドツアーを実施し、本区の魅力を広く発信するとともに、ガイドツアーの継続的な実施に向け、新規ガイドの募集等を行います。		

第7章 国内・国際交流分野の点検・評価

1. 国内・国際交流分野の評価

文京区アカデミー推進協議会委員(学識経験者)

国内・国際交流分科会座長 山田 徹雄

2. 主要事業一覧

分野別基本方針①国内交流自治体との交流促進と相互発展		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 国内交流自治体の魅力発信とPR の充実				
101	国内交流自治体食材購入費補助事業	○	○	
102	都市交流フェスタ【再掲】	○	○	
イ 国内交流自治体との交流の活性化				
103	交流自治体主催の区民向け事業への協力	○		
104	区事業における物産展等の出店	○		
ウ 横断的な交流事業の展開				
105	文京博覧会(ぶんぱく)【再掲】	○		
106	「文の京文化発信プロジェクト」【再掲】	○	○	
分野別基本方針②国際理解を育み定着に向けた機会づくり		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 海外都市との交流の活性化				
107	海外都市との交流の活性化	○	○	
108	ホームステイ生徒交換事業	○	○	
イ 国際理解に向けた情報の収集・発信・共有				
109	生涯学習講座での国際理解推進	○		
110	都市交流フェスタ	○	○	
111	国際理解促進事業	○	○	○
ウ 横断的な交流事業の展開				
112	国際理解促進事業【再掲】	○	○	○
分野別基本方針③外国人が活躍できる環境づくり		アカデミー推進計画	総合戦略	重点
ア 多言語及びやさしい日本語を活用した情報発信の充実				
113	外国人の日常生活支援のための多言語化	○		
114	国際理解促進事業【再掲】	○	○	○
イ 外国人の活躍できる場の提供支援				
115	区内大学、ボランティア団体等との協働・連携	○		

※総合戦略の欄は、「文の京」総合戦略(令和6年度～令和9年度)に掲載されている事業。

※重点の欄は、令和6年度に文京区の重点施策として選定された事業。

3. 分野別基本方針に対する事業を通じた達成状況

(1) 分野別基本方針① 国内交流自治体との交流促進と相互発展

指標	現状値		目標値
国内交流自治体の認知度	18.5% (令和元年度)	% (令和7年度)	25.0%

【分野別基本方針① 国内交流自治体との交流促進と相互発展の状況】

交流自治体の魅力発信とPRの充実では、都市交流フェスタを2日間開催し、例年開催している交流自治体の物産展に加え、交流自治体ゆかりの装飾、文化体験ブースの設置及び伝統芸能披露等、内容の充実を図ることで、交流自治体の認知度向上や交流都市の魅力を発信する機会とすることができました。引き続き、住民間の交流促進につながる出展を検討し、本区及び交流自治体の魅力を再発見・再確認できる機会とします。

交流自治体との交流の活性化では、文京博覧会等各事業と連携し、物産展を開催することで、区民に幅広く交流自治体の魅力を発信することができました。また、令和5年度に引き続き金沢市とともに震災復興を支援する物産展を開催しました。今後も、交流自治体の観光資源や物産を広くPRすることで、交流自治体の魅力を区民に広く周知するとともに、住民間の交流を促進します。

横断的な交流事業の展開では、文の京文化発信プロジェクトとして協定締結自治体である島根県津和野町と連携し、石見神楽公演を6年振りに実施しました。また、金沢市友好交流都市提携5周年を記念して、能プロジェクトにおいて加賀宝生の能楽師の登壇や、前田家から宝生会に贈られた能装束の展示等を行いました。引き続き、交流自治体の文化に触れる機会を提供し、さらなる交流の活性化につながるような事業を実施していきます。

これらの取組を着実に進めることで、文京区及び国内交流自治体双方の魅力を発信するとともに、交流自治体との平時からの連携を強化し、有事の際に備えた関係性を構築するために、より自治体同士の関係を強固にしていきます。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

(2)分野別基本方針② 国際理解を育み定着に向けた機会づくり

指標	現状値		目標値
外国人と交流している区民の割合	25.2% (令和元年度)	% (令和7年度)	35.0%
海外の姉妹都市・友好都市の認知度	26.1% (令和元年度)	% (令和7年度)	35.0%

【分野別基本方針② 国際理解を育み定着に向けた機会づくりの状況】

海外都市との交流の活性化では、4月に大韓民国ソウル特別市松坡区庁長等松坡区公式訪問団を受け入れ、覚書を締結し、12月には松坡区へ区公式訪問団を派遣して姉妹都市として提携しました。また、同区職員が区事業に出展する等、人的交流を促進しました。引き続き姉妹都市等との友好関係を深め、その理解と認知度向上を図るとともに、人的交流の活性化に取り組んでいきます。

国際理解に向けた情報の収集・発信・共有では、アカデミア講座において、諸外国の歴史や文化、外国語によるコミュニケーション能力向上等、多くの講座を実施しました。引き続き、外国の歴史や文化の理解、外国語に関する講座を実施するとともに、交流自治体に関する講座の実施についても検討します。

横断的な交流事業の展開では、友好都市提携10周年を迎えるトルコのイスタンブール市ベイオウル区等、交流自治体に関わる文化講座等を実施しました。トルコ文化講座では、ワークショップ及び古典音楽コンサート等体験を通じて、多くの区民がトルコ文化に触れる機会を提供しました。その他にも、韓国文化講座等、区民が多様な文化に触れる機会を創出しました。引き続き講座内容や開催日程等について区民ニーズを的確に把握し、参加者数の増加を図ります。特に、講座内容はターゲットに合わせた内容を検討するとともに、SNSの活用等の効果的な事業周知を行います。

姉妹都市等と協働し、区民の国際理解の定着に向けた情報発信や異文化に触れる機会づくりを継続し、一時的な体験で終わらないように継続性を持たせた事業展開を検討します。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

(3)分野別基本方針③ 外国人が活躍できる環境づくり

指標	現状値		目標値
外国人における文京区への愛着度	- (令和元年度)	% (令和7年度)	50.0%

【分野別基本方針③ 外国人が活躍できる環境づくりの状況】

多言語及びやさしい日本語を活用した情報発信の充実では、わかりやすいホームページを構築するため、既存の英語、韓国語、中国語(繁体字・簡体字)に加え、127言語に対応するよう更新しました。さらに、令和元年度以来となる外国版生活便利帳を改訂し、発行しました。引き続き、多言語化により外国籍の方にもわかりやすく各種サービスや区政情報を提供していきます。

また、国際理解促進事業として、やさしい日本語を活用した留学生との交流会を拡充し、基礎編及び発展編の2回連続講座を年2回開催しました。やさしい日本語を学び実践するとともに、区民と留学生が交流する機会を提供することができました。また、昨年度と同様に、やさしい日本語を体系的に学ぶことで区民満足が高まることがわかりました。区民が国籍問わず交流する機会として、引き続き取組を継続します。

外国人の活躍できる場の提供支援では、Bチャレ事業の一環として区内団体と協働し、日本文化の体験を通じ区内在住外国人と日本人が交流する機会を創出しました。引き続き区民が国籍問わず交流する機会を創出するとともに、区内在住の外国人支援の在り方及び関係団体等との協働について、関係部署等と改めて検討します。

これらの取組を着実に進めることで、区内在住・在学外国人が、暮らしやすく、また、地域活動等に参加しやすい環境を整え、外国人が活躍できる環境づくりを促進します。

【アカデミー推進協議会の意見】

- ◎
- ◎
- ◎

5.国内・国際交流（No.96～110）

4. 主要事業の成果に対する評価

(1)分野別基本方針① 国内交流自治体との交流促進と相互発展

ア 国内交流自治体の魅力発信とPR の充実

5－①ーア 国内交流自治体食材購入費補助事業					
事業概要					
協定締結自治体と食を通じた交流の活性化を図る事業。区内飲食店が交流自治体の食材を利用し料理等を提供した場合、食材購入費の一部を補助します。料理提供期間に合わせ、食めぐりスタンプラリーを実施することで交流自治体の魅力を発信し、区民への周知を図ります。					
指標：参加店舗数(件)/食めぐりスタンプラリー応募者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	16/254	16/260	17/270	17/275	18/280
実績(D)	16/254	16/159	13/118		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	食めぐりスタンプラリー参加店舗が8店舗増加し、スタンプラリー応募件数も44件増加しました。また、スタンプラリー当選賞品を協定等締結自治体の特産品にリニューアルしたことで、区民が交流自治体を知る契機となり、文京区の交流自治体の認知度向上につながることができました。		引き続き交流自治体、区民及び参加事業者3者にメリットのある事業になるよう、当選商品の検討及びスタンプラリーの方法を検討していきます。また、事業の認知度の向上を図るだけではなく、協定締結等自治体の認知度向上にも寄与する周知を行います。		
R5	参加店舗の業態等により、応募者数は減少してしまいました。しかし、スタンプラリー当選賞品の見直し及び当選人数の増加により、冷蔵品等も含めた幅広い協定等締結自治体の特産品を賞品とすることで、区民の交流自治体の認知度及び魅力度向上につながることができました。		参加店舗の増加ために、申請の受付方法及び周知方法等の見直しを検討します。また、引き続き事業の魅力度向上及び交流自治体の認知度向上につながるよう、区民が参加しやすく、より集客効果を高める方法を検討していきます。		
R6	参加店舗の減少等により、応募者数が減少しました。一方で、交流自治体所在の事業者が推奨する特産品を賞品として贈呈するとともに、交流自治体パンフレットを同封することで、交流自治体の認知度向上につながることができました。		参加店舗及び参加者数が減少している状況を鑑み、今後は、同様の事業趣旨を持つ都市交流フェスタ等において、交流自治体の食材を使用する区内飲食店の出展等により、食を通じた自治体間交流のさらなる活性化に取り組んでいきます。また、各種事業において交流自治体による特産品の販売等を実施し、幅広く区内外に向けた交流自治体を周知する機会とします。		

5-①ーア 都市交流フェスタ【再掲】					
事業概要					
外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて、国際交流、国内交流のそれぞれの魅力を体験するイベントを実施します。					
指標：都市交流フェスタの来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,300	1,350	1,400	1,450	1,500
実績(D)	1,300	4,785	6,079		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	4年振りに対面での国際交流フェスタを実施し、前回（令和元年度）より来場者数が200人増加しました。また、国内交流自治体の物産展を実施する等国内の魅力発信も併せて行いました。文化体験コーナーが特に好評であり、文化体験等を通じた異文化交流の機会とすることができました。		国際交流のみならず、国内交流の魅力発信を充実させ、双方の文化に触れてもらうイベントへと規模を拡大します。そのため、在住・在学外国人をはじめ新たな参加者を誘客でき、かつ、交流自治体の認知度向上へつながる出展を検討し、内容の充実を図ります。		
R5	礪川公園でのキッチンカー出店や、道路を一部規制しトラックステージを設置するなど、事業内容の大幅なリニューアルに伴い、前回より来場者が約3,500人増加しました。また、交流自治体のご当地キャラクターとのふれあいや国内外の文化体験などを通じて、交流自治体の認知度向上や異文化交流の機会とすることができました。		開催期間の見直しなど、より参加者の方が楽しみながら文化体験等ができるイベントとなるよう、内容の充実を図ります。引き続き、区内団体との協働により住民間の交流促進につながる出展を検討し、本区の魅力を再発見・再確認できる機会とします。		
R6	初の2日間開催とし、前回より来場者が約1,300人増加しました。初日は、熊本県縁の竹あかりのライトアップを実施し、交流自治体の特産品及びグルメを来場者に楽しんでもらうことができました。2日目は、前年度に引き続き文京シビックセンター及び礪川公園を一体的に活用し、国内外の文化体験及び交流自治体による物産展等多様なプログラムを通じて、より多くの方に交流都市の魅力を体感してもらうことができました。		区及び交流自治体の魅力発信の強化として、観光及び文化等の体験内容の充実を図ります。また、交流自治体と協働し、来場者に区及び交流自治体の魅力を多角的に発信できるイベントへと発展させていきます。		

イ 国内交流自治体との交流の活性化

5-①-イ 交流自治体主催の区民向け事業への協力					
事業概要					
くまモンファン感謝祭、上天草フェアの後援、モリハチ祭りの共催などを行い、事業に協力します。					
指標：後援・共催事業数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1	3	3	3	3
実績(D)	0	3	1		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、各自治体と連携した後援等の事業の実施はありませんでした。		5年度以降、各自治体が事業が活発になることから、徐々に後援等の依頼の増加が見込まれます。依頼等があった場合は、事業趣旨の精査をし、後援等する際は、情報発信等に積極的に協力します。		
R5	盛岡市の文士劇及びモリハチ祭りの共催及び現代版組踊「肝高の阿麻和利」の後援をし、文化芸術及び物産展等を通じて交流都市の魅力を発信しました。		今後も交流自治体から後援等の依頼があれば、引き続き事業趣旨を精査し、各自治体と連携し、情報発信に協力します。また、共催及び後援等にかかわらず交流自治体との事業連携を活発化させていきます。		
R6	盛岡市とモリハチ祭りを共催し、物産展等を通じて交流都市の魅力を発信しました。その他、玉名市とミニトマト苗植え体験事業及び金沢市と氷室の雪氷展示等協定締結等自治体との交流事業を実施しました。		今後も交流自治体から後援等の依頼があれば、引き続き事業趣旨を精査した上で各自治体と連携し、情報発信に協力します。また、共催及び後援等にかかわらず交流自治体との事業連携を活発化させていきます。		

5-①ーイ 区事業における物産展等の出店					
事業概要					
文京博覧会、花の5大まつり、藩校サミット、時代まつり等への交流自治体物産展の出店により、周知をします。					
指標:物産展等の出店日数(日)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	45	50	50	50	50
実績(D)	45	75	99		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	各イベントに交流自治体が物産展を出店し、誘客につなげることができ、併せて区民に国内交流自治体の魅力を広く発信し、周知することができました。 物産展の出店を通じ、交流自治体との関係構築に寄与し、さらなら自治体同士の連携強化につなげることができています。		今後も交流自治体の参加を促し、その地域の観光資源や物産を広くPRすることで、国内の魅力を区民に広く周知し、交流を継続するとともに、より自治体同士の関係を強固にし、さらに自治体間交流の促進につなげていきます。		
R5	盛岡文士劇等交流自治体が実施するイベント等においても積極的に物産展を開催しました。各事業と連携し、物産展を開催することで、幅広く区民に交流自治体魅力を発信することができました。また、金沢市とともに物産展を開催し、自治体PRだけでなく、震災復興を支援する趣旨での事業を展開することができました。		協定締結等自治体をはじめ、交流自治体との連携を強化し、より自治体同士の関係を強固にしていきます。また、その地域の観光資源や物産を広くPRすることで、国内の魅力を区民に広く周知し、住民間の交流を促進します。		
R6	Sky View Lounge BAR等各種事業での機会をとらえて、交流自治体による物産展を開催しました。また、都市交流フェスタでは、15自治体の出展があり、区民に交流自治体の魅力を発信することができました。また、令和5年度に引き続き金沢市とともに震災復興を支援する趣旨で物産展を開催しました。		交流自治体と連携し、交流自治体の観光資源や物産を広くPRすることで、その魅力を区民に広く周知し、認知度向上を図るとともに、住民間の交流につながるよう事業を実施します。また、各種事業を共同で実施することで、より自治体同士の関係を強固にしていきます。		

ウ 横断的な交流事業の展開

5-①-ウ 文京博覧会(ぶんぱく)【再掲】					
事業概要					
区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。併せて交流自治体物産展の出店を行います。					
指標:文京博覧会(ぶんぱく)への来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000
実績(D)	8,507	10,625	14,256		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	区内企業・産業団体・区内大学などによる展示・実演・研究発表・販売などを行い、区内産業等について広く区内外に情報発信を行うことにより、文京区内外に広く周知することができました。		区内産業や伝統工芸等を文京区内外により広く知ってもらうため、積極的な情報発信を行っています。		
R5	コロナ禍以前と同規模で開催し、区内企業・産業団体・区内大学などによる展示・実演・研究発表・販売などを行い、区内産業等について文京区内外に広く情報発信をすることができました。		開催内容の充実を図るとともに、各種SNSを活用した効果的な情報発信を行うことで、区内産業や伝統工芸等の更なる認知度向上を目指します。		
R6	昨年度に引き続き、区内企業・産業団体・区内大学などによる展示・実演・研究発表・販売などを行いました。区内産業等について文京区内外に広く情報発信をすることができました。		来場者が楽しみながら区内産業や伝統工芸への理解を深められるよう、内容の充実を図っていきます。		

5-①-ウ 「文の京文化発信プロジェクト」【再掲】					
事業概要					
文京区らしさを活かした芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト。演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働（共催）により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールします。					
指標：事業参加者数の合計（人）					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	374	498	623	623	623
実績(D)	228	1214	846		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	コロナ禍のため一事業は中止を継続しましたが、他の事業は再開しました。 コロナ禍前の2年間（平成30年、令和元年）の平均値623人（終了事業の実績を除く）の6割である374人の参加を目標としましたが、例年500人近い参加者がある石見神楽公演の中止の影響もあり、達成率は6割でした。		令和5年度は参加者数をコロナ禍前の8割の水準に戻すことを目標とします。 盛岡市と友好都市提携5周年を迎えるため、両自治体で互いの文化を発信する事業を開催し、交流を活発化させます。ミスさんさ派遣委託等の事業を開催して区民に盛岡市の文化に触れる機会を提供していきます。		
R5	盛岡市友好都市提携5周年記念事業を開催したため、目標を大きく上回る実績がありました。 啄木学級ではロバート キャンベル氏を講師に迎え、270人の参加がありました。また3,500人の集客があった時代まつりの時代行列にミスさんさ踊りを派遣しました。盛岡さんさ踊り体験ワークショップでは2回のワークショップを開催し希望者22人が都市交流フェスタの舞台上で踊りを披露しました。また盛岡市主催「盛岡文士劇」東京公演を共催しました。 その他、かなざわ講座の共催や沖縄県うるま市主催の現代版組踊「肝高の阿麻和利」を後援しました。		令和6年度は金沢市友好交流都市提携5周年のため、金沢市でも盛んな能楽関係の事業やその他の共催事業を記念事業として充実させた内容で開催していきます。		
R6	各事業の参加者数合計を成果指標としており、目標を達成することができました。 令和6年度は津和野町東京事務所開所10周年記念として石見神楽公演を実施しました。また、能プロジェクトでは、金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、加賀宝生の能楽師の登壇や、前田家から宝生会に贈られた能装束等をロビーに展示しました。		引き続き、啄木学級やかなざわ講座等を通じて交流自治体の文化に触れる機会を提供し、さらなる交流の活性化に繋がるような事業にしていきます。		

(2)分野別基本方針② 国際理解を育み定着に向けた機会づくり
ア 海外都市との交流の活性化

5-②-ア 海外都市との交流の活性化					
事業概要					
これまで交流のなかった新たな都市も含めて、機会をとらえて積極的に海外都市との交流を行い、友好を深めるとともに、行政間の交流を区民に広げ、さらに活性化させるよう取り組みます。					
指標：訪問団の派遣等交流件数					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1	1	2	2	3
実績(D)	0	2	4		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	新型コロナウイルス感染の流行以降、海外都市との交流は中止しています。新たな交流都市の検討をするため、英語圏の視察を行う等、円滑な対面での交流が再開できるように、交流の在り方を検討しました。		姉妹都市等交流自治体とは、対面での交流の再開の検討を進めるとともに、オンラインを活用したハイブリッド型の交流の在り方を検討します。新たな都市との交流については、自治体だけではなく、教育機関等との交流等も行い、友好関係を構築します。		
R5	交流が検討されていた大韓民国ソウル特別市松坡区と、職員の相互派遣を行い、今後の交流の在り方について前向きに議論が進展しました。その他の都市とも、オンライン等を活用し、人的交流の再開について、検討しました。		松坡区との本格的な交流を開始し、交流事業の在り方等の検討を進めます。また、令和5・6年で姉妹都市等の3都市の首長が新任されるため、さらなる友好関係の構築目指し、人的交流を活性化させます。		
R6	4月に松坡区庁長等松坡区公式訪問団を受け入れ、覚書を締結し、12月には松坡区へ区公式訪問団を派遣して姉妹都市として提携しました。また、松坡区職員が区事業に出展する等、人的交流を促進しました。 パリ市5区及びベイオウル区については、写真展及び文化講座等を通じて、交流自治体の魅力の周知を図りました。		松坡区区民ツアー及び韓国文化講座を実施し、新たな姉妹都市である松坡区への理解及び認知度向上を図ります。 提携10周年を迎えるベイオウル区等各友好都市等についても、引き続き関係団体と連携しながら交流活性化に取り組んでいきます。		

5-②-ア ホームステイ生徒交換事業					
事業概要					
姉妹都市のカイザースラウテルン市と交流の一環として、隔年で中学生、高校生の派遣受け入れを実施しています。姉妹都市での生活体験を通じて、市民交流を図り、異文化理解を推進します。					
指標:参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	4	4	4	4	4
実績(D)	0	3	4		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	交換生徒の受入れは新型コロナウイルス感染症の影響で延期しましたが、代替事業として、オンライン交流会を実施しました(11人参加)。コロナ禍の学校生活について意見交換をし、姉妹都市間の交流を継続することができました。		ホームステイ生徒の受入れを再開し、対面での交流事業を実施し、段階的に対面での交流を再開します。また、令和6年度の派遣に向けて、次期交換生徒の募集をするとともに事業の検討を進めます。		
R5	平成31年度に派遣した生徒が、令和5年度は受入れ側として、カイザースラウテルン市生徒を迎え入れました。4年ぶりに対面での事業を実施し、互いの理解を深め、姉妹都市間の学生同士の交流ができました。派遣後から期間が空いたため、各家庭の事情等により、区及びカイザースラウテルン市ともに全家庭の参加とはなりませんでした。		第20回ホームステイ生徒交換事業の参加者を募集し、7～8月の約2週間、カイザースラウテルン市へ日本生徒を派遣します。姉妹都市であるカイザースラウテルン市の文化を体験する機会を提供することで、参加者の国際理解を促進するとともに、姉妹都市との友好関係を深めます。		
R6	令和6年度は、区内の中高生を対象に第21回参加生徒を募集し、派遣しました。令和元年度以来5年ぶりにカイザースラウテルン市の家庭にホームステイをし、対面での交流が実現しました。令和5年度に実施された第20回目のドイツ生徒受入れに続く形で、双方向の交流が再び定着しつつあることが確認でき、今後の継続的な交流に向けた好循環が生まれています。		次年度は、令和6年度参加のカイザースラウテルン市生徒を区で受け入れる形で交流を実施します。ドイツの生徒が日本での生活や文化を深く体験できるよう、ホスト家庭へのサポートを強化し、円滑な受け入れ体制を整えます。 また、区内案内等区の公式行事を通じて、姉妹都市であるカイザースラウテルン市との友好関係を一層深め、国際理解を促進することを目指します。		

イ 国際理解に向けた情報の収集・発信・共有

5-②-イ 生涯学習講座での国際理解推進					
事業概要					
アカデミア講座において、語学、外国文化、歴史等をテーマにした各種の講座を開催することで、幅広い国際理解の機会を提供していきます。					
指標：受講者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	535	550	600	650	650
実績(D)	485	565	590		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	年間を通じて幅広い分野の講座を提供が叶ったほか、アカデミアサポーターの協力により、充実した講座運営に繋がりました。		最新の話題を的確に把握するとともに、生涯学習支援者区内大学と連携を図り、充実した講座内容を企画します。		
R5	引き続き、諸外国の人々や文化について学び、理解することや、多様な価値観の尊重、外国語によるコミュニケーション能力向上等、世界情勢も踏まえた講座を実施しました。		引き続き、諸外国の歴史や文化、習慣等を理解するほか、外国語によるコミュニケーション能力向上等、国際的な視野を持ち、多文化共生の意識の普及を図ります。		
R6	各期において、諸外国の歴史や文化、外国語によるコミュニケーション能力向上等、多くのメニューの提供が叶いました。		引き続き、外国の歴史や文化の理解、外国語に関する講座を実施するとともに、国外の交流都市に関する講座の実施についても検討します。		

5-②ーイ 都市交流フェスタ					
事業概要					
外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて、国際交流、国内交流のそれぞれの魅力を体験するイベントを実施します。					
指標：都市交流フェスタの来場者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1,300	1,350	1,400	1,450	1,500
実績(D)	1,300	4,785	6,079		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	4年振りに対面での国際交流フェスタを実施し、前回（令和元年度）より来場者数が200人増加しました。また、国内交流自治体の物産店を実施する等国内の魅力発信も併せて行いました。 文化体験コーナーが特に好評であり、文化体験等を通じた異文化交流の機会とすることができました。		国際交流のみならず、国内交流の魅力発信を充実させ、双方の文化に触れてもらうイベントへと規模を拡大します。そのため、在住・在学外国人をはじめ新たな参加者を誘客でき、かつ、交流自治体の認知度向上へつながる出展を検討し、内容の充実を図ります。		
R5	礪川公園でのキッチンカー出店や、道路を一部規制しトラックステージを設置するなど、事業内容の大幅なリニューアルに伴い、前回より来場者が約3,500人増加しました。また、交流自治体のご当地キャラクターとのふれあいや国内外の文化体験などを通じて、交流自治体の認知度向上や異文化交流の機会とすることができました。		開催期間の見直しなど、より参加者の方が楽しみながら文化体験等ができるイベントとなるよう、内容の充実を図ります。引き続き、区内団体との協働により住民間の交流促進につながる出展を検討し、本区の魅力を再発見・再確認できる機会とします。		
R6	初の2日間開催とし、前回より来場者が約1,300人増加しました。初日は、熊本県縁の竹あかりのライトアップを実施し、交流自治体の特産品及びグルメを来場者に楽しんでもらうことができました。2日目は、前年度に引き続き文京シビックセンター及び礪川公園を一体的に活用し、国内外の文化体験及び交流自治体による物産展等多様なプログラムを通じて、より多くの方に交流都市の魅力を体感してもらうことができました。		区及び交流自治体の魅力発信の強化として、観光及び文化等の体験内容の充実を図ります。また、交流自治体と協働し、来場者に区及び交流自治体の魅力を多角的に発信できるイベントへと発展させていきます。		

5-②-イ 国際理解促進事業					
事業概要					
姉妹都市・友好都市に因んだ文化講座の開催及びやさしい日本語による交流会、区内関係団体との連携事業を実施します。					
指標：区内関係団体との連携事業数(件)/事業への参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	6/350	7/370	7/380	8/390	8/400
実績(D)	6/350	6/1,771	10 /753		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	オンラインを用いた交流会を実施するとともに、対面での講座を再開することができました。しかし、交流事業内容及び実施状況によって参加者は年度によって大きく増減しています。 参加者アンケートからオンラインの有効性もあるものの、対面実施のニーズがあることも確認しました。		対面及びオンラインを活用したハイブリット型の連携事業を検討するとともに、区民ニーズを的確に把握し、対象者含めた講座内容の精査等を行い、参加者増加を図ります。		
R5	トルコ文化講座を新規開設し、区民が多様な文化に触れる機会を創出しました。周年事業として、トルコ写真展を開催したため、参加者が大幅に増加しました（トルコ写真展参加者：1,426人）。また、留学生との交流会を拡充する等住民間の交流の機会を促進することができました。		前年度同様、対面実施のニーズが高いため、講座内容及び開催時間帯等区民ニーズを的確に把握し、参加者増加を図ります。また、オンラインを活用した講座の実施についても、引き続き検討します。		
R6	友好都市提携10周年を迎えるベイオウル区等、交流自治体に関わる文化講座等を実施しました。トルコ文化講座では、ワークショップ及び古典音楽コンサート等体験を通じて、多くの区民がトルコ文化に触れる機会を提供しました。 また、観光担当と協働して留学生との交流会を拡充する等、日本人と外国人の交流の機会を促進することができました。		引き続き、講座内容や開催日時等の区民ニーズを的確に把握し、参加者数の増加を図ります。特に、講座内容はターゲットに合わせた内容を検討するとともに、SNSの活用等の効果的な事業周知を行います。		

ウ 横断的な交流事業の展開

5-②-ウ 国際理解促進事業【再掲】					
事業概要					
姉妹都市・友好都市に因んだ文化講座の開催及びやさしい日本語による交流会、区内関係団体との連携事業を実施します。					
指標：区内関係団体との連携事業数(件)/事業への参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	6/350	7/370	7/380	8/390	8/400
実績(D)	6/350	6/1,771	10/753		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	オンラインを用いた交流会を実施するとともに、対面での講座を再開することができました。しかし、交流事業内容及び実施状況によって参加者は年度によって大きく増減しています。 参加者アンケートからオンラインの有効性もあるものの、対面実施のニーズがあることも確認しました。		対面及びオンラインを活用したハイブリット型の連携事業を検討するとともに、区民ニーズを的確に把握し、対象者含めた講座内容の精査等を行い、参加者増加を図ります。		
R5	トルコ文化講座を新規開設し、区民が多様な文化に触れる機会を創出しました。周年事業として、トルコ写真展を開催したため、参加者が大幅に増加しました（トルコ写真展参加者：1,426人）。また、留学生との交流会を拡充する等住民間の交流の機会を促進することができました。		前年度同様、対面実施のニーズが高いため、講座内容及び開催時間帯等区民ニーズを的確に把握し、参加者増加を図ります。また、オンラインを活用した講座の実施についても、引き続き検討します。		
R6	友好都市提携10周年を迎えるベイオウル区等、交流自治体に関わる文化講座等を実施しました。トルコ文化講座では、ワークショップ及び古典音楽コンサート等体験を通じて、多くの区民にトルコ文化に触れていただける機会を提供することができました。 また、観光担当と協同して留学生との交流会を拡充する等、日本人と外国人の交流の機会を促進することができました。		引き続き講座内容、開催日時等の区民ニーズを的確に把握し、参加者数の増加を図ります。特に、講座内容はターゲットに合わせた内容を検討するとともに、SNSの活用等の効果的な事業周知を行います。		

(3)分野別基本方針③ 外国人が活躍できる環境づくり
ア 多言語及びやさしい日本語を活用した情報発信の充実

5-③-ア 外国人の日常生活支援のための多言語化					
事業概要					
外国人住民の日常生活に必要な行政文書の多言語化を進め、区窓口での手続きの効率化を図っています。					
指標：全庁調査により多言語化した文書数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	30	30	30	30	30
実績(D)	30	31	32		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	各課で外国人の日常生活支援のための多言語化を促進するために、全庁の翻訳希望文書を集約し、令和4年度は11課において、7言語、30文書を翻訳しました。更新を含め、最多の文書を翻訳し、各課で活用をしました。		これまで8言語の翻訳をしましたが、多くの文書の翻訳は英語、中国語、韓国語に留まっています。今後、各課において多言語化の必要性を認識した際に機動的に対応できるように、体制を構築します。		
R5	各課で外国人の日常生活支援のための多言語化を促進するために、全庁の翻訳希望文書を集約し、令和5年度は16課において、6言語、31文書を翻訳しました。更新を含め、最多の文書を翻訳し、各課で活用をしました。		多言語化の必要性を認識した際に機動的に対応できるように、各課でそれぞれ多言語化を実施します。引き続き各課からのニーズに応じて、必要な支援を行います。		
R6	令和6年度から各課でそれぞれ多言語化を実施しています。13課において、新たに9言語、32文書の翻訳を実施し、行政文書を多言語化しました。また、各課が翻訳を実施する際には、実施方法等について希望に応じて必要な支援を行いました。		引き続き、全庁の行政文書の多言語化を推進するために、各課の行政文書の翻訳について、必要な支援を行っていきます。		

5-③-ア 国際理解促進事業【再掲】					
事業概要					
やさしい日本語を活用した留学生との交流会を開催					
指標:交流会への参加者数(人)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	30	30	30	30	30
実績(D)	31	70	81		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	やさしい日本語を活用した留学生との交流会を、Zoomを用いたオンラインでの開催をし、区民と留学生の交流する機会を提供することができました。参加者アンケートからオンラインの有効性もあるものの、対面実施のニーズがあることも確認しました。		対面及びオンラインを活用したハイブリット型の連携事業を検討するとともに、区民ニーズを的確に把握し、難易度及び対象者を含めた講座内容の精査等を行い、参加者増加を図ります。		
R5	やさしい日本語を活用した留学生との交流会を拡充し、基礎編及び発展編の2回連続講座を開催しました。やさしい日本語を学び、実践するとともに区民と留学生の交流する機会を提供することができました。		基礎編及び発展編と体系的に学ぶことで、区民の満足度が高まり、留学生含め参加者の交流が活発になることがアンケートからわかりました。今後も取り組みを継続します。		
R6	やさしい日本語を活用した留学生との交流会を拡充し、基礎編及び発展編の2回連続講座を年2回開催しました。やさしい日本語を学び実践するとともに、区民と留学生が交流する機会を提供することができました。また、区民と留学生が区内の観光スポットをテーマに交流する等内容の充実を図りました。		昨年度と同様に、やさしい日本語を体系的に学ぶことで区民満足度が高まることがわかりました。区民が国籍問わず交流する機会として、引き続き取組を継続します。また、観光分野等の連携を強化し、更なる内容の充実を図ります。		

イ 外国人の活躍できる場の提供支援

5ー③ーイ 区内大学、ボランティア団体等との協働・連携					
事業概要					
「外国人のための専門家相談会」の共催をはじめ、区内の大学や団体の実施する事業を後援等することで、情報を広く発信していきます。					
指標：協働・連携した事業数(件)					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標(P)	1	2	2	2	3
実績(D)	1	1	2		
	成果・評価(D・C)		次年度に向けた取組等(A)		
R4	外国人にとって異国の地で慣れた言語で相談できる場所を提供することに一定の需要がありました。区の手続きの際にチラシを見たり、紹介を受けて知ったりという案件があり、共催の効果が見られました。		区内在住外国人支援につながる後援等事業について、情報を積極的に発信していくとともに、関係団体との協働の在り方を検討していきます。		
R5	令和4年度と同様に実施をし、相談者も7組から9組へと増加し、一定の需要があることが改めて確認でき、共催の意義をあったと考えられます。		引き続き区内在住外国人支援につながる後援等事業について、情報を積極的に発信していくとともに、関係団体との協働の在り方を検討していきます。		
R6	令和5年度に引き続き外国人のための専門家相談会を実施し、20人の参加がありました。 また、Bチャレ事業の一環として区内団体と協働し、日本文化の体験を通じ区内在住外国人と日本人が交流する機会を創出しました。		引き続き区内在住外国人支援につながる事業について、情報を積極的に発信していくとともに、関係団体等との協働について、関係部署等と改めて検討します。		

第8章 事業実施状況調査の調査結果

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
1	学習活動	①	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり 多様なニーズに応じた学習機会の充実(p.23)							
(例)	(例)	1ー①ーア	●●●●●●●●講座	区民の学習を支援するため、バラエティに富んだ講座を提供します。	・○○○講座 120講座(うちオンライン100講座) ・□□□□講座 ・学校 2講座 ・夏休み子ども▼▼講座 10学校 15講座 ・◎◎◎◎講座 6団体 12講座	・○○○講座 118講座(うちオンライン98講座) ・□□□□講座 1学校 2講座 ・夏休み子ども▼▼講座 10学校 15講座 ・◎◎◎◎講座(令和5年度新規事業) 5団体 10講座	・○○○講座 60講座(うちオンライン30講座) ・▲▲▲▲特別公開講座(令和4年度で事業終了) ・新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 ・□□□□講座 ・新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 ・夏休み子ども▼▼講座 2学校 2講座	感染症拡大防止のため、オンライン講座を提供し、好評でした。 今後は、対面でもオンラインでも参加できるようなハイブリットな講座を提供していきます。	□□◆◆課	▲▲(内線:0000)
1	1	1ー①ーア	文京アカデミア講座	区民の学習を支援するため、地域、文学、歴史・社会、自然科学、芸術、くらし、語学、健康・スポーツなど、バラエティに富んだ講座を提供します。	前期(5～7月) 31講座 745人(定員773人／応募者数1,551人) 後期(9～12月) 32講座 809人(定員824人／応募者数1,153人) 後期Ⅱ(1～3月) 15講座 364人(定員384人／応募者数470人)	前期(5～7月) 36講座 829人(定員880人／応募者数1,411人) 後期(9～12月) 33講座 822人(定員866人／応募者数1,397人) 後期Ⅱ(1～3月) 13講座 347人(定員350人／応募者数521人)	前期(5～7月) 31講座 559人(定員612人／応募者数1,156人) 後期(10～12月) 33講座 711人(定員774人／応募者数1,249人) 後期Ⅱ(1～3月) 17講座 376人(定員416人／応募者数599人)	これまでに囚われることなく、幅広く多彩なメニューを用意し、概ね、定員を超える申し込みにつながり、また、アンケートでも高い評価を得ました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
2	2	1ー①ーア	文京いきいきアカデミア講座	高齢者を対象とした2年制講座。1年次は教養課程で共通科目を履修し、2年次の専門課程に進みます。専門課程は、共通科目と選択科目を受講し、所定の受講回数(単位)をもって卒業認定とします。	第9期1年次(教養課程) ①1学期 令和6年6月5日(水)～7月24日(水) 8回 ②2学期 令和6年10月9日(水)～12月11日(水) 8回 ③3学期 令和7年1月15日(水)～令和7年3月19日(水)8回 受講者数:60名(定員60名・応募者数85名) 進級者数:57名	第9期2年次(専門課程) (令和6年4月～令和6年3月) 第1学年「教養課程」を修了した者が履修 ・区内ミュージアムの見学を中心とする講座<共通講座:5講座(必修)> ・様々な分野をテーマにした講座<特別講座:5講座(選択)> ・文京アカデミー主催の講座の受講<選択科目> 受講者数:37名(定員40名・応募者数82名/進級者37名) 卒業者数:33名	第9期1年次(教養課程) ①1学期 令和4年6月1日(水)～7月20日(水) 8回 ②2学期 令和4年10月5日(水)～12月14日(水) 8回 ③3学期 令和5年1月18日(水)～3月8日(水) 8回 受講者数:40名(定員40名・応募者数82名) 進級者数:37名	コロナ禍を経て定員を60名に増員しました。教養課程として、これまでと趣向の異なるプログラムも用意し、必要単位を取得した57名が進級しました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
3		1ー①ーア	企業等連携講座(メセナ講演会)	企業等が社会貢献活動の一環として実施するビジネスやマネジメントをはじめとした多様な講座の企画・提案を募り、協力・連携して講座(講演会)を開催します。	「ガイドマップや観光案内とは一味違う、 ディープな街の魅力!!」 実施日:令和7年1月30日(木) 受講者数:38人(定員30人／応募者数103人) 会場:大塚地域活動センター オープンスペース 講師:茗荷谷界隈PROJECT 主宰 福富 滋	銭湯組合のなんちゃってプランディング戦略 —知って・来て・広めてもら— 実施日:令和6年2月24日(土) 受講者数:23人(定員30人／応募者数32人) 会場:シビックホール会議室1・2 講師:文京浴場組合支部長 岡嶋 登	「パンダを守る意義とはなにか」 (令和6年4月～令和6年3月) 実施日:令和4年10月27日(木) 受講者数:31人(定員60人／応募者数36人) 会場:スカイホール 講師:日本パンダ協会 土井 利光	情報サイト「茗荷谷界隈プロジェクト」や「茗荷谷界隈MAP」の制作を通じ、街の変化や新たな魅力を発見、地域コミュニティの形成・活性化の取り組みや、情報を発信する地元のキーパーソンにお話をいただきました。 茗荷谷・大塚地域の知られざる魅力や楽しみ方を改めて知ることで、さらに地元に愛着を持っていたける機会となったほか、他地区からの参加も多かったことから、大塚地区の特徴や面白みについても知っていただけの機会となりました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
4		1ー①ーア	生涯学習講座での国際理解推進	アカデミア講座において、語学、外国文化、歴史等をテーマにした各種の講座を開催することで、幅広い国際理解の機会を提供していきます。	前期(5～7月) 7講座 149人(定員148人／応募者数339人) 後期(9～12月) 14講座 333人(定員348人／応募者数499人) 後期Ⅱ(1～3月) 5講座 108人(定員108人／応募者数161人)	前期(5～7月) 11講座 240人(定員270人／応募者数325人) 後期(9～12月) 7講座 174人(定員191人／応募者数212人) 後期Ⅱ(1～3月) 6講座 151人(定員151人／応募者数243人)	前期(5～7月) 8講座 155人(定員170人／応募者数269人) 後期(10～12月) 10講座 228人(定員250人／339人) 後期Ⅱ(1～3月) 5講座 102人(定員115人／応募者数149人)	各期において、諸外国の歴史や文化、外国語によるコミュニケーション能力向上等、多くのメニューの提供が叶いました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
5		1ー①ーア	男女平等参画社会の実現に向けた学習機会の充実	男女平等参画社会の実現に向けた学習機会を提供します。	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・女性しごと応援キャラバン文京(9/9開催)73人(うち区民9人) ・女性しごと応援キャラバン文京(12/17開催)93人(うち区民5人) ・文京SOGIにじいる映画会(昼の部:56人、夜の部:50人) ・国際女性デー 190人 【男女平等参画センター事業】 ・男女共同参画週間記念事業 70人 ・男女平等参画センターまつり講演会 107人 ・女性活躍推進事業 105人 ・配偶者等暴力防止啓発事業 32人 ・社会参画支援事業(プラスワンセミナー)(7/13開催)29人、(8/3開催)23人、(9/7開催)56人、(12/7開催)43人 ・家庭生活への参画支援事業(6/22開催)12人、(7/27開催)12人、 ・区政を知る事業(8/8開催)26人、(1/28開催)33人 ・利用者懇談会(7/19開催)28人、(11/14開催)28人 ・登録団体企画助成事業 48人 ・登録団体活動報告会 37人	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・雇用主研修会(共催事業)680人(内区民43人) ・女性再就職支援セミナー&相談会 49人(うち区民10人) ・文京SOGIにじいる映画会(昼の部:53人、夜の部32人) ・女性しごと応援キャラバン文京(9/14開催)72人(うち区民10人) ・文京SOGIにじいる映画会(昼の部:71人、夜の部:63人) ・国際女性デー 53人 【男女平等参画センター事業】 ・男女共同参画週間記念事業 71人 ・男女平等参画センターまつり講演会 80人 ・女性活躍推進事業 56人 ・配偶者等暴力防止啓発事業 21人 ・社会参画支援事業(プラスワンセミナー)(7/8開催)30人、(8/5開催)20人、(2/17開催)50人(1回は台風により中止) ・家庭生活への参画支援事業(7/29開催)12人、(7/30開催)12人、(12/2開催)12人 ・区政を知る事業(8/29開催)20人、(1/30開催)44人 ・登録団体企画助成事業 25人 ・登録団体活動報告会 16人	【ダイバーシティ推進担当】 ・雇用主研修会(共催事業) 580人(内区民43人) ・女性再就職支援セミナー&相談会 49人(うち区民10人) ・文京SOGIにじいる映画会(昼の部:53人、夜の部32人) ・出前講座(駒本小) 60人(30×2クラス) ・国際女性デー 60人 【男女平等参画センター事業】 ・男女共同参画週間記念講演会 1回(6月18日 参加者48人) ・男女平等参画センターまつり講演会 1回(10月23日 参加者117人) ・女性活躍推進事業 1回(3月4日 参加者89人) ・配偶者等暴力防止啓発事業 1回(11月6日 参加者15人) ・社会参画支援事業(プラスワンセミナー) 4回(①7月2日 参加者54人 ②9月2日 参加者15人 ③2月18日 参加者23人 ④3月11日 参加者29人) ・家庭生活への参画支援事業 3回(①8月20日 参加者23人 ②1月28日 参加者12人 ③1月29日 参加者12人) ・区政を知る事業 2回(①6月27日 参加者33人 ②9月13日 参加者14人) ・利用者懇談会 1回(6月3日 参加者23人) ・登録団体企画助成事業 1回(1月29日 参加者52人) ・登録団体活動報告会 1回(2月24日 参加者22人)	仕事、家庭、文化などの様々な切り口で男女平等についての学習機会を提供することができましたが、最急・最重面での性別役割意識の解消や男女平等に対する意識の醸成のため、継続的に学習の場を提供していく必要があります。 男女平等参画についての意識形成を図るため、幅広い世代に事業の周知が行き届くよう、広報やテーマ等の工夫を図る必要があります。	総務課	川邊(2261)
6		1ー①ーア	生活技術を身につける学習機会の充実	豊かに安全で生活するための技術を身につけることのできる学習機会を充実します。	○避難所総合訓練 ・実施場所:豊川小学校・昭和小学校・第六中学校・小日町台町小学校 ・参加人数:1,157人 ○防災フェスタ ・実施場所:教育の森公園・文京スポーツセンター ・参加人数:3,062人	○避難所総合訓練 ・実施場所:青柳小学校・第九中学校・指ヶ谷小学校・本郷小学校 ・参加人数:1,273人 ○防災フェスタ ・実施場所:教育の森公園・文京スポーツセンター ・参加人数:2,433人	根津小学校で宿泊型避難所総合訓練「みんなで防災キャンプ」(参加者110人)、荒籠町小学校で避難所総合訓練(参加者246人)、茗台中学校で避難所総合訓練(台風により規模縮小)を実施しました。教育の森公園及び文京スポーツセンターで「防災フェスタ」(参加者2,619人)を開催しました。	新型コロナウイルス感染症の収束も経て、地域の防災活動が活発に行われており、総合防災訓練も計画どおりに実施できました。また、能登半島地震の発生機縮小)により、防災対策への区民の関心が高まっており、多くの方が訓練に参加しました。	防災危機管理課	地域防災担当 内線:2554
7		1ー①ーア	職業に関する学習機会の充実	経営者や従業員が必要としている知識・技術の習得を図るため研修や講演会等を開催する他、従業員の新たな能力の開発を支援します。	中小企業向けセミナー 16回 中小企業向け講演会 2回 中小企業人材強化支援事業補助金(申請5件)	中小企業向けセミナー 13回 中小企業向け講演会 2回 中小企業人材強化支援事業補助金(申請7件)	中小企業向けセミナー 15回 中小企業向け講演会 2回 中小企業人材強化支援事業補助金(申請6件)	区内の中小事業者向けにセミナーを開催し、経営に必要な知識の習得や技術の向上、従業員の新たな能力の開発を支援することができました。	経済課	高柳・二山・片野(内線 2452)
8		1ー①ーア	職業に関する学習機会の充実	区内での創業や再就職を目指す人に對し、実践的な知識・技術を学ぶ機会を提供します。	創業支援セミナーひとりで起業編(全5回、オンライン) 創業支援セミナー入門編(オンライン) 創業支援セミナー実践編(全5回、オンライン) 創業支援セミナープラスワンセッション(オンライン) リカレント教育課程等受講料助成金(6件)	創業支援セミナーひとりで起業編(全5回、オンライン) 創業支援セミナー入門編(オンライン) 創業支援セミナー実践編(全5回、オンライン) 創業支援セミナープラスワンセッション(オンライン) リカレント教育課程等受講料助成金(11件)	創業支援セミナーひとりで起業編(全5回、オンライン) 創業支援セミナー入門編(オンライン) 創業支援セミナー実践編(全5回、オンライン) 創業支援セミナープラスワンセッション(オンライン) リカレント教育課程等受講料助成金(6件)	区内での創業や再就職に必要な知識・技術を学ぶ機会を提供することができました。	経済課	高柳・二山・片野(内線 2452)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
9		1-①-A	生活技術を身につける学習機会の充実	安全で豊かに生活するための技術を身につけることのできる学習機会を充実します。	・消費生活研修会 8回実施 ・消費生活推進員養成講座 8回実施 ・消費生活推進員フォローアップ講座 2回	・消費生活研修会 10回実施(うちオンデマンド 3回) ・消費生活推進員養成講座 8回実施 ・消費生活推進員フォローアップ講座 2回	・消費生活研修会 9回実施(うちオンデマンド 3回) ・消費生活推進員養成講座 8回実施 ・消費生活推進員フォローアップ講座 2回	人気があるテーマの研修会を土曜日に開催したり、定員を15倍に増やしたりすることで、より多くの方にご参加いただきました。	経済課(消費生活センター)	佐藤(内線2461)
10		1-①-A	生活技術を身につける学習機会の充実	子どもの生活技術向上を高める学習機会を提供します。	・夏休み子ども向け消費生活研修会 9回 ・夏休み子ども向け出前講座(児童館・育成室) 15回 ・金銭教育講座(小学生対象、2回(対面開催))	・夏休み子ども向け消費生活研修会 3回 ・夏休み子ども向け出前講座(児童館・育成室) 15回 ・金銭教育講座(小学生対象、1回(対面開催))	・夏休み子ども向け消費生活研修会 3回 ・夏休み子ども向け出前講座(児童館・育成室) 13回(うちリモート開催2回) ・金銭教育講座(小学生対象、5回(オンライン開催))	登録消費者団体と連携し、子ども向け研修会及び出前講座を開催しました。 今後も団体と協働して、子どもが楽しく学ぶことができる講座を開催していきます。 また、東京都金融広報委員会との協力で、貯金箱づつを通してお金の大切さなどについて楽しく学びました。	経済課(消費生活センター)	角田・佐藤(内線2460)
11		1-①-A	障害者とともに生きる社会をつくるための学習機会の設置	障害者の自立を促し、障害者に対する理解を深めるための学習機会を提供します。	各種障害者対象講座の開催(料理、スマホ、パソコン、フラワーアレンジメント講座等)	各種障害者対象講座の開催(料理、スマホ、パソコン講座等)	各種障害者対象講座の開催(料理、体操、パソコン講座、陶芸等)	各種講座の開催は、学習機会の提供のみならず、障害者のふれあいの場、交流の場となっています。	障害福祉課	知的障害者支援係・樋口(2757)
12		1-①-A	文の京ハートフル工房(障害者施設商品販売会)における区内大学との地域連携	毎月1回開催されている文の京ハートフル工房(障害者施設商品販売会)で、区内大学学生との協働として販売会内でのイベント企画等を行います。学生は障害者と接する学びの機会となっています。	・読売理工医療福祉専門学校サークルによるランチタイムイベント(よさこい踊り披露) 開催日:令和6年8月27日(火) ・尚美ミュージックカレッジ専門学校によるランチタイムイベント(クリスマスコンサート) 開催日:令和6年12月24日(火)	・真静学園短期大学学生サークルによるランチタイムイベント出演 R5:実績なし (コロナ流行前は年6回程ランチタイムイベントを開催していたが、区民ひろば定例即売会を再開(R5.1)後間もないため、R5はランチタイムイベントを1回のみの実施となつたため)	実績なし 真静学園短期大学学生サークルによるランチタイムイベント出演 R2.2-R4.12まで休止・規模縮小(R5-R4.12施設改修工事に伴う区民ひろば定例即売会休止のため、R4はランチタイムイベントなし)	-	障害福祉課	障害福祉係・鈴木(2751)
13		1-①-A	レッドリボン展	ギャラリートピックでエイズ啓発物を展示します。	12月4日(木)10時～18時 12月5日(金)10時～15時 来場者数(2日間合計):668人 同時開催「知っておきたい感染症予防豆知識」 共催:アース製薬 協力:湘オカモト、カトリック中央協議会HIVデスク 展示内容:HIV啓発パネル・梅毒啓発パネル・性感染症予防啓発パネル・HIV検査、梅毒パネル(保健サービスセンター)・湘オカモト展示 レッドリボンコンサート:12月4日(木)尚美ミュージックカレッジ専門学校によるHIVエイズに関する歌のコンサート	12月7日(木)10時～18時 12月8日(金)10時～15時 来場者数(2日間合計):620人 同時開催「知っておきたい感染症予防豆知識」 共催:アース製薬 協力:湘オカモト、東洋大学社会学部社会福祉学科、カトリック中央協議会HIVデスク 展示内容:HIV啓発パネル・梅毒啓発パネル・性感染症予防啓発パネル・HIV検査、梅毒パネル(保健サービスセンター)・湘オカモト展示・東洋大学ゼミアンケート集計結果	11月30日(水)10時～18時 12月1日(木)10時～15時 来場者数(2日間合計):635人 同時開催「知っておきたい感染症予防の豆知識」 協力:湘オカモト、東洋大学社会学部社会福祉学科 展示内容:HIV啓発パネル・梅毒啓発パネル・性感染症予防啓発パネル・HIV検査、梅毒パネル(保健サービスセンター)・湘オカモト展示・東洋大学ゼミアンケート集計結果	HIVエイズに関する知識の普及および理解を目的としてレッドリボン展を開催しています。令和6年度は「HIV検査」を中心に展示を作成しました。来場者は前年度を上回る668人となりました。会場はエイズを配布し、解きながら会場を回れるよう工夫しました。アンケート結果ではHIV検査への理解が深まった・少し深まったという回答を参加者96%から得られました。また、令和6年度より尚美ミュージックカレッジ専門学校による歌のコンサートを再開し、若者へのHIVエイズへの理解にも力を入れました。HIVエイズへの理解の一助となるようなイベントを開催しました。	予防対策課	落合(内線:2885)
14		1-①-A	自転車実技講習会	自転車の利用・点検や整備について理解を深め、交通のきまり、約束等を守って安全な乗車ができるようになります。	計1回165名実施 小学校3年生免許証配布枚数 1,778枚	計2回232名実施 小学校3年生免許証配布枚数 1,706枚	計4回273名実施 小学3年生免許証配布枚数 1,436枚	自転車実技講習、DVD・リーフレット等を使った交通安全教室により、小学生3年生に対し自転車利用安全(ルール・マナー)の周知を図ることができました。	管理課	古澤(3010)
15		1-①-A	自然政策会	自然の植物と親しみ、緑に対する関心を深めるとともに、自然保護に対する意識の高揚を図るため、自然政策会を開催します。	(1)夏(5/18)新宿御苑 定員:30名、応募:72名、参加者:26名 (2)秋(9/29)小石川植物園 定員:30名、応募:16名、参加者:16名 (3)冬(12/7)東京大学本郷キャンパス 定員:30名、応募:150名、参加者:29名	(1)夏(5/27)新宿御苑 定員:20名、応募52名、参加者数16名 (2)秋(10/1)皇居東御苑 定員:20名、応募:28名、参加者数20名 (3)冬(12/2)小石川植物園 定員:20名、応募43名、参加者数15名	(1)秋(10/22)本郷給水所公苑～篠川公園 定員:20名、応募22名、参加者数17名 (2)冬(12/3)日比谷公園 定員:20名、応募:28名、参加者数13名 (3)春(3/11)小石川植物園 定員:20名、応募51名、参加者数16名	参加者の方々から内容や開催場所について好評を得ており、毎年人気が高く多数の応募が見込まれます。 参加する児童の両親が一緒に参加し、例年の参加人数より多い人数での開催となりました。会場の状況を考え人数調整を検討します。	みどり公園課	廣瀬(3058)
16		1-①-A	植物講演会	みどりに関する知識の普及及び啓発を行うため、小学生を対象とした講演会を開催します。	7/21(日) 13:30～15:30 参加人数:予定25組(保護者含む45名) 当日2組(保護者含む55名) 開催地:文京シンクセンター4階(シルバースター)	7/23(日) 13:30～15:30 参加人数:予定25組(保護者含む39人) 当日21組(保護者含む32人) 開催地:文京シンクセンター4階(シルバースター)	7/24(日) 13:30～15:30 参加人数:予定30組(保護者含む52人) 当日28組(保護者含む51人) 開催地:文京シンクセンター4階(シルバースター)	小学生の夏休み期間に実施されるため、多数の応募が見込まれます。 参加する児童の両親が一緒に参加し、例年の参加人数より多い人数での開催となりました。会場の状況を考え人数調整を検討します。	みどり公園課	廣瀬(3058)
17		1-①-A	苗木配付	みどりに関する知識の普及及び啓発を行うため、東京都苗木生産供給事業を活用し、文京区民を対象とした苗木配付事業を実施します。	10/12(土)10:00～12:00 参加人数:定員180名(抽選)、参加者140名 開催場所:篠川公園	10/14(土)10:00～12:00 参加人数:定員180名(抽選)、参加者154名 開催場所:篠川公園	10/15(土)10:00～12:00 参加人数:定員175名(抽選)、参加者160名 開催場所:篠川公園	配布は人気の高い樹種を選定して実施しています。毎年多数の応募があり倍率も高いため、配布数を増やす事も検討しているが、当日の配布が先着順で会場から溢れる人数が来場してしまうかなどの懸念事項があります。	みどり公園課	廣瀬(3058)
18		1-①-A	親子環境教室	環境意識啓発を目的として「体験を通じて、考え、調べ、学び、行動する」という体験型環境学習の機会を提供します。	6回開催 定員:親子30組(4回)、40組(2回) 参加人数:延べ155組352人 (平成3年度より事業開始)	6回開催 定員:親子30組 参加人数:延べ143組297人 (平成3年度より事業開始)	6回開催 定員:親子15組 参加人数:延べ73組150人 (平成3年度より事業開始)	令和6年度は参加者数を増やすため、6回開催のうち2回の講座の定員を40組にして開催しました。	環境政策課	稲葉(内線:3131)
19		1-①-A	文京ecoカレッジ 公開講座	3Rの推進・啓発を図るため、環境・リサイクル分野の専門家による公開講座を一般区民向けに行います。	令和6年度の実施について、共催団体より実施困難な旨連絡を受けた。また、区主催で実施している「モノ・フォーラム」という類似事業があるため、令和5年度の実施をもって終了。	令和5年12月15日(金)に、びん・缶・ペットボトルのリサイクル方法及び、今後始まるプラスチック分別回収について学ぶ文京ecoカレッジ公開講座「びん・缶・ペットボトル・プラスチックのリサイクル」を区民センターにて実施しました。 対象:区内在住・在勤・在学者 定員:40名 参加者:27名	令和5年12月15日(金)に、びん・缶・ペットボトルのリサイクルの基礎知識について学ぶ文京ecoカレッジ公開講座「毎日の生活に欠かせないプラスチックをもっと知ろう!」を区民センターにて実施しました。 対象:区内在住・在勤・在学者 定員:40名 参加者:27名	生活の中で身近なプラスチックごみの基礎知識を学ぶ講座を通して、プラスチックの3Rの取り組みの推進を図りました。	リサイクル清掃課	池間(2192)
20		1-①-A	文京ecoカレッジ モノ・フォーラム	モノ・プランの推進を目指しごみ減量への区民向け普及啓発の一環として年1回フォーラムを開催します。	令和7年3月14日(金)に、文京ecoカレッジモノ・フォーラム「食品ロス削減と今日からできるエンガール消費」を区民センターにて実施しました。 対象:区内在住・在勤・在学者 定員:30名 参加者:13名	令和6年2月6日(火)に、文京ecoカレッジモノ・フォーラム「なぜ減らす?どう減らす?私たちから始める食品ロス削減」を区民センターにて実施しました。 対象:区内在住・在勤・在学者 定員:30名 参加者:13名	令和6年2月27日(金)に、文京ecoカレッジモノ・フォーラム「なぜ減らす?どう減らす?私たちから始める食品ロス削減」を区民センターにて実施しました。 対象:区内在住・在勤・在学者 定員:30名 参加者:25名	講座を通して、身近でできる食品ロス削減の推進を図りました。	リサイクル清掃課	溝添(2191)
21		1-①-A	家庭教育講座	家庭における教育力の向上のため、講座・講演会を開催します。	・年中児から中学生を子育て中の区内在住・在勤者を主な対象として、講座・講演会を開催しました。 ・実施場所は、シビックセンター地下1階レクリエーションホール及び区民センター ①6月11日(70人) ②7月8日(39人) ③8月9日(12人+児童8人) ④9月17日(46人) ⑤10月10日(72人) ⑥11月19日(19人+CATV配信) ⑦12月10日(70人) ⑧9月10日(17人)	・年中児から中学生を子育て中の区内在住・在勤者を主な対象として、講座・講演会を開催しました。 ・実施場所は、シビックセンター地下1階レクリエーションホールほか、庁舎内の会議室 ①6月9日(34人) ②7月6日(Zoom45人) ③8月7日(12人+児童9人) ④9月5日(23人) ⑤10月5日(50人) ⑥11月9日(44人) ⑦12月5日(35人)	・年中児から中学生を子育て中の区内在住・在勤者を主な対象として、講座・講演会を開催しました。 ・実施場所はシビックセンター地下1階レクリエーションホールほか、庁舎内の会議室 ①6月10日(51人) ②7月7日(17人+Zoom58人) ③8月8日(26人) ④9月6日(11人) ⑤10月6日(17人) ⑥11月6日(2人+Zoom21人) ⑦12月5日(45人)	参加者アンケートを見ると、講座の評価は約94%が「よい」でした。内容については、前年度の運営委員会の意見を参考にして、充実を図っています。参加した方には、どの講座も大変好評で、保護者の意識啓発につながっています。	教育総務課	矢戸(3519)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
22		1-①-ア	青少年委員による学校支援活動等	青少年委員会に、学校支援に深く関わりのある事業を委託することにより、地域とのつながりを深め、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進するとともに、青少年の健全育成を推進します。	6事業を青少年委員会へ委託しました。 ・五者合同研修会(6月実施、講師:成蹊大学文学部現代社会学科教授 迫谷 智子氏) ・中学生サミット(6月・12月実施、各区立中学校生徒会役員が参加) ・東京グリーンウォーク(区内在住・在学の小学4年生から中学3年生がSDGsを学びながら東京の自然を20kmを歩いた。10月実施) ・遊びと学びのキャラバン隊(区内在住・在学の小学1年生から小学3年生が、8月に夏ならではの水を使った内容で千駄木小学校で実施) ・青少年委員会HPの更新 ・はたちのつどい「小・中学校からのメッセージジャーナル」(1月実施)	6事業を青少年委員会へ委託しました。 ・五者合同研修会(6月実施、講師:文京区 児童相談所準備担当課長 佐藤 武大氏) ・中学生サミット(6月・12月実施、各区立中学校生徒会役員が参加) ・SDGsを学ぶ事業(区内在住・在学の小中学生がSDGsに興味・関心を持つってもらう契機となった。12月実施) ・遊びと学びのキャラバン隊(区立小学校低学年向け事業として年に2回実施、7月には夏ならではの水を使った内容で青柳小学校で実施、2月は防災を学ぶ内容で横津小学校で実施した。) ・青少年委員会HPの更新 ・はたちのつどい「文の恩返し」(1月実施)	6事業を青少年委員会へ委託しました。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、対面とZoom形式を併用して事業を行いました。 ・五者合同研修会(6月実施、講師:JACOT副理事長・事務局長 菅野 映氏) ・中学生サミット(6月・12月実施、各区立中学校生徒会役員が参加) ・SDGsを学ぶ事業(グリーンウォークに代わり令和4年度より新たに実施した事業。12月実施、延参加者39名) ・小学生向け事業(7月実施、参加者99名/2月実施、参加者46名) ・青少年委員会HPの更新 ・はたちのつどい「文の恩返し」(1月実施、参加者24名)	他校の児童や生徒の交流の場を提供しており、多くの事業において定員を超える参加の応募があります。対面での実施が可能になり、地域とのつながりを深めることが出来ました。以前好評だった水を使った小学生向け事業も多くの児童が参加したり、中学生サミット連絡会では校則について討論するなど、青少年の健全育成に貢献しました。	教育総務課	加藤(3519)
23		1-①-ア	「Society5.0の教室」プロジェクト	児童・生徒に一人一台ずつ配備されたタブレット端末や、各教室に配置されているアクティブボードや電子黒板等ICT機器、通信ネットワークやクラウド環境を活用し、Society5.0時代の到来を見据えた、従来の指導方法にとらわれない新しい授業スタイルを創造する。	「Society5.0の教室」推進委員会 年間 3回 「Society5.0の教室」通信 年間24回	「Society5.0の教室」推進委員会 年間 3回 「Society5.0の教室」通信 年間20回	「Society5.0の教室」推進委員会 年間 3回 「Society5.0の教室」通信 年間22回	各学校の情報教育担当の教員を対象とした委員会を開催することにより、授業におけるタブレット端末の効率的な活用場面だけでなく、児童・生徒の情報活用能力の向上についての視点を教員へもたせることができました。教育指導課から実践事例を通信として発行することで、全教職員への実践力向上に寄与しました。	教育指導課	室岡(内線:3542)
24		1-①-ア	幼児・児童・生徒を対象とした事業の充実	児童館において、遊びを通じた学習の機会となり、かつ異年齢との交流の機会となる、幼児・児童・生徒を対象とした事業を提供します。	消毒、換気等の感染症対策を講じつつ、新型コロナウイルス感染症拡大前の規模に戻しながら児童館各種行事(工作、ビンゴ、卓球教室、季節行事等)を実施しました。	新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、新型コロナウイルス感染症拡大前の規模に戻しながら児童館各種行事(工作、ビンゴ、卓球教室、季節行事等)を実施しました。	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、可能な範囲で児童館各種行事(工作、ビンゴ、卓球教室、季節行事等)を実施しました。	遊びを通じた学習の機会となり、かつ、異年齢との交流の機会となる、幼児・児童・生徒を対象とした事業を提供しました。	児童青少年課	中下(内線:7032)
25		1-①-ア	文京区「家庭の日」啓発	毎月第2日曜日を文京区「家庭の日」と定め、家庭の意義を見直し、家族のふれあいや結びつきを深めるため、各種啓発事業を展開しています。	区立小学校へ家庭の日啓発として植物の種を配布しました。	区立小学校へ家庭の日啓発として植物の種を配布しました。	区立小学校へ家庭の日啓発として植物の種を配布しました。	区立小学校全児童へ配布し、親子のふれあいを促進しました。	児童青少年課	松本(内線:7033)
26		1-①-ア	科学教育事業の充実(子ども科学カレッジ)	区内大学等の研究者を講師として招き、小学校4年生～中学生を対象に、大学の高度な学術研究の成果を体験できる講座を開催します(全15回を予定)。	子ども科学カレッジ 15講座 参加者 323名(対象:小学4年生から中学3年生まで)	子ども科学カレッジ 15講座 参加者 329名(対象:小学4年生から中学3年生まで)	子ども科学カレッジ 15講座 参加者 232名(対象:小学4年生から中学3年生まで)	区内大学等の優れた講師による講座や最新の科学技術に触れるよい機会となっています。	教育センター	柴崎・中村(内線:3550)
27		1-①-ア	教養を高める学習機会の充実	教養等に関する区民の要求に応える学習機会を充実するため、政治や選挙に関する教養講座を開催します。	区内における学校に対して、選挙出前授業・模擬選挙を7回実施	区内における学校に対して、選挙出前授業・模擬選挙を4回実施	区内における学校に対して、選挙出前授業・模擬選挙を6回実施	模擬選挙を行った際のアンケート結果では何れか投票に行くと9割以上が答えています。令和6年度より区立中学校で輪軸書を導入し、毎年3校は実施することになりました。一方で、スケジュール等の都合で実施できていない学校があるため、引き続き区立中学校全校実施に向けた取組を進めます。	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局・内線3401
1 学習活動 ①いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり イ だれもが学びを実践できる支援の充実(24)										
28		1-①-イ	保育室の設置及び手話通訳者の配置	幼児を持つ親が学習活動に参加できるよう、講座・講演会等の開催時に保育室を設置します。障害者が講座・講演会等に参加できるよう、希望者に手話通訳者を配置します。	前期(5～7月) 手話対応:19講座 保育対応:24講座 後期(9～12月) 手話対応:15講座 保育対応:21講座 後期Ⅱ(1～3月) 手話講座:6講座 保育対応:15講座	前期(5～7月) 手話対応:25講座 保育対応:22講座 後期(9～12月) 手話対応:22講座 保育対応:20講座 後期Ⅱ(1～3月) 手話講座:11講座 保育対応:6講座	前期(5～7月) 手話対応:26講座 保育対応:10講座 後期(10～12月) 手話対応:22講座 保育対応:17講座 後期Ⅱ(1～3月) 手話講座:13講座 保育対応:10講座	誰もが学ぶことのできる環境の整備のため、アカデミア講座、各種講演会等において、保育サービス、及び手話通訳の対応に備えました。	アカデミア推進課	学習推進係(増山3641)
29	3	1-①-イ	夜間・休日の講座開設	平日の昼間に講座を受講することが困難な方のために、平日夜間や休日にも講座を開講します。	前期(5～7月) 6講座 136人(定員139人/応募者数223人) 後期(9～12月) 8講座 199人(定員204人/応募者数232人) 後期Ⅱ(1～3月) 7講座 157人(定員158人/応募者数209人)	前期(5～7月) 6講座 153人(定員160人/応募者数225人) 後期(9～12月) 7講座 162人(定員165人/応募者数384人) 後期Ⅱ(1～3月) 3講座 90人(定員90人/応募者数104人)	前期(5～7月) 8座 145人(定員175人/応募者数269人) 後期(10～12月) 9件 175人(定員244人/応募者数341人) 後期Ⅱ(1～3月) 2件 50人(定員50人/応募者数92人)	アカデミア講座において全 講座を夜間・休日に開講したほか、特別公開講座についても休日に開講したことで、新たな参加者層の確保とニーズの把握に繋がりました。	アカデミア推進課	学習推進係(増山3641)
30	4	1-①-イ	生涯学習の相談	区民がそれぞれのニーズや目的に応じて生涯学習に取組めるよう総合的に紹介等を行います。	原則、毎週水曜日:10:30～13:30 木曜日・金曜日:13:30～16:30 に実施 相談件数 165件	原則、毎週、水～金の午後を実施 相談件数 140件	原則、毎週、水～金の午後を実施 相談件数 171件	文の京生涯学習習習による「生涯学習相談」を通年で実施し、広く相談を受け付けほか、区内の生涯学習サークルの活動や情報を紹介する「生涯学習フェア」も通常開催しました。	アカデミア推進課	学習推進係(増山3641)
31		1-①-イ	学習関連情報の収集・提供	区が集約した行政機関学習関連情報に加え、生涯学習関連機関の情報も積極的に収集、一元化し、区民等に効果的に提供します。	行政機関や大学等から届いた公開講座等のポスターの掲示、チラシ配架をアカデミア施設及び図書館等で行いました。	行政機関や大学等から届いた公開講座等のポスターの掲示、チラシ配架をアカデミア施設及び図書館等で行いました。	行政機関や大学等から届いた公開講座等のポスターの掲示、チラシ配架をアカデミア施設及び図書館等で行いました。	地域アカデミー等の施設で掲示することで区民に広く周知することができ、生涯学習相談の際に活用できました。	アカデミア推進課	アカデミア推進係(徳重2581)
32		1-①-イ	大学等の生涯学習情報の収集	大学の公開講座、社会人入学などに関する情報を収集し、区民等に提供します。また、高校の公開講座の情報も収集します。	公益財団法人文京アカデミー広報誌「スクエア」に掲載のほか、生涯学習フェアでの周知、アカデミア文京内での配架をしました。	公益財団法人文京アカデミー広報誌「スクエア」に掲載のほか、生涯学習フェアでの周知、アカデミア文京内での配架をしました。	公益財団法人文京アカデミー広報誌「スクエア」に掲載	各大学で実施される、区民等も参加できる公開講座・セミナー等の情報を掲載、周知したことで、大学の持つ高度かつ専門知識を広く区民・地域へ発信に繋がりました。また、生涯学習担当会議を実施し、情報収集と共有に努めました。	アカデミア推進課	学習推進係(増山3641)
33		1-①-イ	文京アカデミア講座案内、(公財)文京アカデミーHPによる講座・講演案内及び申込受付	生涯学習講座の受講者募集に合わせ、講座案内、区報、(公財)文京アカデミー広報紙などの活字メディアのほか、(公財)文京アカデミーHP内に講座案内を掲載。申込は、はがきのほか、インターネットからも受け付けます。	アカデミア講座WEB申し込み 前期(5～7月) 31講座 1,166件(はがき申込385件) 後期(9～12月) 32講座 819件(はがき申込287件) 後期Ⅱ(1～3月) 15講座 367件(はがき申込103件)	アカデミア講座WEB申し込み 前期(5～7月) 36講座 946件(はがき申込465件) 後期(9～12月) 33講座 960件(はがき申込437件) 後期Ⅱ(1～3月) 13講座 390件(はがき申込131件)	アカデミア講座WEB申し込み 前期(5～7月) 31講座 818件(はがき申込338件) 後期(10～12月) 33講座 916件(はがき申込335件) 後期Ⅱ(1～3月) 17講座 435件(はがき申込164件)	スキルアップ講座、及び各種バソソ講座の実施によりデジタルデバイドの解消に努めたとともに、広報誌等へQRコードを掲載することで、WEB申込の促進と需要に応えました。	アカデミア推進課	学習推進係(増山3641)
34		1-①-イ	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「発見!Bスイッチ」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイセンズB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイセンズB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報戦略課	CATV担当(2119・2126)
35		1-①-イ	区報の発行	区報により生涯学習関連情報を提供します。	4月10日 141,000部、4月25日～3月25日号 140,000部 計年23回 1月1日号 68,000部 年1回	4月10日～12月25日、1月10日～3月25日 139,200部 計年23回 1月1日号 66,000部 年1回	4月10日 140,000部 1回 4月25日～3月25日 138,000部 22回 計年23回 1月1日号 67,500部 年1回	区報に掲載することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
36		1-①-イ	ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・X(ツイッター)・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことから、今後幅広い発信に努めます。	広報戦略課	報道・ホームページ担当(2123)
37		1-①-イ	生活情報誌の発行	わたしの便利帳により生涯学習関連情報を提供します。	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(令和5年度発行)	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(令和5年度発行)	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(令和2年度発行)	区民に各種サービスや区政情報をお知らせすることができま。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
38		1-①-イ	外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳を発行します(4カ国語併記 日本語・英語・中国語・ハングル)。	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語 転入者等に配布(令和6年度発行)	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語 転入者等に配布(令和5年度発行)	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語 転入者等に配布(令和元年度発行)	4カ国語(日本語・英語・ハングル・中国語)を併記しており、外国の方に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
39		1-①-イ	「区報ふんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信します。(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
40		1-①-イ	講座等での保育室の設置	子育て中の保護者が積極的に参加できるよう保育室を設置します。	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・女性しごと応援キャラバン文京(9/9開催)(利用者2人) ・女性しごと応援キャラバン文京(12/11開催)(利用者なし) ・文京SOgirlにいらる映画会(利用者3人) ・人権と音楽講座(利用者3人) ・国際女性デー(利用者なし) ・難民映画祭「パートナーズ」上映会2024(利用者2人) 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念事業(利用者1人) ・男女平等センターまつり講演会(利用者1人) ・女性活躍推進事業(利用者2人) ・配偶者等暴力防止啓発事業(利用者1人) ・社会参画支援事業(プラスワンセミナー)(7/13開催)(利用者1人) ・家庭生活への参画支援事業(6/22開催)(利用者なし) ・区政を知る事業(8/8開催)(利用者なし)、(1/28開催)(利用者なし) ・利用者懇談会(7/19開催)(利用者なし)、(11/14開催)(利用者なし) ・登録団体企画助成事業(利用者なし)	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・女性しごと応援キャラバン文京(5/28開催)(利用者3人) ・女性しごと応援キャラバン文京(9/14開催)(利用者5人) ・文京SOgirlにいらる映画会(利用者3人) ・人権と音楽講座(利用者3人) ・国際女性デー(利用者なし) 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念講演会 1回(利用者2人) ・男女平等センターまつり講演会 1回(利用者なし) ・女性活躍推進事業 1回(利用者なし) ・配偶者等暴力防止啓発事業 1回(利用者なし) ・社会参画支援事業(プラスワンセミナー) 4回(利用者3人) ・家庭生活への参画支援事業 1回(利用者7人) ・区政を知る事業 2回(利用者なし) ・利用者懇談会 1回(利用者なし) ・登録団体企画助成事業 1回(利用者なし)	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・女性再就職支援セミナー&相談会(利用者1人) ・文京SOgirlにいらる映画会 利用者1人 ・DVへの気付き・つなげる支援事業 全3回 利用者15人 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念講演会 1回(利用者2人) ・男女平等センターまつり講演会 1回(利用者なし) ・女性活躍推進事業 1回(利用者なし) ・配偶者等暴力防止啓発事業 1回(利用者なし) ・社会参画支援事業(プラスワンセミナー) 4回(利用者3人) ・家庭生活への参画支援事業 1回(利用者7人) ・区政を知る事業 2回(利用者なし) ・利用者懇談会 1回(利用者なし) ・登録団体企画助成事業 1回(利用者なし)	区民の方の参加を募る講座やセミナー等は、原則として保育の受け入れを準備し周知することで、子育て世帯の参加を促進していく必要があります。	総務課	川邊(2261)
41		1-①-イ	講座等での手話通訳者の設置	聴覚障害のある方が講座等に参加できるよう、手話通訳者を配置します。	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・文京SOgirlにいらる映画会 手話通訳者2人 ・国際女性デー(利用者なし) ・難民映画祭「パートナーズ」上映会2024(利用者なし) 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念事業(利用者なし) ・男女平等センターまつり講演会(利用者なし) ・女性活躍推進事業(利用者なし) ・配偶者等暴力防止啓発事業(利用者なし) ・社会参画支援事業(プラスワンセミナー)(7/13開催)(利用者なし)、(8/3開催)(利用者なし)、(9/7開催)(利用者なし)、(12/7開催)(利用者なし) ・区政を知る事業(8/8開催)(利用者なし)、(1/28開催)(利用者なし) ・利用者懇談会(7/19開催)(利用者なし)、(11/14開催)(利用者なし) ・登録団体企画助成事業(利用者なし)	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・文京SOgirlにいらる映画会 手話通訳者3人 ・国際女性デー(利用者なし) ・犯罪被害者週間行事 手話通訳者3人 ・国際女性デー 手話通訳者3人 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念講演会 1回(利用者なし) ・男女平等センターまつり講演会 1回(利用者なし) ・女性活躍推進事業 1回(利用者なし) ・男女平等センターまつり講演会(利用者なし) ・女性活躍推進事業(利用者なし) ・配偶者等暴力防止啓発事業(利用者なし) ・社会参画支援事業(プラスワンセミナー)(7/8開催)(利用者なし)、(8/5開催)(利用者なし)、(2/17開催)(利用者なし)、(1回は台風により中止) ・区政を知る事業(8/29開催)(利用者なし)、(1/30開催)(利用者なし) ・利用者懇談会(6/16開催)(利用者なし)、(11/9開催)(利用者なし) ・登録団体企画助成事業(利用者なし)	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・文京SOgirlにいらる映画会 手話通訳者3人 ・国際女性デー 手話通訳者3人 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念講演会 1回(利用者なし) ・男女平等センターまつり講演会 1回(利用者なし) ・女性活躍推進事業 1回(利用者なし) ・配偶者等暴力防止啓発事業 1回(利用者なし) ・社会参画支援事業(プラスワンセミナー) 4回(利用者なし) ・区政を知る事業 2回(利用者なし) ・利用者懇談会 1回(利用者なし) ・登録団体企画助成事業 1回(利用者なし)	聴覚障害のある方が事業に気軽に参加できるよう、引き続き手話通訳付の講座等についての周知を行います。 オンライン事業における手話通訳者の設置は課題があるため、実施については検討が必要です。	総務課	川邊(2261)
42		1-①-イ	ボランティア・市民活動についての情報提供・相談	ボランティア・市民活動についての情報収集を行い、活動に関する相談、ボランティアコーディネートを行います。	相談件数 1,034件	相談件数 645件	相談件数 781件	ボランティア情報の収集を行い、希望に沿ったボランティアコーディネートを行いました。	福祉政策課	社会福祉協議会地域連携ステーション 浦田(内線4321)／福祉政策課 宮原・須藤(内線2708)
43		1-①-イ	地域学校協働本部事業	地域住民等が学校教育に対する支援活動を行い、子どもたちの社会性、自主性、創造性等の豊かな人間性の育成、地域社会全体の教育力の向上を図ります。	平成20年度より開始。令和5年度より全学校に設置。各本部に置かれた地域コーディネーターのコーディネートにより、地域の方々が、校外学習の支援、図書ボランティア、職場体験受け入れ先調整などを行っています。 平成28年度から開始した地域未来塾は16校で実施しています。	平成20年度より開始。令和5年度より全学校に設置。各本部に置かれた地域コーディネーターのコーディネートにより、地域の方々が、校外学習の支援、図書ボランティア、職場体験受け入れ先調整などを行っています。 平成28年度から開始した学習支援ボランティア事業は17校で実施しています。	平成20年度より開始。令和4年度現在、区立小学校18校、中学校10校に設置。各本部に置かれた地域コーディネーターのコーディネートにより、地域の方々が、校外学習の支援、図書ボランティア、職場体験受け入れ先調整などを行っています。 平成28年度から開始した学習支援ボランティア事業は15校で実施しています。	学習支援ボランティア事業は、少人数での学習支援により子どもたちの学習力向上、学習の習慣づけになっています。 地域コーディネーターや学習支援ボランティアが不足している学校もあるため、より幅広い人材確保が必要です。	教育総務課	加藤(3519)
44		1-①-イ	地域資料の充実	区史や古地図等の地域資料を用いた調査・研究に資するため、資料の収集・提供を行うほか、資料を活用した特集展示などを行います。また、貴重な資料を長期的に保存し、幅広い利用者に提供するため、資料のデジタル化を進め、ホームページでの閲覧環境を充実させます。	石川県泉沢市・熊本県玉名市との協定締結の周年を記念して、両市ゆかりの文学者の業績などを紹介した展示、夏目漱石に関する連続講演会等を実施しました。 後半生を文京区で暮らした故・吉本隆明氏の生誕百年、次女の吉本ばな氏の生誕60年を記念し、あわせて長女ハルノ/育子氏を紹介する「吉本家のひとびと」などを開催しました。	関東大震災100年にあたり資料の特集展示を行いました。関連する地図資料を購入し、電子化・公開しました。 蒲校サミットにちなみ、「文京の教育」についての特集展示を行いました。蒲校資料を購入し、江戸時代からの文京地域である湯島聖堂付近の変遷地図を作成するなど、図書館資料を活用しての情報発信を行いました。 文の京デジタル文庫に、地図資料4点を追加しました。(資料総数788点)	森脇外没後100年記念事業として、資料の特集展示やブックリストの作成、観外ゆかりの文人のイラスト入りの葉の配布、ビブリアバルや朗読会等に取り組みました。 随ロー業生誕150年にちなみ、浪曲会の開催、資料の特集展示等、図書館資料を活用しての情報発信を行いました。 文の京デジタル文庫に、郷土資料及び行政資料9点を追加しました。(資料総数784点)	協定締結5周年となる自治体における文京ゆかりの文学者に関連した企画に取組み、講演会や図書館資料の展示も行いました。このことにより、利用者に対し、図書館資料を使った情報発信のみならず、区の取組についての情報提供もできたものと考えています。 また、区にゆかりの深い吉本隆明氏とご家族に関する展示を8か月間にわたって実施し、情報発信しました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624)
45		1-①-イ	図書館のインターネット環境の整備	図書館資料の検索等、利用者が多様な情報にアクセスし、必要な情報が収集できるよう、インターネット端末を設置するとともに、公衆無線LANサービスを提供します。	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数(延べ) 11,006件	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数(延べ) 11,381件	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数(延べ) 11,740件	インターネット端末の利用促進と併せて、公衆無線LANサービスの周知に努めました。	真砂中央図書館	管理係 元木・吉田(3625)
46		1-①-イ	図書館ホームページの充実	利用者の利便性の向上を図るとともに、子ども、中高生向けページや電子書籍のページなど、様々な世代や利用目的に応じた情報発信を行い、読書活動を推進します。	・ホームページ(トップページ)アクセス数(延べ) 3,406,373件 ・インターネットによる予約件数(延べ) 1,459,986件	・ホームページ(トップページ)アクセス数(延べ) 3,677,149件 ・インターネットによる予約件数(延べ) 1,494,983件	・ホームページ(トップページ)アクセス数(延べ) 3,823,581件 ・インターネットによる予約件数(延べ) 1,523,222件	利用者が常に新しい情報にアクセスできるよう、各図書館の開館状況や行事・特集展示など、情報の更新を随時行い、ホームページの充実を図りました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624) 補助: 元木・吉田(3625)
47	5	1-①-イ	電子図書館機能の充実	電子書籍やオーディオブックといった電子媒体資料や、デジタル化した地域資料を提供するとともに、図書館に来館することが困難な方も含め、様々な利用者の読書活動を推進します。	・電子書籍 貸出数: 39,318点 ・オーディオブック 閲覧数: 6,844点 ・デジタル地域資料 所蔵点数: 788点(134タイトル)	・電子書籍 貸出数: 33,991点 ・オーディオブック 閲覧数: 6,084点 ・デジタル地域資料 所蔵点数: 788点(134タイトル)	・電子書籍 貸出数: 28,120点 ・オーディオブック 閲覧数: 5,316点 ・デジタル地域資料 所蔵点数: 784点(130タイトル)	電子書籍については、資料の特性や利用動向を考慮した選定を行うとともに、周知を強化し、利用の増加につなげました。 文の京デジタル文庫に、古地図や関東大震災図を追加し、資料の充実に努めました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624)
1 学習活動 ①いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり ウ 身近な学習環境の充実(p.24)										
48	6	1-①-ウ	視聴覚資料等の貸出	学習や地域活動に必要な視聴覚学習資料を地域の幼稚園、小・中学校、社会教育登録団体、個人等に貸出を行います。	貸出件数: 160件 16S3フィルム 41件 ビデオ(VHS) 0件 DVD 119件	貸出件数: 180件 16S3フィルム 35件 ビデオ(VHS) 0件 DVD 145件	貸出件数: 200件 16S3フィルム 41件 ビデオ(VHS) 3件 DVD 156件	各団体等に対する貸出を継続したほか、支援者団体の意見も取り入れた新規資料を購入しました。また、フィルム外装の掃除など、適正な保管に努めました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
49		1-①-ウ	「文の京」施設予約ねつシステム	利用者サービス及び操作性向上の機能を持った予約ネットシステムの活用により、施設利用者へのさらなる利便性の向上を図ります。	施設予約システム導入施設:75施設 ※令和7年1月より「元町多目的」が新規追加	令和6年6月より、クレジットカード決済にて施設使用料の支払が可能となりました(一部施設を除く)。また、令和5年10月からは、インボイス制度に対応した書類の出力が可能となりました。	令和4年6月より学校施設30施設において施設予約システムを導入しました。	クレジットカード決済での使用料支払が可能となったことにより、振替口座の登録が任意となり、利用者のタイミングで支払いが可能となり等、利用者の利便性が向上しました。	区民課	名和田(4472)
50	7	1-①-ウ	文京e-ラーニング	外出困難な人や時間に制約のある人などを対象に、時間や場所に関係なく各種講座等を受講できるように、インターネットを活用した講座を配信します。	公開番組数:33番組 視聴件数:2,117件	公開番組数:32番組 視聴件数:2,570件	公開番組数:27番組 視聴件数:6,649件	特別公開講座、及び大学学長講演会の2番組を公開しました。一定のITリテラシーや環境が必要なか、依然として掲載メニュー減少の影響が大きく、目標値とは乖離がありますが、時間と場所を選ばない学習機会の提供に努めました。なお、ZOOMにより実施する最先端生命科学講座は各回とも定員を上回る申し込みがあり、講師と調整のうえ、最大限受け入れ可能な人数を受け入れました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
51		1-①-ウ	校外施設の区民利用	児童・生徒の心身の健全な育成を図るとともに、区民の健康及び余暇活動を促進することを目的として設置されている八ヶ岳高原学園について、区民利用者数の増加を図ります。	・一般開放の利用者数 20組 379名 ・少人数利用の利用者数(自主事業) 7組 26名	・一般開放の利用者数 24組 474名 ・少人数利用の利用者数(自主事業) 5組 28名	・一般開放の利用者数 23組 487名 ・少人数利用の利用者数(自主事業) 10組 52名	・Instagramを中心とした広報活動により、少人数利用が増加しました。	学務課	岸(内線:3553)
52		1-①-ウ	学校施設の活用	区立小・中学校の屋内運動場・格技室・教室・校庭を地域の団体等に開放します。	令和6年度の利用者および件数 利用者数:312,140人(小学校:195,556 中学校:116,584) 利用件数:10,888件(小学校:5,380 中学校:5,308)	令和5年度の利用者および件数 利用者数:328,736人(小学校:89,447 中学校:237,289) 利用件数:12,027件(小学校:6,385 中学校:5,642)	令和4年9月よりシステム導入。 導入後の利用者および件数 利用者数:126,882人(小学校:69,846 中学校:58,836) 利用件数:6,437件(小学校:3,309 中学校:3,128)	工事等の影響により学校施設を使用できない期間があり、利用者数、利用件数は減少しましたが、多くの団体に利用していただきました。	学務課	岸(内線:3553)
53	8	1-①-ウ	電子図書館機能の充実	電子書籍やオーディオブックといった電子媒体資料や、デジタル化した地域資料を提供することにより、図書館に来館することが困難な方も含め、様々な利用者の読書活動を推進します。	・電子書籍 貸出数: 39,318点 ・オーディオブック 閲覧数: 6,844点 ・デジタル地域資料 所蔵点数: 788点(134タイトル)	・電子書籍 貸出数: 33,991点 ・オーディオブック 閲覧数: 6,084点 ・デジタル地域資料 所蔵点数: 788点(134タイトル)	・電子書籍 貸出数: 28,120点 ・オーディオブック 閲覧数: 5,316点 ・デジタル地域資料 所蔵点数: 784点(130タイトル)	電子書籍については、資料の特性や利用動向を考慮した選定を行うとともに、周知強化し、利用の増加につなげました。 文の京デジタル文庫に、古地図や関東大震災図を追加し、資料の充実に努めました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624)
1 学習活動 ①いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり エ 地域の学習拠点としての図書館づくり(p.25)										
54	9	1-①-エ	図書館サービスの充実	図書館資料やレファレンスサービス等の充実を図るほか、各種行事や資料の特集展示などを行い、図書館の利用促進と区民の読書活動の推進を図ります。	・図書館資料 貸出数: 3,335,922点 ・レファレンス件数 1,914件 ・行事実績 映画会: 40回 講演会・講座等: 59回 コンサート・展示会等: 35回 乳幼児向け行事: 276回 幼児・小学生向け行事: 456回 子ども会(人形劇等): 99回 子ども映画会: 16回	・図書館資料 貸出数: 3,723,216点 ・レファレンス件数 2,019件 ・行事実績 映画会: 42回 講演会・講座等: 67回 コンサート・展示会等: 40回 乳幼児向け行事: 279回 幼児・小学生向け行事: 471回 子ども会(人形劇等): 92回 子ども映画会: 23回	・図書館資料 貸出数: 3,846,252点 ・レファレンス件数 2,133件 ・行事実績 映画会: 38回 講演会・講座等: 55回 コンサート・展示会等: 23回 乳幼児向け行事: 181回 幼児・小学生向け行事: 328回 子ども会(人形劇等): 58回 子ども映画会: 23回	図書館資料の充実を図るとともに、時節に応じた特集展示及び各種行事を区立図書館全体で年間を通じて随時実施し、区民の読書活動の推進を図りました。 「文の京」こども月間、「オリンピック・パラリンピック」事業に関連し、図書館資料を活用した展示や様々な行事にも取り組み、情報発信を行いました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624)
55		1-①-エ	地域資料の充実	区史や古地図等の地域資料を用いた調査・研究に資するため、資料の収集・提供を行うほか、資料を活用した特集展示などを行います。また、貴重な資料を長期的に保存し、幅広い利用者に提供するため、資料のデジタル化を進め、ホームページでの閲覧環境を充実させます。	石川県金沢市・熊本県玉名市との協定締結の周年を記念して、両市ゆかりの文学者の業績などを紹介した展示、夏目漱石に関する連続講演会等を実施しました。 後半生を文京区で暮らした故・吉本隆明氏の生誕百年、次女の吉本ばなな氏の生誕60周年を記念し、あわせて長女ハルノ両子氏を紹介する「吉本家のひび」となどを開催しました。	関東大震災100年にあたり資料の特集展示を行いました。 関連する地図資料を購入し、「電子化」公開しました。 蒲校サマツにちなみ、「文京の教育」についての特集展示を行いました。蒲校資料を購入し、江戸時代からの文京地域である湯島聖堂付近の数連地図を作成するなど、図書館資料を活用しての情報発信を行いました。 文の京デジタル文庫に、地図資料4点を追加しました。(資料総数788点)	森鷗外没後100年記念事業として、資料の特集展示やブックリストの作成、読外ゆかりの文人のイラスト入りの葉の配布、ビブリオバトルや朗読会等に取り組みました。 越ロー葉生誕150年にちなみ、浪曲会の開催、資料の特集展示等、図書館資料を活用しての情報発信を行いました。 文の京デジタル文庫に、郷土資料及び行政資料9点を追加しました。(資料総数784点)	協定締結5周年となる自治体における文京ゆかりの文学者に関連した企画に取組み、講演会や図書館資料の展示も行いました。このことにより、利用者に対し、図書館資料を使った情報発信のみならず、区の取組についての情報提供もできたものと誇えています。 また、区にゆかりの深い吉本隆明氏とご家族に関する展示を8か月間にわたって実施し、情報発信しました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624)
56		1-①-エ	図書館のインターネット環境の整備	図書館資料の検索等、利用者が多様な情報にアクセスし、必要な情報が収集できるよう、インターネット端末を設置するとともに、公衆無線LANサービスを提供します。	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数(延べ) 11,006件	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数(延べ) 11,381件	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数(延べ) 11,740件	インターネット端末の利用促進と併せて、公衆無線LANサービスの周知に努めました。	真砂中央図書館	管理係 元木・吉田(3625)
57		1-①-エ	図書館ホームページの充実	利用者の利便性の向上を図るとともに、子ども、中高生向けページや電子書籍のページなど、様々な世代や利用目的に応じた情報発信を行い、読書活動を推進します。	・ホームページ(トップページ)アクセス数(延べ) 3,406,373件 ・インターネットによる予約件数(延べ) 1,459,986件	・ホームページ(トップページ)アクセス数(延べ) 3,627,149件 ・インターネットによる予約件数(延べ) 1,494,983件	・ホームページ(トップページ)アクセス数(延べ) 3,823,581件 ・インターネットによる予約件数(延べ) 1,523,222件	利用者が常に新しい情報にアクセスできるよう、各図書館の開館状況や行事・特集展示など、情報の更新を随時行い、ホームページの充実を図りました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624) 補助:元木・吉田(3625)
58		1-①-エ	大学との連携による図書館サービスの充実	大学や学生との連携により、行事等の充実を図ります。	・大学生の図書館ボランティアによる児童行事 真砂中央図書館: 1回 小石川図書館: 3回 目白台図書館: 12回 千石図書館: 4回	・大学生の図書館ボランティアによる児童行事 真砂中央図書館: 1回 小石川図書館: 1回 目白台図書館: 12回 千石図書館: 4回	・大学生の図書館ボランティアによる児童行事 真砂中央図書館: 1回 目白台図書館: 12回 千石図書館: 4回	区内大学の学生サークルとの連携により、児童向け行事や図書館の整理を実施し、子どもたちの図書館利用の促進、館内の環境整備を図りました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624)
59	10	1-①-エ	子どもの読書活動の推進	子どもたちが生涯にわたり読書習慣を身につけられるよう、発達段階に応じた行事や読書支援を行います。また、保護者への啓発や地域団体等との連携により、子どもの読書環境の整備に取り組みます。	・児童資料 貸出数: 1,165,835冊 ・行事実績 乳幼児向け行事: 275回 幼児・小学生向け行事: 462回 子ども会(人形劇等): 99回 子ども映画会: 16回 ・地域連携及び地域支援の実績 小学校: 幼稚園、保育園、育成室等へ団体貸出数: 1,770回(62,175冊) 出張おはなし会: 262回	・児童資料 貸出数: 1,215,183冊 ・行事実績 乳幼児向け行事: 279回 幼児・小学生向け行事: 471回 子ども会(人形劇等): 92回 子ども映画会: 22回 ・地域連携及び地域支援の実績 小学校: 幼稚園、保育園、育成室等へ団体貸出数: 845回(6,2950冊) 出張おはなし会: 259回	・児童資料 貸出数: 1,252,301冊 ・行事実績 乳幼児向け行事: 181回 幼児・小学生向け行事: 328回 子ども会(人形劇等): 58回 子ども映画会: 23回 ・地域連携及び地域支援の実績 小学校: 幼稚園、保育園、育成室等へ団体貸出数: 1,080回(50,076冊) 出張おはなし会: 159回	「子ども読書活動推進計画」に基づく読書環境の整備と読書活動の充実を図るため、ブックリストの作成や、図書の実、保護者や子どもへの啓発を行い、区立図書館の利用促進を図りました。 読み聞かせやおはなし会などの行事を実施し、親子や子どもが本に親しむ機会を提供しました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
60		1-①-エ	大学連携による附属図書館の区民開放	区内大学附属図書館の区民開放により、区民の学習活動を支援します。	区民開放対象大学:7大学 ・閲覧等申請者数 延403人	区民開放対象大学:6大学 ・閲覧等申請者数 延348人	・区民開放対象大学:6大学 ・新型コロナウイルス感染症拡大により、各大学が学外利用者の受入を中止したため、利用登録の受付を中止しました。	区内6大学の協力による大学図書館の区民開放において、公共図書館では提供できない高度な学術書や専門書等の資料閲覧の機会を提供しました。	真砂中央図書館	施設整備担当 永光(3624)
61		1-①-エ	外国語資料の充実	外国語資料の収集や利用案内の多言語化等により、日本語を母国語としない利用者へのサービス向上を図ります。	・外国語図書 貸出数: 4,307冊 新規受入れ冊数: 160冊 ・外国語絵本 貸出数: 12,629冊 新規受入れ冊数: 82冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 27回	・外国語図書 貸出数: 5,186冊 新規受入れ冊数: 211冊 ・外国語絵本 貸出数: 12,893冊 新規受入れ冊数: 160冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 15回	・外国語図書 貸出数: 4,459冊 新規受入れ冊数: 533冊 ・外国語絵本 貸出数: 12,426冊 新規受入れ冊数: 144冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 11回	多様な言語の資料の収集に努めるとともに、英語による読み聞かせの回数を増やし、外国語に接する機会を提供しました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624)
1 学習活動 ② 学び続けるための活動の支援 ア 区民の主体的な学習活動の支援(p.26)										
62	11	1-②-ア	資格取得キャリアアップ講座	区民の資格取得やキャリアアップを支援するため、区内大学と連携し、大学で開講する講座を区民が受講する際に一部補助を行い、区民の資格取得やキャリアアップを支援します。	前期(6～7月) 3講座 12人(定員30人) 後期(11～3月) 5講座 19人(定員50人)	前期(7～9月) 3講座 16人(定員30人) 後期(10～3月) 5講座 17人(定員50人)	前期(5～11月) 5講座 8人(定員50人) 後期(9～1月) 2講座 23人(定員20人) (1講座中止)	これまで同様、資格取得に直結した5講座について、様々な環境やライフスタイルに合わせた学習機会の提供となるよう、オンデマンド視聴やeラーニング形式により実施しました。 定員には達していませんが、必要なタイミングでの学び直しと、仕事に役立つスキル習得に繋がりました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
	12	1-②-ア	社会教育関係団体のアカデミー施設利用者数	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、その団体の施設利用を支援します。	アカデミー施設利用者数:140,807人(内訳) アカデミー文京:57,636人 地域アカデミー:83,171人	アカデミー施設利用者数:113,394人(内訳) アカデミー文京:35,586人 地域アカデミー:77,808人	アカデミー施設利用者数:102,057人(内訳) アカデミー文京:33,408人 地域アカデミー:68,649人	新型コロナ感染症の影響も少なく、昨年度より多くの利用がありました。区民の自主的なサークル・団体への活動支援をすることができました。	アカデミー推進課	アカデミー推進係(飯村2582)
63	13	1-②-ア	社会教育関係団体登録制度による活動支援	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、施設の優先利用や利用料金の減免などを行い、その活動を支援します。	登録団体数830件(内訳) 一般生涯学習活動団体 410件 スポーツ・野外活動団体 420件	登録団体数792件(内訳) 一般生涯学習活動団体 399件 スポーツ・野外活動団体 393件	登録団体数 756件(内訳) 一般生涯学習活動団体 383件 スポーツ・野外活動団体 373件	関連施設への登録団体名簿の配架や、ホームページの更新で、最新情報を周知することで、区民へ活動への参加を促すことができました。 また、実績報告書の提出を依頼し、団体の活動内容を把握することができました。	アカデミー推進課 スポーツ振興課	アカデミー推進係(飯村2582)
64		1-②-ア	文京区生涯学習サークル連絡会の支援	文京区生涯学習サークル連絡会によって実施される公開講座、合同学習会、史跡・施設見学の各種自主学習活動への支援を行います。	①代表者会議【実施日】5/23 ②合同学習会 都合つかず実施なし ③公開講座【実施日】11/7 ④バス見学会 実施なし	①代表者会議【実施日】11/25 ②合同学習会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ③公開講座【実施日】12/7 ④バス見学会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止	①代表者会議【実施日】5/19 ②合同学習会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ③公開講座【実施日】11/17 ④バス見学会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止	多くのサークル連絡会の会員にご参加いただくことができました。特に、講師の先生をお招きして開催した公開講座へは、43名の方に参加していただいた。	アカデミー推進課	アカデミー推進係(徳重2581)
65		1-②-ア	サークル活動の広報	アカデミー文京・地域アカデミー等において、各団体の活動内容等を記載した社会教育関係団体名簿の閲覧ができます。	各施設等で閲覧できる社会教育関係団体名簿について、随時登録内容の変更を受け付けており、月に一度名簿に変更内容を追加しています。 また、生涯学習相談ほか、会員募集や展示会周知など、サークル活動の支援・紹介チラシ等を配架・掲出しました。	各施設等で閲覧できる社会教育関係団体名簿について、随時登録内容の変更を受け付けており、月に一度名簿に変更内容を追加しています。 また、生涯学習相談ほか、会員募集や展示会周知など、サークル活動の支援・紹介チラシ等を配架・掲出しました。	名簿を各施設に配架、ホームページに掲載することで、登録団体を広く周知し、区民の自主的な活動につながることであります。 更に、各施設窓口で活動の支援や紹介をすることにより、生涯学習活動の活性化や参加機会の提供等ができました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山係長3641) / アカデミー推進係(取りまとめ)(徳重2581)	
66		1-②-ア	男女平等センター資料コーナーの充実	関係機関との連携によって、男女平等参画に関する情報や資料を収集し提供します。	蔵書 図書7,292冊、新聞1紙、雑誌13誌、ビデオ・DVD等 166本	蔵書 図書7,255冊、新聞1紙、雑誌13誌、ビデオ・DVD等 166本	蔵書 図書7,212冊、新聞1紙、雑誌15誌、ビデオ・DVD等 166本	実施事業のテーマや講師の着書、利用者の要望、関係機関・団体からの情報提供などを参考にし、男女平等参画に関する資料等の充実を図っています。	総務課	川邊(2261)
67		1-②-ア	登録消費者団体との連携	必要とされる消費生活の情報提供を行い、消費者団体の活動促進を図ります。	・登録消費者団体 5団体 ・定例会開催(偶数月)6回 ・消費者団体を講師とした、子ども向け研修会(夏休み期間9回)、子ども向け出前講座(夏休み期間2回)、消費生活展手づくり体験コーナー(4団体延8回)を実施 ・見学会 2回(お〜いお茶ミュージアム、最高裁判所)	・登録消費者団体 5団体 ・定例会開催(偶数月)6回(うち書面開催1回) ・消費者団体を講師とした、子ども向け研修会(夏休み期間3回)、子ども向け出前講座(夏休み期間15回)、消費生活展手づくり体験コーナー(4団体延10回)を実施 ・見学会 2回(光が丘清掃工場、国立公文書館)	・登録消費者団体 6団体 ・定例会開催(偶数月)6回(うち書面開催1回) ・消費者団体を講師とした、子ども向け講座(夏休み期間3回)、子ども向け出前講座(夏休み期間13回、うち2回リモート開催)、消費生活展手づくり体験コーナー(4団体延6回)を実施	定例会において、消費者団体に対して情報提供を行いました。 夏休みの子どもの学習機会としての研修会・出前講座は、毎回多くの参加がありました。 消費生活展会場での手づくり体験コーナーも好評で、多くの参加がありました。 また、見学会をとおして消費生活に役立つ知識を習得し、啓発活動に活かしました。	経済課(消費生活センター)	谷島・角田(内線2460)
68		1-②-ア	出前講座	区内各施設へ消費生活センターが向き、若者や高齢者の消費者被害防止のための講義や相談を受け付けます。 「とびだせ！消費者きょういく」は感染症拡大防止のため事業を中断していましたが、令和5年度より消費生活出前講座と統合しました。	出前講座 3回	出前講座 7回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業見合わせ	地域活動センターや府会、大学等の依頼に応じて消費生活相談員が講師となり、消費者被害防止に役立つ講座を行いました。	経済課(消費生活センター)	角田(内線2460)
69		1-②-ア	ボランティア・市民活動についての情報提供・相談	ボランティア・市民活動についての情報収集を行い、活動に関する相談、ボランティアコーディネートを行います。	相談件数 1,034件	相談件数 645件	相談件数 781件	ボランティア情報の収集を行い、希望に沿ったボランティアコーディネートを行いました。	福祉政策課	社会福祉協議会地域連携ステーション 浦田(内線4321) / 福祉政策課 宮原・須藤(内線2706)
70		1-②-ア	団体への講師派遣制度の実施	団体の自主的な学習を促進するため、学習団体等が合同で講習会等を行う場合に講師を派遣します。	○東京富士クラブ1回(5月)参加者14名 ○子育て広場しおみ 1回(12月)参加者4組 ○おひさま0・1・2 3回(6月・10月・12月)参加数:6月8組(16名)・10月12組(24名)・12月14組(28名) ○社会福祉協議会 1回(3月)参加者11名	○東京富士クラブ1回(5月)参加者14名 ○子育て広場しおみ 1回(12月)参加者4組 ○おひさま0・1・2 3回(6月・10月・12月)参加数:6月8組(16名)・10月12組(24名)・12月14組(28名) ○社会福祉協議会 1回(3月)参加者11名	○東京富士クラブ1回	・熱中症予防やフレイル予防についての知識の提供や、地域資源の周知を行いました。 ・乳幼児の子育てをしている区民に対し、乳幼児の発達発達についての啓発、区で実施している事業の周知を行いました。 ・在宅福祉活動研修として保健サービスセンターのネウボラ事業について講義しました。	保健サービスセンター	井上(2841)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
1 学習活動 ② 学び続けるための活動の支援 イ 活動の成果を披露できる場の充実(p.27)										
71	14	1-②-イ	生涯学習フェア	文京アカデミア講座や区内大学生進学習センターの紹介、講座受講相談を実施し、区民に対し生涯学習活動への参加を促す機会をつくとともに、区内サークルの活動紹介や体験コーナー、ステージでの活動発表等を行うことにより、学習成果披露の場や区民同士の交流の機会を提供します。	開催日:令和7年3月4日(火)・5日(水) 開催場所:アートサロン、小ホール 参加団体:展示部門 15団体、発表部門19団体 展示:459人 発表:271人	開催日:令和6年3月6日(水)・7日(木)来場者数:500人 開催場所:アートサロン、小ホール 参加団体:展示部門 10団体、発表部門16団体 展示:300人 発表:200人	開催日:令和5年2月28日(火)・3月1日(水)来場者数:590人 開催場所:ギャラリースピック、アートサロン、小ホール 参加団体:展示部門 11団体、発表部門14団体 展示:303人 発表:287人	サークルの展示や活動紹介の会場が従前通りの開催となり、参加団体が、来場者共に増加しました。アカデミア講座や区内大学が実施する生涯学習講座も紹介したことで、学習意欲の向上と学習活動へ一歩踏み出す契機を提供に繋がりました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
		1-②-イ	体験教室ウィーク	地域におけるコミュニティの育成と生涯学習活動の支援を目的として、各地域アカデミーで活動する生涯学習団体を区民に紹介するとともに、生涯学習団体の活動に区民が参加する機会を創出し、団体活動を支援します。	68団体の参加があった。	62団体の参加があった。	47団体の参加があった。	新型コロナウイルス感染症の行動制限がなくなり、参加団体数もコロナ禍以前の数を上回る結果となりました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー 管理課施設管理係 関口(内線4101)
		1-②-イ	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭(華道展、茶会、書道展、絵画展)、各種つどい・大会事業(民謡、謡曲、吟刺詩舞踊、合唱、日本舞踊、三曲、民謡)企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 19,383人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい・大会を開催しました。また単年度事業として開催した「文京区×ちはやふるの世界展」では、かるた事業のパネル展示、競技かるた体験やデモンストレーションを実施し、区内外に区の文化資源であるかるたの魅力を発信するとともに身近に感じられるよう機会を提供しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
72	15	1-②-イ	いきいきシニアの集い	高齢者が地域社会や家庭等で幅広く培った、豊かな経験や技術・知識を活かし、作品展示などを通じて、他世代との交流を図るとともに高齢者の生きがいの推進を図ります。	いきいきシニアの集い 令和6年11月23日～24日実施 参加人数(2日間総合合計):3,116人	いきいきシニアの集い 令和5年11月11日～12日実施 参加人数(2日間総合合計):2,992人	いきいきシニアの集い 令和4年11月19日～20日実施 参加人数(2日間総合合計):3,225人	高齢者やその子世代など、多世代の来場がありました。発表の場を設けることで高齢者の作品づくりへの達成感につながり、高齢者の生きがい向上を図ることができました。	高齢福祉課	高齢福祉課 社会参画支援係 (2711・2712)
		1-②-イ	「敬老の日施設開放」	高齢者の生活が健康で明るいものとなることを願って、福祉センター利用者と職員が一緒に「敬老の日」を祝います。 内容は、敬老の日に高齢者自身が演芸大会で歌・踊り・手品等の特技を披露し合い、お茶会を催します。	「敬老会」参加(※視聴覚室で開催) 延べ人数100人[シニア75人、リアン文京5人、一般・出演者20人]	「敬老会」参加(※視聴覚室で開催) 延べ人数100人[シニア60人、リアン文京15人、一般・出演者25人]	「敬老会」参加(※視聴覚室で開催) 延べ人数77人[シニア75人、一般・出演者27人]	職員による恒例となったダンスや、ゲストによるかっぱ披露、歌唱・楽器演奏、インストラクターによる脳活ゲーム&脳活ダンス、椅子に座った状態でのダンス的な体操に会場の全員が参加され盛り上がりました。引き出物にディニッシュ系のパンを用意し、季節感/秋を感じられる菓アンにしたのも好評でした。	高齢福祉課(福祉センター)	高齢福祉課 社会参画支援係 (2711・2712)
		1-②-イ	福祉センター祭り	福祉センターを利用している高齢者、障がい者等が制作した作品の展示等を通じて、地域社会との交流を図ります。また福祉センターを利用する自主的サークルの活動発表の場を提供します。	令和6年11月2日(土)、3日(日) 来場者(延べ)12,112人 ボランティア(延べ)147人[障害者ボランティア団体31人、成人12人、町会17人、学生54人、手話会33人] イベント等参加人数(2日間延べ総合合計):2,259人	令和5年11月4日(土)、5日(日) 来場者(延べ)18,351人 ボランティア(延べ)127人[障害者ボランティア団体30人、シニア2人、成人26人、町会12人、学生33人、手話会24人] イベント等参加人数(2日間延べ総合合計):1,962人	令和4年11月5日(土)6日(日) 来場者(延べ)17,751人 ボランティア(延べ)24人[学生13.その他11] イベント等参加人数(2日間延べ総合合計):1,799人	飲食関係の模擬店を再開したり、恒例の作品展(障害者からシニアまで)、ゲームコーナーを設け、キッズからシニアまでの多世代が交流することができました。	高齢福祉課(福祉センター)	高齢福祉課 社会参画支援係 (2711・2712)
73	16	1-②-イ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流の機会の提供	障害者の自立を促し、障害者に対する理解を深めるための交流の場をつくります(作品展の実施)。	令和6年12月7日(土)～9日(月)ふれあいの集い実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数 2,489人。	令和5年12月2日(土)～4日(月)実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数 2,584人。	令和4年12月3日(土)～5日(月)実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数 2,318人。	障害者に対する理解と認識を深め、また障害のある人もない人もともにふれあう交流の場となり、活気のある作品展を開催することができました。	障害福祉課	障害者在宅サービス係・川原(2753)
		1-②-イ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流の機会の提供	活動成果や施設の紹介、利用者と地域住民との交流を図ります(福祉作業所一歩いっば祭り)。	・小石川福祉作業所 開催日:令和6年11月2日(土) ・大塚福祉作業所 開催日:令和6年11月9日(土)	・小石川福祉作業所 開催日:令和5年11月11日(土) ・大塚福祉作業所 開催日:令和5年11月4日(土)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	障害のある方とない方との交流の場となり、参加者全員が楽しめるお祭りとなりました。	障害福祉課	知的障害者支援係・樋口(3339)
		1-②-イ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流機会の提供(本郷福祉センター)	本郷福祉センター利用者の日常活動での成果の発表等を通じて地域との交流を図ります(本郷福祉センターほんわか祭り)。	開催日:令和6年11月16日(土) 参加者:316名 内容:射的、輪投げ、段ボールバズル、バルーンアート、ポッチャ体験、車椅子体験、自主生産品の販売等	開催日:令和5年11月25日(土) 参加者:361名 内容:缶バッチ作り、段ボールアート、射的、バルーンアート、体験ゲーム、自主生産品の販売等	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	祭りの開催を通じて、楽しみながら気軽に利用者と地域住民の交流を促進することができた。また、活動成果の発表は利用者の自己実現の場となっている。	障害福祉課	知的障害者支援係・頭山(内線:3339)
74	17	1-②-イ	障害者とともに生きる社会をつくるための学習機会の設置	障害者の自立を促し、障害者に対する理解を深めるための学習機会を提供します(作品展の実施)。	令和6年12月7日(金)～9日(月)ふれあいの集い実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数 2,489人。	令和5年12月2日(土)～4日(月)実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数 2,584人。	令和4年12月3日(土)～5日(月)実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数 2,318人。	障害者に対する理解と認識を深め、また障害のある人もない人もともにふれあう交流の場となり、活気のある作品展を開催することができました。	障害福祉課	障害者在宅サービス係・川原(2753)
		1-②-イ	ステージ・エコ	リサイクル事業のひとつとして、各種資源を回収し、ゲスト団体のブースを併せて展開します。	各種資源回収及びフードドライブ(未利用食品の回収)、陶磁器製食器類の頒布、ゲスト団体の出展を計5回実施しました。来場者数は令和6年5月10日(金)は169名、7月6日(土)は180名、9月7日(土)は215名、11月9日(土)は606名、令和7年2月1日(土)は238名。	各種資源回収及びフードドライブ(未利用食品の回収)、陶磁器製食器類の頒布、ゲスト団体の出展を計5回実施しました。来場者数は令和5年5月12日(金)は143名、7月8日(土)は190名、9月9日(土)は183名、11月3日(金・祝)は399名、令和6年2月2日(金)は167名。	各種資源回収及びフードドライブ(未利用食品の回収)、陶磁器製食器類の頒布を計5回実施しました。来場者数は令和4年5月13日(金)は104名、7月9日(土)は182名、9月10日(土)は144名、11月23日(水・祝)は340名、令和5年2月10日(金)は92名。	多くの方が資源を持参され、2R推進の啓発を行うことができました。	リサイクル清掃課	小松(2192)
		1-②-イ	文京エコ・リサイクルフェア	地球環境に配慮した資源循環型社会の構築を目指すため3R推進月間に合わせて、リサイクル・環境団体の活動の成果を紹介し地域住民との交流を図ります。	令和6年11月9日(土)にシビックセンター内にて開催しました。16団体が出展し、約1,195名が来場しました。	令和5年11月3日(金・祝)にシビックセンター内にて開催しました。14団体が出展し、約700名が来場しました。	令和4年11月23日(水・祝)にシビックセンター内にて開催しました。15団体が出展し、約600名が来場しました。	パネル展示とおもちゃ修理を通じて、地球環境に配慮した資源循環型社会の構築について啓発しました。	リサイクル清掃課	池間(2192)
1 学習活動 ② 学び続けるための活動の支援 ウ 学びを通じた交流・仲間づくりの推進(p.27)										
81	18	1-②-ウ	ふれあいサロン	地域活動センターにおいて、幅広い年代の区民が参加する各種イベントや様々な教室を開催し、生きがいづくりや区民間の交流の支援、地域のさらなる活性化を目指します。	絵手紙教室、ボードゲーム、スマートフォン教室等 61事業実施	ボーテレス交流会、ハレ体操、スマートフォン教室等 61事業実施	スマートフォン教室、スマホアプリ教室、ボーテレス交流会等 46事業実施	地域人材を活用したサロンの開催などにより、住民の相互交流の場を提供することができました。	区民課	新城(2404)
		1-②-ウ	交流館における交流事業の充実	世代間を越えて、広く区民同士が交流を図れるよう、交流館において、様々な交流事業を実施します。	絵手紙教室、フラワーアレンジメント教室、映画会、カーレット教室等	絵手紙教室、フラワーアレンジメント教室、映画会、カーレット教室等	絵手紙教室、フラワーアレンジメント教室、スマホ相談教室、落語会等	指定管理者により区民同士の交流、多世代交流となる交流事業を多く実施しています。	区民課	清水(2404)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
83		1-②-ウ	各種サークル等の育成	区民の自主的な学習活動を促進するため、各種サークルの支援を行います。	・グループ活動助成 2回	・グループ活動助成 1回	・グループ活動助成 2回	区報や消費生活展のパンフレットを通して、助成についての周知を行いました。 1団体に対して、消費生活に関する学習会に係る経費を助成しました。	経済課(消費生活センター)	岡(内線2460)
84		1-②-ウ	ボランティア活動基盤づくり	ボランティア活動が円滑に行えるよう、ボランティア保険に関する案内や資機材の整備を行います。 ◎ボランティア活動室・機材の貸出し 印刷機、紙折り機、点字プリンター ◎ボランティア保険の加入受付	◎どっとフミコム登録団体数 157団体 ◎ボランティア保険の加入受付 3,573人	◎どっとフミコム登録団体数 141団体 ◎ボランティア保険の加入受付 4,159人	◎どっとフミコム登録団体数 169団体 ◎ボランティア保険の加入受付 2,748人	活動者の間接的な支援を行うことにより、活動の活性化をサポートしました。	福祉政策課	社会福祉協議会地域連携ステーション 浦田(内線4321) ／福祉政策課 宮原・須藤(内線2708)
85		1-②-ウ	ボランティアの交流・協働への支援	ボランティア・市民活動団体の交流を図り、活動しやすい環境をつくる。また、多様な協働を支援し、区内のボランティア活動がより活発化するように働きかけます。	活動見本市 1回開催	文京つながるメッセ 1回開催	文京つながるメッセ 1回開催	多様な主体が関わるイベントとして、文京つながるメッセが年に一度開催されています。	福祉政策課	社会福祉協議会地域連携ステーション 浦田(内線4321) ／福祉政策課 宮原・須藤(内線2708)
86		1-②-ウ	いきいきシニアの集い	高齢者が地域社会や家庭等で幅広く培った、豊かな経験や技術・知識を活かし、作品展示などを通じて、他世代との交流を図るとともに高齢者の生きがいの推進を図ります。	いきいきシニアの集い 令和6年11月23日～24日実施 参加人数(2日間総合計):3,116人	いきいきシニアの集い 令和5年11月11日～12日実施 参加人数(2日間総合計):2,992人	いきいきシニアの集い 令和4年11月19日～20日実施 参加人数(2日間総合計):3,225人	高齢者やその子世代など、多世代の来場がありました。発表の場を設けることで高齢者の作品づくりへの達成感につながり、高齢者の生きがい向上を図ることができました。	高齢福祉課	高齢福祉課 社会参画支援係(2711・2712)
87		1-②-ウ	文京区家族介護支援事業	認知症の本人やその家族等の介護者を対象に、認知症家族交流会、介護者教室等を実施します。また、認知症の本人やその家族、地域住民、介護事業者など、誰もが集い、話せる場として認知症カフェを実施します。 ※認知症家族交流会、介護者教室、認知症カフェのいずれも区内の高齢者あんしん相談センターへの委託による実施	①認知症家族交流会 開催数:8回 参加者数:53人 ②認知症介護者教室 開催数:8回 参加者数:159人 ③認知症カフェ 開催数:33回 参加者数:446人	①認知症家族交流会 開催数:8回 参加者数:172人 ②認知症介護者教室 開催数:8回 参加者数:151人 ③認知症カフェ 開催数:29回 参加者数:362人	①認知症家族交流会 開催数:8回 参加者数:70人 ②認知症介護者教室 開催数:8回 参加者数:138人 ③認知症カフェ 開催数:22回 参加者数:255人	認知症本人やその家族等の孤立や不安感に寄り添い、介護に係る情報交換や地域における交流の場を提供できました。	高齢福祉課	高齢福祉課 認知症施策担当(2709・2729)
88		1-②-ウ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流の機会の提供	活動成果や施設の紹介、利用者と地域住民との交流を図ります(福祉作業所一歩いっほ祭り)。	・小石川福祉作業所 開催日:令和6年11月2日(土) ・大塚福祉作業所 開催日:令和6年11月9日(土)	・小石川福祉作業所 開催日:令和5年11月11日(土) ・大塚福祉作業所 開催日:令和5年11月4日(土)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	障害のある方ない方との交流の場となり、参加者全員が楽しめるお祭りとなりました。	障害福祉課	知的障害者支援係・樋口(3339)
89		1-②-ウ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流機会の提供(本郷福祉センター)	本郷福祉センター利用者の日常活動での成果の発表等を通じて地域との交流を図ります(本郷福祉センターほんわか祭り)。	開催日:令和6年11月16日(土) 参加者:316名 内容:射的、輪投げ、段ボールバズル、バルーンアート、ポッチャ体験、車椅子体験、自主生産品の販売等	開催日:令和5年11月25日(土) 参加者:361名 内容:缶バッチ作り、段ボールアート、射的、バルーンアート、体験ゲーム、自主生産品の販売等	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	祭りの開催を通じて、楽しみながら気軽に利用者と地域住民の交流を促進することができた。また、活動成果の発表は利用者の自己実現の場となっている。	障害福祉課	知的障害者支援係・頭山(内線:3339)
90		1-②-ウ	文京エコリサイクルフェア	地球環境に配慮した資源循環型社会の構築を目指すため3R推進月間に合わせて、リサイクル・環境団体の活動の成果を紹介し地域住民との交流を図ります。	令和6年11月9日(土)にシビックセンター内にて開催しました。 16団体が出展し、約1,195名が来場しました。	令和5年11月3日(金・祝)にシビックセンター内にて開催しました。 14団体が出展し、約700名が来場しました。	令和4年11月23日(水・祝)にシビックセンター内にて開催しました。 15団体が出展し、約600名が来場しました。	パネル展示とおもちゃ修理を通じて、地球環境に配慮した資源循環型社会の構築について啓発しました。	リサイクル清掃課	地間(2192)
1 学習活動 ③ 学びの循環による地域づくり ア 地域の学びを促進する人材育成の推進(p.28)										
91	18	1-③-ア	人材育成のための講座	区や公益財団等と協働して事業を行う人材を育成するため、「文の京生涯学習司」「文の京地域文化インテリプリター」「文京アカデミアサポーター」の3つの養成講座を実施します。	2講座実施 認定者数:23人 文の京生涯学習司養成講座 実施期間:令和6年10月10日(木)～令和6年12月19日(木) 木:18:50～20:30 /土:13:30～15:10(全12回) 実施会場:文京学院大学 受講者数:15人(定員24人／応募者数16人) 認定者数:15人 文京アカデミアサポーター養成講座 実施期間:令和6年6月13日(木)・17日(月)・20日(木)・24日(月)14:00～16:00(全4回) 実施会場:アカデミー文京 レクリエーションホールほか 受講者数:10人(定員10人／応募者数15人) 認定者数:8人	2講座実施 受講者数:12人 文の京地域文化インテリプリター養成講座 実施期間:令和5年10月7日(土)～令和6年2月17日(土) 10:00～12:00(全15回) 実施会場:跡見学園女子大学 受講者数:12人(定員30人／応募者数12人) 文京アカデミアサポーター養成講座 実施期間:令和5年6月15日(木)・19日(月)・22日(木)・26日(月)14:00～16:00(全4回) 実施会場:アカデミー文京 レクリエーションホールほか 受講者数:16人(定員15人／応募者数20人)	2講座実施 受講者数:41人 文の京生涯学習司養成講座 実施期間:令和4年10月31日(月)～12月22日(木) 18:50～20:30(全12回) 実施会場:文京学院大学本郷キャンパス 受講者数:24人(定員24人／応募者数31人) 文京アカデミアサポーター養成講座 実施期間:令和4年7月4日(月)・7日(木)・11日(月)・14日(木)14:00～16:00(全4回) 実施会場:アカデミー文京 学習室・レクリエーションホール・アリーナ 受講者数:17人(定員15人／応募者数18人)	区内大学との協働により「文の京生涯学習司」を実施しました。新たに土曜日にも設定するなど、幅広い年代の受講が叶うよう努めました。年定員には至りませんでした。が、受講者全員の15名が新たに認定されました。 また、文京アカデミアサポーターの会の協力を得て「サポーター養成講座」を実施し、受講を修了した8名が新規会員となり、アカデミア講座に従事いただきました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
92	19	1-③-ア	学習支援者スキルアップ講座	財団と協働して事業を行う「文京アカデミアサポーター」「文の京生涯学習司」「文の京地域文化インテリプリター」などの生涯学習支援者を対象としたスキルアップ講座を実施し、より多角的な活動が行える技能等を学習する機会を提供します。	2講座実施 受講者数:50人 AI時代を楽しむ！ゼロから始めるChatGPT入門講座 実施日時:令和6年9月26日(木)14:00～15:00 実施会場:アカデミー文京 学習室 講師:合同会社NFTオーケストラ 代表社員 勝沼 知世 受講者数:40人(定員40人／応募者数40人) 生涯学習講座のプランニングを学ぼう！ 開催日時:令和7年1月9日(木)、16日(木)、30日(木)、2月13日(木)18:30～20:30 実施会場:アカデミー文京 学習室ほか 講師:文京アカデミア生涯学習司の会員 受講者数:10人(定員15人／応募者数11人)	2講座実施 受講者数:48人 インターネットの安心な使い方 実施日時:令和5年9月21日(木)14:00～15:00 実施会場:アカデミー文京 学習室 講師:株式会社富士通ラーニングメディア・スタッフ 受講者数:32人(応募者数37人) プランナー賞賛アップ講座 ～「よく聴く」「よく伝える」～ 開催日時:令和6年3月1(金)、4(月)、8(金)日(木)18:30～20:30 実施会場:アカデミー文京 学習室 講師:文京アカデミア生涯学習司の会員 受講者数:16人(定員20人／応募者数16人)	2講座実施 受講者数:46人 パソコンのセキュリティについて 実施日時:令和4年9月29日(木)14:00～15:00 実施会場:アカデミー文京 学習室会場 講師:株式会社富士通ラーニングメディア・スタッフ 受講者数:28人(応募者数30人) 文京アカデミア講座を企画しよう 開催日時:令和5年1月25日(水)、2月1日(水)・8日(水)・22日(水)18:30～20:30 実施会場:アカデミー文京 学習室 講師:文京アカデミア生涯学習司の会員 受講者数:18人(定員20人／応募者数18人)	生涯学習活動はもとより、幅広い人生が豊かになるよう、情報収集・処理能力の向上を目的とした「ChatGPT講座」、アカデミア講座に拘ることなく、地域等でもさまざまなイベントの企画提案能力や実行力の向上に資するよう「講座企画提案」に関する講座を実施し、ICTを使用した情報収集、知見の蓄積の支援、幅広い企画提案力向上に繋がりました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
93		1-③-ア	社会福祉士相談援助技術現場実習	社会福祉士の資格を取得する為の実習生の受入れを行います。 毎年8月下旬～10月上旬までの期間で計180時間	令和6年度は8月22日～10月10日まで実施 日本社会事業大学 日本女子大学	令和5年度は8月21日～10月10日まで実施 日本社会事業大学	新型コロナウイルスの影響により中止	社会福祉士の資格を取得するための実習となっているため、複数の大学より、学生の受入依頼があります。 実習指導者数が少なく、十分な学生の受入れができません。	福祉政策課	内藤(2703)
94		1-③-ア	ボランティアの育成	ボランティアに関する理解を深めボランティア活動への参加を促進します。 また、専門的な知識を持ったボランティアを育成します。	なつぽろ参加者 230名(延べ人数) 手話講習会修了者数 130名	なつぽろ参加者 243名(延べ人数) 手話講習会修了者数 115名 盲訳講習会修了者 15名	なつぽろ参加者 141名(延べ人数) 手話講習会修了者数 75名	活動希望者がコロナ以前よりも増加している傾向にありました。	福祉政策課	社会福祉協議会地域連携ステーション 浦田(内線4321) ／福祉政策課 宮原・須藤(内線2706)
95		1-③-ア	傾聴ボランティア講習会	傾聴の技術を学び、施設などで傾聴ボランティア活動を行うこととしたボランティア養成講座を開催します。	傾聴ボランティア講習会参加者 16名	傾聴ボランティア講習会参加者 16名	傾聴ボランティア講習会参加者 16名	傾聴スキルを活かして、さまざまなボランティア活動で活躍できるベースの講習会として開催しました。	福祉政策課	社会福祉協議会地域連携ステーション 浦田(内線4321) ／福祉政策課 宮原・須藤(内線2706)
96		1-③-ア	認知症サポーター養成講座	認知症に関する正しい知識と理解を持って、地域や職場で認知症の本人やその家族を手助けするサポーターを養成します。 ※対象・・・区民・学校(小・中・高など)・区内企業	区民:211人 学校:326人 企業:220人 合計:757人	区民:205人 学校:454人 企業:402人 合計:1061人	区民:243人 学校:349人 企業:173人 合計:765人	認知症に関する正しい知識と理解の普及と啓蒙を行うとともに、地域で認知症の本人やその家族の見守り等を行うサポーターを養成しました。	高齢福祉課	高齢福祉課 認知症施策担当 (2709・2729)
97		1-③-ア	ボランティアの育成	ボランティアに関する理解を深めボランティア活動への参加を促進します。 また、専門的な知識を持ったボランティアを育成します。	4月、5月(2回)の計3回(新規登録者のみ) 5月、7月、9月、11月、1月、3月の計6回(全体) 合計9回 文京区登録手話通訳者28名に対し専門研修を実施した。	5月、7月、9月、11月、1月、3月の計6回、文京区登録手話通訳者28名に対し専門研修を実施した。	6月、7月、11月、1月、3月の計6回(7月は2回分を1日で実施)、文京区登録手話通訳者27名に対し専門研修を実施した。	専門的な知識を持ったボランティアを育成することができました。	障害福祉課	障害者在宅サービス係・寺埴(2754)
98		1-③-ア	子育てサポーター認定制度	地域における子育て支援の担い手を育成するため、全国共通の子育て支援員制度と文京区独自のカリキュラムで構成する子育てサポーター認定制度を実施します。子育てサポーターに認定された方は、社会福祉協議会がファミリー・サポート・センター事業を拡充して実施する訪問型保育事業の担い手として活動します。 今回、子育てサポーター認定制度における子育て支援員研修について、区内大学との事業連携により実施します。	○ベーシックサポーター認定研修 研修実施回数 3日×2回 (1・2日目:貞静学園短期大学) (3日目:社会福祉協議会) ○スタンダードサポーター認定研修 研修実施回数 4日×2回 (1・2日目:貞静学園短期大学) (3・4日目:全国保育サービス協会、社会福祉協議会) ○居場所サポーター認定研修 研修実施回数 3日×1回 (子育てひろば全国連絡協議会、社会福祉協議会)	○ベーシックサポーター認定研修 研修実施回数 3日×2回 (1・2日目:貞静学園短期大学) (3日目:社会福祉協議会) ○スタンダードサポーター認定研修 研修実施回数 4日×2回 (1・2日目:貞静学園短期大学) (3・4日目:全国保育サービス協会、社会福祉協議会) ○居場所サポーター認定研修 研修実施回数 3日×1回 (子育てひろば全国連絡協議会、社会福祉協議会)	○ベーシックサポーター認定研修 研修実施回数 2日×2回 (貞静学園短期大学) ○スタンダードサポーター認定研修 研修実施回数 4日×2回 (1・2日目:貞静学園短期大学) (3・4日目:全国保育サービス協会) ○居場所サポーター認定研修 研修実施回数 1日×1回 (子育てひろば全国連絡協議会)	ベーシックサポーター認定研修では計16名を、スタンダードサポーター認定研修では計16名を認定しました。 また、居場所サポーター認定研修では、計13名を認定しました。 受講者数をより増やすために、各研修について区報、B-ぐる、HP及び区致掲示板にて広報し、周知を行いました。 今後関係団体と協力し、計画的な研修の実施に努め、地域における子育て支援の担い手の確保・育成に取り組んでいきます。	子育て支援課	槐山(7008)
99		1-③-ア	環境ライフ講座	地域における環境保全の必要性を学び、自ら環境保全の意識啓発に取り組み活動する人材を育成することを目的とした講座を開催します。	全7講座開催 定員:15人 参加人数:15人(うち修了生11名)延べ74人参加 (平成12年度より事業開始)	全7講座開催 定員:15人 参加人数:15人(うち修了生12名)延べ75人参加 (平成12年度より事業開始)	1講座全7回開催 定員:15人 参加人数:15人(うち修了生13人)、延べ81人 (平成12年度より事業開始)	令和5年度は1日に1講座実施し、全7講座を7日間かけて実施しましたが、令和6年度はより多くの方が参加しやすいうえ、1日に3講座実施する日を設け、全7講座を5日間で行いました。	環境政策課	江幡(内線:3131)
100		1-③-ア	文京ecoカレッジ「リサイクル推進サポーター養成講座	廃棄物を減らし資源循環型社会の構築を目指すため、地域でのリサイクル推進活動及び区の「リサイクル事業への区民参画を進め、3Rの推進の実践につながる人材の育成及び活用を図るための「リサイクル推進サポーター」を養成します。	令和6年5～6月計5回新規サポーター登録予定者を対象にサポーター養成講座を開講しました。参加者は11名。(内3名既存サポーター)	令和5年5～6月計4回既存サポーター登録者を対象にサポータースキルアップ講座を開講しました。参加者は24名。	令和5年5～6月計4回新規サポーター登録予定者を対象にサポーター養成講座を開講しました。参加者は16名。(内1名既存サポーター)	講座には11名(内3名既存サポーター)が参加されました。清掃工場見学等を通じて、ごみの行方について理解が深まりました。今後も新規サポーターの養成と既存のサポーターのスキルアップを継続して実施し、一層3R推進活動に取り組んでいきます。	リサイクル清掃課	清添(2191)
101		1-③-ア	PTA育成(PTA研修会)	PTAを育成するため、学習の場として、また、PTA相互の交流を図るため、研修会を開催します。	【広報研修会実施日(参加人数)】 5月23日(23名)	【広報研修会実施日(参加人数)】 5月23日(25名)	【広報研修会実施日(参加人数)】zoom開催 4月18日(32名)	PTA広報誌作成の実践講座であり、初めて役員になったPTAに好評でした。開催時期が早いとの声があるため次回は開催時期を遅くしたいと考えています。	教育総務課	齊藤(3607)
102		1-③-ア	PTA育成(PTA連合会主催事業の支援)	PTA連合会事業を共催または支援することにより、PTAを育成します。PTA相互の連携強化、家庭教育力の向上を図ります。	①区立中学校PTA連合会スポーツフェスティバル ②区立小学校PTA連合会バレーボール大会 ③区立小学校PTA連合会卓球大会 ④区立小学校PTA連合会バスケットボール大会	①区立中学校PTA連合会スポーツフェスティバル ②区立小学校PTA連合会バレーボール大会 ③区立小学校PTA連合会卓球大会 ④区立小学校PTA連合会バスケットボール大会	①区立中学校PTA連合会スポーツフェスティバル ②区立小学校PTA連合会バレーボール大会 ③区立小学校PTA連合会卓球大会 ④区立小学校PTA連合会バスケットボール大会	PTA連合会事業を行いこれにより、PTA相互の連携が強化され、PTA会員同士が交流出来る良い機会となりました。	教育総務課	齊藤(3607)
103		1-③-ア	PTA育成(親子ふれあい教室)	PTAが実施する親子のふれあいを深めるための事業を支援し、経費の一部を負担します。	対象:区立幼稚園、小学校、中学校 全40校園 【実績】33校園	対象:区立幼稚園、小学校、中学校 全40校園 【実績】31校園	対象:区立幼稚園、小学校、中学校 全40校園 【実績】30校園	各学校園のPTAが、充実したPTA活動を計画し、親子の触れ合いを大切に活動を行いました。	教育総務課	穴戸(3519)
104		1-③-ア	文京区青少年の社会参加推進事業補助金	区内で非営利活動を行う団体(NPO等)が実施する、青少年の社会参加を推進する事業に対して、経費の一部を補助します。これにより、当該事業の充実を図り、青少年が主体的に社会と関わることでできる機会や場を提供し、青少年の自立を促進することを目的とします。	3団体の各事業に対し経費の一部を補助しました。	2団体の各事業に対し経費の一部を補助しました。	2団体の各事業に対し経費の一部を補助しました。	雪遊びやサマーチャレンジスクール等の事業補助によって、青少年が社会と関わり、交流する機会を生み出すことができました。	児童青少年課	中谷(内線:7034)
105		1-③-ア	文京区青少年健全育成会活動支援	青少年の健全育成のため活動している文京区青少年健全育成会(9地区)を支援します。	各青少年健全育成会が文京区における青少年の健全育成を推進するための事業に要する費用を補助しました。また、昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響により停滞していた活動の再開・活性化を後押しするため、追加補助(1地区200,000円)を粉に、活動の支援を図りました。	各青少年健全育成会が文京区における青少年の健全育成を推進するための事業に要する費用を補助しました。また、昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響から停滞していた育成会等の地域活動の再開・活性化を後押しするために、追加補助(1地区200,000円)を行い、活動の支援を図りました。	全地区(9地区)において、ほぼコロナ前と同程度の事業を実施しました。	新型コロナウイルス感染症の影響により停滞していた育成会活動を後押しするために、追加補助(1地区200,000円まで)を行い、活動支援を図りました。	児童青少年課	福岡(内線:7033)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
1 学習活動 ③ 学びの循環による地域づくり イ 人材活用の仕組みの構築(p.29)										
106	20	1-③-イ	区民プロデュース講座	区民の学習成果を活かし、地域に根差した生涯学習を推進するため、個人・NPO等の団体が企画する講座を公募して実施します。	前期 (5～7月) 5講座 85人(定員85人／応募者数155人) 後期 (9～12月) 5講座 73人(定員73人／応募者数115人) 後期Ⅱ (1～3月) 5講座 152人(定員150人／応募者数178人)	前期 (5～7月) 5講座 72人(定員71人／応募者数123人) 後期 (9～12月) 6講座 67人(定員60人／応募者数82人) 後期Ⅱ (1～3月) 4講座 91人(定員91人／応募者数151人)	前期 (5～6月) 5講座 70人(定員70人／応募者数118人) 後期 (10～12月) 6講座 70人(定員86人／応募者数271人) 後期Ⅱ (1～3月) 4講座 46人(定員46人／応募者数136人)	年間を通して実施している「生涯学習相談」において、相談者の来庁期間を考慮し開設時間帯の変更を行うなど、いつでも提案・相談を受けられるよう環境を整備しました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
107		1-③-イ	区民プロデュース講座の企画支援	区民プロデュース講座企画者の負担を軽減し、企画を支援するための取り組みを実施します。	原則、毎週水曜日:10:30～13:30 木曜日・金曜日:13:30～16:30 に実施 相談件数 165件(うち区民プロデュース企画相談・受付48件)	原則、毎週、水～金の午後には実施 相談件数 140件 (うち区民プロデュース企画相談・受付86件)	原則、毎週、水～金の午後には実施 相談件数 171件 (うち区民プロデュース企画相談・受付78件)	生涯学習相談における事前相談や申込書の記入内容の確認を継続したほか、企画選定委員会において、委員全員による多面的な視点からの、関連な議論により選考となるよう注力しました。 また、実施にあたってのコーディネートにおいては、相乗的なスキルアップや知見の共有により、一層魅力を高められる講座となるよう複数名により担当するなど、文京アカデミア学習推進委員会との連携により、柔軟に対応しました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
108	21	1-③-イ	各種講座・展示会の企画への起用	インタープリターや生涯学習司等の活躍を支援し、区の文化事業に活かしていく事業(企画展等)を展開していきます。	実施事業数:28件	実施事業数:37件	実施事業数:29件	アカデミア講座の提案、特別公開講座の企画・運営など、幅広い領域で連携を図ったことで、区民ニーズを大切にした生涯学習の提供に繋がりました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
1 学習活動 ③ 学びの循環による地域づくり ウ 地域の資源を活かして学びを深める取組の推進(p.29)										
109		1-③-ウ	大学プロデュース特別公開講座(学長講演会)	大学の持つ高度で専門的な学習機能や人材を活用した事業として、大学プロデュース特別公開講座(大学学長の講演会)を実施します。	2講座実施 受講者数:321人 「膝の痛みに対する日常のケアと予防管理」 実施日:令和6年7月6日(土)14:00～15:00 受講者数:125人(定員150名／応募者数190人) 会場:文京学院大学本郷キャンパス 「AIは医療をどう変えるか」 実施日:令和7年1月18日(土)14:00～15:00 受講者数:196人(定員300名／応募者数317人) 会場:順天堂大学お茶の水キャンパス	企業におけるDXの変遷と課題 —会計情報システムをてがかりに— 実施日:令和5年12月16日(土)13:30～15:00 受講者数:89人(定員150名／応募者数137人) 会場:中央大学茗荷谷キャンパス	樋口一葉生誕150年記念 「女子教育の時代を生きる 一跡見花溪と樋口一葉—」 実施日:令和4年9月10日(土) 受講者数:86人(定員200名／応募者数94人) 会場:跡見学園女子大学	アカデミア講座、学長講演会、資格取得キャリアアップ講座等を継続したほか、意見交換や情報の共有機会を充実させるため、大学担当者との回議スタイルを変更しました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
110		1-③-ウ	地域に関する講座	文京アカデミア講座、文京いきいきアカデミアの中で地域に関する講座を実施し、文京区の歴史・文化・自然を学び、地域文化を考えるための学習機会を提供します。	前期 (5～7月) 2講座 60人(定員60人／応募者数174人) 後期 (9～12月) 1講座 30人(定員30人／応募者数60人) 後期Ⅱ (1～3月) 1講座 12人(定員30人／応募者数12人)	前期 (5～7月) 3講座 80人(定員80人／応募者数144人) 後期 (9～12月) 2講座 39人(定員40人／応募者数129人) 後期Ⅱ (1～3月) 1講座 30人(定員30人／応募者数34人)	前期 (5～7月) 2講座 35人(定員35人／応募者数84人) 後期 (10～12月) 3講座 55人(定員64人／応募者数129人) 後期Ⅱ (1～3月) 1講座 20人(定員20人／応募者数35人)	これまで同様、文京区の歴史や魅力など、文の京に特化した講座を実施したほか、いきいきアカデミアにおいてもミュージネット構成館による講義を実施しました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
111		1-③-ウ	大学連携による各種事業	区民のニーズにあった生涯学習機会を提供するため、大学と連携した事業を展開します。	受講者数:1,250人 アカデミア講座:28講座 650人(定員700人／応募者数514人) 夏休み子どもアカデミア:8講座 160人(定員199人／応募者数926人) 文の京・最先端生命科学講座 3講座 119人(定員150人／応募者数184人) 学長講演会 321人(定員450名／応募者数507人)	受講者数:1,059人 アカデミア講座:27講座 642人(定員702人／応募者数865人) 夏休み子どもアカデミア:9講座 171人(定員182人／応募者数831人) 文の京・最先端生命科学講座 3講座 157人(定員150人／応募者数216人) 学長懇談会 89人(定員150名／応募者数137人)	受講者数:974件 アカデミア講座:29講座 584人(定員701人／応募者数847人) 夏休み子どもアカデミア:8講座 143人(定員168人／応募者数1,248人) 文の京・最先端生命科学講座 3講座 161人(定員160人／応募者数217人) 学長懇談会 86人(定員200名／応募者数94人)	アカデミア講座、学長講演会、資格取得キャリアアップ講座等を継続したほか、意見交換や情報の共有機会を充実させるため、大学担当者との会議スタイルを変更しました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
112		1-③-ウ	区内大学学長懇談会の実施	区内大学学長懇談会を開催し、区と大学との連携の強化を図ります。	実施日:令和6年12月23日(月)10:30～13:00 場所:東京ドームホテル5階小宴会場「真砂」 参加大学:区内18大学 テーマ:「大学における危機管理対策について」	実施日:令和5年12月5日(火)10:30～13:00 場所:東京ドームホテル5階小宴会場「真砂」 参加大学:区内18大学 テーマ:「アフターコロナにおける大学の取組みについて」	実施日:令和4年12月12日(月)14:30～16:00 参加大学:区内16大学 テーマ:「大学におけるDXの推進状況について」 ※新型コロナウイルス感染防止のため、会食なし・ハイブリット形式で開催	対面で会食ありの方式で行い、区内18大学と大学における危機管理対策についての意見交換ができました。	アカデミー推進課	飯田(内線:2581)
113		1-③-ウ	区内大学等との連携の拡大	区民にとって大学を文化的資産ととらえ、区と大学が相互に協力することで、文化・教育の学びの場としての賑わいを図り、文京区の魅力を高め、地域社会の活性化を目指します。	相互協力協定締結大学 区内16大学 区内大学との連携事業数 6年度110件	相互協力協定締結大学 区内16大学 区内大学との連携事業数 5年度114件	相互協力協定締結大学 区内16大学 区内大学との連携事業数 4年度108件(うち4件はコロナの影響により中止又は延期)	幅広い分野の事業で大学との連携・協働ができています。	アカデミー推進課	飯田(内線:2581)
114		1-③-ウ	大学の人材の起用	大学プロデュース講座・大学プロデュース特別公開講座(学長講演会)を充実させることで区内大学の人材を講師等として起用します。	受講者数:1,250人 アカデミア講座:28講座 650人(定員700人／応募者数514人) 夏休み子どもアカデミア:8講座 160人(定員199人／応募者数926人) 文の京・最先端生命科学講座 3講座 119人(定員150人／応募者数184人) 学長講演会 321人(定員450名／応募者数507人)	受講者数:1,059人 アカデミア講座:27講座 642人(定員702人／応募者数865人) 夏休み子どもアカデミア:9講座 171人(定員182人／応募者数831人) 文の京・最先端生命科学講座 3講座 157人(定員150人／応募者数216人) 学長懇談会 89人(定員150名／応募者数137人)	受講者数:974件 アカデミア講座:29講座 584人(定員701人／応募者数847人) 夏休み子どもアカデミア:8講座 143人(定員168人／応募者数1,248人) 文の京・最先端生命科学講座 3講座 161人(定員160人／応募者数217人) 学長懇談会 86人(定員200名／応募者数94人)	アカデミア講座、学長講演会、資格取得キャリアアップ講座等を継続したほか、意見交換や情報の共有機会を充実させるため、大学担当者との回議スタイルを変更しました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
115	23	1ー③ーウ	文京お届け講座	区民の自主的な学習活動を支援するとともに、区の職員が地域の団体の要望に応じ講師として職務に関する話をすることで、職員の意識改革と住民との協働関係の醸成を図ります。	計20件、参加者計 464 名 【実施日・講座名】 4月17・18日「介護予防の必要性」 6月8日「スポーツ施設の現状について」(オリジナル講座) 6月19日「健康に関すること」 7月3日「生活困窮者自立支援について」 7月10日「社会的孤立と地域の居場所づくり」 7月17日「子育て支援について」 7月19日「食中毒について」 8月5日「文京区の避難所・独自の防災について」「防災時の民生委員の具体的な活動についての確認 他」 8月27日「食中毒について」 8月27日「文京区の図書館行旅のあり方」 9月10日「わたしたちと都税」 10月9日「健康に関すること」 11月19日「文京区のリサイクル・ごみ問題」「食品ロス削減・ごみと資源の分け方出し方講座」 11月22日「健康に関すること」 11月28日「健康に関すること」 11月28日「文京区の児童相談所開設に向けて」 1月28日「個人向サイバー犯罪被害防止講座」 2月6日「個人向サイバー犯罪被害防止講座」 2月8日「文京区のスポーツ振興について」 3月19日「文京区の財政状況」	計24件、参加者計 693 名 【実施日・講座名】 5月3日「食中毒について」 5月19日「健康に関すること」 5月20日「障害福祉の制度について」「障害者の就労について」 6月15日「健康に関すること」 6月21日「障害者の就労について」 7月6日「女性の健康について」 7月12日「感染症の予防について」 7月13日「文京区のリサイクル・ごみ問題」 7月28日「感染症の予防について」 8月6日「知っておこう選挙のはなし」 8月21日「障害に関する理解の促進について」 8月23日「文京区の防災対策」 8月25日「女性の健康について」 8月25日「食中毒について」 8月28日「文京区の防災対策」 9月11日「わたしたちと都税」 10月11日「個人向けサイバー犯罪被害防止講座」 10月25日「健康に関すること」 11月6日「文京区の歴史から」(オリジナル講座) 11月24日「文京区の文化保護行政について」 12月2日「文京の過去と未来について」(オリジナル講座) 12月6日「健康に関すること」 12月7日「区および社協の関連する募金に関して」(オリジナル講座) 2月7日「文京区の防災対策」	計18件、参加者計455名 【実施日・講座名】 6月 6日「文京ふるさと歴史館について」関連講座 6月21日「文京区の観光振興について」 7月 4日「文京ふるさと歴史館について」関連講座(2) 7月 7日「介護保険制度について」関連講座 9月 9日「わたしたちと都税」 9月11日「地球温暖化対策について」 10月 3日「文京ふるさと歴史館について」関連講座 10月19日「健康に関すること」 10月30日「文京区の防災対策」 12月6日「文京ふるさと歴史館について」関連講座 12月11日「文京ふるさと歴史館について」関連講座 2月10日「障害者の就労について」 2月18日「文京ふるさと歴史館について」関連講座 2月24日「えほんがすき！ー読み聞かせの手引きー」 3月14日 通島総合センター(文京福祉センター・通島)建て替えについて 3月15日「エイズ性感染症を正しく知っておこう」 3月21日 旧元町小学校と元町公園との一体化事業について 3月25日 文京区の運動施設はどの様に運営されているか	区の施策等に対する理解を深めることができました。引き続き、要望に応えつつ、区民の自主的な学習活動を支援していきます。また、今年度より申込方法にログフォームを取り入れました。	アカデミー推進課	アカデミー推進係(飯村 2582)
116	24	1ー③ーウ	「文京学」講座	文京アカデミア講座、文京いきいきアカデミア講座の中で地域に関する講座を実施し、文京区の歴史・文化・自然を学び、地域文化を考えるための学習機会を提供します。	前期 (5～7月) 2講座 60人(定員60人／応募者数174人) 後期 (9～12月) 1講座 30人(定員30人／応募者数60人) 後期Ⅱ (1～3月) 1講座 12人(定員30人／応募者数12人)	前期 (5～7月) 3講座 80人(定員80人／応募者数144人) 後期 (9～12月) 2講座 39人(定員40人／応募者数129人) 後期Ⅱ (1～3月) 1講座 30人(定員30人／応募者数30人)	前期 (5～7月) 2講座 35人(定員35人／応募者数84人) 後期 (10～12月) 3講座 55人(定員64人／応募者数129人) 後期Ⅱ (1～3月) 1講座 20人(定員20人／応募者数35人)	これまで同様、文京区の歴史や魅力など、文の京に特化した講座を実施したほか、いきいきアカデミアにおいてもミュージアム構成館による講義を実施しました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
117		1ー③ーウ	地域に関する学習機会の充実	町会の発行する地域広報紙によって地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供します。	地域広報紙発行補助37団体	地域広報紙発行補助28団体	地域広報紙発行補助28団体	町会・自治会が発行する地域広報紙は地域活動の様子、地元の歴史や文化を伝えるツールとなっています。	区民課	中瀬(2404)
118		1ー③ーウ	お茶大こどもフォーラム	平成28年4月に開設した区立保育所型認定こども園の運営を、お茶の水女子大学に委託しており、こども園の運営を通じた研究成果の還元として、お茶大こどもフォーラムを年に1回開催しています。	運営業務委託を行い、全年齢(0～5歳児)計93人を受け入れました。また、こども園の運営を通じた研究成果の還元として、「こどもフォーラム」を開催し、全国から保育者が参加し、保育について語りあいました。また、昨年度に引き続き地域の子育て支援の一環として、「のびのび子育てサロン」を開催しました。	運営業務委託を行い、全年齢(0～5歳児)計93人を受け入れました。また、こども園の運営を通じた研究成果の還元として、「こどもフォーラム」をオンラインにより開催しました。また、地域の子育て支援の一環として、「のびのび子育てサロン」を2回開催しました。	「運営業務委託を行い、全年齢(0～5歳児)計93人を受け入れました。また、こども園の運営を通じた研究成果の還元として、「こどもフォーラム」をオンラインにより開催しました。また、お茶の水女子大学、附属幼稚園、いずみナーサリー及び区立お茶の水女子大学こども園の4つの組織が連携した研究成果を「お茶の水女子大学 保育マネジメント・ブックレット vol1」・「お茶大発子育て応援BOOKのびのび子育て」の2冊にまとめました。	「こどもフォーラム」は、毎回、区内の公私立保育園・幼稚園関係者はもちろんのこと、日本中の保育者や研究者が数多く参加し、好評を待っています。また、お茶の水女子大学内にある3園が連携して実施した研究成果を冊子にまとめ、広く保育施設や保護者に配布を行っています。	幼児保育課	施設給付・私立幼稚園担当(7096)
119		1ー③ーウ	木のクイズラリー～東大	東大とその周辺にある複数の樹木を、地図を頼りにまわり、クイズに答えながらシールを集めてもらいます。全てのシールを集めた児童には記念品をプレゼントします。	11/17(日) 10:00～15:00 参加人数:定員175組(うち児童204名)、参加者:121組(うち児童148名) 開催場所:東大大学本郷キャンパス	11/19(日) 10:00～15:00 参加人数:定員175組(うち児童220人)、参加者119組(うち児童148人) 開催場所:東大大学(本郷キャンパス)	11/20(日) 10:00～15:00 参加人数:定員150組(うち児童179人)、参加者101組(うち児童131人) 開催場所:東大大学(本郷キャンパス)	毎年人気が高く多くの応募があり、定着した事業となっています。	みどり公園課	廣瀬(3058)
120		1ー③ーウ	社会科副読本の作成及び購入(地域についての学習の推進)	地域の歴史や伝統・文化を理解するため社会科副読本(小学校「わたしたちの文京区」「わたしたちの東京」、中学校「わがまち文京」)を作成・購入します。	ふるさと学習副読本の作成(デジタル版も含む) 小学校版「わたしたちの文京区」の改訂 小学校版「わたしたちの文京区 指導の手引き」の改訂 「わたしたちの東京都」購入 「わがまち文京」中学校版の改訂	ふるさと学習副読本の作成(デジタル版も含む) 小学校版「わたしたちの文京区」の改訂 小学校版「わたしたちの文京区 指導の手引き」の改訂 「わたしたちの東京都」購入 「わがまち文京」中学校版の改訂	ふるさと学習副読本の作成(デジタル版も含む) 小学校版「わたしたちの文京区」の改訂 小学校版「わたしたちの文京区 指導の手引き」の改訂 「わたしたちの東京都」購入 「わがまち文京」中学校版の改訂	文京区内の身近な地域のことを児童・生徒の発達段階に即して作成することで、地域のことをより深く理解することにつながることができました。毎年の改定により、文京区の最新の取組や特徴について、児童・生徒の文京区への理解を深めることができました。	教育指導課	樋口(内線:3542)
121		1ー③ーウ	東京大学総合研究博物館スクール・モバイルミュージアム(地域大学等連携事業)	平成29年度からは地域大学等連携事業として、東京大学総合研究博物館の研究成果を教育センターで展示し、トークイベント等を実施します。	年間2テーマの展示を行い、トークイベントを8回実施しました。小中学生733名、大人3,008名の来場がありました。	年間2テーマの展示を行い、トークイベントを8回実施しました。小中学生789名、大人2,803名の来場がありました。	年間2テーマの展示を行い、トークイベントを10回実施しました。小中学生986名、大人4,095名の来場がありました。	東京大学総合研究博物館と連携し、最先端の科学技術研究の成果を子ども達に還元することができています。	教育センター	柴崎・中村(内線:3550)
122		1ー③ーウ	大学連携による附属図書館の区民開放	区内大学附属図書館の区民開放により、区民の学習活動を支援します。	区民開放対象大学:7大学 ・閲覧等申請者数 延403人	区民開放対象大学:6大学 ・閲覧等申請者数 延348人	・区民開放対象大学:6大学 ・新型コロナウイルス感染症拡大により、各大学が学外利用者の受入を中止したため、利用登録の受付を中止しました。	区内6大学の協力による大学図書館の区民開放において、公共図書館では提供できない高度な学術書や専門書等の資料閲覧の機会を提供しました。	真砂中央図書館	施設整備担当 永光(3624)

整理 番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
2	スポーツ	①	だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充 ア スポーツの楽しさを知る機会の創出(p.35)							
123	25	2ー①ーア	初心者向けスポーツ教室	区民の健康の維持・増進及びスポーツを続けるきっかけづくりの機会として、区民が気軽にスポーツを体験できる各種初心者向けスポーツ教室を開催します。	(1)初心者合気道教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 80人 (2)初心者アーチェリー教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:高校生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 121人 (3)初心者弓道教室 実施回数:6回 会場:文京スポーツセンター 対象:高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 148人 (4)初心者テニス教室 実施回数:3期(1期につき5日間) 会場:文京スポーツセンター 対象:区内在住・在学の小学生 参加者数:延 63人 (1)～(4)主催:スポーツ施設指定管理者	(1)初心者合気道教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 116人 (2)初心者アーチェリー教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:高校生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 126人 (3)初心者弓道教室 実施回数:6回 会場:文京スポーツセンター 対象:高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 159人 (1)～(3)主催:スポーツ施設指定管理者	(1) 初心者合気道教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 119人 主催:スポーツ施設指定管理者 (2) 初心者アーチェリー教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:高校生以上の区内在住・在勤・在学者 主催:スポーツ施設指定管理者 (3) 初心者弓道教室 実施回数:6回 会場:文京スポーツセンター 対象:高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 160人	これまで開催していた3種目にテニスを加え、初めての競技に挑戦するきっかけづくりとして、一人では中々始めることができない4種目について初心者向け教室を実施しました。 種目:アーチェリー、合気道、弓道、テニス	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
124		2ー①ーア	小・中学生向けスポーツ教室	子どもたちの心身の健全な育成とジュニアスポーツの振興を図るため、水泳、ローラースポーツ等をはじめとした各種スポーツ教室を開催します。	(1) ジュニアローラー教室 実施日:8月6日(火)、8月7日(水) 会場:東京ドームローラースケートアリーナ 対象:小中学生 参加者数:80人 主管:文京区ローラースポーツ連盟 (2) ジュニアサッカー教室 実施日:12月7日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:76人 主管:少年サッカー連盟、JFA	(1) ジュニアローラー教室 実施日:8月2日(水)、8月3日(木) 会場:東京ドームローラースケートアリーナ 対象:小中学生 参加者数:42人 主管:文京区ローラースポーツ連盟 (2) ジュニアサッカー教室 実施日:12月9日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:75人 主管:少年サッカー連盟、JFA	(1) ジュニアローラー教室 実施日:8月2日(火)、8月3日(水) 会場:東京ドームローラースケートアリーナ 対象:小中学生 参加者数:46人 主管:文京区ローラースポーツ連盟 (2) ジュニアサッカー教室 実施日:12月10日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:112人 主管:少年サッカー連盟、JFA	子どもたちの指導に精通している指導者によりスポーツを体験し、興味をもって取り組んでもらえた。地域のスポーツ団体・講師と密に連携し、初心者でも気軽に楽しむことのできる教室にすることができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
125		2ー①ーア	親子向けスポーツ教室	親子や参加者同士のスポーツ活動を通じ、次代を担う子どもを健全に育成するとともに、スポーツに親しみをもつきっかけづくりの機会とするため、親子スポーツ教室を開催します。	(1) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月14日(日)、4月21日(日) 5月12日(日)、5月19日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:272人 主管:ジャイアンツアカデミー (2) タグラグビー教室 雨天のため中止 主管:トヨタウェルブリッツ (3) 親子ボウリング教室 実施日:8月27日(火)、8月28日(水) 会場:東京ドームボウリングセンター 対象:小学生の親子 参加者数:76人 主管:文京区ボウリング連盟 (4) ヨネックスと学ぶ親子テニニ体験会 実施日:11月17日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:92人 主管:ヨネックス (5) アルバルク東京×トヨタ自動車アンテロプスによるバスケットボール教室 実施日:10月28日(土) 会場:文京総合体育館 対象:①4歳以上の未経験者②小学1～3年生未経験者の親子③小学4～6年生経験者 参加者数:126人 主管:アルバルク東京、トヨタ自動車アンテロプス (6) フライングディスク教室 実施日:11月24日(日) 会場:小石川運動場 対象:4歳以上 参加者数:78人 主管:文化シヤッター (7)親子フットサル教室 実施日:11月23日(土)、11月30日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:136人 主管:CLUB LB&BRB	(1) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月16日(日)、4月23日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:270人 主管:ジャイアンツアカデミー (2) タグラグビー教室 雨天のため中止 主管:トヨタウェルブリッツ (3) 親子ボウリング教室 実施日:8月21日(月)、8月22日(火) 会場:東京ドームボウリングセンター 対象:小学生の親子 参加者数:66人 主管:文京区ボウリング連盟 (4) ヨネックスと学ぶ親子テニニ体験会 実施日:11月12日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:88人 主管:ヨネックス (5) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日:10月28日(土) 会場:文京総合体育館 対象:4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数:72人 主管:アルバルク東京 (6) フライングディスク教室 実施日:11月5日(日) 会場:小石川運動場 対象:4歳以上 参加者数:66人 主管:文化シヤッター (7)親子フットサル教室 実施日:11月25日(土)、12月2日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:130人 主管:CLUB LB&BRB	(1) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月17日(日)、4月24日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:211人 主管:ジャイアンツアカデミー (2) タグラグビー教室 実施日:6月4日(土) 会場:自台運動公園 対象:4歳以上、小学1～3年生とその保護者 参加者数:102人 主管:トヨタウェルブリッツ (3) 親子ボウリング教室 実施日:8月27日(土)、9月3日(土) 会場:東京ドームボウリングセンター 対象:小学生の親子 参加者数:22人 主管:文京区ボウリング連盟 (4) ヨネックスと学ぶ親子テニニ体験会 実施日:9月17日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:72人 主管:ヨネックス (5) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日:10月8日(土) 会場:文京総合体育館 対象:4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数:30人 主管:アルバルク東京 (6) フライングディスク教室 実施日:11月27日(日) 会場:小石川運動場 対象:4歳以上 参加者数:85人 主管:文化シヤッター	親子で気軽に楽しくスポーツを体験することができる機会を創出することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
126		2-①-ア	スポーツの日事業	子どもから高齢者まで幅広い年齢層の区民が、スポーツの楽しさを知り自らの健康の維持・増進を図るきっかけをつくるため、スポーツの日事業を開催します。	Bunkyo Sports Park 実施日:10月14日(月・祝) 会場:教育の森公園、文京スポーツセンター 対象:どなたでも 参加延べ人数:11,253人 内容:ステージイベントと体験ブース (1)ステージイベント ・BMX ・フライングダンス ・手鼓ダンス ・ろう空手道 ・バルクール ・チア (2)体験ブース等 ・野球 ・サッカー ・BMX ・テフ陸上 ・フライングディスク ・セバタクロ ・国連UNHCR協会 ・環境政策課 ・ラグビー ・バルクール ・卓球/サウンドテーパールテニス ・義足体験 ・バスケットボール&チア ・ゴルフ ・バドミントン&パラバドミントン ・東京スポーツドック2024 ・モルック ・ポッチャ ・オンテナ ・フレイグダンス ・卓球 ・HADO ・アーチエリー	(1)スポーツ施設無料開放 実施日:令和5年10月9日(月) 会場:区内スポーツ施設等(8か所) 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:屋内・体育館…2,952人、屋外運動場…雨天中止 主催:区立スポーツ施設及び目白台運動公園指定管理者	(1)スポーツ施設無料開放 実施日:令和4年10月10日(月) 会場:区内スポーツ施設(8か所) 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:屋内・体育館…3,528人、屋外運動場…684人 主催:スポーツ施設指定管理者	令和5年度までは区立スポーツ施設等の指定管理者による「スポーツの日事業」として実施してきましたが、令和6年度より「Bunkyo Sports Park」を実施しました。 Bunkyo Sports Parkでは、地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、フレイグ等のパラスポーツ、アーパンススポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。延べ1,000人以上の方が来場されました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
127	26	2-①-ア	スポーツ交流ひろばの充実	区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数:1,323日 会場:区立小中学校18校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 26,869人 (2)フール一般開放 実施日数:4日間(8/10・11・12・17 午後5時から午後7時まで) 会場:区立音羽中学校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延185人	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数:1,334日 会場:区立小中学校18校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 24,589人 (2)フール一般開放 実施日数:4日間(8/5～8/7 午後5時から午後7時まで) 会場:区立音羽中学校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延331人	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数:1,385日 会場:区立小中学校18校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 23,878人	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。 フール一般開放は、区立中学校1校で4日間開催しました。より安定した事業実施のため、運営方法を変更しました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2995 大河原)
R5 新規	27	2-①-ア	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーパンススポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。	実施日:10月14日(月・祝) 会場:教育の森公園、文京スポーツセンター 対象:どなたでも 参加延べ人数:11,253人 内容:ステージイベントと体験ブース (1)ステージイベント ・BMX ・フライングダンス ・手鼓ダンス ・ろう空手道 ・バルクール ・チア (2)体験ブース等 ・野球 ・サッカー ・BMX ・テフ陸上 ・フライングディスク ・セバタクロ ・国連UNHCR協会 ・環境政策課 ・ラグビー ・バルクール ・卓球/サウンドテーパールテニス ・義足体験 ・バスケットボール&チア ・ゴルフ ・バドミントン&パラバドミントン ・東京スポーツドック2024 ・モルック ・ポッチャ ・オンテナ ・フレイグダンス ・卓球 ・HADO ・アーチエリー	実施日:10月21日(土) 会場:教育の森公園、文京スポーツセンター 対象:どなたでも 参加延べ人数:8,394人 内容:ステージイベントと体験ブース (1)ステージイベント ・アルパルク東京チアパフォーマンス ・明治大学男子チアリーディングチームANCHORSパフォーマンス ・車いすマラソン 両上 高知選手講演 ・パラテコンドー 稲富 信彦選手講演、パフォーマンス ・車いすバスケットボール デモンストレーション ・バルクールパフォーマンス ・スケートボードパフォーマンス (2)体験ブース ・バスケットボール(アルパルク東京) ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティアーバティング(読売巨人軍) ・バレーボール ・キックターゲット・スピードガン(CLLUB LB&BBB 東京ユナイテッドFC/文京LBLレディース) ・ボルダリング ・スケートボード ・バルクール ・車いすバスケットボール ・サウンドテーパールテニス ・車いすフライング ・競技用義足体験・モルック(文京区スポーツ推進委員会) ・VR車いすマラソン ・HADO(αスポーツ、シューティングゲーム) ・スポーツ国際交流(筑波大学) ・東京都ブース(岸根陸上・アフリカピッチの紹介) ・文京区ブース(パラリンピック競泳選手との紹介)	地域スポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、フレイグ等のパラスポーツ、アーパンススポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。昨年度を大幅に超える延べ1,000人以上の方が来場されました。		スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
128		2-①-ア	各種区民スポーツ大会等の開催	区民の日頃のスポーツ活動の成果を試す機会として、各種区民スポーツ大会を開催します。	(1)区民大会参加者数:延 7,614人 (2)都民大会派遣人数:延 438人 (3)スポーツ少年団交流事業 実施日:11月24日 会場:スポーツセンター 種目:ビーチボール 参加者数:179人	(1)区民大会参加者数:延 8,266人 (2)都民大会派遣人数:延 316人 (3)スポーツ少年団交流事業 実施日:11月26日 会場:スポーツセンター 種目:ポッチャ 参加者数:121人	区民大会参加者数:延 5,694人 都民大会派遣人数:延 231人 スポーツ少年団交流事業:中止	各種区民スポーツ大会を開催し、区民の日頃のスポーツ活動の成果を試す機会を増やすことができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
129		2-①-ア	アウトドアスポーツ事業	東京近郊での軽登山やウォーキングなどの自然のなかで楽しめるスポーツ事業を実施します。	(1)ファミリーハイキング教室 実施日:6月2日(日) 会場:鎌山(千葉県) 対象:小学生以上 参加者数:64人 主管:文京区スポーツ推進委員会 (2)ふんきょうウォーキング教室 実施日:11月3日(日・祝) 会場:流沢染一ゆかりの地(文京区～北区) 対象:小学生以上 参加者数:72名 主管:文京区スポーツ推進委員会	(1)ファミリーハイキング教室 実施日:6月4日(日) 会場:宝登山(埼玉県秩父郡) 対象:小学生以上 参加者数:46人 主管:文京区スポーツ推進委員会 (2)ふんきょうウォーキング教室 実施日:11月3日(金・祝) 会場:徳川義経ゆかりの地(文京区) 対象:小学生以上 参加者数:62名 主管:文京区スポーツ推進委員会	(1)ファミリーハイキング教室 新型コロナウイルス感染症に鑑み、代替として区内文豪ゆかりの地を巡るウォーキングイベントを実施。 実施日:6月5日(日) 会場:区内文豪ゆかりの地 対象:小学生以上 参加者数:64名 主管:文京区スポーツ推進委員会 (2)ふんきょうウォーキング教室 実施日:11月3日(木・祝) 会場:森鷗外ゆかりの地(文京区・台東区) 対象:小学生以上 参加者数:65名 主管:文京区スポーツ推進委員会	気軽かつ手軽に参加できるため、普段スポーツに馴染みがない人に対し、運動を身近に感じてもらえるきっかけになりました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
130		2-①-ア	シニア向けスポーツ教室	水泳や体操などの種目や運動など、シニア世代がスポーツを楽しむことのできる教室を実施します。	①高齢者水泳・健康体操教室:延455人 ②シニア健康体操教室:延745人 ③高齢者水中ウォーキング教室:延923人 (1)～③主催:スポーツ施設指定管理者	①高齢者水泳・健康体操教室:延469人 ②シニア健康体操教室:延914人 ③高齢者水中ウォーキング教室:延1,289人 (1)～③主催:スポーツ施設指定管理者	①高齢者水泳・健康体操教室:延べ396人 ②シニア健康体操教室:延べ712人 ③高齢者水中ウォーキング教室:延べ1,339人	人気の高い高齢者水中ウォーキング教室など、気軽に参加できる教室として、高齢者の健康づくりの場を提供することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
131		2-①-ア	着衣泳講習会	海水浴や川遊びなど夏のレジャーシーズンを前に、水の事故に遭遇した際の自己対処法を学ぶため、着衣泳教室を実施します。	①着衣泳講習会 実施日:9月1日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:12人 主催:スポーツ施設指定管理者	①着衣泳講習会 実施日:7月2日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:31人 主催:スポーツ施設指定管理者	①着衣泳講習会 実施日:7月10日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:25人 主催:スポーツ施設指定管理者	水中での事故に対する知識や簡易救助法などの技術を習得してもらうことで、水辺の安全教育の一環に資することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
132		2-①-ア	障害者のスポーツ施設利用促進事業	障害のある方に地域のスポーツ施設を気軽に利用していただけるよう、東京都障害者総合スポーツセンターの協力のもと、個人での利用をサポートする事業を行います。	①おでかけスポーツ 実施日数:13日(体操・トレーニング)、11日(水泳) 会場:文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象:肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 90人(体操・トレーニング)、36人(水泳) 主催:スポーツ施設指定管理者	①おでかけスポーツ 実施日数:12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場:文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象:肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 79人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催:スポーツ施設指定管理者	①おでかけスポーツ 実施日数:12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場:文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象:肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 111人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催:スポーツ施設指定管理者	障害の有無にかかわらず、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境整備を推進することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
133		2-①-ア	まるごと子育て応援未就学児童の遊び場開放事業	子どもが外で自由に遊ぶ場所が不足している現状をふまえ、屋外スポーツ施設(六義公園運動場及び後楽公園少年野球場)を活用し、未就学児童を対象に外遊びの機会を提供します。 1 あおぞらすくすく広場 →施設の無料開放。(個人向け、園庭のない保育園等向け) 2 親子すくすく教室 →未就学児とその保護者向けのスポーツ教室 3 園児すくすくプログラム →園庭のない保育園等を対象として、後楽公園少年野球場にてスポーツプログラムを実施する。	①あおぞらすくすく広場 実施日数:69日 会場:六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象:未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数:延 5,376人 主催:スポーツ施設指定管理者 ②親子すくすく教室 実施日数:22日 会場:後楽公園少年野球場 対象:満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数:延 116人 ③園児すくすく教室 実施回数:28回(1日に複数回実施あり) 会場:六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象:園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数:延 568人	①あおぞらすくすく広場 実施日数:63日 会場:六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象:未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数:延 3,601人 主催:スポーツ施設指定管理者 ②親子すくすく教室 実施日数:23日 会場:後楽公園少年野球場 対象:満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数:延 133人 ③園児すくすく教室 実施回数:29回(1日に複数回実施あり) 会場:六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象:園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数:延 606人	①あおぞらすくすく広場 実施日数:68日 会場:六義公園運動場、後楽公園少年野球場 参加者数:延 3,680人 主催:スポーツ施設指定管理者 ②親子すくすく教室 実施日数:22日 会場:後楽公園少年野球場 対象:満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数:延 236人 ③園児すくすく教室 実施回数:35回(1日に複数回実施あり) 会場:六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象:園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数:延 645人	屋外スポーツ施設について、空きの多い時間帯を有効活用しながら、未就学児童の外遊びの機会を提供することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
134		2-①-ア	スポーツ推進委員会活動への支援	スポーツ推進委員への研修会の実施や委託事業等を通じて、活動への支援を実施します。	①委託事業 (1)フットサル・ハイキング教室 実施日:6月2日(日) 会場:龜山(千賀東) 対象:小学生以上 参加者数:64人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ②ふんきょうウォーキング教室 実施日:11月3日(金・祝) 会場:浜京栄一ゆかりの地(文京区～北区) 対象:小学生以上 参加者数:72名 主管:文京区スポーツ推進委員会 ③ニューススポーツ大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日:3月2日(日) 会場:文京スポーツセンター 対象:小学生以上 参加者数:191人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ④この指とまれクラブ 実施日:5月6日(日)、6月23日(日)雨天中止、9月22日(日)雨天中止、10月27日(日)、11月24日(日)雨天中止、12月22日(日)、1月26日(日)、2月23日(日)、3月23日(日) 会場:教育の森公園 対象:幼児・小学生 参加者数:274人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ⑤広報 1回広報誌を発行 2 共催事業 (1) スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 ⑥研修 (1) 指導者講習会(普通救命講習)5月25日(土) ⑦ 実技講習会(ポッチャ審判勉強会)10月20日(木) ⑧ 指導者講習会(障害者スポーツ)1月16日(木) ⑨ 広域地区別研修会(2プロ合同研修会)9月28日(土)	1 委託事業 (1) フットサル・ハイキング教室 実施日:6月4日(日) 会場:亀山(埼玉縣秩父) 対象:小学生以上 参加者数:46人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ②ふんきょうウォーキング教室 実施日:11月3日(金・祝) 会場:徳川御ゆかりの地(文京区) 対象:小学生以上 参加者数:62名 主管:文京区スポーツ推進委員会 ③ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日:3月2日(日) 会場:文京スポーツセンター 対象:小学生以上 参加者数:227人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ④ニューススポーツ教室 実施日:11月5日(日) 会場:指ヶ谷小学校体育館 参加者数:50人 ⑤この指とまれクラブ 実施日:4月23日(日)、5月28日(日)、6月25日(日)、9月24日(日)、10月22日(日)、11月26日(日)雨天中止、12月24日(日)、1月26日(日)、2月25日(日)雨天中止、3月24日(日) 会場:教育の森公園 対象:幼児・小学生 参加者数:486人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ⑥広報 1回広報誌を発行 2 共催事業 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 ⑦研修 (1) 指導者講習会(普通救命講習)5月28日(土) ⑧ 実技講習会(ポッチャ審判勉強会)10月20日(木) ⑨ 指導者講習会(転倒防止セミナー)1月19日(木) ⑩ 広域地区別研修会(2プロ合同研修会)8月6日(土)	1 委託事業 (1) フットサル・ハイキング教室 1281に記録 ② ふんきょうウォーキング教室 1292に記録 ③ ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日:3月5日(日) 会場:文京スポーツセンター 対象:小学生以上 参加者数:193人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ニューススポーツ教室 実施日:11月6日(日) 会場:駒木小学校体育館 参加者数:50人 ④ この指とまれクラブ 実施日:5月29日(日)、9月25日(日)、10月23日(日)、11月27日(日)、12月25日(日)、1月22日(日)、2月26日(日) 会場:教育の森公園 対象:幼児・小学生 参加者数:369人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ⑤ 広報 年2回広報誌を発行 2 共催事業 (1) スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 ⑥研修 (1) 指導者講習会(普通救命講習)5月28日(土) ⑦ 実技講習会(ポッチャ審判勉強会)10月20日(木) ⑧ 指導者講習会(転倒防止セミナー)1月19日(木) ⑨ 広域地区別研修会(2プロ合同研修会)8月6日(土)	スポーツ推進委員会に多様なスポーツ事業を委託したことにより、委員会の活動が活性化しました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
2 スポーツ ① だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充 イユニバーサルスポーツの普及振興(p.36)										
135	28	2-①-イ	ニューススポーツ教室・大会	障害の有無や年齢に関わらず一緒に楽しむことができるドッチビーやポッチャ等の各種ニューススポーツ教室や大会を実施します。	ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日:3月2日(日) 会場:文京スポーツセンター 対象:小学生以上 参加者数:191人 主管:文京区スポーツ推進委員会	③ ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日:3月3日(日) 会場:文京スポーツセンター 対象:小学生以上 参加者数:227人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ニューススポーツ教室 実施日11月5日(日) 会場:指ヶ谷小学校体育館 参加者数:50人	③ ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日:3月5日(日) 会場:文京スポーツセンター 対象:小学生以上 参加者数:193人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ニューススポーツ教室 実施日11月6日(日) 会場:駒木小学校体育館 参加者数:50人	多様な年代の方々が大会に参加し、年齢、性別、体力、障害の有無に関わらず、ポッチャを楽しむ機会を提供することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
136		2ー①ーイ	スポ・レクひろば	知的障害のある方を主な対象に各種スポーツ・レクリエーション活動を行い、楽しみながら体を動かすことを通じて、仲間づくりの機会とスポーツへのきっかけづくりの場を提供します。	スポ・レクひろば 開催数: 9回 対象: 原則、区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所: 文京総合体育館 参加者数: 238人 内容: サッカーやバスケットボール等の各種スポーツ	① スポ・レクひろば 開催数: 10回(打合せ) 対象: 高校生以上で区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所: 文京総合体育館、区民センター 参加者数: 395人 内容: フライングディスク、風船バレー等の軽スポーツ及びレクリエーション ② 4区合同レクリエーション 滝野川体育館にて北区、台東区、荒川区と共に交流を行いました。	① スポ・レクひろば 開催数: 12回・3回(打合せ) 対象: 高校生以上で区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所: 文京総合体育館、区民センター 参加者数: 245人 内容: フライングディスク、風船バレー等の軽スポーツ及びレクリエーション ② 4区合同レクリエーション 新型コロナウイルスに鑑み、4区が一カ所に集まるのを止め、ビデオの交換による交流を実施しました。	サッカーやバスケットボール、ゴルフ等のスポーツをアレンジし、どなたでも楽しむことができるプログラムを提供しました。事業を通して、スポーツをきっかけとした仲間づくりや社会参画の促進につながりました。また、区内のリゾート＆スポーツ専門学校の学生がボランティアとして参加することで活気づき、安全面でもより安心な運営ができるようになりました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
137	29	2ー①ーイ	障害者スポーツ体験教室	障害の有無に関わらず、気軽にスポーツ活動に参加できる機会として、様々な障害者スポーツの種目を体験できる教室を開催します。	① バラスポーツ体験会 実施日: 2月8日(土) 会場: 文京スポーツセンター 対象: 区40名在住・在勤・在学者 参加者数: 0人 主管: アルパルク東京、トヨタ自動車 ② ポッチャブースの出版 ① あじさいまつり 実施日: 6月8日(土) 会場: 白山神社 参加者数: 168名 ② 朝顔・ほおずき市 実施日: 7月21日(日) 会場: 佐通院 参加者数: 172人 ③ 菊まつり 実施日: 11月9日(土) 会場: 湯島天満宮 参加者数: 89人 ④ 梅まつり 実施日: 2月15日(土) 会場: 湯島天満宮 参加者数: 178人 ④ スボ育 実施校: 19校 参加者: 1,510名 会場: 各学校	① ユニバーサルスポーツフェスタ 実施日: 2月17日(土) 会場: 文京スポーツセンター 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 50人 主管: 東京ヴェルディ ② ポッチャブースの出版 ① つつじまつり 実施日: 4月15日(土) 会場: 根津神社 参加者数: 30名 ② あじさいまつり 実施日: 6月10日(土) 会場: 白山神社 参加者数: 200人 ③ 下町まつり 実施日: 10月15日(日) 会場: 根津神社 参加者数: 270人 ④ 菊まつり 実施日: 11月18日(土) 会場: 湯島天満宮 参加者数: 175人 ④ スボ育 実施校: 18校 参加者: 1,607名 会場: 各学校	① インクルーシブサッカーフェスタ 実施日: 11月12日(土) 会場: 小石川運動場 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 28人 主管: 東京ヴェルディ ② ユニバーサルスポーツフェスタ 実施日: 会場: 文京スポーツセンター 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 58人 主管: 東京ヴェルディ ③ ポッチャブースの出版 ① あじさいまつり 実施日: 6月11日(土) 会場: 白山神社 参加者数: 245人 ② 下町まつり 実施日: 10月15日(土) 会場: 根津神社 参加者数: 393人 ③ 菊まつり 実施日: 11月6日(日) 会場: 湯島天満宮 参加者数: 120人 ④ 梅まつり 実施日: 2月18日(土) 会場: 湯島天満宮 参加者数: 225人 ④ スボ育 実施校: 17校 会場: 各学校	区内のまつり会場にポッチャブースを出展するなど、多くの方にバラスポーツを体験していただきました。また、バラスポーツ体験会ではパラアスリートを講師に招き、参加者と交流する機会を提供することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
138		2ー①ーイ	障害者スポーツ指導員資格取得の支援	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得するための費用の助成や活動の場についてサポートを行います。	4区合同初級バラスポーツ指導員養成講習会 日程: 令和6年11月30日(土)、12月8日(日)、12月21日(土)、12月22日(日) 会場: 赤羽体育館 対象: 文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容: (公財)日本バラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催: 文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区(令和6年度幹事区: 北区) 受講料: 無料(テキスト代も無料)※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は2名申込み、2名資格を取得	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程: 令和6年2月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日) 会場: 文京総合体育館 対象: 文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容: (公財)日本バラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催: 文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区(令和5年度幹事区: 文京区) 受講料: 無料(テキスト代も無料)※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は21名申込み、21名資格を取得	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程: 令和5年3月4日(土)、5日(日)、11日(土)、19日(日) 会場: 荒川総合スポーツセンター 4階会議室、1階小体育室 対象: 文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容: (公財)日本バラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。昨年度を大幅に超える延べ11,000人以上の方が来場されました。	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得する支援ができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
R5 新規	30	2ー①ーイ	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えバラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験コース、ステージイベントを実施します。	実施日: 10月14日(月・祝) 会場: 教育の森公園、文京スポーツセンター 対象: どなたでも 参加延べ人数: 11,253人 内容: ステージイベントと体験ブース ① ステージイベント ・ BMX ・ フライングダンス ・ 手話ダンス ・ ろう空手道 ・ バドミントン ・ チア ② 体験ブース等 ・ 野球 ・ サッカー ・ BMX ・ テニス ・ フライングディスク ・ セパタクロー ・ 国連UNHCR協会 ・ 環境教育 ・ ラグビー ・ バドミントン ・ 卓球/サウンドテーブル tennis ・ 義足体験 ・ バスケットボール&チア ・ ゴルフ ・ バドミントン&パラバドミントン ・ 東京スポーツ2024 ・ モルック ・ ボッチャ ・ オセロ ・ ブレイクダンス ・ 柔道 ・ HADO ・ アーチェリー	実施日: 10月21日(土) 会場: 教育の森公園、文京スポーツセンター 対象: どなたでも 参加延べ人数: 8,394人 内容: ステージイベントと体験ブース ① ステージイベント ・ アルパルク東京チアパフォーマンス ・ 明治大学男子チアリーディングチームANCHORSパフォーマンス ・ 車いすマラソン 須上 浩太選手講演 ・ バウテコンドー 橋高 信彦選手講演、パフォーマンス ・ 車いすバスケットボール デモンストラーション ・ バドミントン ・ スケートボードパフォーマンス ② 体験ブース ・ バスケットボール(アルパルク東京) ・ ラグビー ・ 卓球 ・ トランポリン ・ ストラックアウト・ティーバットティング(読売巨人軍) ・ バドミントン ・ キックターゲット・スピードガン(CLUB LB&BBB 東京ユナイテッドFC/文京 LBレディーズ) ・ ボウリング ・ スケートボード ・ バドミントン ・ 車いすバスケットボール ・ サウンドテーブル tennis ・ 車いすフェンシング ・ 競技用義足体験・モルック(文京区スポーツ推進委員会) ・ ボッチャ(文京区スポーツ推進委員会) ・ VR車いすマラソン ・ HADO(eスポーツ、シューティングゲーム) ・ スポーツ国際交流(筑波大学) ・ 東京チアダンス(壮健路上チアパフォーマンスの紹介) ・ 文京区チアダンス(バランヒップヒップ選手団の紹介)	地域スポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ボッチャ、ブレイク等のバラスポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。昨年度を大幅に超える延べ11,000人以上の方が来場されました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)	
139		2ー①ーイ	障害者のスポーツ施設利用促進事業	障害のある方に地域のスポーツ施設を気軽に利用していただけるよう、東京都障害者総合スポーツセンターの協力のもと、個人での利用をサポートする事業を行います。	① おでかけスポーツ 実施日数: 13日(体操・トレーニング)、11日(水泳) 会場: 文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象: 肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 90人(体操・トレーニング)、36人(水泳) 主催: スポーツ施設指定管理者	① おでかけスポーツ 実施日数: 12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場: 文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象: 肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 79人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催: スポーツ施設指定管理者	① おでかけスポーツ 実施日数: 12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場: 文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象: 肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 111人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催: スポーツ施設指定管理者	障害の有無にかかわらず、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境整備を推進することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
2 スポーツ ① だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充 ウ スポーツ観戦の場と機会の拡充 (p.36)										
140		2-①-ウ	スポーツ・パブリックビューイング	区民ひろばやシビックホールなどで、ワールドカップやオリンピック・パラリンピックなどのパブリックビューイングを開催し、皆で観戦する楽しさを共有します。	パリ2024オリンピック男子バスケットボール日本代表戦 日時:8月2日(金) 会場:区民ひろば(文京シビックセンター地下2階) 参加者数:116名	(1) FIBAバスケットボールワールドカップ2023パブリックビューイング 日時:8月25日(金) 会場:文京シビックセンター 地下2階 参加者数:120名 (2) ラグビーワールドカップパブリックビューイング 日時:9月10日(日)、10月8日(日) 会場:東京ドームシティラグーアガーデンステージ及びクリスタルヴェニュー 参加者数:1107名	サッカーワールドカップカタール2022パブリックビューイング (1) ドイツ戦 日時:11月23日(水・祝) 会場:シアターGロッソ 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:170人 主管:JFA (2) コスタリカ戦 日時:11月27日(日) 会場:JFAハウス 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:38人 主管:JFA	パリ2024オリンピックでの男子バスケットボール日本代表戦のパブリックビューイングでは、男子プロバスケットボールBリーグ「アルバルク東京」の選手をゲストに招き、区民が一丸となって応援しました。多くの区民に「みるスポーツ」の機会を提供することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
141		2-①-ウ	読売巨人軍との協定に基づく事業の実施	読売巨人軍との協定に基づき、観戦事業のほか、選手との触れ合いの場や走り方・投げ方教室等の各種事業を展開します。	(1) 2024読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:6月30日(日)、8月4日(日) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:160人 主管:読売巨人軍 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月14日(日)、4月21日(日) 5月12日(日)、5月19日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:276人 主管:ジャイアンツアカデミー	(1) 2023読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:7月29日(土) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:100人 主管:読売巨人軍 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月16日(日)、4月23日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:270人 主管:ジャイアンツアカデミー	(1) 2022読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:9月10日(土) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:50人 主管:読売巨人軍 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 125①に記載	観戦事業については参加者数をさらに増やし実施することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
142		2-①-ウ	文京LBLEディース支援事業	地域の大学や企業との連携により設立した女子サッカーチーム「文京LBLEディース」の活動を支援し、区民等が身近なチームの試合観戦を通じて、地域で応援できる環境を整えます。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページにてチームを紹介し、より多くの区民が応援する動機付けを行いました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
143		2-①-ウ	日本サッカー協会との協定に基づく事業の実施	スポーツをより身近なものとするため、日本サッカー協会との協定に基づき、サッカー教室等をはじめ、各種事業を展開します。	ジュニアサッカー教室 実施日:12月7日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:76人 主管:少年サッカー連盟、JFA	ジュニアサッカー教室 実施日:12月9日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:75人 主管:少年サッカー連盟、JFA	(1) ジュニアサッカー教室 実施日:12月10日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:112人 主管:少年サッカー連盟、JFA (2) サッカーワールドカップカタール2022パブリックビューイング 【ドイツ戦】 日時:11月23日(水・祝) 会場:シアターGロッソ 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:170人 主管:JFA 【コスタリカ戦】 日時:11月27日(日) 会場:JFAハウス 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:38人 主管:JFA	初心者から経験者まで広く参加者を募集し、サッカーを通してスポーツを身近に感じる機会を提供することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
144		2-①-ウ	講道館との協力に基づく事業の実施	講道館との協力により、スポーツに触れる機会を拡大するため、講習会等、各種事業を展開します。	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
145	31	2-①-ウ	地域のスポーツ団体等との連携による事業展開	区内に拠点をもつスポーツ団体等との協力・連携により、スポーツ体験教室や大会等を実施します。	1 読売巨人軍 (1) 2024読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:6月30日(日)、8月4日(日) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:160人 主管:読売巨人軍 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月14日(日)、4月21日(日) 5月12日(日)、5月19日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:276人 主管:ジャイアンツアカデミー 2 CLUB LB & BRB (1) 親子フットサル教室 実施日:11月23日(土)、11月30日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:138人 (2) TOKYO UNITED CUP 実施日:令和5年1月26日(日)、2月1日(土)、2月2日(土)、2月8日(土)、2月15日(土)、2月22日(日) 会場:小石川運動場 対象:中学生のサッカーチーム 参加者数:75人 (3) タグランド東京 雨天のため中止 (4) アルバルク東京×トヨタ自動車アンテロープスによるバスケットボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生 参加者数:138人 (5) アルバルク東京、トヨタ自動車アンテロープス (6) 日本サッカー協会 (7) 文化シヤッター 実施日:12月7日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:76人 主管:少年サッカー連盟、JFA (8) 文化シヤッター フライングディスク体験教室 実施日:11月24日(日) 会場:小石川運動場 参加者数:13人 (9) アルバルク東京 (10) アルバルク東京×トヨタ自動車アンテロープスによるバスケットボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生 参加者数:138人 主管:アルバルク東京、トヨタ自動車アンテロープス 雨天のため中止	1 読売巨人軍 (1) 2023読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:7月29日(土) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:100人 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月16日(日)、4月23日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:270人 (3) CLUB LB & BRB (4) 親子フットサル教室 実施日:11月23日(土)、12月2日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:138人 (5) TOKYO UNITED CUP 実施日:令和5年1月26日(日)、2月1日(土)、2月2日(土)、2月8日(土)、2月15日(土)、2月22日(日) 会場:小石川運動場 対象:中学生のサッカーチーム 参加者数:75人 (6) トヨタ自動車 (7) 53タ自動車 (8) タグランド東京 雨天のため中止 (9) アルバルク東京×トヨタ自動車アンテロープスによるバスケットボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生 参加者数:138人 (10) アルバルク東京、トヨタ自動車アンテロープスによるバスケットボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生 参加者数:138人 (11) ジュニアサッカー教室 実施日:12月7日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:76人 (12) 文化シヤッター フライングディスク体験教室 実施日:11月24日(日) 会場:小石川運動場 参加者数:13人 (13) アルバルク東京 (14) アルバルク東京×トヨタ自動車アンテロープスによるバスケットボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生 参加者数:138人 (15) アルバルク東京、トヨタ自動車アンテロープスによるバスケットボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生 参加者数:138人 主管:アルバルク東京、トヨタ自動車アンテロープス 雨天のため中止	1 読売巨人軍 (1) 2022読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:9月10日(土) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:50人 主管:読売巨人軍 (2) アンテロープスによるバスケットボール 実施日:6月12日(日)、10月2日(日) 会場:文京総合体育館 対象:区内ミニバスチームに所属する小学3～6年生 参加者数:60人、62人 主管:トヨタ自動車アンテロープス (3) 日本サッカー協会 143①に記載 (4) 文化シヤッター 125①に記載 (5) トヨタアルバルク東京 (1) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 125①に記載 (2) アルバルク東京試合会場ツアー 実施日:2月4日(土)、2月5日(日) 会場:代々木第一体育館 対象:区内在住、在学の小・中・高校生とその家族 参加者数:150人 (3) ヨネックス 実施日:9月17日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:72人 主管:ヨネックス (4) スポーツ推進委員 134-1に記載	多様な協働団体と、様々な競技で教室やイベント等を実施でき、幅広い区民の興味・関心に加え、「する」「見る」スポーツを推進することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
146		2-①-ウ	パラリンピアンと楽しむ障害者スポーツ事業	パラリンピアンを招き、ポッチャなどのだれもが楽しむことのできるスポーツ体験事業を開催します。	バラスポーツ体験会にてパラ陸上の池田樹生選手を招聘し、競技用義足の体験ブースを運営していただきました。池田選手に障害と義足に関する質疑応答の時間を設けることで、パラアスリートとの貴重な交流機会を提供することができました。	ユニバーサルスポーツフェスタにてパラトライアスロンの木村順平選手を招聘し、実演と参加者への体験案内を行っていただきました。	(1) パラリンピック難民選手交流会 6月17日(金)、東京2020大会パラリンピック難民選手団のイブラヒム・アルフセイン選手が窪町小学校を訪問し、児童と交流しました。 (2) ユニバーサルスポーツフェスタ 137(1)記載にて、パラトライアスロンの木村順平選手を招聘しました。	バラスポーツ体験会では、パラアスリートを講師に招き、競技用義足体験、車いすバスケ、ポッチャを体験する機会を提供しました。 参加者は障害のあるアスリートとの交流や質疑応答を通して、バラスポーツの理解を深めていました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
2 スポーツ ① だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充 エ スポーツボランティア等の活動支援 (p.37)										
147	32	2-①-エ	スポーツボランティア情報の発信	スポーツボランティア参加イベントの募集や活動状況の報告、参加者の声等、スポーツボランティアに関する情報を広く発信します。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。 また、各関係団体及び学校等にも直接情報提供をした。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。	ホームページに加え、各種イベントにおいてスポーツボランティアの募集を行い、ボランティア登録者数を増やすことができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
148		2-①-エ	スポーツボランティアの養成	地域の生涯スポーツ・レクリエーションの振興を推進するため、「支えるスポーツ」の担い手として、スポーツボランティアを登録・養成・派遣します。	登録者数: 71人 活動回数: 32回 派遣者数: 延べ202人	登録者数: 60人 活動回数: 23回 派遣者数: 延べ86人	登録者数: 121人 活動回数: 18回 派遣者数: 延べ86人	スポーツボランティアが活動できる事業を増やし、登録数および活動回数、派遣者数を増やすことができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
149		2-①-エ	障害者スポーツ指導員資格取得の支援	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得するための費用の助成や活動の場についてサポートを行います。	4区合同初級バラスポーツ指導員養成講習会 日程: 令和6年11月30日(土)、12月8日(日)、12月21日(土)、12月22日(日) 会場: 赤羽体育館 対象: 文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の者 内容: (公財)日本バラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催: 文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区(令和6年度幹事区: 北区) 受講料: 無料(テキスト代も無料)※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は2名申込み、2名資格を取得	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程: 令和6年2月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日) 会場: 文京総合体育館 対象: 文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の者 内容: (公財)日本バラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催: 文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区(令和5年度幹事区: 文京区) 受講料: 無料(テキスト代も無料)※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は21名申込み、21名資格を取得	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程: 令和5年3月4日(土)、5日(日)、11日(土)、19日(日) 会場: 荒川総合スポーツセンター 4階会議室、1階小体育室 対象: 文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の者 内容: (公財)日本バラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催: 文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区(令和4年度幹事区: 荒川区) 受講料: 無料(テキスト代も無料)※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は5名申込み、4名資格を取得	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得する支援ができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
2 スポーツ ② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり ア 気軽にスポーツを楽しめる環境の整備 (p.38)										
150		2-②-ア	一般向けスポーツ教室	幅広い年齢層の区民の健康・体力づくりを推進するため、各種スポーツやレクリエーション教室を開催します。	幅広い年齢層の区民の健康・体力づくりを推進するため、各種スポーツやレクリエーション教室を開催します。	(1)アクアエクササイズ教室 16回実施、延人数: 569人 会場: 総合体育館 (2)元気ニコニコ教室 48回実施、延人数: 3,696人 会場: 江戸川橋体育館 (1)・(2)主催: スポーツ施設指定管理者	(1)アクアエクササイズ教室 24回実施、延人数: 876人 会場: 総合体育館 (2)元気ニコニコ教室 48回実施、延人数: 3,574人 会場: 江戸川橋体育館 (1)・(2)主催: スポーツ施設指定管理者	幅広い年齢層に対して各種スポーツ教室を開催し、区民の健康・体力づくりの増進を支援できました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
151		2-②-ア	スポーツ施設の整備と活用促進	区立スポーツ施設の快適な環境への整備をはじめ、区立学校施設等の活用による、スポーツ活動の場の整備を進めていきます。	竹早テニスコート第4コートの人工芝補修工事及び総合体育館プール屋根改修工事を完了しました。	江戸川橋体育館バスケットゴール取替工事と、竹早テニスコート第1・2コート人工芝張替工事を完了しました。	竹早テニスコート人工芝張替工事及び給排水設備等工事を完了しました。	利用者にとって、快適且つ安心してスポーツ施設を利用してもらえるように、必要な整備を実施しました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
152		2-②-ア	スポーツの日事業	子どもから高齢者まで幅広い年齢層の区民が、スポーツの楽しさを知り自らの健康の維持・増進を図るきっかけをつくるため、スポーツの日事業を開催します。	Bunkyo Sports Park 実施日: 10月14日(月・祝) 会場: 教育の森公園、文京スポーツセンター 対象: どなたでも 参加延べ人数: 11,253人 内容: ステージイベントと体験ブース (1)ステージイベント ・BMX ・ブレイクダンス ・手話ダンス ・ろう空手道 ・バドミントン ・チア (2)体験ブース等 ・野球 ・サッカー ・BMX ・デフ陸上 ・フライングディスク ・セパタクロー ・国連UNHCR協会 ・環境政策課 ・ラビー ・バドミントン ・卓球/サウンドテーブル tennis ・衛星体操 ・バスケットボール&チア ・ゴルフ ・バドミントン&バドミントン ・東京スポーツドック2024 ・モルック ・ボッチャ ・オンテナ ・ブレイクダンス ・柔道 ・HADO ・アーチェリー	(1)スポーツ施設無料開放 実施日: 令和5年10月9日(月) 会場: 区内スポーツ施設(8か所) 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 屋内・体育館…2,952人、屋外運動場…雨天中止 主催: スポーツ施設指定管理者	(1)スポーツ施設無料開放 実施日: 令和4年10月10日(月) 会場: 区内スポーツ施設(8か所) 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 屋内・体育館…3,528人、屋外運動場…684人 主催: スポーツ施設指定管理者	令和5年度までは区立スポーツ施設等の指定管理者による「スポーツの日事業」として実施してきましたが、令和6年度よりBunkyo Sports Parkを実施しました。 Bunkyo Sports Parkでは、地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、ブレイキン等のバラスポーツ、アーハンススポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。延べ11,000人以上の方が来場されました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
153	33	2-②-ア	スポーツ交流ひろばの充実	区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数: 1,323日 会場: 区立小中学校18校 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 26,869人 (2)プール一般開放 実施日数: 4日間(8/10・11・12・17 午後5時から午後7時まで) 会場: 区立音羽中学校 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 185人	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数: 1,334日 会場: 区立小中学校18校 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 24,569人 (2)プール一般開放 実施日数: 4日間(8/5・8/7 午後5時から午後7時まで) 会場: 区立音羽中学校 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 331人	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数: 1,385日 会場: 区立小中学校18校 対象: 区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 23,678人	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。 プール一般開放は、区立中学校1校で4日間開催しました。より安定した事業実施のため、運営方法を変更しました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
154		2ー②ーア	障害者のスポーツ施設利用促進事業	障害のある方に地域のスポーツ施設を気軽に利用していただけるよう、東京都障害者総合スポーツセンターの協力のもと、個人での利用をサポートする事業を行います。	①おでかけスポーツ 実施日数: 13日(体操・トレーニング)、11日(水泳) 会場: 文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象: 肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 90人(体操・トレーニング)、36人(水泳) 主催: スポーツ施設指定管理者	①おでかけスポーツ 実施日数: 12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場: 文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象: 肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 79人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催: スポーツ施設指定管理者	①おでかけスポーツ 実施日数: 12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場: 文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象: 肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数: 延 111人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催: スポーツ施設指定管理者	障害の有無にかかわらず、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境整備を推進することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
155	34	2ー②ーア	まると子育て応援未就学児童の遊び場開放事業	子どもが外で自由に遊ぶ場所が不足している現状をふまえ、屋外スポーツ施設(六義公園運動場及び後楽公園少年野球場)を活用し、未就学児童を対象に外遊びの機会を提供します。 1 あおぞらすくすく広場 →施設の無料開放。(個人向け、園庭のない保育園等向け) 2 親子すくすく教室 →未就学児とその保護者向けのスポーツ教室 3 園児すくすくプログラム →園庭のない保育園等を対象として、後楽公園少年野球場にてスポーツプログラムを実施する。	①あおぞらすくすく広場 実施日数: 69日 会場: 六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象: 未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数: 延 5,376人 主催: スポーツ施設指定管理者 ②親子すくすく教室 実施日数: 22日 会場: 後楽公園少年野球場 対象: 満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数: 延 116人 ③園児すくすく教室 実施回数: 28回(1日に複数回実施あり) 会場: 六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象: 園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数: 延 568人	①あおぞらすくすく広場 実施日数: 63日 会場: 六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象: 未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数: 延 3,601人 主催: スポーツ施設指定管理者 ②親子すくすく教室 実施日数: 23日 会場: 後楽公園少年野球場 対象: 満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数: 延 133人 ③園児すくすく教室 実施回数: 29回(1日に複数回実施あり) 会場: 六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象: 園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数: 延 606人	①あおぞらすくすく広場 実施日数: 68日 会場: 六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象: 未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数: 延 3,680人 主催: スポーツ施設指定管理者 ②親子すくすく教室 実施日数: 22日 会場: 後楽公園少年野球場 対象: 満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数: 延 236人 ③園児すくすく教室 実施回数: 35回(1日に複数回実施あり) 会場: 六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象: 園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数: 延 645人	屋外スポーツ施設について、空きの日時間等を有効活用しながら、未就学児童の外遊びの機会を提供することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
2 スポーツ ② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親むことができる環境づくり イ スポーツに関する情報の発信と相談体制の整備(p.39)										
156	35	2ー②ーイ	スポーツ交流ひろば通信の発行	スポーツ交流ひろばの指導者に向け、スポーツ振興に関する情報等を発信します。	月1回の発行 ・開放日程の予定調査、事務連絡、用品購入調査など	月1回の発行 ・開放日程の予定調査、事務連絡、用品購入調査など	月1回の発行 ・開放日程の予定調査、事務連絡、用品購入調査など	「スポーツ交流ひろば通信」を通じて、必要な情報等を区、区立小中学校及び連絡指導員が共有することで、円滑な事業運営ができています。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
157		2ー②ーイ	地域スポーツ情報の提供	地域スポーツを普及・振興するため、地域スポーツ情報を提供します。	事業実施時の様子などをホームページやSNS等で発信しました。	事業実施時の様子などをホームページやSNS等で発信しました。	事業実施時の様子などをホームページやSNS等で発信しました。	区が主催している事業、支援している事業を周知することにより、区民が身近な場所ですスポーツ事業が行われていることを知るきっかけになりました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
158		2ー②ーイ	各種メディアとの連携推進	区の魅力的なスポーツ事業等の取り組みを報道機関等をはじめ各種メディアにリリースし、広く内外へ発信します。	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
159	36	2ー②ーイ	スポーツボランティア情報の発信	スポーツボランティア参加イベントの募集や活動状況の報告、参加者の声等、スポーツボランティアに関する情報を広く発信します。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。	ホームページに加え、各種イベントにおいてスポーツボランティアの募集を行い、ボランティア登録者数を増やすことができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
160		2ー②ーイ	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチふんきょう」「発見! Bスイチ」「ふんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチふんきょう」「ファイブセンスB」「ふんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチふんきょう」「ファイブセンスB」「ふんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報戦略課	CATV担当(2119・2126)
161		2ー②ーイ	区報の発行	区報により生涯学習関連情報を提供します。	4月10日 141,000部、4月25日～3月25日号 140,000部 計年23回 1月1日号 68,000部 年1回	4月10日～12月25日、1月10日～3月25日 139,200部 計年23回 1月1日号 66,000部 年1回	4月10日 140,000部 1回 4月25日～3月25日 138,000部 22回 計年23回 1月1日号 67,500部 年1回	区報に掲載することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
162		2ー②ーイ	ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック×(ツイッター)・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック×(ツイッター)・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック×(ツイッター)・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことから、今後幅広い発信に努めます。	広報戦略課	報道・ホームページ担当 (2123)
163		2ー②ーイ	生活情報誌の発行	わたしの便利帳により生涯学習関連情報を提供します。	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(令和5年度発行)	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(令和5年度発行)	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(令和5年度発行)	区民に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
164		2ー②ーイ	外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳を発行します(4か国語併記 日本語・英語・中国語・ハングル)。	外国語版生活便利帳の発行(4か国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和6年度発行)	外国語版生活便利帳の発行(4か国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和元年度発行)	外国語版生活便利帳の発行(4か国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和元年度発行)	4か国語(日本語・英語・ハングル・中国語)を併記しており、外国の方に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
165		2ー②ーイ	「区報ふんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信します。(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
2 スポーツ ② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親むことができる環境づくり ウ スポーツを楽しむ人を増やす事業の展開(p.40)										
166		2ー②ーウ	社会教育関係団体登録制度による活動支援	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、施設の優先利用や利用料金の減免などを行い、その活動を支援します。	登録団体数830件 (内訳) 一般生涯学習活動団体 410件 スポーツ・野外活動団体 420件	登録団体数792件 (内訳) 一般生涯学習活動団体 399件 スポーツ・野外活動団体 393件	登録団体数 756件 (内訳) 一般生涯学習活動団体 383件 スポーツ・野外活動団体 373件	関連施設への登録団体名簿の配架や、ホームページの更新で、最新情報を周知することで、区民へ活動への参加を促すことができました。 また、実績報告書の提出を依頼し、団体の活動内容を把握することができました。	アカデミー推進課 スポーツ振興課	アカデミー推進係(飯村 2582)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
167	37	2ー②ーウ	地域スポーツ団体の支援・育成	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、各種区民大会や教室事業等の開催を委託し、自主的なスポーツ活動を行う団体を育成します。	・区民大会：大会実施28／32大会実施 ・文京区インクルーシブスポーツ推進事業等補助金：申請9団体17事業	・区民大会：大会実施32／33大会実施 ・文京区インクルーシブスポーツ推進事業等補助金：申請10団体14事業	・区民大会：31／33大会実施 ・REスタート補助金：申請11団体	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、地域でスポーツ事業を実施する団体に事業費の補助を行いました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
168	38	2ー②ーウ	個人利用のためのスポーツ施設の開放と指導員によるアドバイス	水泳、卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、ビーチボール、合気道、弓道、アーチェリー、柔道、剣道、ミニテニスなどの種目について、指導員を配置し、個人向けにスポーツ施設を開放します。	(1)スポーツ施設一般公開 参加人数：8,348人(文京総合体育館)、10,995人(文京スポーツセンター)、4,305人(江戸川橋体育館) 主催：スポーツ施設指定管理者	(1)スポーツ施設一般公開 参加人数：7,660人(文京総合体育館)、10,008人(文京スポーツセンター)、4,015人(江戸川橋体育館) 主催：スポーツ施設指定管理者	(1)スポーツ施設一般公開 参加人数：7,490人(文京総合体育館)、10,609人(文京スポーツセンター)、4,895人(江戸川橋体育館)	スポーツセンター、総合体育館及び江戸川橋体育館で実施し、多くの区民等にスポーツする機会の場を提供することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2594 高橋)
169		2ー②ーウ	文京区表彰要綱に基づく顕彰事業	スポーツの分野で、全国規模又は東京都の競技大会等において、優秀な成績や優れた功績があった区内の選手・団体に対し、表彰します。	①坪井くらら(第41回全国少年少女レスリング選手権大会 優勝) ②大泉堅(第78回国スポーツ大会カヌースプリント-4 7位) ③宮尾佳帆(World Skate Games ITARIA2024)ハート優勝、パーク6位 ④瀧田湧乃介(第78回国民スポーツ大会相撲競技会)少年男子個人準優勝 ⑤奥島俊甫(第23回全国障害者スポーツ大会)男子一般卓球優勝 ⑥森平蔵(第3回NAGASEカップ陸上競技大会)男子4×400mリレー優勝 ⑦斎藤航(第78回国民スポーツ大会ラグビーフットボール競技少年男子)準優勝 ⑧竹内利樹人(第103回全国高等学校サッカー選手権大会)ベスト8 ⑨本村敬一(パリ2024/パラリンピック競技大会)水泳男子100mバタフライ、50m自由形 金メダル ⑩鬼谷慶子(パリ2024/パラリンピック競技大会)陸上女子円盤投げ 銀メダル	・レッドサンズ ・高橋選手(バド卓球)	実績なし	パリ2024/パラリンピックや国民スポーツ大会等において優秀な成績を収めた選手の表彰を行いました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
170		2ー②ーウ	スポーツ指導者地域派遣	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援します。	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：94単位 ・スポーツリーダー：44単位 ※派遣回数：1団体につき年間12単位(1単位2時間)	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：40単位 ・スポーツリーダー：39単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位(1単位2～2時間程度)	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：57単位 ・スポーツリーダー：26単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位(1単位2～3時間程度)	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援しました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
171	39	2ー②ーウ	スポーツの日事業	子どもから高齢者まで幅広い年齢層の区民が、スポーツの楽しさを知り自らの健康の維持・増進を図るきっかけをつくるため、スポーツの日事業を開催します。	実施日：10月14日(月・祝) 会場：教育の森公園、文京スポーツセンター 対象：どなたでも 参加延べ人数：11,253人 内容：ステージイベントと体験ブース (1)ステージイベント ・BMX ・ブレイクダンス ・手話ダンス ・ろう空手道 ・ハルクール	(1)スポーツ施設無料開放 実施日：令和5年10月9日(月) 会場：区内スポーツ施設(8か所) 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：屋内・体育館…2,952人、屋外運動場…雨天中止 主催：スポーツ施設指定管理者	(1)スポーツ施設無料開放 実施日：令和4年10月10日(月) 会場：区内スポーツ施設(8か所) 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：屋内・体育館…3,528人、屋外運動場…684人 主催：スポーツ施設指定管理者	令和5年度までは区立スポーツ施設等の指定管理者による「スポーツの日事業」として実施してきましたが、令和6年度より「Bunkyo Sports Park」を実施しました。 Bunkyo Sports Parkでは、地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、フレイキン等のバラスポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。延べ11,000人以上の方が来場されました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
172		2ー②ーウ	スポーツ交流ひろばの充実	区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,323日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 26,869人 (2)ブルー一般開放 実施日数：4日間(8/10・11・12・17 午後5時から午後7時まで) 会場：区立音羽中学校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延185人	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,334日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 24,589人 (2)ブルー一般開放 実施日数：4日間(8/6・5～8/7 午後5時から午後7時まで) 会場：区立音羽中学校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延331人	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,385日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 23,878人	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校16校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。 ブルー一般開放は、区立中学校1校で4日間開催しました。より安定した事業実施のため、運営方法を変更しました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
173		2ー②ーウ	各種区民スポーツ大会等の開催	区民の日頃のスポーツ活動の成果を試す機会の場として、各種区民スポーツ大会を開催します。	(1)区民大会参加者数：延 7,614人 (2)都民大会派遣人数：延 438人 (3)スポーツ少年団交流事業 実施日：11月24日 会場：スポーツセンター 種目：ビーチボール 参加者数：179人	(1)区民大会参加者数：延 8,266人 (2)都民大会派遣人数：延 316人 (3)スポーツ少年団交流事業 実施日：11月26日 会場：スポーツセンター 種目：ポッチャ 参加者数：121人	区民大会参加者数：延 5,694人 都民大会派遣人数：延 231人 スポーツ少年団交流事業：中止	各種区民スポーツ大会を開催し、区民の日頃のスポーツ活動の成果を試す機会の場を増やすことができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
174		2-②-ウ	スポーツ推進委員会活動への支援	スポーツ推進委員会への研修会の実施や委託事業等を通じて、活動への支援を実施します。	1 委託事業 (1) ファミリーハイキング教室 実施日: 6月2日(日) 会場: 観山(千葉県) 対象: 小学生以上 参加者数: 64人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (2) ふんきょうウォーキング教室 実施日: 11月3日(金・祝) 会場: 清沢栄一ゆかりの地(文京区～北区) 対象: 小学生以上 参加者数: 72名 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (3) ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日: 3月2日(日) 会場: 文京スポーツセンター 対象: 小学生以上 参加者数: 191人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (4) この指とまれクラブ 実施日: 5月26日(日)、6月23日(日)雨天中止、9月22日(日)雨天中止、10月27日(日)、11月24日(日)雨天中止、12月22日(日)、1月26日(日)、2月23日(日)、3月23日(日) 会場: 教育の森公園 対象: 幼児・小学生 参加者数: 274人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (5) 広報 1 回広報誌を発行 2 共催事業 (1) スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 3 研修 (1) 指導者講習会(普通救命講習)5月25日(土) (2) 実技講習会(ポッチャ審判勉強会)10月20日(木) (4) 指導者講習会(障害者スポーツ)1月18日(木)	1 委託事業 (1) ファミリーハイキング教室 実施日: 6月4日(日) 会場: 宝登山(埼玉県秩父郡) 対象: 小学生以上 参加者数: 46人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (2) ふんきょうウォーキング教室 実施日: 11月3日(金・祝) 会場: 徳川幸ゆかりの地(文京区) 対象: 小学生以上 参加者数: 62名 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (3) ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日: 3月3日(日) 会場: 文京スポーツセンター 対象: 小学生以上 参加者数: 227人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 ニューススポーツ教室 実施日: 11月5日(日) 会場: 指ヶ谷小学校体育館 参加者数: 50人 (4) この指とまれクラブ 実施日: 4月23日(日)、5月28日(日)、6月25日(日)、9月24日(日)、10月22日(日)、11月26日(日)雨天中止、12月24日(日)、1月28日(日)、2月25日(日) (日)雨天中止、3月24日(日) 会場: 教育の森公園 対象: 幼児・小学生 参加者数: 486人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (5) 広報 1 回広報誌を発行 2 共催事業 (1) スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 3 研修 (1) 指導者講習会(上級救命講習)9月30日(土)、12月17日(日) (3) 実技講習会(ポッチャ審判勉強会)10月20日(木) (4) 指導者講習会(障害者スポーツ)1月18日(木) (5) 広域地区別研修会(2プロ合同研修会)9月16日(土)	1 委託事業 (1) ファミリーハイキング教室 12911に記載 (2) ふんきょうウォーキング教室 12920に記載 (3) ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日: 3月5日(日) 会場: 文京スポーツセンター 対象: 小学生以上 参加者数: 193人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 ニューススポーツ教室 実施日: 11月6日(日) 会場: 駒本小学校体育館 参加者数: 50人 (4) この指とまれクラブ 実施日: 5月29日(日)、9月25日(日)、10月23日(日)、11月27日(日)、12月25日(日)、1月22日(日)、2月26日(日) 会場: 教育の森公園 対象: 幼児・小学生 参加者数: 369人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (5) 広報 2 回広報誌を発行 2 共催事業 (1) スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 3 研修 (1) 指導者講習会(普通救命講習)5月28日(土) (2) 新任研修 6月25日(土) (3) 実技講習会(ポッチャ審判勉強会)10月20日(木) (4) 指導者講習会(転倒防止セミナー)1月19日(木) (5) 広域地区別研修会(2プロ合同研修会)8月6日(土)	スポーツ推進委員会に多様なスポーツ事業を委託したことにより、委員会の活動が活性化しました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
2 スポーツ ② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり エ スポーツ指導者等の育成と確保、技術の強化(p.40)										
175		2-②-エ	スポーツ推進委員・スポーツリーダー等の委嘱	地域の生涯スポーツ・レクリエーション等の普及・振興及び区民の自主的なスポーツ活動を支援するため、スポーツ推進委員やスポーツリーダー等を委嘱します。	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会: 94単位 ・スポーツリーダー: 44単位 ※派遣回数: 1団体につき年間12単位(1単位2時間)	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会: 40単位 ・スポーツリーダー: 39単位 ※派遣回数: 1団体につき年間4単位(1単位2～2時間程度)	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会: 57単位 ・スポーツリーダー: 28単位 ※派遣回数: 1団体につき年間4単位(1単位2～3時間程度)	経験豊富なスポーツ推進委員とスポーツリーダーが長年委嘱されるのに加え、新規の委員とリーダーが加わることで交流が活発になり、幅広く事業を展開しています。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
176	40	2-②-エ	スポーツ指導者の育成	スポーツ指導者の資質向上を図るため、スポーツ推進委員・スポーツリーダー、スポーツ交流ひるほの指導員等を対象に各種研修会を実施します。	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会: 94単位 ・スポーツリーダー: 44単位 ※派遣回数: 1団体につき年間12単位(1単位2時間)	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会: 40単位 ・スポーツリーダー: 39単位 ※派遣回数: 1団体につき年間4単位(1単位2～2時間程度)	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会: 57単位 ・スポーツリーダー: 28単位 ※派遣回数: 1団体につき年間4単位(1単位2～3時間程度)	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援しました。スポーツリーダーの登録者数は前年度に比べ増加しました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
177		2-②-エ	スポーツ推進委員会活動への支援	スポーツ推進委員会への研修会の実施や委託事業等を通じて、活動への支援を実施します。	1 委託事業 (1) ファミリーハイキング教室 実施日: 6月2日(日) 会場: 観山(千葉県) 対象: 小学生以上 参加者数: 64人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (2) ふんきょうウォーキング教室 実施日: 11月3日(金・祝) 会場: 清沢栄一ゆかりの地(文京区～北区) 対象: 小学生以上 参加者数: 72名 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (3) ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日: 3月2日(日) 会場: 文京スポーツセンター 対象: 小学生以上 参加者数: 191人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (4) この指とまれクラブ 実施日: 5月26日(日)、6月23日(日)雨天中止、9月22日(日)雨天中止、10月27日(日)、11月24日(日)雨天中止、12月22日(日)、1月26日(日)、2月23日(日)、3月23日(日) 会場: 教育の森公園 対象: 幼児・小学生 参加者数: 274人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (5) 広報 1 回広報誌を発行 2 共催事業 (1) スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 3 研修 (1) 指導者講習会(普通救命講習)5月25日(土) (2) 実技講習会(ポッチャ審判勉強会)10月20日(木) (4) 指導者講習会(障害者スポーツ)1月18日(木)	1 委託事業 (1) ファミリーハイキング教室 実施日: 6月4日(日) 会場: 宝登山(埼玉県秩父郡) 対象: 小学生以上 参加者数: 46人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (2) ふんきょうウォーキング教室 実施日: 11月3日(金・祝) 会場: 徳川幸ゆかりの地(文京区) 対象: 小学生以上 参加者数: 62名 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (3) ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日: 3月3日(日) 会場: 文京スポーツセンター 対象: 小学生以上 参加者数: 227人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 ニューススポーツ教室 実施日: 11月5日(日) 会場: 指ヶ谷小学校体育館 参加者数: 50人 (4) この指とまれクラブ 実施日: 4月23日(日)、5月28日(日)、6月25日(日)、9月24日(日)、10月22日(日)、11月26日(日)雨天中止、12月24日(日)、1月28日(日)、2月25日(日) (日)雨天中止、3月24日(日) 会場: 教育の森公園 対象: 幼児・小学生 参加者数: 486人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (5) 広報 1 回広報誌を発行 2 共催事業 (1) スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 3 研修 (1) 指導者講習会(上級救命講習)9月30日(土)、12月17日(日) (3) 実技講習会(ポッチャ審判勉強会)10月20日(木) (4) 指導者講習会(障害者スポーツ)1月18日(木) (5) 広域地区別研修会(2プロ合同研修会)9月16日(土)	1 委託事業 (1) ファミリーハイキング教室 12911に記載 (2) ふんきょうウォーキング教室 12920に記載 (3) ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日: 3月5日(日) 会場: 文京スポーツセンター 対象: 小学生以上 参加者数: 193人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 ニューススポーツ教室 実施日: 11月6日(日) 会場: 駒本小学校体育館 参加者数: 50人 (4) この指とまれクラブ 実施日: 5月29日(日)、9月25日(日)、10月23日(日)、11月27日(日)、12月25日(日)、1月22日(日)、2月26日(日) 会場: 教育の森公園 対象: 幼児・小学生 参加者数: 369人 主管: 文京区スポーツ推進委員会 (5) 広報 2 回広報誌を発行 2 共催事業 (1) スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 3 研修 (1) 指導者講習会(普通救命講習)5月28日(土) (2) 新任研修 6月25日(土) (3) 実技講習会(ポッチャ審判勉強会)10月20日(木) (4) 指導者講習会(転倒防止セミナー)1月19日(木) (5) 広域地区別研修会(2プロ合同研修会)8月6日(土)	スポーツ推進委員会に多様なスポーツ事業を委託したことにより、委員会の活動が活性化しました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
178		2-②-エ	介護予防ボランティア指導者等養成事業	身近な地域において介護予防を推進するため、文の京介護予防体操や転倒骨折予防体操の指導及び普及啓発を行う区民ボランティアを養成するとともに、高齢者等の社会参加の場の推進を図っています。	養成講習及び研修会参加者数 (1) 文の京介護予防体操推進リーダー養成: 67人 (2) 転倒骨折予防ボランティア指導員養成: 25人	養成講習及び研修会参加者数 (1) 文の京介護予防体操推進リーダー養成: 61人 (2) 転倒骨折予防ボランティア指導員養成: 23人	養成講習及び研修会参加者数 (1) 文の京介護予防体操推進リーダー養成: 67人 (2) 転倒骨折予防ボランティア指導員養成: 20人	各体の地域の会場運営や自主グループ指導に必要な知識と技術を提供する講習会を実施し、効果測定(終了試験)に合格した方を活動先に配置しました。指導の標準化及び情報交換のため、フォロー講習や連絡会を実施しました。	高齢福祉課	高齢福祉課 介護予防係 (3354・3355)
2 スポーツ ② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり オ 心身の健康づくり(p.41)										
179	41	2-②-オ	小・中学生向けスポーツ教室	子どもたちの心身の健全な育成とジュニアスポーツの振興を図るため、水泳、ローラースポーツ等をはじめとした各種スポーツ教室を開催します。	(1) ジュニアローラー教室 実施日: 8月6日(火)、8月7日(水) 会場: 東京チームローラースケートアリーナ 対象: 小中学生 参加者数: 80人 主管: 文京区ローラースポーツ連盟 (2) ジュニアサッカー教室 実施日: 12月7日(土) 会場: 小石川運動場 対象: 小学3～6年生 参加者数: 76人 主管: 少年サッカー連盟、JFA	(1) ジュニアローラー教室 実施日: 8月2日(水)、8月3日(木) 会場: 東京チームローラースケートアリーナ 対象: 小中学生 参加者数: 42人 主管: 文京区ローラースポーツ連盟 (2) ジュニアサッカー教室 実施日: 12月9日(土) 会場: 小石川運動場 対象: 小学3～6年生 参加者数: 75人 主管: 少年サッカー連盟、JFA	(1) ジュニアローラー教室 実施日: 8月2日(火)、8月3日(水) 会場: 東京チームローラースケートアリーナ 対象: 小中学生 参加者数: 46人 主管: 文京区ローラースポーツ連盟 (2) ジュニアサッカー教室 実施日: 12月10日(土) 会場: 小石川運動場 対象: 小学3～6年生 参加者数: 12人 主管: 少年サッカー連盟、JFA	子どもたちの指導に精通している指導者によりスポーツを体験し、興味をもって取り組んでもらえた。地域のスポーツ団体・講師と密に連携し、初心者でも気軽に楽しむことのできる教室にすることができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
180	42	2-②-①	親子向けスポーツ教室	親子や参加者同士のスポーツ活動を通じ、次代を担う子どもたちを健全に育成するとともに、スポーツに親しみをもつきっかけづくりの機会とするため、親子スポーツ教室を開催します。	① 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月14日(日)、4月21日(日) 5月12日(日)、5月19日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:270人 主催:ジュニアアップアカデミー ② タグラグビー教室 雨天のため中止 主催:トヨタヴェルブリッツ ③ 親子ボウリング教室 実施日:9月21日(土)、9月28日(水) 会場:東京ドームボウリングセンター 対象:小学生の親子 参加者数:76人 主催:文京区ボウリング連盟 ④ ヨネックスと学ぶ親子テニスイベント体験会 実施日:11月17日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:32人 主催:ヨネックス ⑤ アルパルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:①4歳以上の未経験者②小学1～3年生未経験者の親子③小学4～6年生経験者 参加者数:126人 主催:アルパルク東京、トヨタ自動車アンチロース ⑥ フランチャイズの教室 実施日:11月24日(日) 会場:小石川運動場 対象:4歳以上 参加者数:78人 主催:文化シヤッター ⑦ 親子フットサル教室 実施日:11月23日(土)、11月30日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:138人 主催:CLUB LB&BRB	① 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月16日(日)、4月23日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:270人 主催:ジュニアアップアカデミー ② タグラグビー教室 雨天のため中止 主催:トヨタヴェルブリッツ ③ 親子ボウリング教室 実施日:9月21日(土)、9月22日(火) 会場:東京ドームボウリングセンター 対象:小学生の親子 参加者数:66人 主催:文京区ボウリング連盟 ④ ヨネックスと学ぶ親子テニスイベント体験会 実施日:11月12日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:66人 主催:ヨネックス ⑤ アルパルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:①4歳以上の未経験者②小学1～3年生の親子 参加者数:70人 主催:アルパルク東京 ⑥ フランチャイズの教室 実施日:11月5日(日) 会場:小石川運動場 対象:4歳以上 参加者数:69人 主催:文化シヤッター ⑦ 親子フットサル教室 実施日:11月25日(土)、12月2日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:150人 主催:CLUB LB&BRB	① 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月17日(日)、4月24日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:211人 主催:ジュニアアップアカデミー ② タグラグビー教室 実施日:9月4日(土) 会場:目白台運動公園 対象:4歳以上、小学1～3年生とその保護者 参加者数:102人 主催:トヨタヴェルブリッツ ③ 親子ボウリング教室 実施日:9月27日(土)、9月30日(土) 会場:東京ドームボウリングセンター 対象:小学生の親子 参加者数:32人 主催:文京区ボウリング連盟 ④ ヨネックスと学ぶ親子テニスイベント体験会 実施日:9月17日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:72人 主催:ヨネックス ⑤ アルパルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日:10月8日(土) 会場:文京総合体育館 対象:①4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数:30人 主催:アルパルク東京 ⑥ フランチャイズの教室 実施日:11月27日(日) 会場:小石川運動場 対象:4歳以上 参加者数:85人 主催:文化シヤッター	親子で気軽に楽しくスポーツを体験することができる機会を創出することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)
181	43	2-②-①	スポーツ交流ひろばの充実	区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日と種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。	①スポーツ交流ひろば 年間開放日数:1,323日 会場:区立小中学校18校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 26,869人 ②フールー般開放 実施日数:4日間(8/10・11・12・17午後5時から午後7時まで) 会場:区立青羽中学校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延185人	①スポーツ交流ひろば 年間開放日数:1,385日 会場:区立小中学校18校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 24,589人 ②フールー般開放 実施日数:4日間(8/5～8/7 午後5時から午後7時まで) 会場:区立青羽中学校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延331人	① スポーツ交流ひろば 年間開放日数:1,385日 会場:区立小中学校18校 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 23,878人	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。 フールー般開放は、区立中学校1校で4日間開催しました。より安定した事業実施のため、運営方法を変更しました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
182		2-②-①	シニア向けスポーツ教室	水泳や体操などの種目や運動など、シニア世代がスポーツを楽しむことのできる教室を実施します。	①高齢者水泳+健康体操教室:延455人 ②シニア健康体操教室:延745人 ③高齢者水中ウォーキング教室:延923人 ①～③主催:スポーツ施設指定管理者	①高齢者水泳+健康体操教室:延469人 ②シニア健康体操教室:延914人 ③高齢者水中ウォーキング教室:延1,289人 ①～③主催:スポーツ施設指定管理者	①高齢者水泳+健康体操教室:延べ396人 ②シニア健康体操教室:延べ712人 ③高齢者水中ウォーキング教室:延べ1,339人 ①～③主催:スポーツ施設指定管理者	人気の高い高齢者水中ウォーキング教室など、気軽に参加できる教室として、高齢者の健康づくりの場を提供することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
183		2-②-①	着衣泳講習会	海水浴や川遊びなど夏のレジャーシーズンに前に、水の事故に遭遇した際の自己対処法を学ぶため、着衣泳教室を実施します。	①着衣泳講習会 実施日:9月1日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:12人 主催:スポーツ施設指定管理者	①着衣泳講習会 実施日:7月2日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:31人 主催:スポーツ施設指定管理者	① 着衣泳講習会 実施日:7月10日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:25人 主催:スポーツ施設指定管理者	水中での事故に対する知識や簡易救助法などの技術を習得してもらうことで、水辺の安全教育の一環に資することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
184		2-②-①	障害者のスポーツ施設利用促進事業	障害のある方に地域のスポーツ施設を気軽に利用いただけるよう、東京都障害者総合スポーツセンターの協力のもと、個人での利用をサポートする事業を行います。	①おでかけスポーツ 実施日数:13日(体操・トレーニング)、11日(水泳) 会場:文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象:肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 90人(体操・トレーニング)、36人(水泳) 主催:スポーツ施設指定管理者	①おでかけスポーツ 実施日数:12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場:文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象:肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 79人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催:スポーツ施設指定管理者	① おでかけスポーツ 実施日数:12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場:文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象:肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 111人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催:スポーツ施設指定管理者	障害の有無にかかわらず、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境整備を推進することができました。	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)
185		2-②-①	介護予防普及啓発事業	高齢者が閉じこもりや要介護状態になることを予防するため、地域の身近な施設で文の京介護予防体操や転倒骨折予防教室等各種教室を実施しています。また、介護予防に関する知識とその重要性を理解してもらうため、講演会等を実施しています。	事業参加者数、実施回数 ①介護予防教室:2,002人、1,806回 ②介護予防講演会:191人、2回 ③出前講座:10人、1回 ④介護予防展:1,414人、1回	事業参加者数、実施回数 ①介護予防教室:2,973人、1,969回 ②介護予防講演会:162人、2回 ③出前講座:10人、1回 ④介護予防展:783人、1回	事業参加者数、実施回数 ①介護予防教室:2,379人、2181回 ②介護予防講演会:163人、2回 ③出前講座:23人、2回 介護予防展:546人、1回	感染予防対策を徹底して各種事業を実施し、元気で自立した生活を送るために必要な知識の普及啓発を行うとともに、取組の機会を提供しました。	高齢福祉課	高齢福祉課 介護予防係 (3354・3355)
186		2-②-①	短期集中予防サービス	健康質問調査票(基本チェックリスト)により生活機能の低下がみられる高齢者を対象に要介護状態になることを予防するため、専門員による体操や講義等を行うプログラム事業を実施します。	事業参加者数、実施回数 ①複合型プログラム事業:170人、624回 ②訪問型プログラム事業:実施なし	事業参加者数、実施回数 ①複合型プログラム事業:221人、639回 ②訪問型プログラム事業:実施なし	事業参加者数、実施回数 ①複合型プログラム事業:162人、638回 ②訪問型プログラム事業:1名、6回	開催時は十分な感染症対策を行い、運動をメインに栄養と口腔を合わせた複合型プログラムを短期間に行い実施して生活機能の維持・向上を図りました。	高齢福祉課	高齢福祉課 介護予防係 (3354・3355)
187		2-②-①	からだコンディショニング事業(福祉センター江戸川橋・湯島)	高齢者の心肺機能や運動機能の低下を防ぎ、要介護及び要支援状態になることを予防するための健康維持事業を行います。 ※予てより体操(若者)「もからだまいき体操」(湯島分館)の後継事業(平成28年度より)	高齢者の食事(栄養・嚥下等)や健康維持に資する体操を実施しました。 【江戸川橋・湯島共通】(48回実施/48回予定) 1クール12回授業×年4クール実施 【年間延べ参加人数】 江戸川橋 601人・湯島 516人	高齢者の食事(栄養・嚥下等)や健康維持に資する体操を実施しました。 【江戸川橋・湯島共通】(48回実施/48回予定) 1クール12回授業×年4クール実施 【年間延べ参加人数】 江戸川橋 575人・湯島 574人	高齢者の食事(栄養・嚥下等)や健康維持に資する体操を実施しました。 【江戸川橋・湯島共通】(48回実施/48回予定) 1クール12回授業×年4クール実施 【年間延べ参加人数】 江戸川橋 660人・湯島 537人	理学療法士を専門講師に招いたり、各回テーマを変えて実施しました。この体操をきっかけに、定期的にある体操(自主事業)につなげる事ができ、他、様々な福祉センター事業の利用にもつなげることができました。	高齢福祉課(福祉センター)	高齢福祉課 社会参画支援係 (2711・2712)
188		2-②-①	スポーツ活動への参加機会の充実	区民の健康維持・増進のため、スポーツやレクリエーションに関する機会を提供します。	参加施設内での感染症の集団感染により、拡大予防のため中止 令和7年2月7日(金)事業中止	心身障害者・児通所施設合同運動会 令和6年2月2日(金)開催 区内6施設 参加者数 353人	心身障害者・児通所施設合同運動会 令和4年10月1日(土)開催 区内6施設 参加者数 244人 参加大学:真静学園短期大学	スポーツセンターを会場とし、午前・午後に参加施設を分けて開催しました。参加者、職員が一体となり、活気ある行事にすることができました。	障害福祉課	障害者在宅サービス係・谷本(2753)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
189		2-②-オ	健康・体力づくりのための事業の充実 (公害保健福祉・予防事業)	区民の健康・体力づくりを支援するための事業を実施します。	・ぜん息児水泳教室 5～6月(前期):22名参加(定員25名) 9～10月(後期):プール故障により中止 ・呼吸器健康講座 5月27日、6月27日、10月18日(全3回) 5月:25名参加(定員30名) 6月:16名参加(定員30名) 10月:16名参加(定員30名) ・水奨励事業 通年 参加延人数295名	・ぜん息児水泳教室 5～6月(前期)、9～10月(後期) 前期:23名参加(定員25名) 後期:24名参加(定員25名) ・呼吸器健康講座 6月30日、7月20日、10月23日、11月28日(全4回) 6月:23名参加(定員30名) 7月:24名参加(定員30名) 10月:28名参加(定員30名) 11月:22名参加(定員30名) ・水奨励事業 通年 参加延人数274名	・ぜん息児水泳教室 5～6月(前期)、9～10月(後期) 前期:20名参加(定員25名) 後期:15名参加(定員25名) ・呼吸器健康講座 7月29日、11月16日、12月16日(全3回) 7月:21名参加(定員30名) 11月:20名参加(定員30名) 12月:28名参加(定員30名) ・水奨励事業 通年 参加延人数274名	ぜん息児を対象とした水泳教室は、ぜん息児の心身の鍛錬及び呼吸機能の改善に寄与しています。後期は文京スポーツセンターのプールが緊急メンテナンスにより急遽休場することになりましたが、前期は定員を上回る申し込みがありました。 呼吸器健康講座は、年3回、違うテーマで講座を実施することにより、呼吸器疾患がある方の呼吸機能改善に様々な面からアプローチしています。 水泳奨励事業は、公害健康被害者等に対し、文京区立体育施設のプール利用券を支給して、呼吸器機能の改善に有効な水泳を奨励及び改善に寄与しています。	予防対策課	五宮佳(内線:2815)
190		2-②-オ	健康教育	区民の健康の保持・増進を図るため、生活習慣病予防等の講演会を開催します。	○精神保健講演会 2回 ○健康教育講演会 2回 ○生活習慣病予防教室 5回 ○健康スキルアップ教室 48回 ○ウォーキング教室 39+3回 ○個別運動相談 0回	○精神保健講演会 2回 ○健康教育講演会 2回 ○生活習慣病予防教室 5回 ○健康スキルアップ教室 48回 ○ウォーキング教室 42回 ○個別運動相談 0回	○精神保健講演会 1回 ○健康教育講演会 2回 ○生活習慣病予防教室 5回 ○健康スキルアップ教室 36回 ○ウォーキング教室 31回 ○個別運動相談 6回	こころの健康づくり、生活習慣病予防、運動のきっかけ作りと運動習慣の継続等を目的として実施しました。	保健サービスセンター	井上(2841)
191		2-②-オ	健康・体力づくりのための事業の充実	区民の健康・体力づくりを支援するため、広く区民を対象にした講演会等を行います。	・文京区学校保健会特別講演(平成5年度～) ※1人1人のお子さんの食物アレルギー～基本から対応法まで～ 実施時期:令和6年11月 文京区民チャンネル(文京区内CATV/YouTube)『文の京セレクション』で放送、動画配信	・文京区学校保健会特別講演(平成5年度～) ※1人1人のお子さんの食物アレルギー～基本から対応法まで～ 実施時期:令和5年11月 文京区民チャンネル(文京区内CATV/YouTube)『文の京セレクション』で放送、動画配信	・文京区学校保健会特別講演(平成5年度～) ※1人1人のお子さんの食物アレルギー～基本から対応法まで～ 実施時期:令和4年11月 文京区民チャンネル(文京区内CATV/YouTube)『文の京セレクション』で放送、動画配信	いつでもどこでもだれでも視聴可能な動画配信で実施し、好評でした。	学務課	田中(内線:3529)
192		2-②-オ	健康・体力増進事業	体力アップトレーナーや体力向上アドバイザー、テクニカルトレーナー等の授業支援人材を学校に派遣します。また、区内大学や医療機関と連携した外部講師によるがんに関する出前授業を実施します。	・体力アップトレーナーの派遣 全小学校 各校週1日(児童数の多い8校は週2日) ・体力向上アドバイザーの派遣 小学校10校 各校年1回 ・体力向上イベント 年4回 ・テクニカルトレーナーの派遣 中学校全校 前年度の1・2年生の学級数×10時数 ・外部講師によるがんに関する出前授業 小学校13校 中学校10校 各校年1回	・体力アップトレーナーの派遣 全小学校 各校週1日 ・体力向上アドバイザーの派遣 小学校12校 各校年1回 ・体力向上イベント 年3回 ・テクニカルトレーナーの派遣 中学校全校 前年度の1・2年生の学級数×10時数 ・外部講師によるがんに関する出前授業 小学校13校 中学校9校(他、インフルエンザによる学級閉鎖のため1校中止) 各校年1回	・体力アップトレーナーの派遣 全小学校 各校週1日 ・体力向上アドバイザーの派遣 小学校10校 各校年2回 ・体力向上イベント 年2回 ・テクニカルトレーナーの派遣 中学校3校 各校年50時間 ・外部講師によるがんに関する出前授業 小学校11校 中学校10校 各校年1回	外部の人材等を活用することで学校での体育の授業やがん教育の充実につながりました。 令和6年度から、体力アップトレーナーを2名増員し、大規模校8校に週2回派遣しました。 テクニカルトレーナーについては、令和5年度から全中学校に派遣しています。	教育センター	柴崎・中村(内線:3550)
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり ア スポーツを通じた仲間づくりと地域づくり(p.42)										
193	44	2-③-ア	親子向けスポーツ教室	親子や参加者同士のスポーツ活動を通じ、次世代を担う子どもたちを健全に育成するとともに、スポーツに親しみをもつきっかけづくりの機会とするため、親子スポーツ教室を開催します。	① 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月14日(日)、4月21日(日) 5月12日(日)、5月19日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:270人 主管:ジョイファンプアカデミー ② タグラグビー教室 雨天のため中止 主管:トヨタヴェルブリッツ ③ 親子ボウリング教室 実施日:8月27日(火)、8月28日(水) 会場:東京一円ボウリングセンター 対象:小学生の親子 参加者数:76人 主管:文京区ボウリング連盟 ④ ヨネックスと学ぶ親子テニニ体験会 実施日:11月17日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:92人 主管:ヨネックス ⑤ アルバルク東京による初めてのバスケボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:①4歳以上の未経験者②小学1～3年生未経験者の親子③小学4～6年生経験者 参加者数:126人 主管:アルバルク東京、トヨタ自動車アンテロープス ⑥ フライングディスク教室 実施日:11月24日(日) 会場:小石川運動場 対象:4歳以上 参加者数:76人 主管:文化シヤッター ⑦親子フットサル教室 実施日:11月23日(土)、11月30日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:138人 主管:CLUB LB&BRB	① 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月16日(日)、4月23日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:270人 主管:ジョイファンプアカデミー ② タグラグビー教室 雨天のため中止 主管:トヨタヴェルブリッツ ③ 親子ボウリング教室 実施日:8月21日(月)、8月22日(火) 会場:東京一円ボウリングセンター 対象:小学生の親子 参加者数:66人 主管:文京区ボウリング連盟 ④ ヨネックスと学ぶ親子テニニ体験会 実施日:11月12日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:68人 主管:ヨネックス ⑤ アルバルク東京による初めてのバスケボール教室 実施日:10月25日(土) 会場:文京総合体育館 対象:4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数:70人 主管:アルバルク東京 ⑥ フライングディスク教室 実施日:11月5日(日) 会場:小石川運動場 対象:4歳以上 参加者数:69人 主管:文化シヤッター ⑦親子フットサル教室 実施日:11月25日(土)、12月2日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:150人 主管:CLUB LB&BRB	① 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月17日(日)、4月24日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生親子 参加者数:211人 主管:ジョイファンプアカデミー ② タグラグビー教室 実施日:6月4日(土) 会場:目黒区運動公園 対象:4歳以上、小学1～3年生とその保護者 参加者数:102人 主管:トヨタヴェルブリッツ ③ 親子ボウリング教室 実施日:8月27日(土)、8月28日(日) 会場:東京一円ボウリングセンター 対象:小学生の親子 参加者数:22人 主管:文京区ボウリング連盟 ④ ヨネックスと学ぶ親子テニニ体験会 実施日:9月17日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1～4年生の親子 参加者数:72人 主管:ヨネックス ⑤ アルバルク東京による初めてのバスケボール教室 実施日:10月6日(土) 会場:文京総合体育館 対象:4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数:80人 主管:アルバルク東京 ⑥ フライングディスク教室 実施日:11月27日(日) 会場:小石川運動場 対象:4歳以上 参加者数:85人 主管:文化シヤッター	親子で気軽に楽しくスポーツを体験することができる機会を創出することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591)金子
194		2-③-ア	アウトドアスポーツ事業	東京近郊での軽登山やウォーキングなどの自然のなかで楽しめるスポーツ事業を実施します。	(1) ファミリーハイキング教室 実施日:6月4日(日) 会場:宝登山(埼玉県秩父郡) 対象:小学生以上 参加者数:64人 主管:文京区スポーツ推進委員会 (2) ぶんきょうウォーキング教室 実施日:11月3日(金・祝) 会場:渋沢栄一ゆかりの地(文京区～北区) 対象:小学生以上 参加者数:72名 主管:文京区スポーツ推進委員会	(1) ファミリーハイキング教室 実施日:6月4日(日) 会場:宝登山(埼玉県秩父郡) 対象:小学生以上 参加者数:46人 主管:文京区スポーツ推進委員会 (2) ぶんきょうウォーキング教室 実施日:11月3日(金・祝) 会場:徳川家ゆかりの地(文京区) 対象:小学生以上 参加者数:62名 主管:文京区スポーツ推進委員会	(1) ファミリーハイキング教室 新型コロナウイルス感染症に鑑み、代替として区内文豪ゆかりの地を巡るウォーキングイベントを実施。 実施日:6月5日(日) 会場:区内文豪ゆかりの地 対象:小学生以上 参加者数:64名 主管:文京区スポーツ推進委員会 (2) ぶんきょうウォーキング教室 実施日:11月3日(木・祝) 会場:森鷗外ゆかりの地(文京区・台東区) 対象:小学生以上 参加者数:65名 主管:文京区スポーツ推進委員会	気軽かつ手軽に参加できるため、普段スポーツに馴染みがない人に対し、運動を身近に感じてもらえるきっかけになりました。	スポーツ振興課	振興係 (2591)金子
195	45	2-③-ア	スポ・レクひろば	知的障害のある方を主な対象に各種スポーツ・レクリエーション活動を行い、楽しみながら体を動かすことを通じて、仲間づくりの機会とスポーツへのきっかけづくりの場を提供します。	スポ・レクひろば 開催数:9回 対象:原則、区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所:文京総合体育館 参加者数:236人 内容:サッカーやバスケットボール等の各種スポーツ	(1) スポ・レクひろば 開催数:10回+1回(打合せ) 対象:高校生以上で区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所:文京総合体育館、区民センター 参加者数:395人 内容:フライングディスク、風船パレー等の軽スポーツ及びレクリエーション (2) 4区合同レクリエーション 新型コロナウイルスにより北区、台東区、荒川区と共に交流を行いました。	(1) スポ・レクひろば 開催数:12回+3回(打合せ) 対象:高校生以上で区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所:文京総合体育館、区民センター 参加者数:245人 内容:フライングディスク、風船パレー等の軽スポーツ及びレクリエーション (2) 4区合同レクリエーション 新型コロナウイルスに鑑み、4区が一カ所に来るのを止め、ビデオの交換による交流を実施しました。	サッカーやバスケットボール、ゴルフ等のスポーツをアレンジし、どなたでも楽しむことができるプログラムを提供しました。事業を通して、スポーツをきっかけとした仲間づくりや社会参画の促進につながりました。 また、区内のリソースとスポーツ専門学校の学生がボランティアとして参加することで活気づき、安全面でもより安心な運営ができるようになりました。	スポーツ振興課	振興係 (2591)金子

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
196		2ー③ーア	児童館合同卓球大会	スポーツを通じて各児童館の交流を図ります。	文京区児童館対抗卓球大会 令和7年3月26日(水)開催	文京区児童館対抗卓球大会 令和6年3月26日(木)開催	児童館卓球交流会 令和5年3月30日(木)開催	4年振りにトーナメント形式での卓球大会を開催しました。卓球対戦を通じて他児童館に通う児童との交流を持ち親睦を深めることが出来ました。	児童青少年課	沼壽(内線:7031)
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり イ プロスポーツ団体等との連携・協働(p.43)										
197		2ー③ーイ	スポーツ・パブリックビューイング	区民ひろばやシビックホールなどで、ワールドカップやオリンピック・パラリンピックなどのパブリックビューイングを開催し、皆で観戦する楽しさを共有します。	パリ2024オリンピック男子バスケットボール日本代表戦 日時:8月2日(金) 会場:区民ひろば(文京シビックセンター地下2階) 参加者数:116名	(1) FIBAバスケットボールワールドカップ2023パブリックビューイング 日時:8月25日(金) 会場:文京シビックセンター 地下2階 参加者数:120名 (2) ラグビー・ワールドカップパブリックビューイング 日時:9月10日(日)、10月8日(日) 会場:東京ドームシティラクーアガーデンステージ及びクリスタルヴェニュー 参加者数:1,107名	サッカーワールドカップカタール2022パブリックビューイング (1) ドイツ戦 日時:11月23日(水・祝) 会場:シアターGロッソ 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:170人 主管:JFA (2) コスタリカ戦 日時:11月27日(日) 会場:JFAハウス 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:38人 主管:JFA	パリ2024オリンピックでの男子バスケットボール日本代表戦のパブリックビューイングでは、男子プロバスケットボールBリーグ「アルバルク東京」の選手をゲストに招き、区民が一丸となって応援しました。多くの区民に「みるスポーツ」の機会を提供することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)
198		2ー③ーイ	読売巨人軍との協定に基づく事業の実施	読売巨人軍との協定に基づき、観戦事業のほか、選手との触れ合いの場や走り方・投げ方教室等の各種事業を展開します。	(1) 2024読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:6月30日(日)、8月4日(日) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:160人 主管:読売巨人軍 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月14日(日)、4月21日(日) 5月12日(日)、5月19日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1〜4年生親子 参加者数:276人 主管:ジャイアンツアカデミー	(1) 2023読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:9月29日(土) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:100人 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月16日(日)、4月23日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1〜4年生親子 参加者数:270人 主管:ジャイアンツアカデミー	(1) 2023読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:9月10日(土) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:50人 主管:読売巨人軍 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 125①記載	観戦事業については参加者数をさらに増やし実施することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)
199		2ー③ーイ	日本サッカー協会との協定に基づく事業の実施	スポーツをより身近なものとするため、日本サッカー協会との協定に基づき、サッカー教室等をはじめ、各種事業を展開します。	ジュニアサッカー教室 実施日:12月7日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3〜6年生 参加者数:76人 主管:少年サッカー連盟、JFA	ジュニアサッカー教室 実施日:12月9日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3〜6年生 参加者数:75人 主管:少年サッカー連盟、JFA	(1) ジュニアサッカー教室 実施日:12月10日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3〜6年生 参加者数:112人 主管:少年サッカー連盟、JFA (2) サッカーワールドカップカタール2022パブリックビューイング 【ドイツ戦】 日時:11月23日(水・祝) 会場:シアターGロッソ 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:170人 主管:JFA 【コスタリカ戦】 日時:11月27日(日) 会場:JFAハウス 対象:区内在住・在勤・在学者 参加者数:38人 主管:JFA	初心者から経験者まで広く参加者を募集し、サッカーを通してスポーツを身近に感じる機会を提供することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)
200	46	2ー③ーイ	地域のスポーツ団体等との連携による事業展開	区内に拠点をもつスポーツ団体等との協力・連携により、スポーツ体験教室や大会等を実施します。	読売巨人軍 (1) 2024読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:6月30日(日)、8月4日(日) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:160人 主管:読売巨人軍 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月14日(日)、4月21日(日) 5月12日(日)、5月19日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1〜4年生親子 参加者数:276人 主管:ジャイアンツアカデミー 2 CLUB LB & BRB 実施日:11月23日(土)、11月27日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1〜4年生の親子 参加者数:150人 (2) TOKYO UNITED CUP 実施日:4月20日(日)、2月1日(土)、2月3日(日)、2月4日(土)、2月10日(土)、2月11日(日) 会場:小石川運動場 場所:小石川運動場 対象:小学生のサッカーチーム 参加者数:126人 1 トヨタ自動車 11 タググラビー教室 地区の小学生 (2) アルバルク東京×トヨタ自動車アンチロースによるバスケボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:区内に拠点のある経験者小学1〜3年生未経験者の親子小学4〜6年生経験者 参加者数:126人 (2) アルバルク東京×トヨタ自動車アンチロース 4 日本サッカー協会 ジュニアサッカー教室 実施日:12月7日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3〜6年生 参加者数:76人 5 少年サッカー連盟、JFA 6 スピンキッカー フライングディスク体験教室 実施日:11月14日(日) 会場:小石川運動場 対象:区内に在住・在学する小学生 参加者数:48人 7 アルバルク東京 7 アルバルク東京×トヨタ自動車アンチロースによるバスケボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:区内に拠点のある経験者小学1〜3年生未経験者の親子小学4〜6年生経験者 (2) アルバルク東京×トヨタ自動車アンチロース 実施日:2月3日(土)、2月4日(日)	読売巨人軍 (1) 2023読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日:7月29日(土) 会場:東京ドーム 対象:小中学生の親子 参加者数:100人 (2) 小学生ボール投げ&走り方教室 実施日:4月16日(日)、4月23日(日) 5月14日(日)、5月21日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1〜4年生親子 参加者数:270人 主管:ジャイアンツアカデミー (1) CLUB LB & BRB 実施日:11月23日(土)、11月27日(日) 会場:文京総合体育館 対象:小学1〜4年生の親子 参加者数:150人 (2) TOKYO UNITED CUP 実施日:4月20日(日)、2月3日(日)、2月4日(土)、2月10日(土)、2月11日(日) 会場:小石川運動場 場所:小石川運動場 対象:小学生のサッカーチーム 参加者数:126人 1 トヨタ自動車 11 タググラビー教室 地区の小学生 (2) アンチロースによるバスケボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:区内に拠点のある経験者小学1〜3年生に所属する小学3〜6年生 参加者数:126人 (2) アルバルク東京×トヨタ自動車アンチロース 11ジュニアサッカー教室 実施日:12月7日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3〜6年生 参加者数:76人 5 少年サッカー連盟、JFA 6 スピンキッカー フライングディスク体験教室 実施日:11月14日(日) 会場:小石川運動場 対象:区内に在住・在学する小学生 参加者数:48人 7 アルバルク東京 11初めてのバスケボール教室 実施日:10月24日(土) 会場:文京総合体育館 対象:区内に在住・在学する小学1〜3年生の親子 参加者数:72人 (2) アルバルク東京×トヨタ自動車アンチロース 実施日:2月3日(土)、2月4日(日) 会場:アルバルク東京	(1) 読売巨人軍 14①に記載 2 CLUB LB & BRB (1) 親子フットサル教室 会場:工事のため実施なし (2) TOKYO UNITED CUP 6チーム参加、全日程実施(6日間) 場所:小石川運動場 対象:中学生のサッカーチーム 3 トヨタ自動車 11 タググラビー教室 125②記載 (2) アンチロースによるバスケクリニック 実施日:6月12日(日)、10月2日(日) 会場:文京総合体育館 対象:区内にニースチームに所属する小学3〜6年生 参加者数:40人、62人 主管:トヨタ自動車アンチロース 4 日本サッカー協会 14③に記載 5 文化シヤッター 125③に記載 6 トヨタアルバルク東京 (1) アルバルク東京による初めてのバスケボール教室 125④に記載 (2) アルバルク東京試合応援ツアー 実施日:2月4日(土)、2月5日(日) 会場:代々木第一体育館 対象:区内在住・在学の小・中・高校生とその家族 参加者数:558人 7 ミネックス 実施日:9月17日(土) 会場:文京総合体育館 対象:小学1〜4年生の親子 参加者数:72人 主管:田中ノブ 8 スポーツ推進委員 134-1に記載	多様な協働団体と、様々な競技で教室やイベント等を実施でき、幅広い区民の興味・関心に加え、「見る」スポーツを推進することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)

整理 番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり ウ 東京2020大会におけるレガシーの継承と活用(p.44)										
R5 新規	47	2-③-イ	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えバラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。	実施日:10月14日(月・祝) 会場:教育の森公園、文京スポーツセンター 対象:どなたでも 参加延べ人数:11,253人 内容:ステージイベントと体験ブース ①ステージイベント ・BMX ・ブレイクダンス ・手話ダンス ・ろう空手道 ・バスケール ・チア ②体験ブース等 ・野球 ・サッカー ・BMX ・テフ陸上 ・フライングディスク ・セ(タクロウ) ・国連UNHCR協会 ・環境政策課 ・ラグビー ・バスケール ・卓球/サウンドテーブルテニス ・義足体験 ・バスケットボール&チア ・ゴルフ ・バドミントン&パラバドミントン ・東京スポーツドッグ2024 ・モルック ・ポッチャ ・オンテナ ・ブレイクダンス ・柔道 ・HADO ・アーチェリー	実施日:10月21日(土) 会場:教育の森公園、文京スポーツセンター 対象:どなたでも 参加延べ人数:8,394人 内容:ステージイベントと体験ブース ①ステージイベント ・アルバルク東京チアパフォーマンス ・明治大学男子チアリーディングチームANCHORSパフォーマンス ・車いすマラソン 浪ノ上 浩太選手講演 ・バスケコンドル編組 信原選手講演、パフォーマンス ・車いすバスケットボール デモンストレーション ・バスケールパフォーマンス ・スケートボードパフォーマンス ②体験ブース ・バスケットボール(アルバルク東京) ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティーバッチング(読売巨人軍) ・バスケール ・キックターゲット・スピードガン(OLUB LB & BRB 東京ユナイテッドFC/文京 LBレディーズ) ・ボウリング ・スケートボード ・バスケール ・車いすバスケットボール ・サウンドテーブルテニス ・車いすフェンシング ・競技用義足体験・モルック(文京区スポーツ推進委員会) ・ポッチャ(文京区スポーツ推進委員会) ・VR車いすマラソン ・HADO(eスポーツ・シューティングゲーム) ・スポーツ国際交流(筑波大学) ・東京チア(世界陸上・デフリンピックの紹介) ・文京チア(バタリンピック障民選手団の紹介)	/	地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、ブレイキン等のバラスポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。昨年度を大幅に超える延べ11,000人以上の方が来場されました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)
201		2-③-ウ	スポーツ指導者派遣	自主的なスポーツ活動を行う区民の団体等へスポーツ指導者を派遣し、スポーツの競技力を向上させます。	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会:94単位 ・スポーツリーダー:44単位 ※派遣回数:1団体につき年間12単位(1単位2時間)	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会:40単位 ・スポーツリーダー:39単位 ※派遣回数:1団体につき年間4単位(1単位2～3時間程度)	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会:57単位 ・スポーツリーダー:28単位 ※派遣回数:1団体につき年間4単位(1単位2～3時間程度)	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援しました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)
202		2-③-ウ	自治体交流ジュニアサッカー大会	スポーツ祭東京2013で、少年サッカーを開催した自治体等に協力を呼びかけ、各自治体と競技団体の協力により、各区の代表チームによるサッカー大会を開催し、広域的な交流をします。	文京区少年サッカー連盟主催で「第11回自治体交流ジュニアサッカー大会」東京U-10チャンピオンシップ～スポーツ祭東京2013記念～を実施し、区は共催の承認を行った。	文京区少年サッカー連盟主催で「第10回自治体交流ジュニアサッカー大会」東京U-10チャンピオンシップ～スポーツ祭東京2012記念～を実施し、区は共催の承認を行った。	文京区少年サッカー連盟主催で「第9回自治体交流ジュニアサッカー大会」東京U-10チャンピオンシップ～スポーツ祭東京2013記念～を実施し、区は共催の承認を行った。	実施主体が文京区少年サッカー連盟であることにより、事業の自主性が高まり、区市間の選手の交流が一層深まる事業となっています。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)
203		2-③-ウ	カイザースラウテルン市長杯文京区少年サッカー大会	姉妹都市提携のカイザースラウテルン(ドイツ)が2006年のワールドカップドイツ大会で開催都市となったことを記念し、平成16年より大会を実施しています。	日程: 1・2年生の部 12月1日(日)、12月8日(日) 3・5年生の部 1月11日(土)、1月13日(月・祝) 4・6年生の部 2月11日(火・祝)、2月16日(日) 参加チーム: 小学1年生8チーム 小学2年生11チーム 小学3年生9チーム 小学4年生11チーム 小学5年生6チーム 小学6年生7チーム	日程: 1・2年生の部 12月3日(日)、12月10日(日) 3・5年生の部 1月7日(日)、1月8日(月・祝) 4・6年生の部 2月12日(月・祝)、2月18日(日) 参加チーム: 小学1年生10チーム 小学2年生10チーム 小学3年生11チーム 小学4年生9チーム 小学5年生8チーム 小学6年生7チーム	日程: 1・2年生の部 12月4日(日)、12月11日(日) 3・5年生の部 1月8日(日)、1月9日(月・祝) 4・6年生の部 2月11日(土・祝)、2月19日(日) 参加チーム: 小学1年生10チーム 小学2年生10チーム 小学3年生9チーム 小学4年生10チーム 小学5年生7チーム 小学6年生6チーム	参加チームが交流を図ることができ、またサッカーを通して、姉妹都市であるカイザースラウテルンに思いを馳せることで国際交流意識への喚起を行いました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)
204		2-③-ウ	ニューススポーツ教室・大会	障害の有無や年齢に関わらず一緒に楽しむことができるドッチビーやポッチャ等の各種ニューススポーツ教室や大会を実施します。	ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日:3月2日(日) 会場:文京スポーツセンター 対象:小学生以上 参加者数:191人 主管:文京区スポーツ推進委員会	③ ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日:3月3日(日) 会場:文京スポーツセンター 対象:小学1年生以上 参加者数:227人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ニューススポーツ教室 実施日11月5日(日) 会場:指ヶ谷小学校体育館 参加者数:50人	③ ニューススポーツ教室・大会 ニューススポーツ大会(ポッチャ大会) 実施日:3月5日(日) 会場:文京スポーツセンター 対象:小学1年生以上 参加者数:193人 主管:文京区スポーツ推進委員会 ニューススポーツ教室 実施日11月6日(日) 会場:駒本小学校体育館 参加者数:50人	多様な年代の方々が大会に参加し、年齢、性別、体力、障害の有無等に関わらず、ポッチャを楽しむ機会を提供することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
205	48	2ー③ーウ	障害者スポーツ体験教室	障害の有無に関わらず、気軽にスポーツ活動に参加できる機会とし、様々な障害者スポーツの種目を体験できる教室を開催します。	(1) バラスポーツ体験会 実施日：2月8日(土) 会場：文京スポーツセンター 対象：区40在住・在勤・在学者 参加者数：40人 主管：アルパルク東京、トヨタ自動車 ② ポッチャプースの出展 ①あじさいまつり 実施日：6月8日(土) 会場：白山神社 参加者数：168名 ②朝顔・ほおずき市 実施日：7月21日(日) 会場：伝通院 参加者数：172人 ③菊まつり 実施日：11月9日(土) 会場：湯島天満宮 参加者数：89人 ④梅まつり 実施日：2月15日(土) 会場：湯島天満宮 参加者数：178人 ④(4)スポ育 実施校：19校 参加者：1,510名 会場：各学校	(1) ユニバーサルスポーツフェスタ 実施日：2月17日(土) 会場：文京スポーツセンター 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：50人 主管：東京ヴェルディ ② ポッチャプースの出展 ①つつじまつり 実施日：4月15日(土) 会場：根津神社 参加者数：30名 ②あじさいまつり 実施日：6月10日(土) 会場：白山神社 参加者数：200人 ③下町まつり 実施日：10月15日(日) 会場：根津神社 参加者数：270人 ④菊まつり 実施日：11月18日(土) 会場：湯島天満宮 参加者数：175人 ④(4)スポ育 実施校：18校 参加者：1,607名 会場：各学校	(1) インクルーシブサッカーフェスタ 実施日：11月12日(土) 会場：小石川運動場 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：28人 主管：東京ヴェルディ ② ユニバーサルスポーツフェスタ 実施日： 会場：文京スポーツセンター 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：58人 主管：東京ヴェルディ ③ ポッチャプースの出展 ①あじさいまつり 実施日：6月11日(土) 会場：白山神社 参加者数：245人 ②下町まつり 実施日：10月15日(土) 会場：根津神社 参加者数：393人 ③菊まつり 実施日：11月6日(日) 会場：湯島天満宮 参加者数：120人 ④梅まつり 実施日：2月18日(土) 会場：湯島天満宮 参加者数：225人 ④(4)スポ育 実施校：17校 会場：各学校	区内のまつり会場にポッチャプースを出展するなど、多くの方にバラスポーツを体験していただきました。 また、バラスポーツ体験会ではパラアスリートを講師に招き、参加者と交流する機会を提供することができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591)金子
206		2ー③ーウ	障害者スポーツ指導員資格取得の支援	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得するための費用の助成や活動の場についてサポートを行います。	4区合同初級バラスポーツ指導員養成講習会 日程：令和6年11月30日(土)、12月8日(日)、12月21日(土)、12月22日(日) 会場：赤羽体育館 対象：文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容：(公財)日本バラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催：文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区(令和6年度幹事区：北区) 受講料：無料(テキスト代も無料)※障がい者スポーツ指導員の登録費用は自己負担 文京区は2名申込み、2名資格を取得	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程：令和5年3月4日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日) 会場：文京総合体育館 対象：文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容：(公財)日本バラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催：文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区(令和5年度幹事区：文京区) 受講料：無料(テキスト代も無料)※障がい者スポーツ指導員の登録費用は自己負担 文京区は21名申込み、21名資格を取得	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程：令和5年3月4日(土)、5日(日)、11日(土)、19日(日) 会場：荒川総合スポーツセンター 4階会議室、1階小体育室 対象：文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容：(公財)日本バラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催：文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区(令和4年度幹事区：荒川区) 受講料：無料(テキスト代も無料)※障がい者スポーツ指導員の登録費用は自己負担 文京区は5名申込み、4名資格を取得	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得する支援ができました。	スポーツ振興課	振興係 (2591)金子
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり エ 人材・組織(町会・地域クラブ)との連携・協働(p.45)										
R5 新規	49	2ー③ーウ	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えバラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。 ①BMX ・ブレイクダンス ・手話ダンス ・ろう空手道 ・バドミントン ・チア ②体験ブース等 ・野球 ・サッカー ・BMX ・テニス ・フライングディスク ・セパタクロー ・国連UNHCR協会 ・環境政策課 ・ラグビー ・バドミントン ・卓球 ・サウンドテーブルテニス ・蹴球体験 ・バスケットボール&チア ・ゴルフ ・バドミントン&バレーバドミントン ・東京スポーツフェス2024 ・モルック ・ポッチャ ・オセナナ ・ブレイクダンス ・柔道 ・HADO ・アーチェリー	実施日：10月14日(月・祝) 会場：教育の森公園、文京スポーツセンター 対象：どなたでも 参加証：人数：11,253人 内容：ステージイベントと体験ブース ①ステージイベント ・BMX ・ブレイクダンス ・手話ダンス ・ろう空手道 ・バドミントン ・チア ②体験ブース等 ・バスケットボール(アルパルク東京) ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティアーバッティング(読売巨人軍) ・バレーボール ・キックターゲット・スピードガン(CLUB LB & BRB 東京ユナイテッドFC/文京 LBレディーズ) ・ボウリング ・スケートボード ・バドミントン ・バスケットボール ・サウンドテーブルテニス ・車いすフライング ・競技用蹴球体験・モルック(文京区スポーツ推進委員会) ・ポッチャ(文京区スポーツ推進委員会) ・VR車いすマラソン ・HADO(eスポーツ、シューティングゲーム) ・スポーツ国際交流(筑波大学) ・東京都ブース(世界陸上・デフリンピックの紹介) ・文京区ブース(バドミントン競技選手団の紹介)	実施日：10月21日(土) 会場：教育の森公園、文京スポーツセンター 対象：どなたでも 参加証：人数：8,394人 内容：ステージイベントと体験ブース ①ステージイベント ・アルパルク東京チアパフォーマンスANCHORS/パフォーマンス ・車いすマラソン 洞ノ上 浩太選手講演 ・バウチコング一橋高 信彦選手講演、パフォーマンス ・車いすバスケットボール デモンストラーション ・バドミントンパフォーマンス ・スケートボードパフォーマンス ②体験ブース ・バスケットボール(アルパルク東京) ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティアーバッティング(読売巨人軍) ・バレーボール ・キックターゲット・スピードガン(CLUB LB & BRB 東京ユナイテッドFC/文京 LBレディーズ) ・ボウリング ・スケートボード ・バドミントン ・バスケットボール ・サウンドテーブルテニス ・車いすフライング ・競技用蹴球体験・モルック(文京区スポーツ推進委員会) ・ポッチャ(文京区スポーツ推進委員会) ・VR車いすマラソン ・HADO(eスポーツ、シューティングゲーム) ・スポーツ国際交流(筑波大学) ・東京都ブース(世界陸上・デフリンピックの紹介) ・文京区ブース(バドミントン競技選手団の紹介)	地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、ブレイク等のバラスポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。昨年度を大幅に超える延べ11,000人以上の方が来場されました。	スポーツ振興課	振興係 (2591)金子	
207		2ー③ーエ	地域スポーツクラブの育成	地域のスポーツクラブを育成・支援するとともに、新たな地域スポーツクラブの可能性を探ります。	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	スポーツ振興課	振興係 (2591)金子
208		2ー③ーエ	文京LBレディーズ支援事業	地域の大学や企業との連携により設立した女子サッカーチーム「文京LBレディーズ」の活動を支援し、区民等が身近なチームの試合観戦を通じて、地域で応援できる環境を整えます。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページにてチームを紹介し、より多くの区民が応援する動機付けを行いました。	スポーツ振興課	振興係 (2591)金子
209	50	2ー③ーエ	地域スポーツ団体の支援・育成	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、各種区民大会や教室事業等の開催を委託し、自主的なスポーツ活動を行う団体を育成します。	・区民大会：大会実施28／32大会実施 ・文京区インクルーシブスポーツ推進事業等補助金：申請9団体17事業	・区民大会：大会実施32／33大会実施 ・文京区インクルーシブスポーツ推進事業等補助金：申請10団体14事業	・区民大会：31／33大会実施 ・REスタート補助金：申請11団体	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、地域でスポーツ事業を実施する団体に事業費の補助を行いました。	スポーツ振興課	振興係 (2591)金子

整理番号		No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
210		51	2ー③ーエ	スポーツ指導者地域派遣	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援します。	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会:94単位 ・スポーツリーダー:44単位 ※派遣回数:1団体につき年間12単位(1単位2時間)	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会:40単位 ・スポーツリーダー:39単位 ※派遣回数:1団体につき年間4単位(1単位2～3時間程度)	○派遣件数: ・スポーツ推進委員会:57単位 ・スポーツリーダー:28単位 ※派遣回数:1団体につき年間4単位(1単位2～3時間程度)	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援しました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり オ スポーツの魅力を感じる機会の充実(p.45)											
R5 新規	52	2ー③ーエ	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えハラススポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。	実施日:10月14日(月・祝) 会場:教育の森公園、文京スポーツセンター 対象:どなたでも 参加延べ人数:11,253人 内容:ステージイベントと体験ブース ①ステージイベント ・BMX ・フレイグダンス ・手話ダンス ・ろう空手道 ・バスケール ・テア ②体験ブース等 ・野球 ・サッカー ・BMX ・デフ陸上 ・フライングディスク ・セパタクロー ・国連UNHCR協会 ・環境政策課 ・ラグビー ・バスケール ・卓球/サウンドテーブルテニス ・義足体験 ・バスケットボール&テア ・ゴルフ ・バドミントン&パラバドミントン ・東京スポーツドック2024 ・モルック ・ポッチャ ・オンテナ ・フレイグダンス ・柔道 ・HADO ・アーチェリー	実施日:10月21日(土) 会場:教育の森公園、文京スポーツセンター 対象:どなたでも 参加延べ人数:8,394人 内容:ステージイベントと体験ブース ①ステージイベント ・アルパルク東京テアパフォーマンス ・明治大学男子テアリーディングチームANCHORSパフォーマンス ・車いすマラソン 男/上 清水選手講演 ・パラテコンドー披露 信慈選手講演、パフォーマンス ・車いすバスケットボール デモンストレーション ・バスケールパフォーマンス ・スケートボードパフォーマンス ②体験ブース ・バスケットボール(アルパルク東京) ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティーバッチェン(読売巨人軍) ・バレーボール ・キックターゲット・スピードガン(CLUB LB&BRB 東京ユナイテッドFC) ・文京LBレディーズ ・ボルダリング ・スケートボード ・バスケール ・車いすバスケットボール ・サウンドテーブルテニス ・車いすフライングディスク ・競技用義足体験・モルック(文京区スポーツ推進委員会) ・ポッチャ(文京区スポーツ推進委員会) ・VR車いすマラソン ・HADO(6スポーツ・シューティングゲーム) ・スポーツ国際交流(筑波大学) ・東京都ブース(世界陸上・デフリンピックの紹介) ・文京区ブース(パラリンピック難民選手団の紹介)		地域のスポーツ団体等と連携し、野球やサッカーといった定番スポーツから、ポッチャ、フレイグなどのハラススポーツ、アーバンスポーツといった多様なスポーツを体験できる機会を提供するとともに、スポーツ分野におけるSDGsの概念を普及しました。昨年度を大幅に超える延べ11,000人以上の方が来場されました。	スポーツ振興課	振興係 (2591金子)	
		2ー③ーオ	初心者向けスポーツ教室	区民の健康の維持・増進及びスポーツを続けるきっかけづくりの機会として、区民が気軽にスポーツを体験できる各種初心者向けスポーツ教室を開催します。	①初心者合気道教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 80人 ②初心者アーチェリー教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:高校生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 121人 ③初心者弓道教室 実施回数:6回 会場:文京スポーツセンター 対象:高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 148人 ④初心者テニス教室 実施回数:3期(1期につき5日間) 会場:文京スポーツセンター 対象:区内在住・在学の小学生 参加者数:延 83人 ①～④主催:スポーツ施設指定管理者	①初心者合気道教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 116人 ②初心者アーチェリー教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:高校生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 126人 ③初心者弓道教室 実施回数:6回 会場:文京スポーツセンター 対象:高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 159人 ①～③主催:スポーツ施設指定管理者	① 初心者合気道教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 118人 主催:スポーツ施設指定管理者 ② 初心者アーチェリー教室 実施回数:6回 会場:文京総合体育館 対象:高校生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 93人 主催:スポーツ施設指定管理者 ③ 初心者弓道教室 実施回数:6回 会場:文京スポーツセンター 対象:高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数:延 160人	初心者向けの教室として新たにテニスを種目に追加し、区民が初めての競技に挑戦する機会を提供することができました。 種目:アーチェリー、合気道、弓道、テニス	スポーツ振興課	施設等担当 (2595 大河原)	
212	54	2ー③ーオ	小・中学生向けスポーツ教室	子どもたちの心身の健全な育成とジュニアスポーツの振興を図るため、水泳、ローラースポーツ等をはじめとした各種スポーツ教室を開催します。	① ジュニアローラー教室 実施日:8月6日(火)、8月7日(水) 会場:東京ドームローラースケートアリーナ 対象:小中学生 参加者数:80人 主管:文京区ローラースポーツ連盟 ② ジュニアサッカー教室 実施日:12月7日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:76人 主管:少年サッカー連盟、JFA	① ジュニアローラー教室 実施日:8月2日(火)、8月3日(木) 会場:東京ドームローラースケートアリーナ 対象:小中学生 参加者数:42人 主管:文京区ローラースポーツ連盟 ② ジュニアサッカー教室 実施日:12月9日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:75人 主管:少年サッカー連盟、JFA	① ジュニアローラー教室 実施日:8月2日(火)、8月3日(水) 会場:東京ドームローラースケートアリーナ 対象:小中学生 参加者数:46人 主管:文京区ローラースポーツ連盟 ② ジュニアサッカー教室 実施日:12月10日(土) 会場:小石川運動場 対象:小学3～6年生 参加者数:112人 主管:少年サッカー連盟、JFA	子どもたちの指導に精通している指導者によりスポーツを体験し、興味をもって取り組んでもらえました。地域のスポーツ団体・講師と密に連携し、初心者でも気軽に楽しむことのできる教室にすることができました。、	スポーツ振興課	振興係 (2591 金子)	
3 文化芸術 ① だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる(鑑賞・観覧等)】ア だれもが文化芸術を身近に鑑賞できる機会の充実(p.50)											
213	55	3ー①ーア	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭(華道展、茶会、書道展、絵画展)、各種つどい・大会事業(民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民謡)企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 19,383人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい・大会を開催しました。 また単年度事業として開催した「文京区×ちはやふるの世界展」では、かるた事業のハネル展示、競技かるた体験やデモンストレーションを実施し、区内外に区の文化資源であるかるたの魅力を発信するとともに身近に感じられるよう機会を提供しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)	
214	56	3ー①ーア	事業提携機関によるコンサート	区及び(公財)文京アカデミーと事業提携を結ぶ、東京フィルハーモニー交響楽団及びシエナ・ウィンド・オーケストラの協力により文化・芸術の振興を図ります。	・東京フィルハーモニー交響楽団 「響きの森クラシック・シリーズ」 Vol.80:令和6年6月8日開催 来場:1,701人 Vol.81:令和6年10月5日開催 来場:1,669人 Vol.82:令和7年1月11日開催 来場:1,605人 ・シエナ・ウィンド・オーケストラ 「BUNKYO SIENA POPS 2023 わが青春のポピュラーミュージック! Part.6」 令和6年6月15日開催 来場:1,225人	・東京フィルハーモニー交響楽団 「響きの森クラシック・シリーズ」 Vol.76:令和5年7月8日開催 来場:1,668人 Vol.77:令和5年10月21日開催 来場:1,563人 Vol.78:令和6年1月20日開催 来場:1,650人 ・シエナ・ウィンド・オーケストラ 「BUNKYO SIENA POPS 2023 わが青春のポピュラーミュージック! Part.5」 令和5年7月23日開催 来場:858人	・東京フィルハーモニー交響楽団 「響きの森クラシック・シリーズ」 Vol.77:令和5年10月21日開催 来場:1,563人 ・シエナ・ウィンド・オーケストラ 「BUNKYO SIENA POPS 2023 わが青春のポピュラーミュージック! Part.4」 開催:令和5年2月11日開催 来場:988人	令和6年度は、セット券の販売が好調でシリーズすべての公演が完売し、多くのお客様にお楽しみいただきました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)	

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
215		3-①-ア	カレッジコンサート	教育機関が集まっている文京区の特徴を活かし、区内の音楽文化の充実・発展や学生間の交流を目的に、区内の大学及び専門学校の音楽クラブ・サークル等によるコンサートを実施します。	カレッジコンサート 令和6年9月15日(日) 【参加団体】(4団体) 東京音楽大学大学院／東洋大学／立教大学／東京音楽大学【華道サークルによる生け花】 立教大学(5名) 【舞台技術ワークショップ】 参加者:10人 観覧者数:188人	カレッジコンサート 令和5年9月16日(土) 【参加団体】(5団体) 貞幹学園短期大学／東京大学／東邦音楽大学／東洋大学／立教大学 【華道サークルによる生け花】 文京学院大学(2名) 【舞台技術ワークショップ】 参加者:10人 観覧者数:162人	実績なし	新たに参加する団体もあり、参加者からは「とても良い経験だった」「のびのびと歌うことができた」などの感想をいただきました。 また、当日の照明と舞台転換は舞台技術ワークショップ参加者が行い、普段体験できない経験をしていただきました。 さらに、ホールステージ及びロビーを立教大学華道サークルによる生け花が彩り、大いに盛り上がりました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
216		3-①-ア	まるキャンマーケット	文京区をまるごとキャンパスに見立て、区内各所において、様々な人々が文化芸術を見て、聴いて、体験できる様々なイベントを実施します。	実績なし	実績なし	実績なし	令和2年度以降事業を中止しています。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
3 文化芸術 ① だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる(鑑賞・観覧等)】イ 多様な手法による文化芸術の鑑賞機会の提供(p.51)										
217	57	3-①-イ	小・中学生のための出前コンサート	子どもたちが身近に文化芸術に触れる機会を提供するため、区及び(公財)文京アカデミーが事業提携する団体による区立小中学校への出前コンサートを行います。	・東京フィルハーモニー交響楽団出前コンサート 令和6年9月26日 明化小学校 令和6年10月7日 駒本小学校 ・シエナ・ウインド・オーケストラ 令和6年4月18日 第八中学校 令和6年4月19日 第九中学校 ・児童 令和6年9月11日 汐見小学校 令和6年9月12日 青柳小学校	・東京フィルハーモニー交響楽団出前コンサート 令和5年9月11日 磯川小学校 令和5年9月12日 大塚小学校 ・シエナ・ウインド・オーケストラ 令和5年5月30日 第六中学校 令和5年11月28日 第一中学校 ・児童 令和5年9月5日 茗台中学校 令和5年9月6日 窪町小学校	・東京フィルハーモニー交響楽団出前コンサート 令和4年10月5日 誠之小学校 令和4年10月24日 小日向台町小学校 ・シエナ・ウインド・オーケストラ 令和4年6月28日 第三中学校 令和4年6月29日 音羽中学校	令和6年度においても、区立の小・中学校各2校で予定通り開催しました。プロのアーティストによる生演奏に触れる機会を提供することができ、児童・生徒のほか、担当教諭からも高い評価をいただきました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
218	58	3-①-イ	文の京コミュニティコンサート	文京ミュージネット等、区内文化施設において、施設の雰囲気や特長を活かしたミニ・コンサートを行い、音楽等を気軽に楽しむ機会を提供します。	・野球殿堂博物館 令和6年12月25日 64人 ・日中友好会館美術館 令和7年2月27日 140人	・傳通院 織月会館 令和5年11月3日 315人 ・東洋文庫ミュージアム 令和6年3月14日 79人	・森鷗外記念館 令和4年7月9日 ・小石川後楽園満徳亭 令和5年1月20日	令和6年度は、野球殿堂博物館及び日中友好美術館にて実施しました。 区民にとって身近な施設においてプロのアーティストの演奏を、気軽に楽しむ機会を提供することができました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
219		3-①-イ	「アートウォール・シビック」への作品展示	若手芸術家の育成を図るため、シビックセンターの壁面を利用して平面美術作品の展示を行い、同時に区民が身近に芸術に触れる機会とします。	参加団体数 11団体 出品者数 63人 出品点数 510点	参加団体数 12団体 出品者数 68人 出品点数 726点	参加団体数 12団体 出品者数 110人 出品点数 564点	令和6年度は11団体から申し込みがあり、5月を除き作品を展示しました。 また、交流都市・自治体であるイスタンブール市・イェオウル区やうるま市の写真展示を行いました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
220	59	3-①-イ	朗読コンテスト	文化人顕彰事業の一環として行うもので、文京ゆかりの作家の作品を課題作として、朗読コンテストを行います。跡見学園女子大学との大学連携により実施します。	令和6年度は石川県金沢市友好交流都市協定締結5周年として金沢市ゆかりの文人の作品を課題としました。 本選:11月3日 出場者:15人 観覧者:115人 会場:跡見学園女子大学プロサラムホール	令和5年度は岩手県盛岡市友好都市提携5周年として盛岡市ゆかりの宮沢賢治の作品を課題としました。 本選:11月5日 出場者:16人 観覧者:126人 会場:跡見学園女子大学プロサラムホール CATV収録・放映	平成24年度から年1回開催しています。今年度は森鷗外没後100年記念事業として顕外の作品を課題としました。 録音審査応募者:256人、本選:11月13日 出場者:17人 観覧者:113人 会場:跡見学園女子大学プロサラムホール CATV収録・放映 観覧者席の間を空ける等の感染対策を行いました。	連休の中日となり、観覧者が減となりました。今後も主管の跡見学園女子大学との打ち合わせに基づき、期間、周知先、募集方法についてよりよい方法を策定します。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
221	60	3-①-イ	シビックコンサート	クラシック・ポップス・ジャズなどの名曲を、管弦楽アンサンブルや声楽にのせて区内の大学及び専門学校生等がお届けするランタライムコンサートを実施します。	日時 毎月1回開催(原則第4水曜日)12:15～12:45 会場 区民ひろば 観覧者数 延べ2,378人	日時 毎月1回開催(原則第4水曜日)12:15～12:45 会場 区民ひろば 観覧者数 延べ2,148人	「シビックセンター改修工事により、会場である「区民ひろば」が使用不可のため事業を休止しました。	オープンスペースでの無料コンサートであるため、区役所を訪れた多くの方に気軽に音楽に触れてもらうことができました。 また、区内の大学及び専門学校生等が、観客の前で演奏する機会の提供をすることができました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
222		3-①-イ	新・観潮楼歌会	森鷗外を中心に多くの文人たちが集い、交流した「観潮楼歌会」にちなみ、幅広い文化・芸術体験事業を展開します。	新・観潮楼歌会 ・「対決!観潮楼歌会に集うスター達」 9月29日 参加者32名 定員50名 応募39名	新・観潮楼歌会 ・「森鷗外記念館で論語塾」 ①9月23日 ②9月30日 参加者①29名②27名 定員45名 応募41名	・朗読会 「舞姫」をよむ 令和4年10月23日 参加36名定員30名 応募42名	プレゼンに対する投票で勝敗を決めるなど、ゲーム要素を入れたイベントが好評でした。これまでとは違った趣に訴えたイベントになりました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
223		3-①-イ	文学散歩	観潮楼跡地以外での広域な観外縁の地を巡り、その功績を改めて感じる事業を実施します。	・「文学散歩」 これより図書館へゆかばや 6月15日(参加12名 定員15名 応募51名)	・「文学散歩」 銀杏の木の下ー鏡司ヶ谷から漱石山房へー 11月30日(参加15名 定員15名 応募22名)	・「文学散歩」 明治の青春が交差した街路 団子坂～谷中・上野の丘へ(荒天のため座学へ変更) 5月21日(参加13名 定員15人 応募37名)	文京区ゆかりの文豪(顕外、漱石、一葉)の辿った道を歩きました。文学散歩のような体験型イベントは好評なので、今後にも新しい内容で提供していきます。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
224	61	3-①-イ	夜能動画配信事業	公益社団法人宝生会による有料動画配信を利用し、区民が能楽動画を鑑賞できるようにすることで、コロナ禍における文化施策の一つとして、自宅等にいながらも宝生流の能楽を觀賞し、区の有する貴重な文化資源に触れる機会を創出します。	応募数 837人 当選者数 837人	応募数 774人 当選者数 774人	応募数 876人 当選者数 876人	9月から12月の4月連続で募集を行いました。1公演あたり約200人の申し込みがありました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
3 文化芸術 ① だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる(鑑賞・観覧等)】ウ 活動につながる契機としての鑑賞機会の提供(p.51)										
225	62	3-①-ウ	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 19,383人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 28,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい・大会を開催しました。 また単年度事業として開催した「文京区×ちはやふるの世界展」では、かるた事業のパネル展示、競技かるた体験やデモンストレーションを実施し、区内外に区の文化資源であるかるたの魅力を発信するとともに身近に感じられるよう機会を提供しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
3 文化芸術 ② だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する(活動・参加等)】ア 文化芸術活動を楽しむことのできる機会の充実(p.52)										
226	63	3-②-ア	かるたの街文京を発信!	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 児童館・育成室への講師派遣 3件 高校生大会の共催 1件 小・中学生大会の後援 2件	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 高校生大会の共催 1件 小・中学生大会の後援 2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催(観戦型)1件 大会共催(参加型)1件 講師派遣 3件 ラッピングバスの走行 1件 教室共催 1件(4日間)	令和6年度は、小中学校への講師派遣だけでなく、新たに児童館・育成室への講師派遣を行いました。また、大学対抗試合「文の京アザリアカップ」を開催し16校が参加しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
227		3ー②ーア	文の京ワークショップ	「現代の観潮楼＝交流サロン」として、森鷗外を中心テーマに幅広い利用者をひきつける多彩な事業を展開します。持続的な集客を図ることもに森鷗外や「文の京」を広く発信します。	・文の京ワークショップ ふみの日イベント 3回実施 6月23日「ベルリン記念館へエメールを書こう」4名 9月23日「切手アート」20名 11月23日「なつかしの芋飯でカード作り」38名	・文の京ワークショップ ふみの日イベント 4回実施 4月23日「ベルリン記念館へエメールを書こう」23名 9月23日「切手アート」18名 11月23日「人形を作ろう」25名 12月23日「なつかしの年賀状を作ろう」20名	・文の京ワークショップ ふみの日イベント 4回実施 4月23日「ベルリン記念館へエメールを書こう」15名 6月23日「七夕に願いを込めて」4名 7月23日「ポストカードプレゼント」151名 12月23日「なつかしの年賀状を作ろう」10名	体験型のイベントが定着しつつあり、リピーターも増え好評です。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
228		3ー②ーア	鷗外講座	森鷗外の生涯や作品について、多角的に分かりやすく紹介・解説します。	・鷗外講座 応用編 「鷗外をとりまく人々ー友、師、家族」 第1回 1月26日 参加者41名 定員50名 応募49名 第2回 2月5日 参加者40名 定員50名 応募47名 第3回 2月26日 参加者39名 定員50名 応募50名 第4回 3月9日 参加者46名 定員50名 応募54名 第5回 3月22日 参加者50名 定員50名 応募67名	・鷗外講座 基礎編 「鷗外を読む、その人生に生いながら」 第1回 4月30日 参加者36名 定員45名 応募74名 第2回 5月14日 参加者36名 定員45名 応募83名 第3回 5月28日 参加者39名 定員45名 応募66名 第4回 6月11日 参加者43名 定員45名 応募70名 第5回 6月25日 参加者38名 定員45名 応募75名	・鷗外講座 (没後100年記念版2講座) 「鷗外というひとと鷗外の生涯を1日で学ぶ」 8月27日 参加者31名 定員20名 応募115名 「鷗外の詩歌を読む」 9月10日 参加者29名 定員30名 応募91名	昨年の基礎編に続き、応用編を実施。リピーターの多い企画であるため、今後も引き続き継続していきます。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
229	64	3ー②ーア	記念日イベント	森鷗外に関する記念日に講演会、イベント、来館者サービスを行い鷗外に親しみを持てる取り組みを行います。	・鷗外忌 早朝開催 7月9日 9時開催(通常10)3名 ・鷗外忌 7月9日 しおりプレゼント 参加者65名 ・鷗外忌特別講演会 7月8日 「140年前のドイツ留学と森鷗外」 参加55名募集50名応募97名 ・開館記念日 11月1日 観覧者ポストカードプレゼント 参加者79人 ・開館記念日講演会 11月3日「森鷗外と源氏物語」 参加46名定員50応募52名 ・鷗外誕生日記念事業 無料観覧日 1月19日 321名 ・誕生日記念日講演会 1月19日「回想の中野森鷗外『鷗外追想を編んで』」 参加52名定員50応募62名	・鷗外忌 早朝開催 7月9日 9時開催(通常10)17名 ・鷗外忌 7月9日 しおりプレゼント 参加者306名 ・鷗外忌特別講演会 7月8日 「千住時代の森林太郎」参加42名募集45名応募55名 ・開館記念日 11月1日 観覧者ポストカードプレゼント 参加者104人 ・開館記念日講演会 11月3日「森鷗外の歴史地図」 参加52名定員45応募58名 ・鷗外誕生日記念事業 無料観覧日 1月19日 203名 ・誕生日記念日講演会 11月3日「鷗外はアイヌの少女、知里幸恵に会ったか」 参加36名定員50応募51名	・鷗外忌 早朝開催・延長開催 9～20時(通常10～18時)7月9日(早朝9名、延長17名) ・鷗外忌 7月9日 区民無料デー 参加者163名 ・鷗外忌特別講演会 7月16日 「五足の靴に見る即興詩人の影響―鷗外を仰ぎ見る人々」 参加31名募集30名応募180名 ・開館記念日 11月1日 観覧者ポストカードプレゼント 参加者66人 ・開館記念日講演会 11月12日「鷗外先生とわたし」updated―ベルリンで考えたこと」 参加35名定員30応募92名 ・鷗外誕生日記念事業 無料観覧日 1月19日 429名	各イベントとも参加者多数、観覧者増へ貢献しました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
230		3ー②ーア	朗読会	鷗外作品の魅力を、朗読という形で訴求するプログラムを展開します。	・朗読会 「阿部一族」をよむ ・令和6年8月31日 参加44名 定員50名 応募81名	・朗読会 「生誕120年 森茉莉の世界」 令和5年9月2日 参加51名 定員60名 応募100名 ・朗読会 「夏目漱石『吾輩は猫である』を読む」 令和5年11月5日 参加49名 定員50名 応募56名	・朗読会 「高瀬舟」をよむ ・令和4年11月23日 参加34名 定員30名 応募71名	良く知られた作品を取り上げたため、参加希望者も多く今後に繋がる企画となりました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
231		3ー②ーア	まるキャンマーケット	文京区をまるごとキャンパスに見立て、区内各所において、様々な人々が文化芸術を見て、聴いて、体験できる様々なイベントを実施します。	実績なし	実績なし	実績なし	令和2年度以降事業を中止しています。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
232	65	3ー②ーア	朗読コンテスト	文化人顕彰事業の一環として行うもので、文京ゆかりの作家の作品を課題作として、朗読コンテストを行います。跡見学園女子大学との大学連携により実施します。	令和6年度は石川県金沢市友好交流都市協定締結5周年として金沢市ゆかりの文人の作品を課題としました。 本選:11月3日 出場者:15人 観覧者:115人 会場:跡見学園女子大学プロサラムホール	令和5年度は岩手県盛岡市友好都市提携5周年として盛岡市ゆかりの宮沢賢治の作品を課題としました。 本選:11月5日 出場者:16人 観覧者:126人 会場:跡見学園女子大学プロサラムホール CATV収録・放映	平成24年度から年1回開催しています。今年度は森鷗外没後100年記念事業として鷗外の作品を課題としました。録音審査応募者:256人 本選:11月13日 出場者:17人 観覧者:113人 会場:跡見学園女子大学プロサラムホール CATV収録・放映 観覧者席の間を空ける等の感染症対策を行いました。	感染症対策の行動制限緩和もあり、昨年度と比べ観覧者数が増加しました。引き続き、主管の跡見学園女子大学と詳細に打ち合わせを行い、さらなる観覧者の増加を目指します。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
3 文化芸術 ② だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する(活動・参加等)】イ 市民団体等の活動に対する支援の充実(p.53)										
233	66	3ー②ーイ	社会教育関係団体登録制度による活動支援	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、施設の優先利用や利用料金の減免などを行い、その活動を支援します。	登録団体数830件 (内訳) 一般生涯学習活動団体 410件 スポーツ・野外活動団体 420件	登録団体数792件 (内訳) 一般生涯学習活動団体 399件 スポーツ・野外活動団体 393件	登録団体数 756件 (内訳) 一般生涯学習活動団体 383件 スポーツ・野外活動団体 373件	関連施設への登録団体名簿の配架や、ホームページの更新で、最新情報を周知することで、区民へ活動への参加を促すことができました。 また、実績報告書の提出を依頼し、団体の活動内容を把握することができました。	アカデミー推進課 スポーツ振興課	アカデミー推進係(飯村2582)
3 文化芸術 ② だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する(活動・参加等)】ウ 文化芸術活動の場の提供(p.53)										
234	67	3ー②ーウ	舞台芸術創造事業(大ホール)	区民を対象にオペラ等の公演を目標とする講習会を実施し、優れた舞台芸術や芸能、文化を習得する機会を提供します。	講習会:8月～2月 参加者:127人 公演:ブッチェーニ/歌劇「トゥワンδροット」 令和7年2月16日開催 観覧車数:1,504人	講習会:7月～2月 参加者:117人 公演:ヴェルディ/歌劇「椿姫」 令和6年2月18日開催	講習会:11月～3月 参加者:47人 公演:ブッチェーニ/歌劇「ボエーム」 令和5年3月12日開催	令和6年度は多くの区民に参加していただきました。また、公演チケットは完売し、多くのお客様にお楽しみいただきました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
235	68	3ー②ーウ	舞台芸術創造事業(小ホール)	区民を対象に演劇等の舞台技術を学ぶ機会を提示し、活動を通じて優れた舞台芸術や芸能、文化を習得する機会を提供します。	ワークショップ:11月～2月 参加者:14人 公演:文京で! 探して・創って・演じる! 区民参加演劇ワークショップ 令和7年2月24日開催 観覧車数:286人	ワークショップ:11月～2月 参加者:14人 公演:区民とつくる演劇 発表公演「文京スクラップBOOK」 令和6年2月25日開催	ワークショップ:7月～12月 参加者:7人 公演:区民とつくる演劇 発表公演「わたくしゴト」 令和4年12月3日開催	令和6年度は、テーマが「和菓子」で、区内の和菓子店を巡る街歩きを行い、その体験をもとに参加者に短い台本を作成してもらいました。それらの台本を一つにして、参加者が演じました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
236		3ー②ーウ	カレッジコンサート	教育機関が集中している文京区の特徴を活かし、区内の音楽文化の充実・発展や学生間の交流を目的に、区内の大学及び専門学校の音楽クラブ・サークル等によるコンサートを実施します。	カレッジコンサート 令和6年9月15日(日) 【参加団体】(4団体) 東邦音楽大学大学院/東洋大学/立教大学/東京音楽大学【華道サークルによる生け花】 立教大学(5名) 【舞台技術ワークショップ】 参加者:10人 観覧者数:188人	カレッジコンサート 令和5年9月16日(土) 【参加団体】(5団体) 貞幹学園短期大学/東京大学/東邦音楽大学/東洋大学/立教大学 【華道サークルによる生け花】 文京学院大学(2名) 【舞台技術ワークショップ】 参加者:10人 観覧者数:162人	実績なし	新たに参加する団体もあり、参加者からは「とても良い経験だった」「のびのびと歌うことができた」などの感想をいただきました。 また、当日の照明と舞台転換は舞台技術ワークショップ参加者が行い、普段体験できない経験をしていただきました。 さらに、ホールステージ及びロビーを立教大学華道サークルによる生け花が彩り、大いに盛り上がりました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
3 文化芸術 ③ 文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる(普及・継承・指導等)】ア 次代を担う層が文化芸術への関心を持つきっかけとなる機会の充実(p.54)										
237		3ー③ーア	I don't know(能)～NO(能)problem!～みんなでお楽しみ「能(No)プロジェクト」～	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。	応募数 514人 当選者数 291人 参加者数 178人	応募数 518人 当選者数 288人 参加者数 165人	応募数 761人 当選者数 189人 参加者数 129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
238	69	3-③-ア	親子向けコンサート	幼少期から保護者等と一緒に生の音楽等に触れる機会を提供します。	「フルーツの国のおんがくパーティー」 令和7年3月1日・2日開催 514人 「東京フィル 親子で楽しむはじめてのオーケストラ」 令和6年8月24日・25日開催 545人	「フルーツの国のおんがくパーティー」 令和6年3月2日・3日開催 491人 「東京フィル 親子で楽しむはじめてのオーケストラ」 令和5年8月26日・25日開催 535人	「フルーツの国のおんがくパーティー」 令和4年12月24日・25日開催 「東京フィル 親子で楽しむはじめてのオーケストラ」 ホール休館のため事業休止	「フルーツの国のおんがくパーティー」は、フルート、クラリネット、パーカッションのアンサンブルによる生の音楽を楽しんでいたほか、楽器の面白さが伝わるプログラムで高評価を得ました。 「親子で楽しむはじめてのオーケストラ」は、子どもたちの情操教育の一環として、オーケストラやオペラ歌手による演奏で生のクラシック音楽に触れる機会を提供し、多くの親子連れに楽しんでいただきました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
239		3-③-ア	小・中学生のための歴史教室	夏休み期間中にクイズイベントなどを実施し、参加することを契機として、歴史・文化についての興味や文京区への愛着を深めてもらいます。	「ブンタとタイムトラベル 昔のくらしをのぞいてみよう!」というテーマで7月20日から9月1日まで行いました。参加者は234人でした。	「ブンタを探せ! 歴史館クイズラリー」というテーマで7月27日から8月31日まで行いました。例年夏休み期間中に開催していますが、5年度はトイレ洋式化工事のため、開始日が遅くなりました。参加者は184人でした。	「ブンタを探せ! 展示室をスミからスミまで探検しよう!」というテーマで7月16日から8月23日まで行いました。感染症対策として、クイズの問題を複数回用意し、展示室内の1か所に参加者が集まらないようにするなどの工夫を行った結果、参加者が942人となりました。	多くの小中学生に、展示物を注意深く見て知識が増える機会を提供できました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
240	70	3-③-ア	観客参加型公演	区及び(公財)文京アカデミーと事業提携を結ぶ、太鼓芸能集団鼓童の協力により、観客参加型の交流公演とワークショップを実施します。	文京シビックに「鼓童」がやってくる! 「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」・「ぶんきょう交流公演2024」 令和6年9月14日開催 288人	文京シビックに「鼓童」がやってくる! 「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」・「ぶんきょう交流公演2023」 令和5年9月9日開催	・文京シビックに「鼓童」がやってくる! 「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」・「文京交流公演2023」 令和5年9月9日開催	公演前に「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」を開催し、11組22人の親子が参加しました。 また、公演は288人が迫力ある太鼓演奏を鑑賞し、公演の中でも実施する「太鼓演奏体験」を再開することができました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
241		3-③-ア	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭(筆道展、茶会、書道展、絵画展)、各種つどい大会事業(民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民謡)企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 19,383人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい大会を開催しました。 また単年度事業として開催した「文京区×ちはやぶるの世界展」では、かるた事業のハネル展示、競技かるた体験やデモンストレーションを実施し、区内外に区の文化資源であるかるたの魅力を発信するとともに身近に感じられるよう機会を提供しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
242	71	3-③-ア	かるたの街文京を発信!	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力発信を目的とし、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビジョンマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 児童館・育成室への講師派遣 3件 高校生大会の開催 1件 小・中学生大会の後援 2件	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビジョンマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 高校生大会の開催 1件 小・中学生大会の後援 2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催(親睦型)1件 大会共催(参加型)1件 講師派遣 3件 ラッピングバスの走行 1件 教室共催 1件(4日間)	令和6年度は、小中学校への講師派遣だけでなく、新たに児童館・育成室への講師派遣を行いました。また、大学対抗試合「文の京アゼリアカップ」を開催し16校が参加しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
3 文化芸術 ③ 文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる(普及・継承・指導等)】 イ 文化芸術を支え、継承し、伝える担い手の育成(p.55)										
243	72	3-③-イ	子ども俳句大会	区内中学校在学を対象に、日本の伝統的文化のひとつである俳句を通じて自然や四季、日本語の美しさ、俳句の楽しさを体験します。	中学生俳句大会 募集期間:10月5日(土)～11月15日(金) 投句:1,176句	中学生俳句大会 募集期間:10月25日(水)～11月17日(金) 投句:776句	中学生俳句大会 募集期間:10月25日(火)～11月18日(金) 投句:818句	実施時期やテーマを丁寧な選定とあわせ、関連する文化や文芸・芸術等に関する講座を実施することにより、俳句をはじめ広く日本の伝統文化により深い興味・関心を持っていただけるよう努めます。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
244		3-③-イ	吹奏楽アンサンブルコンテスト	公募したアンサンブル団体の演奏に、シエナ・ウィンド・オーケストラ団員が講師・表彰を行います。プロの講評を受け、演奏技術向上につなげます。	・アンソブルルッスン 令和6年11月11日、12日、13日、14日、30日実施 24団体 155人 ・アンソブルルッソナスト 令和6年12月7日開催 462人	・アンソブルルッスン 令和5年11月20日、25日、26日、30日実施 23団体 125人 ・アンソブルルッソナスト 令和5年12月9日開催 456人	・改修工事によるシビックホール休館のため事業休止	出場団体は、シエナメンバーによる2時間の事前レッスンでプロからの直接指導を受けられることができ、高い評価を得ることができました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
245	73	3-③-イ	楽器演奏指導	区立中学校吹奏楽部員の演奏技術向上及び文化芸術への関心を高めるため、事業提携を結ぶシエナ・ウィンド・オーケストラ団員による楽器演奏指導を行います。	・令和6年7月1日～8月1日 区立中学校10校計30回実施	・令和5年7月3日～7月27日 区立中学校10校計30回実施	・令和4年7月6日～7月25日 区立中学校10校計29回実施 ※受講予定生徒の都合により1回中止	全ての区立中学校においてシエナ・ウィンド・オーケストラ団員による吹奏楽部部員を対象とした個別演奏指導を行い、プロからの指導が受けられる貴重な機会となり、好評を得ました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
246	74	3-③-イ	文京ふるさと歴史館収蔵品展	文京区の歴史や文化に関するテーマを設定し、資料収集・調査研究した成果を多角的に掘り下げた館蔵資料を中心とした収蔵品展を開催します。	「近代の女子高等教育と文京」というテーマで予定していましたが、展示環境整備のため中止しました。	館蔵資料をもとに、天気＝空模様というテーマに即した錦絵、書籍、民具等を展示した「はれ あめ くもり ぶんきょうの空模様」を開催しました。 会期 2月10日～3月17日 入館者数 2,485人	館蔵の寄贈資料をもとに、区内に住んだ精神病学者とその交友関係を描いた「杉田直樹と仲間たち 文三・潤一郎・茂吉」を開催しました。 会期 2月11日～3月19日 入館者数 1,537人	中止にした展示内容は、7年度中に会場・会期等を変更して行う予定です。地域の魅力を様々なテーマで展示できるよう、今後も事業を継続していきます。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
247	75	3-③-イ	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭(筆道展、茶会、書道展、絵画展)、各種つどい大会事業(民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民謡)企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 19,383人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計: 29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい大会を開催しました。 また単年度事業として開催した「文京区×ちはやぶるの世界展」では、かるた事業のハネル展示、競技かるた体験やデモンストレーションを実施し、区内外に区の文化資源であるかるたの魅力を発信するとともに身近に感じられるよう機会を提供しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
248	76	3-③-イ	I don't know(能)・・・NO(能)problem! ～みんなで見つめる「能(Noh)プロジェクト」～	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」に交えたプログラムで実施します。	応募数 514人 当選者数 291人 参加者数 178人	応募数 518人 当選者数 288人 参加者数 165人	応募数 761人 当選者数 189人 参加者数 129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
249		3-③-イ	技能名匠認定事業	ものづくりに携わっている技術者の社会的評価を高め、伝統技術・技法の維持向上と技術習得意欲の促進を図ります。技術者の地位向上と後継者を確保することにより、区内産業の振興及び発展を図ります。	技能名匠認定者 3名	技能名匠認定者 0名	技能名匠認定者 2名	ものづくりに携わっている技術者の社会的評価を高め、伝統技術・技法の維持向上と技術習得意欲の促進を図り、技術者の地位向上と後継者を確保することにより、区内産業の振興及び発展を図っていく必要がある。	経済課	野山(内線2453)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
3 文化芸術 ③ 文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる(普及・継承・指導等)】ウ 多様な主体との連携・協力による文化資源の継承(p.55)										
250		3-③-ウ	文の京地域文化インテリタリーの活動支援	地域文化の価値を理解するために必要な知識や技術を習得した文京区の文化資源の案内役を養成します。また、インテリタリーの活動を支援します。	隔年実施のため実績なし	受講者数:12人 文の京地域文化インテリタリー養成講座 実施期間:令和5年10月7日(土)～令和6年2月17日(土) 10:00～12:00(全15回) 実施会場:跡見学園女子大学 受講者数:12人(定員30人ノ応募者数12人)	隔年実施のため実績なし	区内大学の協力を得て、「文の京生涯学習習司」実施し、新たに15名を認定しました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
251	77	3-③-ウ	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭(華道展、茶会、書道展、絵画展)、各種つよい大会事業(民謡、謡曲、吟詠詩舞踊、合唱、日本舞踊、三曲、民謡)企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業系の事業への参加者及び来場者の合計: 19,383人	文化事業系の事業への参加者及び来場者の合計: 20,556人	文化事業系の事業への参加者及び来場者の合計: 29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつよい大会を開催しました。 また単年度事業として開催した「文京区×ちはやふるの世界展」では、かるた事業のハネル展示、競技かるた体験やデモンストレーションを実施し、区内外に区の文化資源であるかるたの魅力を発信するとともに身近に感じられるよう機会を提供しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
252	78	3-③-ウ	かるたの街文京を発信!	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 児童館・育成室への講師派遣 3件 高校生大会の共催 1件 小・中学生大会の後援 2件	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 高校生大会の共催 1件 小・中学生大会の後援 2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催(観戦型)1件 大会共催(参加型)1件 講師派遣 3件 ラッピングバスの走行 1件 教室共催 1件(4日間)	令和6年度は、小中学校への講師派遣だけではなく、新たに児童館・育成室への講師派遣を行いました。また、大学対抗試合「文の京アゼリアカップ」を開催し16校が参加しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
253		3-③-ウ	I don't know(能)・・・NO(能)problem! ～みんなで親しむ「能(Noh)プロジェクト」～	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。	応募数 514人 当選者数 291人 参加者数 178人	応募数 518人 当選者数 288人 参加者数 165人	応募数 761人 当選者数 189人 参加者数 129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
254	79	3-③-ウ	吹奏楽アンサンブルコンテスト	公募したアンサンブル団体の演奏に、シエナ・ウインド・オーケストラ団員が講師・表彰を行います。プロの講評を受け、演奏技術向上につなげます。	・「アンザンブル」 令和6年11月11日、12日、13日、14日、30日実施 24団体 155人 ・「アンザンブルコンテスト」 令和6年12月7日開催 462人	・「アンザンブル」 令和5年11月20日、25日、26日、30日実施 23団体 125人 ・「アンザンブルコンテスト」 令和5年12月9日開催 456人	・改修工事によるシビックホール体館のため事業休止	出場団体は、シエナメンバーによる2時間の事前レッスンでプロからの直接指導を受けられることができ、高い評価を得ることができました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
255		3-③-ウ	楽器演奏指導	区立中学校吹奏楽部員の演奏技術向上及び文化芸術への関心を高めるため、事業連携を結ぶシエナ・ウインド・オーケストラ団員による楽器演奏指導を行います。	・令和6年7月1日～8月1日 区立中学校10校計30回実施	・令和5年7月3日～7月27日 区立中学校10校計30回実施	・令和4年7月6日～7月25日 区立中学校10校計29回実施 ※受講予定生徒の都合により1回中止	全ての区立中学校においてシエナ・ウインド・オーケストラ団員による吹奏楽部員を対象とした個別演奏指導を行い、プロからの指導が受けられる貴重な機会となり、好評を得ました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
256		3-③-ウ	シビックコンサート	クラシック・ポップス・ジャズなどの名曲を、管弦楽アンサンブルや声楽にのせて区内の大学及び専門学校生等がお届けするランタイムコンサートを実施します。	日時 毎月1回開催(原則第4水曜日)12:15～12:45 会場 区民ひろば 観覧者数 延べ2,378人	日時 毎月1回開催(原則第4水曜日)12:15～12:45 会場 区民ひろば 観覧者数 延べ2,148人	シビックセンター改修工事により、会場である「区民ひろば」が使用不可のため事業を休止しました。	オープンスペースでの無料コンサートであるため、区役所を訪れた多くの方に気軽に音楽に触れてもらうことができました。 また、区内の大学及び専門学校生等が、観客の前で演奏する機会の提供をすることができました。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
3 文化芸術 ④ 地域の資源を活かしたまちづくりの推進 ア 文化資源を活用した事業の推進(p.56)										
257	80	3-④-ア	「文の京文化発信プロジェクト」	文京区らしさを活かした芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト、演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働(共催)により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールします。	盛岡市 啄木学級 参加者213人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ 参加者86人 金沢市 かなざわ講座 参加者25人 百万石まつりへの参加(盆正月) 水室の水體屋 津和野町 石見神楽公演 参加者522人	盛岡市 啄木学級 参加者270人 ミスさんさ踊り派遣(時代まつり 来場者約3,500人) 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ 参加者82人 (うち都市交流フェスタ参加者 22人) 金沢市 かなざわ講座 参加者39人 百万石まつりへの参加(盆正月) 水室の水體屋 津和野町 石見神楽公演 中止 うるま市 現代版組曲「肝高の阿麻和利」公演 後援	盛岡市 啄木学級 参加者106人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ 参加者52人 金沢市 かなざわ講座 参加者70人 百万石まつりへの参加(行列、盆正月) 水室の水體屋 津和野町 石見神楽公演 中止	令和6年度は金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、能プロジェクトでは加賀宝生の能楽師の登壇や前田家から宝生会に贈られた能装束等を展示しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
258		3-④-ア	コンピューターによる館内閲覧システム	文京ふるさと歴史館の館内閲覧システムにより、本区の豊富な文化遺産の情報を発信し、区民や研究者の調査・研究活動に資することを目指します。	区内の定点観測画像を閲覧しやすくするよう、ブルダウメニューなどを改良しました。	感染症対策としての行動制限の緩和に基づき、館内での閲覧を再開しました。	新型コロナウイルス感染防止のため館内での閲覧中止	今後とも来館者の利便性を考えて改良を進めます。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
259		3-④-ア	夜能動画配信事業	公益社団法人宝生会による有料動画配信を利用し、区民が能楽動画を観覧できるようにすることで、コロナ禍における文化施策の一つとして、自宅等にいながらも宝生流の能楽を観覧し、区の有する貴重な文化資源に触れる機会を創出します。	応募数 837人 当選者数 837人	応募数 774人 当選者数 774人	応募数 876人 当選者数 876人	9月から12月の4月連続で募集を行いました。1公演あたり約200人の申し込みがありました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
260		3-④-ア	かるたの街文京を発信!	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 児童館・育成室への講師派遣 3件 高校生大会の共催 1件 小・中学生大会の後援 2件	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 高校生大会の共催 1件 小・中学生大会の後援 2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催(観戦型)1件 大会共催(参加型)1件 講師派遣 3件 ラッピングバスの走行 1件 教室共催 1件(4日間)	令和6年度は、小中学校への講師派遣だけではなく、新たに児童館・育成室への講師派遣を行いました。また、大学対抗試合「文の京アゼリアカップ」を開催し16校が参加しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
261		3-④-ア	I don't know(能)・・・NO(能)problem! ～みんなで親しむ「能(Noh)プロジェクト」～	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。	応募数 514人 当選者数 291人 参加者数 178人	応募数 518人 当選者数 288人 参加者数 165人	応募数 761人 当選者数 189人 参加者数 129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
3 文化芸術 ④ 地域の資源を活かしたまちづくりの推進 イ 特色ある文化資源の魅力の確認や再発見とその発信 (p.57)										
262		3-④-イ	文京ミュージクスフェスタ	区内にある博物館・美術館・庭園など36施設を結ぶ「文の京ミュージアムネットワーク」の合同イベント。各施設が持つ文化的資産や歴史的資産を紹介します。	開催期間 1日 参加施設数 27施設 来場者数 延べ446人	施設改修工事のため中止 代替事業 「文京ミュージズネット周遊デジタルカードラリー」 参加施設 26施設 参加者 706人 読み取り枚数 2,235件	開催期間 1日 参加施設数 27施設 来場者数 延べ404人	施設改修工事が完了し、中止となっていた「文京ミュージクスフェスタ」を開催し、446人が来場されました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
263		3-④-イ	紙媒体による情報提供	区報や指定管理者の発行する情報紙により、文化芸術関連情報を提供します。	・文京アカデミー広報紙「スクエア」 発行:年12回 100,000部発行 新聞折込および区内拠点配布	・文京アカデミー広報紙「スクエア」 発行:年12回 100,000部発行 新聞折込および区内拠点配布	・文京アカデミー広報紙「スクエア」 発行:年12回 100,000部発行 新聞折込および区内拠点配布	新聞折込および区内拠点にて配布し、文化芸術および生涯学習関連等の情報を提供しています。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー シンビックホール ホール事業係 加藤(内線4006)
264		3-④-イ	史跡めぐり	地域の歴史・文化財をガイドの解説を聞きながら歩いて美観することにより、文京区の歴史・文化の普及・啓発を図ります。文京ふるさと歴史館友の会との協働事業として行います。	①10/31 神田上水を巡る(前編) 参加29人 ②12/5 神田上水を巡る(後編) 参加41人 ③3/6 大塚、雑司ヶ谷を巡る 参加48人	定員を感染症対策時の30人から50人に戻しました。 ①11/16 小石川植物園を訪ねて 播磨坂から千川通り一帯を歩く 参加43人 ②12/7 江戸の学問の足跡を巡る 参加45人 ③2/22 江戸川公園から都立細川庭園(椿山)を行く 参加38人	①10/20 徳川ゆかりの地を訪ねて 参加22人 ②11/7 森鴎外没後100年記念事業 森鴎外の足跡を訪ねて一坂道を巡る 参加15人 ③12/7 小石川植物園の周辺を歩く 参加21人	文京ふるさと歴史館友の会のガイドは参加者アンケートで好評であり、地域を紹介することで文京区への親しみを深める成果が得られました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
265	81	3-④-イ	文京ゆかりの文化人顕彰事業	文京区に足跡を残した文化人を顕彰し、多様な文化的資源の継承、発掘及び情報発信を進めます。年度ごとに生涯没などの記念の年にあたる文化人を中心に、朗読コンテスト、講演会等の顕彰事業を実施します。	朗読コンテスト(跡見学園女子大学主管) 応募総数274人 本選出場15人 本選11/3 跡見学園女子大学プロサラムホール 課題作家:金沢ゆかりの文人 観覧者数115人 歴史講演会「竹久夢二が暮らした文京」 講師 石川桂子氏(竹久夢二美術館学芸員) 1/19 男女平等センター 参加者 90人 史跡めぐり「金沢ゆかりの文人たち」参加17人	朗読コンテスト(跡見学園女子大学主管) 応募総数274人 本選出場16人 本選11/5 跡見学園女子大学プロサラムホール 課題作家:宮沢賢治 観覧者数126人 歴史講演会「私の知っている牧野富太郎」(共催 東京大学大学院理学系研究科附属植物園) 講師 邑田仁氏(東京大学名誉教授) 8/5 区民センター 参加者 会場10人、オンライン30人 史跡めぐり「賢治・塚本が暮らした街を巡る」参加43人	朗読コンテスト(跡見学園女子大学主管) 応募総数256人 本選出場17人 本選11/13 跡見学園女子大学プロサラムホール 課題作家:森鴎外 観覧者数113人 歴史講演会「一葉作品にみる明治の出版と挿絵」 講師 出口智之氏(東京大学大学院総合文化研究科准教授) 1/22 区民センター 87人 史跡めぐり/29「本郷・西片の樋口一葉が暮らした風景をたどる」参加21人	申込受付方法、募集方法、会場の収容人数などを関係各所と打ち合わせ、応募者増につながる工夫を行います。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
266	82	3-④-イ	文京ふるさと歴史館特別展	文京区の歴史や文化に関することをテーマに設定し、資料収集、調査研究した成果を多角的に掘り下げた特別展を開催します。	生活に身近な水道の歴史をテーマに「川と人と水道とー神田上水・千川上水と文京」を開催しました。 会期 10月26日～12月8日 入館者数 3,009人 類似のテーマを取り扱った近隣の博物館(新宿区立歴史博物館、東京都水道歴史館)と合同で実施したスタンブラーの効果もあり、入館者数が増加しました。 講演会「法制史からみた江戸上水の管理」 講師 坂地智美氏(専修大学法学部教授)11/30男女平等センター 参加者68人	全国落校サミット文京大会の関連事業として「湯島の地に聖堂あり 江戸・東京の学び舎と文京」を開催しました。 会期 10月28日～12月10日 入館者数 2,432人 講演会「湯島聖堂にみる伊東忠太の建築意匠」 講師 角田真弓氏(東京大学大学院工学系研究科技術職員)12/3 区民センター 参加者97人	区内の国名牌及び史跡として文化財指定された東京大学大学院理学系研究科附属植物園の歴史や文化を取り上げる「小石川植物園異聞 白山御殿謎いま・むかし」を開催しました。 会期 10月29日～12月11日 入館者数 2,344人 講演会「小石川植物園の植物学研究」 講師 川北篤氏(小石川植物園長) 12/4 区民センター参加者91人	展示環境整備のため、7年度は特別展を休止しますが、展示の重要な機軸となる地域資料の整理、調査研究を継続して行います。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
267	83	3-④-イ	森鴎外記念館特別展・コレクション企画	森鴎外の作品や人生に関連することをテーマに、資料収集、調査研究した成果を、特別展及び館蔵品を中心としたコレクション企画として実施します。	「近所のアトリエ 動坂の面家・長原孝太郎と鴎外」 1月19日～4月7日(7日間)観覧者3,578名 「教壇に立った鴎外先生」 4月13日～6月30日(79日間)観覧者4,278名 「鴎外の『意地』のはなし」 7月5日～10月6日(88日間)観覧者3,459名 「111枚のはがきの世界」 10月12日～1月13日(93日間)観覧者4,853名 「鴎外の妹・喜美子の家族ー森家と小金井家ー」 1月18日～4月7日(72日間)観覧者3,144名	「水泳集」 2月3日～4月2日(54日間)観覧者2,681名 「鴎外の食」 4月8日～7月9日(8日間)観覧者7,458名 「生涯120年 森茉莉」 7月14日～10月1日(74日間)観覧者4,508名 「千駄木の鴎外と漱石」 10月7日～1月14日(99日間)観覧者6,778名 「近所のアトリエ 動坂の面家・長原孝太郎と鴎外」 1月19日～4月7日(73日間)観覧者3,578名	「写真の中の鴎外」 1月9日～4月17日(95日間)観覧者5,397名 「読み継がれる鴎外」 4月23日～7月31日(94日間)観覧者6,760名 「鴎外の東京の住まい」 8月5日～10月16日(69日間)観覧者4,993名 「鴎外遺産」 10月22日～1月29日(87日間)観覧者4,133名 「水泳集」 2月3日～4月2日(54日間)観覧者2,681名	鴎外の教育者としての業績、歴史小説『阿部一族』、妹・喜美子について紹介しました。また、111枚の新収蔵はがきを一括お披露目しました。こうした展覧会を通して、森鴎外および当館への関心を深めていただきました。特に新収蔵はがきや妹・喜美子をつまみかけに、新たな来館者にもつながりました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
268		3-④-イ	フィルムライブラリー	映像資料を収集・保存し、調査研究や鑑賞会を行います。	新規購入本数:20本(DVD) 資料所蔵状況:2,586本 16ミリフィルム:935本 ビデオ(VHS):1,288本 DVD:363本	新規購入本数:19本(DVD) 資料所蔵状況:2,566本 16ミリフィルム:935本 ビデオ(VHS):1,288本 DVD:343本	新規購入本数:12本(DVD) 資料所蔵状況:2,547本 16ミリフィルム:935本 ビデオ(VHS):1,288本 DVD:324本	各団体等に対する貸出を継続したほか、支援団体団体の意見も取り入れた新規資料を購入しました。また、フィルム外装の掃除など、適正な保管に努めました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
269		3-④-イ	まち歩きワークショップ	区、大学、CATV等が連携し、区民参加による名所発見と共有のためのワークショップを行います。	あなたの名所ものがたり 湯島・向丘編 第1回ワークショップ 1/26 参加者数2名 湯島地域活動センター 第2回ワークショップ 2/9 参加者数1名 向丘地域活動センター	みんなの名所ものがたり 声によるコミュニティ情報のアーカイブ 第1回ワークショップ 12/16 参加者数2名 大塚地域活動センター 第2回ワークショップ 1/20 参加者数2名 駒込地域活動センター	みんなの名所ものがたり エピソード活用編 ワークショップ 3/19 参加者数4名 篠川地域活動センター	東京大学との協働事業として平成28年度から実施し、東京大学のホームページでアーカイブとして公開しています。参加者が地域の良いところを発表・共有するという成果が得られました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
270	84	3-④-イ	文の京ミュージアムネットワーク	区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設が「文の京ミュージアムネットワーク」(文京ミュージズネット)として連携し、各施設の特徴や個性を発信します。	全体会議の開催 文京ミュージズフェスタの開催 文京ミュージズネットマップの作成 日本語版35,000部、英語版7,000部	全体会議の開催 文京ミュージズネットマップの作成 日本語版35,000部、英語版7,000部 文京ミュージズネット周遊デジタルカードラリー開催(2か月間) 参加者数706人 全国落校サミット文京大会記念事業の実施 3施設	全体会議 文京ミュージズネットマップの作成 文京ミュージズフェスタの開催 文の京ミュージアムネットワーク入館助成キャンペーンの実施(2か月間)	施設改修工事が完了し、中止となっていた「文京ミュージズフェスタ」を開催し、446人が来場されました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
271		3-④-イ	文京ふるさと歴史館だより・年報の発行	文京の歴史・文化に関する情報や、歴史館の事業、調査研究成果等について周知します。	文京ふるさと歴史館だより(年1回発行) 第31号 令和6年6月28日発行 年報第27号 令和5年度(令和6年9月27日発行)	文京ふるさと歴史館だより(年1回発行) 第30号 令和5年6月29日発行 年報第26号 令和4年度(令和5年9月29日発行)	文京ふるさと歴史館だより(年1回発行) 第29号 令和4年6月24日発行 年報第25号 令和3年度(令和4年9月30日発行)	区内施設、関係機関、来館者などに事業の周知ができました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
272		3-④-イ	森鴎外記念館ニュース・年報の発行	森鴎外や文学に関する情報、記念館の事業、調査研究成果等について周知します。	森鴎外記念館ニュース(年4回発行) No.47号 令和6年6月 No.48号 令和6年9月 No.49号 令和6年12月 No.50号 令和7年3月 年報第12号 令和5年度(令和6年8月31日発行)	森鴎外記念館ニュース(年4回発行) No.43号 令和5年6月 No.44号 令和5年9月 No.45号 令和5年12月 No.46号 令和6年3月	森鴎外記念館ニュース(年4回発行) No.39号 令和4年6月 No.40号 令和4年9月 No.41号 令和4年12月 No.42号 令和5年3月 年報第10号 令和3年度(令和4年8月31日発行)	区内施設、関係機関、来館者などに事業の周知ができました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
273		3-④-イ	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチふんきょう」「発見!Bスイッチ」 「ふんきょう浪漫紀行」 「Let'sスポーツ」 「Myストーリー」 「文の京セレクション」 「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチふんきょう」 「ファイブセンスB」 「ふんきょう浪漫紀行」 「Let'sスポーツ」 「Myストーリー」 「文の京セレクション」 「文京インフォメーション」ほか	「文京区民チャンネル」 「ナイスキャッチふんきょう」 「ファイブセンスB」 「ふんきょう浪漫紀行」 「Let'sスポーツ」 「Myストーリー」 「文の京セレクション」 「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報戦略課	CATV担当(2119・2126)

整理 番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
274		3ー④ーイ	区報の発行	区報により生涯学習関連情報を提供します。	4月10日 141,000部、4月25日～3月25日号 140,000部 計年23回 1月1日号 68,000部 年1回	4月10日～12月25日、1月10日～3月25日 139,200部 計年23回 1月1日号 66,000部 年1回	4月10日 140,000部 1回 4月25日～3月25日 138,000部 22回 計年23回 1月1日号 67,500部 年1回	区報に掲載することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
275		3ー④ーイ	ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・X(ツイッター)・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことから、今後もしも広い発信に努めます。	広報戦略課	報道・ホームページ担当(2123)
276		3ー④ーイ	生活情報誌の発行	わたしの便利帳により生涯学習関連情報を提供します。	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(令和5年度発行)	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(令和5年度発行)	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(令和2年度発行)	区民に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
277		3ー④ーイ	外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳を発行します(4カ国語併記 日本語・英語・中国語・ハングル)。	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和6年度発行)	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和元年度発行)	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和元年度発行)	4カ国語(日本語・英語・ハングル・中国語)を併記しており、外国の方に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
278		3ー④ーイ	「区報ふんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信します。(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
279		3ー④ーイ	地域に関する学習機会の充実	町会の発行する地域広報紙によって地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供します。	地域広報紙発行補助37団体	地域広報紙発行補助28団体	地域広報紙発行補助28団体	町会・自治会が発行する地域広報紙は地域活動の様子、地元の歴史や文化を伝えるツールとなっています。	区民課	中瀬(2404)
280		3ー③ーイ	「来て見て体験」文京の伝統工芸	伝統工芸品の魅力をものづくりに関心のある区民や国内外からの観光客等に発信するため、販売・実演、体験ができるイベントを定期的に実施します。	月2回、年14回開催 会場：不忍通りふれあい館 体験参加人数：392人 【イン シビック】 年2回開催 会場：文京シビックセンター1F アートサロン 体験参加人数：135人	月2回、年24回開催 会場：不忍通りふれあい館 体験参加人数：655人	月2回、年24回開催 会場：不忍通りふれあい館 体験参加人数：494人	ものづくりに関心のある区民や国内外の観光客の集客と伝統工芸の魅力発信をすることができました。	経済課	川崎・飛田(内線：2448、2458)
281		3ー④ーイ	技能名匠認定事業	ものづくりに携わっている技術者の社会的評価を高め、伝統技術、技法の維持向上と技術習得意欲の促進を図ります。技術者の地位向上と後継者を確保することにより、区内産業の振興及び発展を図ります。	技能名匠者 3名	技能名匠認定者 0名	技能名匠認定者 2名	ものづくりに携わっている技術者の社会的評価を高め、伝統技術、技法の維持向上と技術習得意欲の促進を図り、技術者の地位向上と後継者を確保することにより、区内産業の振興及び発展を図っていく必要がある。	経済課	野山(内線2453)
282		3ー④ーイ	まち並みウォッチング	坂、緑、史跡など文京区の景観特性に着目しながら講師と一緒にまち歩きを行い、景観形成の視点を学びます。	実施日：令和6年4月19日(金) 参加者数：23人 応募者：64名(52組) コース：根津～千駄木界限	実施日：令和5年4月20日(木) 参加者数：26人 応募者：50名(43組) コース：大塚～音羽界限	実施日：令和4年4月21日(木) 参加者数：30人(25組) 応募者：44名(38組) コース：湯島・本郷界限	文京区の景観を学びながらまち歩きする機会を提供でき、参加者から好評でした。 今後はリピーターの参加者も多い中、コースや内容がマンネリ化しないよう工夫していく必要があります。	住環境課	小川(2915)
283		3ー④ーイ	文の京景観賞	区内の景観を形成している建築物等や景観づくりに貢献している活動、また、児童が撮影した景観に係る写真を公募し、優れたものを表彰します。	募集期間：6月24日～8月16日 ・都市景観部門 受賞数：1件 応募数：36件 ・景観づくり活動部門 受賞数：1件 応募数：1件 ・こども景観写真部門 受賞数：1件 応募数：22件	募集期間：6月26日～8月18日 ・都市景観部門 受賞数：1件 応募数：37件 ・景観づくり活動部門 受賞数：1件 応募数：3件 ・こども景観写真部門 受賞数：2件 応募数：19件	募集期間：6月27日～8月19日 ・都市景観部門 受賞数：1件 応募数：36件 ・景観づくり活動部門 受賞数：1件 応募数：3件 ・こども景観写真部門 受賞数：2件 応募数：12件	文京区の魅力をPRすることができました。 令和7年度は休止になりますが、その間、部門の見直しや周知方法などを検討し、事業の認知度を高め、応募者数を増やす必要があります。	住環境課	片山(2915)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
284		3ー④ーイ	指定文化財等の保護・保存と管理	文化遺産等の維持・保全と活用のため①～③を行います。 ①国・都・区指定文化財を保護するためにその修理事業に対して補助金を交付するとともに区指定文化財に対して奨励金を交付します。 ②区内の文化財を調査・記録し、保護に努めます。 ③区内の文化財を広く周知するとともに、文化財に対する理解と認識をうながすため、文化財・坂道標示板の維持管理及び新設、文化財講演会・考古学教室等の事業を行います。	①補助金の交付申請:17件 15,459千円 奨励金の交付申請:74件 1,260千円 ②区指定文化財に対し、次年度補助金申請の有無を確認するため事業計画を送付:35件 ③文化財・坂道標示板:再設置2基 子ども考古学教室:【実施日】令和6年7月30日(火) 【参加者数】45名 東京文化財ウィーク: (1)「村川家住宅」の特別公開と建物解説(主催) 【実施日】令和6年10月27日(日) 【参加者数】43名 (2)西岸寺「木造阿弥陀如来立像」の特別公開(主催) 【実施日】令和6年10月18日(金) 【参加者数】56名 (3)吉祥寺「経蔵」の特別公開(主催) 【実施日】令和6年10月3日(木) 【参加者数】81名 (4)「旧磯野家住宅(銅御殿)」特別公開(協力) 【実施日】令和6年10月26日(土) 【参加者数】203名 (5)「梅村家住宅」特別公開(協力) 【実施日】令和6年10月30日(水)・31日(木) 【参加者数】225名 文化財講演会「文京の弥生時代を探る」 【実施日】令和6年11月9日(土) 【参加者数】86名	①補助金の交付申請:16件 17,355千円 奨励金の交付申請:74件 1,260千円 ②区指定文化財に対し、次年度補助金申請の有無を確認するため事業計画を送付:35件 ③文化財・坂道標示板:再設置2基 子ども考古学教室:【実施日】令和5年7月27日(木) 【参加者数】233名 文化財ウィーク: (1)「村川家住宅」の特別公開と建物解説(主催) 【実施日】令和5年11月5日(日) 【参加者数】47名 (2)西岸寺「木造阿弥陀如来立像」の特別公開(主催) 【実施日】令和5年10月20日(金) 【参加者数】120名 (3)「旧磯野家住宅(銅御殿)」特別公開(協力) 【実施日】令和5年10月28日(土) 【参加者数】481名 文化財講演会「小石川植物園と近代考古学」 【実施日】令和5年11月11日(土) 【参加者数】109名	①補助金の交付申請:11件 8,538千円 奨励金の交付申請:73件 1,250千円 ②区指定文化財に対し、次年度補助金申請の有無を確認するため事業計画を送付:34件 ③文化財・坂道標示板:新設1基、再設置1基、補修5基	①補助金の交付申請があったところに対しては、補助金の支払いを行いました。奨励金の交付申請があったところに対しては、奨励金の支払いを行いました。 ②事業計画を送付したところ、6件の補助金申請の希望がありました。 ③文化財標示板を2基再設置しました。考古学教室や文化財ウィーク、文化財講演会等の事業を行い、区内の文化財を広く周知するとともに、文化財に対する理解と認識を促しました。	教育総務課	川口(3604)
3 文化芸術 ④ 地域の資源を活かしたまちづくりの推進 ウ 地域団体や他分野の団体等、多様な主体と連携したまちづくりの推進 (p.58)										
285	85	3ー④ーウ	文京ふるさと歴史館友の会の支援	文京ふるさと歴史館友の会の自主的な活動を支援し、地域の現状や歴史・文化を知るための学習機会の充実を図ります。協働による事業の実施や「文京まち案内」ボランティアガイドの活動支援を行います。	月1回の友の会役員会に同席し、情報共有を行いました。区の事業(史跡めぐり)への協力を受けました。また、まち案内を希望する団体とガイドとの連絡を行いました。	月1回の友の会役員会に同席し、情報共有を行いました。区の事業(史跡めぐり)への協力を受けました。また、まち案内を希望する団体とガイドとの連絡を行いました。交流自治体主催で文京区内ツアーが開催された際には、ガイドとして協力していただきました。	月1回の友の会役員会に同席し、情報共有を行いました。区の事業(史跡めぐり)への協力を受けました。また、まち案内を希望する団体とガイドとの連絡を行いました。	情報共有をすることにより、継続して活動支援を行います。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
286		3ー④ーウ	文京ふるさと歴史館常設展示解説ボランティア	解説ボランティアを養成し、来館者への案内を行うことにより、文京区の歴史・文化の普及を図ります。ガイドのスキルアップを支援します。	令和5年度に引き続き、月2回のペースで行うほか、特別展期間中など、来館者の多く見込まれる時期は毎日曜日と祝日に解説するようにしました。	令和5年10月から月2回のペースで再開しました。	感染症対策として休止	7年度からは毎週日曜日にガイドを行い、ガイドの回数を増やし、より多くの来館者をご案内できるよう計画しています。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
287		3ー④ーウ	森蔵外記念館解説ボランティア	解説ボランティアを養成し、自主的な活動を促進します。新たな活動を企画し、活動のブラッシュアップとともに、文京区の文学館としての機能強化を図ります。	毎週土日と祝日の定期解説を1日1回、団体やイベントでの解説を実施しました。	毎週土日と祝日の定期解説を1日1回、団体やイベントでの解説を実施しました。	毎週土日と祝日にボランティアによる解説を1日2回、実施していたが感染症拡大防止策の為、休止しました。	土日祝の定期解説と、団体やイベントでの解説を実施しました。	アカデミー推進課	浅野(内線:3610)
288		3ー④ーウ	文京ゆかりの文人等支援事業	文京ゆかりの文人等を顕彰し、もって地域と文化の振興を図るため、地域の民間団体等が行う事業の運営を補助します。	文京ゆかりの文人等支援事業補助金交付実績:2件(補助事業:令和6年度文京一葉忌、令和6年度春日忌)	文京緑の文人支援事業補助金交付実績:1件(補助事業:令和5年度文京一葉忌)	文京緑の文人支援事業補助金交付実績:1件(補助事業:令和4年度文京一葉忌)	文京ゆかりの文人である「樋口一葉」の命日に行われる「文京一葉忌」へ補助金を交付し、文人顕彰に向けた事業を支援しています。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
289		3ー④ーウ	かるたの街文京を発信!	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビジョンマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 児童館・育成室への講師派遣 3件 高校生大会の共催 1件 小・中学生大会の後援 2件	大学生大会の開催 1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビジョンマッチの開催(会場及び同時配信) 1件 小・中学校への講師派遣 5校 高校生大会の共催 1件 小・中学生大会の後援 2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催(親睦型)1件 大会共催(参加型)1件 講師派遣 3件 ラッピングバスの走行 1件 教室共催 1件(4日間)	令和6年度は、小中学校への講師派遣だけではなく、新たに児童館・育成室への講師派遣を行いました。また、大学対抗試合「文の京アゼリアカップ」を開催し16校が参加しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
290		3ー④ーウ	I don't know(能)---NO(能)problem! ~みんなで楽しむ「能(Noh)プロジェクト」~	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。	応募数 514人 当選者数 291人 参加者数 178人	応募数 518人 当選者数 288人 参加者数 165人	応募数 761人 当選者数 189人 参加者数 129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
291	86	3ー④ーウ	「文の京文化発信プロジェクト」	文京区に区を生活した芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト、演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働(共催)により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールします。	盛岡市 啄木学級 参加者213人 盛岡さん語り体験ワークショップ 参加者86人 金沢市 かなざわ講座 参加者25人 百万石まつりへの参加(盆正月) 水室の水體屋 津和野町 石見神楽公演 参加者522人	盛岡市 啄木学級 参加者270人 ミスさん語り派遣(時代まつり 来場者約3,500人) 盛岡さん語り体験ワークショップ 参加者62人 (うち都市交流フェスタ参加者 22人) 金沢市 かなざわ講座 参加者39人 百万石まつりへの参加(盆正月) 水室の水體屋 津和野町 石見神楽公演 中止 うるま市 現代版組語「肝の阿麻和利」公演 後援	盛岡市 啄木学級 参加者106人 盛岡さん語り体験ワークショップ 参加者52人 金沢市 かなざわ講座 参加者70人 百万石まつりへの参加(行列、盆正月) 水室の水體屋 津和野町 石見神楽公演 中止	令和6年度は金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、能プロジェクトでは加賀宝生の能楽師の登壇や前田家から宝生会に贈られた能装束等を展示しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
292		3ー④ーウ	まち歩きワークショップ	区、大学、CATV等が連携し、区民参加による名所発見と共有のためのワークショップを行います。	あなたの名所ものがたり 湯島・向丘編 第1回ワークショップ 1/26 参加者数2名 湯島地域活動センター 第2回ワークショップ 2/9 参加者数1名 向丘地域活動センター	みんなの名所ものがたり 声によるコミュニティ情報のアーカイビング 第1回ワークショップ 12/16 参加者数2名 大塚地域活動センター 第2回ワークショップ 1/20 参加者数2名 駒込地域活動センター	みんなの名所ものがたり エピソード活用編 ワークショップ 3/19 参加者数4名 横川地域活動センター	東京大学との協働事業として平成28年度から実施し、東京大学のホームページでアーカイブとして公開しています。参加者が地域の良いところを発表・共有するという成果が得られました。	アカデミー推進課	
293		3ー④ーウ	地域に関する学習機会の充実	町会の発行する地域広報紙によって地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供します。	地域広報紙発行補助37団体	地域広報紙発行補助28団体	地域広報紙発行補助28団体	町会・自治会が発行する地域広報紙は地域活動の様子、地元の歴史や文化を伝えるツールとなっている。	区民課	中瀬(2404)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
4 観光 ① 区内まるごと周遊の促進 ア 観光資源の磨き上げと新たな魅力の創出 (p.64)										
294		4-①-ア	歴史的建造物の活用	歴史的建造物(文京区登録有形文化財)であり、樋口一業にもゆかりのある旧伊勢屋質店について、所有者である跡見学園女子大学と協働して、建物内部の公開事業を行います。あわせて周辺の観光・まちあるき情報などを提供します。	・旧伊勢屋質店公開事業 年間公開日数:60日 ※企画展示「質屋と女性〜業も通った伊勢屋質店」の実施 (11/16(土)、11/23(土)、11/30(土)、12/7(土)、12/14(土))	・旧伊勢屋質店公開事業 年間公開日数:59日 ※企画展示「質屋の記録〜見えてくる昭和初期の暮らし」の実施 (2/18(日)〜2/24(土))	・旧伊勢屋質店公開事業 年間公開日数:61日 来館者数:1,452人 ※樋口一業生誕150周年記念展示の実施 (11/23(水・祝)〜11/27(日))	所有者である跡見学園女子大学の学生がパンフレットの制作や企画展等に参画し、大学連携の促進に資する事業となっています。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
295	87	4-①-ア	観光写真コンクール	文京区観光協会において区内の名所・旧跡などの歴史文化遺産や花の五大まつりなどの風物詩、現代のまちの表情を広く紹介する観光写真コンクールを実施します。	・観光写真コンクール応募者数:156名(作品:494点) ・写真展来場者数:855名	・観光写真コンクール応募者数:151名(作品:498点) ・写真展来場者数:673名	・観光写真コンクール応募者数:161名(作品:491点) ・写真展来場者数:575名	令和6年度で62回を迎え、毎年区民の方を中心にたくさんのご応募をいただいています。 本コンクールの受賞作品については、観光PRポスターを始めとする本区の様々な観光PRの機会に使用しています。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
296		4-①-ア	石川啄木終焉の地歌碑・顕彰室設置・運営	文京区ゆかりの文人(歌人)である石川啄木を顕彰するため、その終焉の地である小石川五丁目に啄木の歌碑及び顕彰室を設置・運営します。	・顕彰室年間来場者数:2,251名	・顕彰室年間来場者数:2,014名	・顕彰室年間来場者数:1,380名	年末年始を除き年間通して開館し、啄木の足跡、とりわけ本区との関わりを中心に写真等で紹介しています。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
297		4-①-ア	展望ラウンジ観光拠点化事業	文京シビックセンター25階展望ラウンジというの魅力的な施設の新たな活用方法を見出し、観光スポットとしてのプレゼンスを向上することを目的としたイベント等を実施します。	日英表記の観光PRパネルを製作し、展望ラウンジに設置するとともに、夜景とともにお酒を楽しむことができるイベント「Sky View Lounge BAR」を令和元年以来5年振りに実施しました。 ※Sky View Lounge BAR ・実施期間:8/23(金)〜8/24(土)、11/15(金)〜11/16(土) ・来場者数:8月 2,143名、11月 1,616名	令和5年5月から展望ラウンジの公開を再開しました。また、再開を記念した特別企画として、中学生以下を対象とした展望ラウンジ内でのクイズラリーや緑日等を実施しました。 ・実施期間:クイズラリー 8月5日〜8月27日 緑日・紙芝居 8月26日・27日 ・クイズラリー延べ参加者数:1,063名 ・緑日延べ参加回数:2,073回 ・紙芝居公演延べ参加者数:499名	・工事のため閉鎖	観光PRパネルの設置により、区内の庭園・寺社等、本区の魅力ある観光資源について、情報発信を行いました。 また、「Sky View Lounge BAR」の実施により、展望ラウンジの認知度向上や観光振興を図るとともに、本区や国内外の交流都市の魅力発信を行いました。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
298		4-①-ア	文の京ゆかりの文人路策	平成24年度に「森鷗外生誕150周年記念事業」として区内の菓子店に文京区ゆかりの文人にちなんだお菓子を創作していただき、文京区の文人路策として販売しています。	文京グルメマップを日本語55,000部制作し、観光施設等で配布を行いました。また、日本語・英語・中国語のWeb版を制作しました。	文京グルメマップを日本語50,000部制作し、観光施設等で配布を行いました。また、日本語・英語・中国語のWeb版を制作しました。	リーフレットの内容を、文京グルメマップと統合し、日本語50,000部制作し、観光施設等で配布を行いました。また、日本語・英語・中国語のWeb版を制作しました。	文京グルメマップの配布、多言語版での案内により広範に本事業の情報を発信しています。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
299	88	4-①-ア	花の五大まつり等助成	文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつりのPR及び実施に要する経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図ります。	・花の五大まつり等助成実績:7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり) ・まつり復興事業補助金交付実績:1件(さくらまつり)	・花の五大まつり等助成実績:7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり) ・まつり復興事業補助金交付実績:7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり)	・花の五大まつり等助成実績:7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり) ・まつり復興事業補助金交付実績:4件(つつじ/あじさい/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり)	花の五大まつり等の実施等に要する経費助成を行うとともに、まつりを未来に繋いでいくことを目的とした「まつりの街、文京」プロジェクトにおいて、中学生以下を対象としたクイズラリーやオリジナル紙芝居等を実施しました。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
300		4-①-ア	SNSによる写真投稿キャンペーン	TwitterやInstagramに区内の魅力が詰まった写真を投稿してもらいます。観光写真コンクールと同時開催することにより、若年層等の関心を高め、新たな参加者の獲得につなげます。	実施なし	実施なし	・キャンペーン投稿数:79件	SNSを活用することで、新たな参加者層の獲得に繋がっていましたが、一方で、投稿数の減少が課題となっていました。令和5年度以降は実施を見合わせています。今後、別の形でSNSの活用方法を検討し、区内の魅力発見につなげていきます。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
301		4-①-ア	文京区観光土産品開発事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域活力の復興を図るため、区民参画による観光土産品をつくり、文京区の新たな魅力を創出・発信します。	文京区観光協会が販売する「花咲葉石けん〜文京花の五大まつり〜」の製作に係る経費への補助を通じて、花の五大まつりのPRや本区の魅力発信を図りました。	令和5年3月から文京区観光協会が販売を開始した「花咲葉石けん〜文京花の五大まつり〜」について、区内観光施設等での販売促進に向けPRを行いました。	令和3年度に募集したアイデアを元に、商品化に向けた取組を実施し、商品完成・販売開始につなげました。 ・ネーミング投票期間:9月1日〜9月30日 応募数:634件	ふるさと納税の返礼品に採用されているほか、区内観光施設等による販売も好調であり、本区の魅力発信に寄与しています。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
R5 新規		4-①-ア	全国高校生サミット文京大会記念事業「時代まつりin文京」	区民が歴史に触れる機会を創出し、全国高校生サミット文京大会の機運醸成を図るとともに、区の魅力を内外に発信するため、「於大の方」ゆかりの傳通院を起点とした区民参画による「時代まつり行列」や関連自治体等と連携した物産展を開催します。	令和5年度の記念事業のため実施なし	・来場者数 約3,500名 ・時代まつり行列応募者数 439名	実施なし	令和5年度の記念事業のため実施なし	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
R6 新規		4-①-ア	区内周遊促進事業	コロナ禍による影響を受けた観光事業の復興、周遊促進を図るため、区内全域を対象とするクイズラリーイベントを実施します。実施に当たっては、東大発の知識集団「QuizKnock」とのコラボレーションにより、事業効果の拡大を図ります。	区内周遊促進事業「文京区×QuizKnockクイズラリー〜文の京をクイズで〜」 ・実施期間:10/1〜11/30 ・場所:区内全域(対象スポット:全25か所) ・参加者数:1,950名			区内外からの参加者に対し、本区の多彩な観光資源の魅力を発信しました。 また、本イベントをLINEを活用したデジタルクイズラリー形式としたことで、観光協会公式LINEアカウントの友だち数が大幅に増え、観光情報発信力の強化につながりました。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
4 観光 ① 区内まるごと周遊の促進 イ マイクルーザーズの推進による周遊性の向上 (p.65)										
302	89	4-①-イ	観光ガイド事業	区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成するとともに、まちあるきコースの開発や案内を行います。	・観光ガイドツアー参加者数:910名	・観光ガイドツアー参加者数:747名	・観光ガイドツアー参加者数:323名 ・新規観光ガイド登録者数:8名	文京花の五大まつり等の開催に合わせて、観光ボランティアガイドによる多彩なガイドツアーを実施することで、本区の魅力発信に取り組ましました。 引き続き、様々なガイドツアーを実施し、本区の魅力を広く発信します。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
R6 新規		4-①-イ	区内周遊促進事業	コロナ禍による影響を受けた観光事業の復興、周遊促進を図るため、区内全域を対象とするクイズラリーイベントを実施します。実施に当たっては、東大発の知識集団「QuizKnock」とのコラボレーションにより、事業効果の拡大を図ります。	区内周遊促進事業「文京区×QuizKnockクイズラリー〜文の京をクイズで〜」 ・実施期間:10/1〜11/30 ・場所:区内全域(対象スポット:全25か所) ・参加者数:1,950名			区内外からの参加者に対し、本区の多彩な観光資源の魅力を発信しました。 また、本イベントをLINEを活用したデジタルクイズラリー形式としたことで、観光協会公式LINEアカウントの友だち数が大幅に増え、観光情報発信力の強化につながりました。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
303		4ー①ーイ	コミュニティバス「Bーぐる」運行事業	コミュニティバスを運行し、区民等の利便性向上や地域の魅力・活力を引き出します。	令和6年度利用客数 千駄木・駒込ルート:517,744人(増減率:＋7%) 目白台・小日向ルート:483,688人(増減率:＋8%) 本郷・湯島ルート:218,187人(増減率:＋35%)	令和5年度利用客数 千駄木・駒込ルート:481,665人(増減率:＋6%) 目白台・小日向ルート:449,676人(増減率:＋7%) 本郷・湯島ルート:161,601人(増減率:＋8%)	令和4年度利用客数 千駄木・駒込ルート:454,041人(増減率:＋14%) 目白台・小日向ルート:421,515人(増減率:＋16%) 本郷・湯島ルート:149,300人(増減率:＋156%)	【令和4年度】 本郷・湯島ルートが運行開始後一年を経過したこと から、各路線の利用状況を把握するため、コミュニ ティバスの利用実態調査を実施しました。 【令和5年度】 コミュニティバスの利用促進のため、花の五大まつり 等の区内イベント会場にてPRを行いました。 【令和6年度】 利便性の向上を図るため、令和7年4月1日からの 運用開始に向け、3か月定期券の販売および無料乗 継停留所の拡大に取り組みました。 また、バスの老朽化により、千駄木・駒込ルートの車 両を更新しました。	区民課	福場・緒方・上野(2403)
304		4ー①ーイ	肥後細川庭園周辺地域の魅力創出 事業	観光拠点施設として、近隣の文化・観光施設等 と連携し、目白台・関口地域の観光客誘致を図り、 地域の活性化に寄与するため、歴史性のある肥後 細川庭園及び松聲閣の魅力や情報を発信するととも に、地域周遊事業を企画します。	令和6年度実績なし	指定管理者指定事業「目白台”涼”さんぽ ～Cool Mejirodai ～」 (実施期間) 令和5年7月29日(土)から9月24日(日)まで (場所) 肥後細川庭園 松聲閣 (内容) ①周遊企画「涼さんぽ」で写真を撮ろう！(クリアファイル プレゼント) ②永青文庫との相互割引コラボレーション ③SNSでハッシュタグ(ポストカードプレゼント) (協力) 永青文庫、目白台運動公園	指定管理者自主事業「目白台”涼”さんぽ ～Cool Mejirodai ～」 (実施期間) 令和4年8月13日(土)から9月25日(日)まで (場所) 肥後細川庭園 松聲閣 (内容) ①周遊企画「涼さんぽ」で写真を撮ろう！(クリアファイル プレゼント) ②永青文庫との相互割引コラボレーション ③SNSでハッシュタグ(ポストカードプレゼント) (協力) 永青文庫、目白台運動公園、日本気象協会	豊かな緑と水をはえる目白台の夏季の魅力をPRす べく、周辺施設と連携し、周遊機会を創出すること ができました。また、日本気象協会「熱中症ゼロプロ ジェクト」と連携を図り、熱中症予防の普及啓発活動に 努めました。	みどり公園課	田邊(3053)
4 観光 ② いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報・魅力の収集・発信・共有 ア 観光情報の収集・発信力の充実と共有促進 (p.66)										
305	90	4ー②ーア	観光インフォメーション	シビックセンター1階で、文京区の観光に関する 情報収集・提供や案内を行います。	・観光インフォメーション来所人数:11,538人 ・観光情報等問い合わせ件数:1,901件	・観光インフォメーション来所人数:11,559人 ・観光情報等問い合わせ件数:1,627件	・観光インフォメーション来所人数:8,952人 ・観光情報等問い合わせ件数:1,650件	本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々 な観光を通じて観光客への適切な情報提供を行うこ とで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を 図りました。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
306		4ー②ーア	フィルムコミッション事業	映像製作者を誘致し、ロケーション撮影を行うこ とで、メディアを活用した区の情報発信を行い知 名度の向上を図るとともに、ロケ地見学などの観 光客を誘致し観光振興を図ります。	・撮影受入件数:1件	・撮影受入件数:0件	・撮影受入件数:1件	撮影受入れにより、本区の観光PRやイメージアップ を図りました。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
307		4ー②ーア	観光情報の一元化	文京区観光協会のホームページの掲載コンテ ンツの充実を図るとともにSNSの運用を促進し、 観光情報発信におけるプラットフォームとしての 基盤を整備します。	ホームページやSNS(X・LINE)による積極的な情報発信に努め ました。	ホームページやSNS(Twitter・LINE)による積極的な情報発 信に努めました。	リニューアルしたホームページやSNS(Twitter・LINE)によ る積極的な情報発信に努めました。	観光協会ホームページのほか、SNSでの情報発信 を積極的に行うことで、様々な観光情報を迅速に発信 しています。 今後も、各媒体を特性に応じて使い分けながら、効 果的にイベント情報等の発信を行います。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
308		4ー②ーア	Googleマイビジネス整備事業	Googleの検索画面で表示される区内観光施設 情報を充実させ検索の優位性を向上させること により、本区の情報が多くの人の目に触れる機 会を増やし、誘客につなげます。	令和4年度で事業終了	令和4年度で事業終了	観光ガイドマップ掲載施設を対象としたGoogleビジネス プロフィールの操作等研修会を実施しました。	令和4年度で事業終了	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
309	91	4ー②ーア	観光ガイドブック、グルメマップの作 成・多言語化	区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光 ガイドブック」及び区内飲食店を紹介する「グルメ マップ」を作成します。また、同マップの多言語化 及びWEB化を推進します。	・観光ガイドマップ:日本語:60,000部/英語:10,000部/中国語 (簡):1,000部/中国語(繁):1,000部/韓国語:500部 ・グルメマップ:日本語:55,000部/日本語版・英語版・中国語版 をWebに掲載 ※いずれも最新情報の提供のため、店舗情報等を修正	・観光ガイドマップ:日本語:50,000部/英語:2,000部/中国語 (簡):500部/中国語(繁):500部/韓国語:500部 ※全面リ ニューアルを実施 ・グルメマップ:日本語:50,000部/日本語版・英語版・中国語 版をWebに掲載 ※最新情報提供のため、店舗情報・写真 等の入替えを実施	・観光ガイドマップ:日本語:50,000部/英語:5,000部/中国語 (簡):1,000部/中国語(繁):1,000部/韓国語:1,000部 ・グルメマップ:日本語:50,000部/日本語版・英語版・中国語 版をWebに掲載 ※2023-2025版としてリニューアルを実施	観光ガイドブックは5か国語、グルメマップは3か国 語で作成し、多言語化を推進しています。 また、東京観光デジタル/パンフレットギャラリー等へ の掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよ う取り組んでいます。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
310		4ー②ーア	インバウンド対策事業	新型コロナウイルス感染症で影響を受けたイン バウンドの回復を見据え、旅マエ・旅ナカ・旅アフ のいつでも入手可能な情報発信に取り組みるとも に、外国人観光客のニーズを捉えた事業を実 施し、来訪や誘客につなげます。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」において、留学生 が作成した多言語でのリーフレットを区内観光施設等で配布し、外 国人目線での情報発信に取り組みました。 また、インバウンド需要の喚起に向け、ナイトライフ観光特設サ イトの開設や、海外旅行会社への情報発信等を実施しました。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」において、 外国人留学生を観光情報発信リポーターとして認定し、観光 施設等の魅力をSNSを通じて外国人目線で発信しました。また 、留学生が作成した多言語でのリーフレットを区内観光施設 等へ配布しました。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」を新たに実 施し、観光情報発信リポーターとして登録した留学生が独 自の視点で見た区内観光施設等の情報を、海外向けのニュ ースレター等を活用し旅マエ情報として発信しました。	外国人観光客に対する旅マエ・旅ナカの情報発信 に取り込むことで認知度向上に努めました。 外国人観光客数がコロナ前を超える水準まで増加 しており、今後も、更なる誘客促進に向けて取り組む 必要があります。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
311		4ー②ーア	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸 術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」[発見！Bス ピード]「ぶんきょう浪漫紀行」[Let'sスポーツ]「Myストー リー」[文の京セレクション]「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」[ファイ ブセブンB]「ぶんきょう浪漫紀行」[Let'sスポーツ]「Myス トーリー」[文の京セレクション]「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」[ファイ ブセブンB]「ぶんきょう浪漫紀行」[Let'sスポーツ]「Myス トーリー」[文の京セレクション]「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区 民に周知することができます。	広報戦略課	CATV担当(2119・2126)
312		4ー②ーア	区報の発行	区報により生涯学習関連情報を提供します。	4月10日 141,000部、4月25日～3月25日号 140,000部 計年23回 1月1日号 68,000部 年1回	4月10日～12月25日、1月10日～3月25日 139,200部 計年23回 1月1日号 66,000部 年1回	4月10日 140,000部 1回 4月25日～3月25日 138,000部 22回 1月1日号 67,500部 年1回	区報に掲載することにより、イベントなどを広く区民 に周知することができます。	広報戦略課	広報担当(2121)
313		4ー②ーア	ホームページ・SNS等による情報発 信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポ ーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を 発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・X(ツイ ター)・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイ ター・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイ ター・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インタ ネット上での情報発信は効果が高いことから、今後 も広い発信に努めます。	広報戦略課	報道・ホームページ担当 (2123)
314		4ー②ーア	「区報ぶんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配 信します。(英語・中国語・ハングルを含む10言語 に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ ハングルを含む10言語に対応)	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音 声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせす ることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)

整理 番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
4 観光 ② いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報・魅力の収集・発信・共有 イ 情報発信環境の整備 (p.67)										
315	92	4ー②ーイ	観光インフォメーション	シビックセンター1階で、文京区の観光に関する情報収集・提供や案内を行います。	・観光インフォメーション来所人数:11,538人 ・観光情報等問い合わせ件数:1,901件	・観光インフォメーション来所人数:11,559人 ・観光情報等問い合わせ件数:1,627件	・観光インフォメーション来所人数:8,952人 ・観光情報等問い合わせ件数:1,650件	本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々な媒体を通じて観光客への適切な情報提供を行うことで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図りました。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
316		4ー②ーイ	観光情報の一元化	文京区観光協会のホームページの掲載コンテンツの充実を図るとともにSNSの運用を促進し、観光情報発信におけるプラットフォームとしての基盤を整備します。	ホームページやSNS(X・LINE)による積極的な情報発信に努めました。	ホームページやSNS(Twitter・LINE)による積極的な情報発信に努めました。	リニューアルしたホームページやSNS(Twitter・LINE)による積極的な情報発信に努めました。	観光協会ホームページのほか、SNSでの情報発信を積極的に行うことで、様々な観光情報を迅速に発信しています。 今後も、各媒体を特性に応じて使い分けながら、効果的にイベント情報等の発信を行います。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
317		4ー②ーイ	Googleマイビジネス整備事業	Googleの検索画面で表示される区内観光施設情報を充実させ検索の優位性を向上させることにより、本区の情報が多くの人の目に触れる機会を増やし、誘客につなげます。	令和4年度で事業終了	令和4年度で事業終了	観光ガイドマップ掲載施設を対象としたGoogleビジネスプロフィールの操作等研修会を実施しました。	令和4年度で事業終了	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
318	93	4ー②ーイ	観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化	区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドブック」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成します。また、両マップの多言語化及びWEB化を推進します。	・観光ガイドマップ:日本語:80,000部/英語:10,000部/中国語(簡):1,000部/中国語(繁):1,000部/韓国語:500部 ・グルメマップ:日本語:55,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載 ※いずれも最新情報の提供のため、店舗情報等を修正	・観光ガイドマップ:日本語:50,000部/英語:2,000部/中国語(簡):500部/中国語(繁):500部/韓国語:500部 ※全画面リニューアルを実施 ・グルメマップ:日本語:50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載 ※最新情報提供のため、店舗情報・写真等の入替えを実施	・観光ガイドマップ:日本語:50,000部/英語:5,000部/中国語(簡):1,000部/中国語(繁):1,000部/韓国語:1,000部 ・グルメマップ:日本語:50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載 ※2023-2025版としてリニューアルを実施	観光ガイドブックは5か国語、グルメマップは3か国語で作成し、多言語化を推進しています。 また、東京観光デジタル/パンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよう取り組んでいます。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
319		4ー②ーイ	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「発見!Bスイッチ」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報戦略課	CATV担当 (2119・2126)
320		4ー②ーイ	ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・X(ツイッター)・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことから、今後も広い発信に努めます。	広報戦略課	報道・ホームページ担当 (2123)
4 観光 ③ つながりから生まれる観光の推進 ア 他分野(スポーツ、文化芸術等)との融合 (p.68)										
321		4ー③ーア	文京ミュージズフェスタ	区内にある博物館・美術館・庭園など36施設を結ぶ「文の京ミュージアムネットワーク」の合同イベント。各施設が持つ文化的資産や歴史的資産を紹介します。	開催期間 1日 参加施設数 27施設 来場者数 延べ446人	施設改修工事のため中止 代替事業 「文京ミュージズネット周遊デジタルカードラリー」 参加施設 26施設 参加者 706人 読み取り件数 2,235件	開催期間 1日 参加施設数 27施設 来場者数 延べ404人	施設改修工事が完了し、中止となっていた「文京ミュージズフェスタ」を開催し、446人が来場されました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
322	94	4ー③ーア	文の京ミュージアムネットワーク	区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設が「文の京ミュージアムネットワーク」(文京ミュージズネット)として連携し、各施設の特色や個性を発信します。	全体会議の開催 文京ミュージズフェスタの開催 文京ミュージズネットマップの作成 日本語版35,000部、英語版7,000部 文京ミュージズネット周遊デジタルカードラリー開催(2か月間) 参加者数706人 全国高校生サミット文京大会記念事業の実施 3施設	全体会議の開催 文京ミュージズネットマップの作成 日本語版35,000部、英語版7,000部 文京ミュージズネット周遊デジタルカードラリー開催(2か月間) 参加者数706人 全国高校生サミット文京大会記念事業の実施 3施設	全体会議 文京ミュージズネットマップの作成 文京ミュージズフェスタの開催 文の京ミュージアムネットワーク入館助成キャンペーンの実施(2か月間)	施設改修工事が完了し、中止となっていた「文京ミュージズフェスタ」を開催し、446人が来場されました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
323		4ー③ーア	「来て見て体験」文京の伝統工芸	伝統工芸品の魅力をもものづくりに関心のある区民や国内外からの観光客等に発信するため、販売、実演、体験ができるイベントを定期的に実施します。	月2回、年14回開催 会場:不忍通りふれあい館 体験参加人数:392人 【イン シビック】 年2回開催 会場:文京シビックセンター1F アートサロン 体験参加人数:135人	月2回、年24回開催 会場:不忍通りふれあい館 体験参加人数:655人	月2回、年24回開催 会場:不忍通りふれあい館 体験参加人数:494人	ものづくりに関心のある区民や国内外の観光客の集客と伝統工芸の魅力発信をすることができました。	経済課	川崎・飛田(内線:2448、2458)
324	95	4ー③ーア	文京博覧会(ぶんぱく)	区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。	令和6年11月15日～16日開催 会場:区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 6大学 お茶の水女子大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数:14,256人	令和5年11月24日～25日開催 会場:区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数:10,625人	令和5年1月27日～28日開催 会場:区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数:8,507人	区内の中小企業や産業団体等による展示・実演、研究発表、物販などを行い、区内産業を広く区内外に情報発信することができました。	経済課	飛田・二山・並松(内線:2453、2458)
325		4ー③ーア	自転車シェアリング事業	自転車シェアリング事業(一定の地域内に複数設置されたサイクルポートにおいて、専用の自転車を自由に貸出・返却できるネットワーク型自転車共有システム)	令和2年4月より本格実施を行っています。 複数事業者と協定を締結しており、サイクルポートの拡充により、利便性の向上を図っております。	令和2年4月より本格実施を行っています。 令和5年3月には、利便性の向上の観点から複数事業者と協定を締結しております。	令和2年4月より本格実施を行っています。 令和4年度は利便性の向上の観点から複数事業者と協定を締結しました。	複数事業者との協定締結など、シェアサイクルの利便性向上を図りました。 今後も更なる利便性向上に向け、ポートの設置等を増設していきます。	管理課	小野(3008)
R5 新規		4ー③ーア	全国高校生サミット文京大会記念事業「時代まつりin文京」	区民が歴史に触れる機会を創出し、全国高校生サミット文京大会の機運醸成を図るとともに、区の魅力を内外に発信するため、「於たの方」ゆかりの傳通院を起点とした区民参画による「時代まつり行列」や関連自治体等と連携した物産展を開催します。	令和5年度の記念事業のため実施なし	・来場者数 約3,500名 ・時代まつり行列応募者数 439名	実施なし	令和5年度の記念事業のため実施なし	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
4	観光	③	つながりから生まれる観光の推進 イ 国内外の協定等締結自治体や近隣自治体等との連携・協力(p.68)							
326		4ー③ーイ	花の五大まつり等助成	文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつりのPR及び実施に要する経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図ります。	・花の五大まつり等助成実績：7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり) ・まつり復興事業補助金交付実績：1件(さくらまつり)	・花の五大まつり等助成実績：7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり) ・まつり復興事業補助金交付実績：7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり)	・花の五大まつり等助成実績：7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり) ・まつり復興事業補助金交付実績：4件(つつじ/あじさい/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり)	花の五大まつり等の実施等に要する経費助成を行うとともに、まつりを未来に繋いでいくことを目的とした「まつりの街、文京」プロジェクトにおいて、中学生以下を対象としたクイズラリーやオリジナル紙芝居等を実施しました。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
327		4ー③ーイ	国内交流自治体食材購入費補助事業	協定締結自治体と食を通じた交流の活性化を図る事業。区内飲食店が交流自治体の食材を利用し料理等を提供した場合、食材購入費の一部を補助します。料理提供期間に合わせ、食めぐりスタンプラリーを実施することで交流自治体の魅力を発信し、区民への周知を図ります。	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：1,000部(5月、1回) 交付申請受付期間：令和6年5月27日～6月28日 料理提供期間：令和6年10月1日～12月31日 ・申請件数 11店舗 ・交付決定数 10店舗 ・支払実績(1店舗辞退) 9店舗 653,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和6年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：6,000部(9月、1回) ・スタンプラリー参加店舗数 13店舗 ・スタンプラリー応募件数(重複含む) 118件 ・当選者数 44名	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：1,100部(うち300部追加募集分) (交付申請受付期間：令和5年6月12日～7月14日) (追加募集交付申請受付期間：令和5年8月14日～令和5年9月8日) 料理提供期間：令和5年10月1日～12月31日 ・申請件数 10店舗 ・交付決定数 10店舗 ・支払実績 16店舗 1,015,000円 ・支払実績 10店舗 607,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和5年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：10,000部 ・スタンプラリー参加店舗数 16店舗 ・スタンプラリー応募件数(重複含む) 159件 ・当選者数 74名	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：800部 (交付申請受付期間：令和4年6月10日～7月15日) 料理提供期間：令和4年10月1日～12月31日 ・申請件数 18店舗 ・交付決定数 17店舗 ・支払実績(1店舗辞退) 16店舗 1,015,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和4年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：11,000部(うち1,000部増刷) ・スタンプラリー参加店舗数 20店舗 ・スタンプラリー応募件数(重複含む) 254件 ・当選者数 64名	交流自治体所在の事業者が推奨する特産品を賞品として贈呈するとともに、交流自治体パンフレットを同封することで、交流自治体の認知度向上につなげることができました。 一方で、参加店舗及び応募件数がともに毎年減少しているため、今後は、同様の事業趣旨を持つ都市交流フェスタ等において、交流自治体の食材を使用する区内飲食店の出席等により、食を通じた自治体間交流のさらなる活性化に取り組んでいきます。また、各種事業において交流自治体による特産品の販売等を実施し、幅広く区内外に向けた交流自治体を周知する機会とします。	アカデミー推進課	鶴田・山田(内線：2589)
328		4ー③ーイ	区事業における物産展等の出店	文京博覧会、花の5大まつりへの交流自治体物産展の出店により、周知を図ります。	文京博覧会 9自治体×2日 あじさいまつり 1自治体×2日、1自治体×1日 梅まつり 2自治体×3日、4自治体×2日 朝顔ほおずき市 4自治体×2日 根津・千駄木下町まつり 4自治体×2日 春日恵 2自治体×2日、1自治体×1日 都市交流フェスタ 6自治体×2日、10自治体×1日 さくらまつり 1自治体×2日 石川復興応援物産展 1自治体×2日 現代版組踊「肝高の阿麻和利」バックステージツアー 1自治体×2日 Sky View Lounge Bar 4自治体×2日 その他(啄木学級など) 1自治体×5日、1自治体×2日、3自治体×1日	文京博覧会 9自治体×2日 あじさいまつり 2自治体×2日 梅まつり 3自治体×3日、2自治体×2日 朝顔ほおずき市 3自治体×2日 根津・千駄木下町まつり 4自治体×2日 春日恵 3自治体×1日 都市交流フェスタ 10自治体×1日 時代まつりin文京 4自治体×1日 いしかわ復興応援物産展 1自治体×2日 盛岡文芸劇 東京公演 1自治体×2日 啄木学級 文の京講座 1自治体×1日 現代版組踊「肝高の阿麻和利」2自治体×2日	文京博覧会 9自治体×2日 あじさいまつり 2自治体×2日 梅まつり 6自治体×2日 朝顔まつり 2自治体×2日 根津・千駄木下町まつり 3自治体×2日 春日恵 1自治体×1日 ～熊本・新潟・文京～ 紅葉と楽しむ物産&観光PRフェア in 肥後細川庭園 3自治体×1日 国際交流フェスタ 10自治体×1日	各事業と連携し、物産展を開催することで、幅広く区民に交流自治体の魅力を発信することができました。	アカデミー推進課	経済課(内線：2448、2453) 観光担当(内線：2585) 都市交流担当(内線：2588)
329	96	4ー③ーイ	都市交流交流フェスタ	外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて友好交流及び相互理解を推進する事業を実施します。	令和7年3月7日・8日開催 事業開始：平成21年度 制作物 ・チラシ：320部 ・ポスター：224部 ・パンフレット：23,300部 ・のぼり：13枚 ・その他、横断幕やカットングクロスなど ・来場者数 8,079人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 65団体	令和6年3月16日開催 事業開始：平成21年度 制作物 ・チラシ：1,500部 ・ポスター：223部 ・パンフレット：15,000部 ・のぼり：10枚 ・その他、横断幕やカットングシートなど ・来場者数 4,785人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 51団体	令和5年3月11日開催 事業開始：平成21年度 チラシ・ポスター発行数：8,360部 ・来場者数 1,300人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 36団体	初の2日間開催とし、前回より来場者が約1,300人増加しました。初日は、熊本県産の竹あかりのライトアップを実施し、交流自治体の特産品及びグルメを来場者に楽しんでもらうことができました。2日目は、前年度に引き続き文京シビックセンター及び磯川公園を一体的に活用し、国内外の文化体験及び交流自治体による物産展等多様なプログラムを通じて、より多くの方に交流都市の魅力を感じてもらうことができました。	アカデミー推進課	瀬戸井・吉田(内線：2599・2586)
330	97	4ー③ーイ	文京博覧会(ふんばく)	区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。	令和6年11月15日～16日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 6大学 お茶の水女子大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：14,256人	令和5年11月24日～25日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：10,625人	令和5年1月27日～28日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：8,507人	区内の中小企業や産業団体等による展示、実演、研究発表、物販などを行い、区内産業を広く区内外に情報発信することができました。	経済課	飛田・三山・並松(内線：2453、2458)
331		4ー③ーイ	文京区観光土産品開発事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域活力の復興を図るため、区民参画による観光土産品をつくり、文京区の新たな魅力を創出し、発信します。	文京区観光協会が販売する「花咲葉石けん～文京花の五大まつり～」の製作に係る経費への補助を通じて、花の五大まつりのPRや本区の魅力発信を図りました。	令和5年3月から文京区観光協会が販売を開始した「花咲葉石けん～文京花の五大まつり～」について、区内観光施設等での販売促進に向けPRを行いました。	令和5年3年度に募集したアイデアを元に、商品化に向けた取組を実施し、商品完成・販売開始につなげました。 ・ネーミング投票期間：9月1日～9月30日 応募数：634件	ふるさと納税の返礼品に採用されているほか、区内観光施設等による販売も好調であり、本区の魅力発信に寄与しています。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
R5 新規		4ー③ーイ	全国高校生サミット文京大会記念事業「時代まつりin文京」	区民が歴史に触れる機会を創出し、全国高校生サミット文京大会の機運醸成を図るとともに、区の魅力を内外に発信するため、「於大の方」ゆかりの傳通院を起点とした区民参画による「時代まつり行列」や関連自治体等と連携した物産展を開催します。	令和5年度の記念事業のため実施なし	・来場者数 約3,500名 ・時代まつり行列応募者数 439名	実施なし	令和5年度の記念事業のため実施なし	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
4 観光 ④ 何度でも訪れたくなるおもてなしの環境整備 ア 観光客の受入基盤整備 (p.69)										
	98		4ー④ーア観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化	区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドブック」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成します。また、両マップの多言語化及びWEB化を推進します。	・観光ガイドマップ：日本語：60,000部/英語：10,000部/中国語（簡）：1,000部/中国語（繁）：1,000部/韓国語：500部 ・グルメマップ：日本語：55,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載 ※いずれも最新情報の提供のため、店舗情報等を修正	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部/英語：2,000部/中国語（簡）：500部/中国語（繁）：500部/韓国語：500部 ※全リニューアルを実施 ・グルメマップ：日本語：50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載 ※2023-2025版としてリニューアルを実施	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部/英語：5,000部/中国語（簡）：1,000部/中国語（繁）：1,000部/韓国語：1,000部 ・グルメマップ：日本語：50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載 ※2023-2025版としてリニューアルを実施	観光ガイドブックは5か国語、グルメマップは3か国語で作成し、多言語化を推進しています。 また、東京観光デジタル・バンフレットキャラリー等への掲載を行い、Web上でもバンフレットが閲覧できるよう取り組んでいます。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
	99		4ー④ーア文の京ミュージアムネットワーク	区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設が「文の京ミュージアムネットワーク」(文京ミュージアムネット)として連携し、各施設の特徴や個性を発信します。	全体会議の開催 文京ミュージアムフェスタの開催 文京ミュージアムネットマップの作成 日本語版35,000部、英語版7,000部 文京ミュージアムネット周遊デジタルカードラリー開催(2か月間) 参加者数706人 全国藩校サミット文京大会記念事業の実施 3施設	全体会議の開催 文京ミュージアムネットマップの作成 日本語版35,000部、英語版7,000部 文京ミュージアムネット周遊デジタルカードラリー開催(2か月間) 参加者数706人 全国藩校サミット文京大会記念事業の実施 3施設	全体会議 文京ミュージアムネットマップの作成 文京ミュージアムフェスタの開催 文の京ミュージアムネットワーク入館料助成キャンペーンの実施(2か月間)	施設改修工事が完了し、中止となっていた「文京ミュージアムフェスタ」を開催し、446人が来場されました。	アカデミー推進課	高見(内線：3646)
	332		4ー④ーア観光協会振興助成	文京区観光協会の事業経費等の補助を行い、観光振興の発展と地域の活性化を図ります。	観光協会が実施する観光PR事業等に対して、事業費補助や必要な助言等を行いました。	観光協会が実施する観光PR事業等に対して、事業費補助や必要な助言等を行いました。	観光協会が実施する観光PR事業等に対して、事業費補助や必要な助言等を行いました。	本区の観光振興のより一層の発展のため、引き続き観光協会が積極的に事業実施を行うために必要な補助等を行います。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
	333		4ー④ーア無料公衆無線LANの整備	国内外の観光客や施設利用者へ文京区の情報発信するとともに、災害時の情報提供や区民サービス向上につながる通信手段として、文京区内に無料公衆無線LANを整備します。	・町町ウェルネスパークの新規設置 ・根津地活、駒込地活、シビックセンター、図書館のOpenroamingに対応した公衆無線LANの導入	・シビックセンター地下2F研修室の新規設置	・大塚地域活動センター移設	施設利用者が手軽にインターネット接続ができ、文京区の情報発信や利便性の向上へつながりました。	情報政策課	鈴木 友梨(内線：2169)
	334		4ー④ーアコミュニティバス「Bーぐる」運行事業	コミュニティバスを運行し、区民等の利便性向上や地域の魅力・活力を引き出します。	令和6年度利用客数 千駄木・駒込ルート：517,744人(増減率：+7%) 目白台・小日台ルート：483,688人(増減率：+8%) 本郷・湯島ルート：218,187人(増減率：+35%)	令和5年度利用客数 千駄木・駒込ルート：481,665人(増減率：+6%) 目白台・小日台ルート：449,676人(増減率：+7%) 本郷・湯島ルート：161,601人(増減率：+8%)	令和4年度利用客数 千駄木・駒込ルート：454,041人(前年度比：+14%) 目白台・小日台ルート：421,515人(前年度比：+16%) 本郷・湯島ルート：149,300人(前年度比：+156%)	【令和4年度】 本郷・湯島ルートが運行開始後一年を経過したことから、各路線の利用状況を把握するため、コミュニティバスの利用実態調査を実施しました。 【令和5年度】 コミュニティバスの利用促進のため、花の五大まつり等の区内イベント会場にてPRを行いました。 【令和6年度】 利便性の向上を図るため、令和7年4月1日からの運行開始に向け、3か月定期券の販売および無料乗継停留所の拡大に取り組みしました。 また、バスの老朽化により、千駄木・駒込ルートの車両を更新しました。	区民課	福場・緒方・上野(2403)
	335		4ー④ーアバリアフリー基本構想の推進	高齢者、障害者や外国人観光客等が安全・快適に過ごせるよう、道路、公共施設、スポーツ施設等のバリアフリーを進めるため、文京区バリアフリー基本構想を推進します。	地区別計画に基づく特定事業の進捗状況を調査し、ホームページにて公表を行いました。	地区別計画に基づく特定事業の進捗状況を調査し、ホームページにて公表を行いました。	地区別計画に基づく特定事業の進捗状況を調査し、完了した主な特定事業等の現地確認、推進協議会での意見交換等を行い、令和5年3月に中間評価をとりまとめました。	特定事業の着手・完了事業数は、年々増加傾向にあります。(令和5年度末時点)	都市計画課	竹内(内線：2905)
	336		4ー④ーア自転車シェアリング事業	自転車シェアリング事業(一定の地域内に複数設置されたサイクルポートにおいて、専用の自転車を自由に貸出・返却できるネットワーク型自転車共有システム)	令和2年4月より本格実施を行っています。 複数事業者と協定を締結しており、サイクルポートの拡充により、利便性の向上を図っております。	令和2年4月より本格実施を行っています。 令和5年3月には、利便性の向上の観点から複数事業者と協定を締結しております。	令和2年4月より本格実施を行っています。 令和4年度は利便性の向上の観点から複数事業者と協定を締結しました。	複数事業者との協定締結など、シェアサイクルの利便性向上を図りました。 今後更なる利便性向上に向け、ポートの設置等を増設していきます。	管理課	小野(3008)
4 観光 ④ 何度でも訪れたくなるおもてなしの環境整備 イ 多様な人材の育成・活用 (p.70)										
	337		4ー④ーイインバウンド対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたインバウンドの回復を見据え、旅マエ・旅ナカ・旅アトのいつでも入手可能な情報発信に取り組むとともに、外国人観光客のニーズを捉えた事業を実施し、来訪や誘客につなげます。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」において、留学生が作成した多言語でのリーフレットを区内観光施設等で配布し、外国人目線での情報発信に取り組みました。 また、インバウンド需要の喚起に向け、ナイトライフ観光特設サイトの開設や、海外旅行会社への情報発信等を実施しました。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」において、留学生を観光情報発信リポーターとして認定し、観光施設等の魅力やSNSを通じて外国人目線発信しました。また、留学生が作成した多言語でのリーフレットを区内観光施設等で配布しました。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」を新たに実施し、観光情報発信リポーターとして登録した留学生が独自の視点で見た区内観光施設等の情報を、海外向けのニュースレター等を活用し旅マエ情報として発信しました。	外国人観光客に対する旅マエ・旅ナカの情報発信に取り組むことで認知度向上に努めました。 外国人観光客数がコロナ前を超える水準まで増加しており、今後も、更なる誘客促進に向けて取り組む必要があります。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
	338	100	4ー④ーイ観光ガイド事業	区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成するとともに、まちあるきコースの開発や案内を行います。	・観光ガイドツアー参加者数：910名	・観光ガイドツアー参加者数：747名	・観光ガイドツアー参加者数：323名 ・新規観光ガイド登録者数：8名	文京区の五大まつり等の開催に合わせて、観光ボランティアガイドによる多彩なガイドツアーを実施することで、本区の魅力発信に取り組みました。 引き続き、様々なガイドツアーを実施し、本区の魅力を広く発信します。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
	339		4ー④ーイ花の五大まつり等助成	文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつりのPR及び実施に要する経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図ります。	・花の五大まつり等助成実績：7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり) ・まつり復興事業補助金交付実績：1件(さくらまつり)	・花の五大まつり等助成実績：7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり) ・まつり復興事業補助金交付実績：7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり)	・花の五大まつり等助成実績：7件(つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり) ・まつり復興事業補助金交付実績：4件(つつじ/あじさい/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり)	花の五大まつり等の実施等に要する経費助成を行うとともに、まつりを未来に繋いでいくことを目的とした「まつりの街、文京」プロジェクトにおいて、中学生以下を対象としたクイズラリーやオリジナル紙芝居等を実施しました。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
	340		4ー④ーイ英語観光ガイド	区内の庭園、寺社、文化施設等を英語観光ボランティアガイドが外国人の方に英語で案内をして、区の歴史や魅力を紹介します。	・開催件数 8回 ・開催場所 小石川後楽園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 96人	・開催件数 9回 ・開催場所 小石川後楽園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 90人	・開催件数 8回 ・開催場所 小石川後楽園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 47人	外国人の参加者増は前年度と同程度となりましたが、区内在住の外国人に、広く区の歴史や魅力を伝える機会となりました。	アカデミー推進課	山田、鈴木(2588)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
5 国内・国際交流 ① 国内交流自治体との交流促進と相互発展 ア 交流自治体の魅力発信とPRの充実 (p.76)										
341	101	5-①-ア	国内交流自治体食材購入費補助事業	協定締結自治体と食を通じた交流の活性化を図る事業。区内飲食店が交流自治体の食材を利用し料理等を提供した場合、食材購入費の一部を補助します。料理提供期間に合わせ、食めぐりスタンプラリーを実施することで交流自治体の魅力を発信し、区民への周知を図ります。	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：1,000部(5月、1回) 交付申請受付期間：令和6年5月27日～6月28日 料理提供期間：令和6年10月1日～12月31日 ・申請件数 11店舗 ・交付決定数 10店舗 ・支払実績(1店舗辞退) 9店舗 653,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和6年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：6,000部(9月、1回) ・スタンプラリー参加店舗数 13店舗 ・スタンプラリー応募件数(重複含む) 118件 ・当選者数 44名	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：1,100部(うち300部追加募集分) (交付申請受付期間：令和5年6月12日～7月14日) 追加募集交付申請受付期間：令和5年8月14日～令和5年9月8日 料理提供期間：令和5年10月1日～12月31日 ・申請件数 10店舗 ・交付決定数 10店舗 ・支払実績 10店舗 607,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和5年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：10,000部 ・スタンプラリー参加店舗数 16店舗 ・スタンプラリー応募件数(重複含む) 159件 ・当選者数 74名	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：800部 (交付申請受付期間：令和4年6月10日～7月15日) 料理提供期間：令和4年10月1日～12月31日 ・申請件数 18店舗 ・交付決定数 17店舗 ・支払実績(1店舗辞退) 16店舗 1,015,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和4年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：11,000部(うち1,000部増刷) ・スタンプラリー参加店舗数 20店舗 ・スタンプラリー応募件数(重複含む) 254件 ・当選者数 64名	交流自治体所在の事業者が推奨する特産品を賞品として贈呈するとともに、交流自治体パンフレットを同封することで、交流自治体の認知度向上につなげることができました。 一方で、参加店舗及び応募件数がともに毎年減少しているため、今後は、同様の事業趣旨を持つ都市交流フェスタ等において、交流自治体の食材を使用する区内飲食店の出展等により、食を通じた自治体間交流のさらなる活性化に取り組んでいきます。また、各種事業において交流自治体による特産品の販売等を実施し、幅広く区内外に向けた交流自治体を周知する機会とします。	アカデミー推進課	輒田・山田(内線：2589)
	102	5-①-ア	都市交流交流フェスタ	外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて友好交流及び相互理解を推進する事業を実施します。	令和7年3月7日・8日開催 事業開始：平成21年度 制作物 ・チラシ：320部 ・ポスター：224部 ・パンフレット：23,300部 ・のぼり：13枚 ・その他、横断幕やカッティングクロスなど ・来場者数 6,079人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 65団体	令和6年3月16日開催 事業開始：平成21年度 制作物 ・チラシ：1,500部 ・ポスター：223部 ・パンフレット：15,000部 ・のぼり：10枚 ・その他、横断幕やカッティングシートなど ・来場者数 4,785人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 51団体	令和6年3月11日開催 事業開始：平成21年度 チラシ・ポスター発行数：8,360部 ・来場者数 1,300人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 36団体	初の2日間開催とし、前回より来場者が約1,300人増加しました。初日は、熊本県緑の竹あかりのライトアップを実施し、交流自治体の特産品及びグルメを来場者に楽しんでもらうことができました。2日目は、前年度に引き続き文京シビックセンター及び隣川公園を一体的に活用し、国内外の文化体験及び交流自治体による物産展等多様なプログラムを通じて、より多くの方に交流都市の魅力を体感してもらうことができました。	アカデミー推進課	瀬戸井・吉田(内線：2599・2588)
342		5-①-ア	交流自治体主催の区民向け事業への協力	くまモンファン感謝祭、上天草フェアの後援、モリハチ祭り等の共催などを行い、事業に協力します。	【モリハチ祭り(共催)】 ・会期：令和6年11月20日～23日 ・会場：シビックセンター地下2階区民ひろば ・関係自治体：盛岡市外	【盛岡文士劇 東京公演(共催)】 ・会期：令和5年5月20日 ・会場：文京シビックホール大ホール ・関係自治体：盛岡市 【現代版組踊「肝高の阿麻和利」(後援)】 ・会期：令和5年8月20、21日 ・会場：文京シビックホール大ホール ・関係自治体：うるま市 【モリハチ祭り(共催)】 ・会期：令和5年12月6日～11日 ・会場：シビックセンター地下2階区民ひろば ・関係自治体：盛岡市外	実績なし	盛岡市とモリハチ祭りを共催し、物産展等を通じて交流都市の魅力を発信しました。 交流自治体に係る事業の後援等を行うことで、区民に他自治体の文化に触れる機会を提供することができました。	アカデミー推進課	都市交流担当(内線：2599・2588)
343		5-①-ア	区事業における物産展等の出店	文京博覧会、花の5大まつりへの交流自治体物産展の出店により、周知を図ります。	文京博覧会 9自治体×2日 あじさいまつり 1自治体×2日、1自治体×1日 梅まつり 2自治体×3日、4自治体×2日 朝顔ほおずき市 4自治体×2日 根津・千駄木下町まつり 4自治体×2日 春日忌 2自治体×2日 1自治体×1日 都市交流フェスタ 5自治体×2日、10自治体×1日 さくらまつり 1自治体×2日 石川復興応援物産展 1自治体×2日 現代版組踊「肝高の阿麻和利」バックステージツアー 1自治体×2日 Sky View Lounge Bar 4自治体×2日 その他(啄木学級など)1自治体×5日、1自治体×2日、3自治体×1日	文京博覧会 9自治体×2日 あじさいまつり 2自治体×2日 梅まつり 3自治体×3日、2自治体×2日 朝顔ほおずき市 3自治体×2日 根津・千駄木下町まつり 4自治体×2日 春日忌 3自治体×1日 都市交流フェスタ 10自治体×1日 時代まつりin文京 4自治体×1日 いしかわ復興応援物産展 1自治体×2日 盛岡文士劇 東京公演 1自治体×2日 啄木学級 文の京講座 1自治体×1日 現代版組踊「肝高の阿麻和利」 2自治体×2日	文京博覧会 9自治体×2日 あじさいまつり 2自治体×2日 梅まつり 6自治体×2日 朝顔まつり 2自治体×2日 根津・千駄木下町まつり 3自治体×2日 春日忌 1自治体×1日 ～熊本・新潟・文京～ 紅葉と楽しむ物産&観光PRフェア in 肥後細川庭園 3自治体×1日 国際交流フェスタ 10自治体×1日	各事業と連携し、物産展を開催することで、幅広く区民に交流自治体の魅力を発信することができました。	アカデミー推進課	経済課(内線：2448、2453) 観光担当(内線：2585) 都市交流担当(内線：2588)
344		5-①-ア	防災フェスタ協力	防災フェスタに交流自治体PRブースを設置します。	防災フェスタ(参加者3,062人)に新潟県南魚沼市の食品製造業者、島根県津和野町の東京事務所がそれぞれブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタ(参加者2,433人)に島根県津和野町の東京事務所がブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタ(参加者2,619人)に新潟県南魚沼市の食品製造業者、島根県津和野町の東京事務所がそれぞれブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタへの参加協力を通じて、防災対策の面からも、交流都市との連携体制の充実に取り組みしました。災害発生時において、災害の規模に応じた適切な支援要請ができるよう、引き続き連携体制の強化に取り組んでいきます。	防災危機管理課	地域防災担当 内線：2548
345		5-①-ア	文京博覧会(ぶんぱく)	区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。	令和6年11月15日～16日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリースピック、アートサロン、シビックホール小ホール 6大学 お茶の水女子大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：14,256人	令和5年11月24日～25日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリースピック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：10,625人	令和5年1月27日～28日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリースピック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：8,507人	区内の中小企業や産業団体等による展示、実演、研究発表、物販などを行い、区内産業を広く区内外に情報発信することができました。	経済課	飛田・二山・並松(内線：2453、2458)
5 国内・国際交流 ① 国内交流自治体との交流促進と相互発展 イ 交流自治体との交流の活性化 (p.78)										
346		5-①-イ	全国各自治体主催事業への周知協力	日帰りバスツアー等の周知に協力します。	【石岡市民ツアー】 ・実施日：令和6年11月9日 ・対象：文京区民40名	【石岡市民・ハルスビューティーツアー(モニターツアー)】 ・実施日：令和5年12月9日 ・対象：文京区民10名	実績なし	石岡市主催のバスツアーの周知について、区報に掲載し広報協力しました。	アカデミー推進課	都市交流担当(内線：2599・2588)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
347		5-①-イ	交流自治体との文化交流	交流自治体の伝統文化を区民に紹介する事業。かなざわ講座(金沢市)、啄木学級(盛岡市)、石見神楽(津和野町)等の主催・共催	盛岡市 啄木学級 参加者213人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ 参加者86人 金沢市 かなざわ講座 参加者25人 百万石まつりへの参加(盆正月) 水室の水贈呈 津和野町 石見神楽公演 参加者522人	盛岡市 啄木学級 参加者270人 ミスさんさ踊り派遣(時代まつり 来場者約3,500人) 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ 参加者62人 (うち都市交流フェスタ参加者 22人) 金沢市 かなざわ講座 参加者39人 百万石まつりへの参加(盆正月) 水室の水贈呈 津和野町	盛岡市 啄木学級 参加者106人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ 参加者52人 金沢市 かなざわ講座 参加者70人 百万石まつりへの参加(行列、盆正月) 水室の水贈呈 津和野町 石見神楽公演 中止	令和6年度は金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、能プロジェクトでは加賀宝生の能楽師の登壇や前田家から宝生会に贈られた能装束等を展示しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)
348		5-①-イ	国内交流自治体食材購入費補助事業	協定締結自治体と食を通じた交流の活性化を図る事業。区内飲食店が交流自治体の食材を利用し料理等を提供した場合、食材購入費の一部を補助します。料理提供期間に合わせ、食めぐりスタンプラリーを実施することで交流自治体の魅力を発信し、区民への周知を図ります。	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始:平成31年度 チラシ発行数:1,000部(5月、1回) 交付申請受付期間:令和6年5月27日～6月28日 料理提供期間:令和6年10月1日～12月31日 ・申請件数 11店舗 ・交付決定数 10店舗 ・支払実績(1店舗辞退) 9店舗 653,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和6年10月1日～12月31日 事業開始:令和2年度 パンフレット発行数:6,000部(9月、1回) ・スタンプラリー参加店舗数 13店舗 ・スタンプラリー応募件数(重複含む) 118件 ・当選者数 44名	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始:平成31年度 チラシ発行数:1,100部(うち300部追加募集分) (交付申請受付期間:令和5年6月12日～7月14日) (追加募集交付申請受付期間:令和5年8月14日～令和6年9月8日) 料理提供期間:令和5年10月1日～12月31日 ・申請件数 10店舗 ・交付決定数 10店舗 ・支払実績 10店舗 607,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和5年10月1日～12月31日 事業開始:令和2年度 パンフレット発行数:10,000部 ・スタンプラリー参加店舗数 16店舗 ・スタンプラリー応募件数(重複含む) 159件 ・当選者数 74名	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始:令和31年度 チラシ発行数:800部 (交付申請受付期間:令和4年6月10日～7月15日) 料理提供期間:令和4年10月1日～12月31日 ・申請件数 18店舗 ・交付決定数 17店舗 ・支払実績(1店舗辞退) 16店舗 1,015,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和4年10月1日～12月31日 事業開始:令和2年度 パンフレット発行数:11,000部(うち1,000部増刷) ・スタンプラリー参加店舗数 20店舗 ・スタンプラリー応募件数(重複含む) 254件 ・当選者数 64名	交流自治体所在の事業者が推奨する特産品を賞品として贈呈するとともに、交流自治体パンフレットを同封することで、交流自治体の認知度向上につなげることができました。 一方で、参加店舗及び応募件数がともに毎年減少しているため、今後は、同様の事業趣旨を持つ都市交流フェスタ等において、交流自治体の食材を使用する区内飲食店の出展等により、食を通じた自治体間交流のさらなる活性化に取り組んでいきます。また、各種事業において交流自治体による特産品の販売等を実施し、幅広く区内外に向けた交流自治体を周知する機会とします。	アカデミー推進課	鶴田・山田(内線:2589)
349	103	5-①-イ	交流自治体主催の区民向け事業への協力	くまモンファン感謝祭、上天草フェアの後援、モリハチ祭り等の共催などを行い、事業に協力します。	【モリハチ祭り(共催)】 ・会期:令和6年11月20日～23日 ・会場:シビックセンター地下2階区民ひろば ・関係自治体:盛岡市外	【盛岡文士劇 東京公演(共催)】 ・会期:令和5年5月20日 ・会場:文京シビックホール大ホール ・関係自治体:盛岡市 【現代版組曲「肝煎の阿麻和利」(後援)】 ・会期:令和5年8月20、21日 ・会場:文京シビックホール大ホール ・関係自治体:うるま市 【モリハチ祭り(共催)】 ・会期:令和5年12月6日～11日 ・会場:シビックセンター地下2階区民ひろば ・関係自治体:盛岡市外	実績なし	盛岡市とモリハチ祭りを共催し、物産展等を通じて交流都市の魅力を発信しました。 交流自治体に係る事業の後援等を行うことで、区民に他自治体の文化に触れる機会を提供することができました。	アカデミー推進課	都市交流担当(内線:2599・2588)
350	104	5-①-イ	区事業における物産展等の出店	文京博覧会、花の5大まつり等への交流自治体物産展の出店により、周知を図ります。	文京博覧会 9自治体×2日 あじさいまつり 1自治体×2日、1自治体×1日 梅まつり 2自治体×3日、4自治体×2日 朝顔ほおずき市 4自治体×2日 根津・千駄木下町まつり 4自治体×2日 春日忌 2自治体×2日、1自治体×1日 都市交流フェスタ 5自治体×2日、10自治体×1日 さくらまつり 1自治体×2日 石川復興応援物産展 1自治体×2日 現代版組曲「肝煎の阿麻和利」バックステージツアー 1自治体×2日 Sky View Lounge Bar 4自治体×2日 その他(啄木学級など)1自治体×5日、1自治体×2日、3自治体×1日	文京博覧会 9自治体×2日 あじさいまつり 2自治体×2日 梅まつり 3自治体×3日、2自治体×2日 朝顔ほおずき市 3自治体×2日 根津・千駄木下町まつり 4自治体×2日 春日忌 3自治体×1日 都市交流フェスタ 10自治体×1日 時代まつりin文京 4自治体×1日 いしかわ復興応援物産展 1自治体×2日 盛岡文士劇 東京公演 1自治体×2日 啄木学級 文の京講座 1自治体×1日 現代版組曲「肝煎の阿麻和利」 2自治体×2日	文京博覧会 9自治体×2日 あじさいまつり 2自治体×2日 梅まつり 6自治体×2日 朝顔まつり 2自治体×2日 根津・千駄木下町まつり 3自治体×2日 春日忌 1自治体×1日 ～熊本・新宿・文京～ 紅葉と楽しむ物産&観光PRフェア in 肥後熊川庭園 3自治体×1日 国際交流フェスタ 10自治体×1日	各事業と連携し、物産展を開催することで、幅広く区民に交流自治体の魅力を発信することができました。	アカデミー推進課	経済課(内線:2448、2453) 観光担当(内線:2585) 都市交流担当(内線:2588)
351		5-①-イ	宿泊施設事業及び山村体験宿泊施設の運営	区民の健康増進と福祉の向上を図るため、区民が一般料金より低廉な宿泊料金で利用できる宿泊施設と各種サービス条件等について協定を締結しています。 区民と魚沼市民との交流や体験の場として、やまびこ荘の運営を満ち各業種スキー場管理組合に運営を委託し、山村体験宿泊施設として、区民に都会では得られない人や自然とのふれあいの機会を提供しています。	協定宿泊施設については、魚沼市内の宿泊施設1施設と協定を解消し、11施設から10施設となりました。 やまびこ荘については、宿泊料金値上げに伴う区民の負担を軽減するため、宿泊者補助金を増額しました。また、経過措置として令和6年度中を利用促進期間とし、宿泊者補助金をさらに増額しました。 山村体験交流事業については、やまびこ荘主催事業15回、魚沼市観光協会主催事業7回の計22回開催となりました。	協定宿泊施設については、8月より栃木県の宿泊施設1施設及び山梨県の宿泊施設1施設と協定を締結し、9施設から11施設となりました。 やまびこ荘については、物価高騰に伴う光熱費・食材費の値上がりに対応するため、価格高騰分について補助金を交付しました。 山村体験交流事業については、やまびこ荘主催事業14回、魚沼市観光協会主催事業7回の計21回開催となりました。	協定宿泊施設については、魚沼市内の宿泊施設1施設及びきねの宿泊施設1施設と協定を解消し、11施設から9施設となりました。 やまびこ荘については、物価高騰に伴う光熱費・食材費の値上がりに対応するため、価格高騰分について補助金を交付しました。 山村体験交流事業については、やまびこ荘主催事業13回、魚沼市観光協会主催事業7回の計20回開催となりました。	宿泊施設の宿泊者数は、利用促進期間の実施等により、区民利用者は前年度比約120%に増え、新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準に回復しました。 山村体験交流事業の参加者数は、新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準に回復しました。	区民課	大野・菊川・緒方(2406)
352		5-①-イ	魚沼移動教室	区立小学校6年生の移動教室を魚沼市とその周辺で実施します。	区立小学校全20校にて6月から10月にかけて実施。	区立小学校全20校にて6月から10月にかけて実施。	区立小学校全20校にて6月から10月にかけて実施。	相互協力協定を締結している新潟県魚沼市の文化等について区立小学校の小学生が実感を持って学ぶことができました。	学務課	大熊(内線:3528)
5 国内・国際交流 ① 国内交流自治体との交流促進と相互発展 ウ 横断的な交流事業の展開 (p.79)										
	105	4-③-ア	文京博覧会(ふんぱく)	区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演、販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。	令和6年11月15日～16日開催 会場:区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 6大学 お茶の水女子大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数:14,256人	令和6年11月24日～25日開催 会場:区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数:10,625人	令和6年1月27日～28日開催 会場:区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数:8,507人	区内の中小企業や産業団体等による展示、実演、研究発表、物販などを行い、区内産業を広く区内外に情報発信することができました。	経済課	飛田・三山・並松(内線:2453、2458)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)	
	106	3-④-ア	「文の京文化発信プロジェクト」	文京区らしさを活かした芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト。演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働(共催)により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールします。	盛岡市 啄木学級 参加者213人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ 参加者86人 金沢市 かなざわ講座 参加者25人 百万石まつりへの参加(盆正月) 水室の水贈呈 津和野町 石見神楽公演 参加者522人	盛岡市 啄木学級 参加者270人 ミスさんさ踊り派遣(時代まつり 来場者約3,500人) 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ 参加者62人 (うち都市交流フェスタ参加者 22人) 金沢市 かなざわ講座 参加者39人 百万石まつりへの参加(盆正月) 水室の水贈呈 津和野町 石見神楽公演 中止 うるま市 現代版組踊「肝高の阿麻和利」公演 後援	盛岡市 啄木学級 参加者106人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ 参加者52人 金沢市 かなざわ講座 参加者70人 百万石まつりへの参加(行列、盆正月) 水室の水贈呈 津和野町 石見神楽公演 中止	令和6年度は金沢市友好交流都市提携5周年記念事業として、能プロジェクトでは加賀室生の能楽師の登壇や前田家から宝生会に贈られた能装束等を展示しました。	アカデミー推進課	高見(内線:3646)	
	353	5-①-ウ	国内交流・連携事業補助事業	住民同士の交流の活性化を目的とし、区内で活動する地域団体等が交流事業を行う際の費用の一部を補助します。	申請期間:令和6年4月25日～5月22日 事業実施期間:令和6年6月26日～令和7年2月28日 申請件数:6件 交付決定数:5団体 交付実績数:4団体(1団体辞退) ポスター・チラシ発行数:662部	申請期間:令和5年4月25日～5月24日 事業実施期間:令和5年6月22日～令和6年2月29日 申請件数:5件 交付決定数:5団体 交付実績数:5団体 ポスター・チラシ発行数:710部	申請期間:令和4年4月25日～5月31日 事業実施期間:令和4年6月14日～令和5年2月28日 申請件数:6件 交付決定数:5団体(不交付決定数:1団体) 交付実績数:4団体 (新型コロナウイルス感染症拡大により、1団体事業中止のため交付取消) ポスター・チラシ発行数:620部	区民が各自治体の住民と交流する際の経費を補助することで、他自治体との住民間交流につなげることができました。 今後は、各事業を通じて、協定等締結自治体との交流を活性化させることができる事業の実施を検討します。	アカデミー推進課	鈴木・山田(内線2588)	
	354	5-①-ウ	防災フェスタ協力	防災フェスタに交流自治体PRブースを設置します。	防災フェスタ(参加者3,062人)に新潟県南魚沼市の食品製造業者、島根県津和野町の東京事務所がそれぞれブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタ(参加者2,433人)に島根県津和野町の東京事務所がブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタ(参加者2,619人)に新潟県南魚沼市の食品製造業者、島根県津和野町の東京事務所がそれぞれブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタへの参加協力を通じて、防災対策の面からも、交流都市との連携体制の充実に取り組みました。災害発生時にあっては、災害の規模に応じた適切な支援要請ができるよう、引き続き連携体制の強化に取り組んでいきます。	防災危機管理課	地域防災担当 内線:2548	
	355	5-①-ウ	学校給食における食材・料理提供	交流自治体のメニュー(芋煮)や食材(みかん)を提供し、あわせて交流自治体の紹介を行います。	・10月～12月の給食で、日本三大芋煮(津和野町、大洲市、中山町)の中から1つを全校で1回実施し、3地域からは1校ずつ里芋の提供を受けました。(H31年度開始事業) ・11月～2月の「交流自治体の旅」給食では、上天草市の湯島大根を購入し、全校で大根料理を実施しました。(R2年度開始事業)	・9月～11月の給食で、日本三大芋煮(津和野町、大洲市、中山町)の中から1つを全校で1回実施し、3地域からは1校ずつ里芋の提供を受けました。(H31年度開始事業) ・12月～2月の「交流自治体の旅」給食では、盛岡市の精米と味噌を購入し、提携5周年を記念した石川啄木ゆかり飯を盛岡市と同時に全校で実施しました。(R2年度開始事業)	・9月～12月の給食で、日本三大芋煮(津和野町、大洲市、中山町)の中から1つを全校で1回実施し、3地域からは1校ずつ里芋の提供を受けました。 ・12月～2月の「交流自治体の旅」給食では、金沢市の五郎島金時を購入(810kg)し、加賀野菜を使用した給食を全校で1回実施しました。	区と交流のある自治体の地域の特色や、農産物への理解が深まりました。	学務課	上田(内線:3538)	
5 国内・国際交流 ② 国際理解を育み定着に向けた機会づくり ア 海外都市との交流の活性化(p.80)											
	356	5-②-ア	姉妹都市等との交流	姉妹都市のカイザースラウテルン市(ドイツ)や友好都市のペイオウル区(トルコ)北京市通州区(中国)と公式訪問団の派遣・受入をはじめ、様々な交流を通じて区民の国際理解を促進しています。	【派遣】 ・派遣先:大韓民国ソウル特別市松坡区 日経:令和6年12月20日～21日 内容:姉妹都市提携式、区内視察等 【受入れ】 ・受入れ先:大韓民国ソウル特別市松坡区 ①日経:令和6年4月26日～27日 内容:覚書調印式、区内視察等 ②日経:令和6年11月7日～9日 内容:韓国文化講座登壇、区内視察等 ③日経:令和7年3月7日～8日 内容:都市交流フェスタブース出展等	実績なし	実績なし	4月に松坡区庁長等松坡区公式訪問団を受け入れ、覚書を締結し、12月には松坡区公式訪問団を派遣して姉妹都市として提携しました。また、松坡区職員が区事務に出展する等、人的交流を促進しました。引き続きオンライン等も活用しながら、人的交流の活性化に取り組んでいきます。	アカデミー推進課	瀬戸井・木村、輿田(2599)	
	357	107	5-②-ア	海外都市との交流の活性化	これまで交流のなかった新たな都市も含めて、機会をとらえて積極的に海外都市との交流を行い、友好を深めるとともに、行政間の交流を区民にも広げ、さらに活性化させるよう取り組みます。	【派遣】 ・派遣先:大韓民国ソウル特別市松坡区 日経:令和6年12月20日～21日 内容:姉妹都市提携式、区内視察等 【受入れ】 ・受入れ先:大韓民国ソウル特別市松坡区 ①日経:令和6年4月26日～27日 内容:覚書調印式、区内視察等 ②日経:令和6年11月7日～9日 内容:韓国文化講座登壇、区内視察等 ③日経:令和7年3月7日～8日 内容:都市交流フェスタブース出展等	【派遣】 ・派遣先:大韓民国ソウル特別市松坡区 ・派遣人数:3名 ・内容:区内視察、区庁長表敬訪問 【受入れ】 ・受入れ先:大韓民国ソウル特別市松坡区 ・受入れ人数:4名 ・内容:区内視察、区長表敬訪問、都市交流フェスタブース出展	実績なし	協定を締結していない自治体とも協力して事業を実施し、区民が多様な文化に触れる機会を創出しました。引き続き、行政間の交流を活性化し、区民の国際理解促進に資する事業を検討します。	アカデミー推進課	瀬戸井・木村、輿田(2599)
	358	108	5-②-ア	ホームステイ生徒交換事業	姉妹都市のカイザースラウテルン市と交流の環として、隔年で中学生、高校生の派遣受け入れを実施しています。姉妹都市での生活体験を通じて、市民交流を図り、異文化理解を推進します。	・派遣期間:令和6年7月26日～8月8日 ・派遣人数:4人 ・カイザースラウテルン市行程表: 7月28日 カイザースラウテルン市の日本庭園訪問 7月29日 公式歓迎会 7月31日 ドイツ観光(ハンパッハ城、ハイキング)	・受入期間:令和5年8月7日～8月21日 ・受入人数:3人 ・区主催行事: 8月10日 表家訪問・歓迎夕食会・区内案内 8月14日 都内案内(浅草等) 8月18日 都内案内(原宿等)	・文京区姉妹都市オンライン青少年交流会 第1回 開催日:9月10日(土) 参加生徒人数: 日本生徒 11人 カイザースラウテルン市生徒 5人 ・文京区姉妹都市オンライン青少年交流会 第2回 開催日:11月27日(日) 参加生徒人数: 日本生徒 10人 カイザースラウテルン市生徒 13人	令和6年度は、区内の中高生を対象に第21回参加生徒を募集し、派遣しました。令和元年度以来5年ぶりにカイザースラウテルン市の家庭にホームステイをし、学生同士の対面での交流が実現しました。また、事業を通じて、双方向の交流が再び定着しつつあることが確認でき、姉妹都市との友好を深めることができました。	アカデミー推進課	木村、鈴木(2588)
	359	5-②-ア	都市交流交流フェスタ	外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて友好交流及び相互理解を推進する事業を実施します。	令和7年3月7日・8日開催 事業開始:平成21年度 制作物 ・チラシ:320部 ・ポスター:224部 ・パンフレット:23,300部 ・のぼり:13枚 ・その他、横断幕やカッティングクロスなど ・来場者数 6,079人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 65団体	令和6年3月16日開催 事業開始:平成21年度 制作物 ・チラシ:1,500部 ・ポスター:223部 ・パンフレット:15,000部 ・のぼり:10枚 ・その他、横断幕やカッティングシートなど ・来場者数 4,785人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 51団体	令和5年3月11日開催 事業開始:平成21年度 チラシ・ポスター発行数:8,360部 ・来場者数 1,300人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 36団体	初の2日間開催とし、前回より来場者が約1,300人増加しました。初日は、熊本県産の竹あかりのライトアップを実施し、交流自治体の特産品及びグルメを来場者に楽しんでもらうことができました。2日目は、前年度に引き続き文京シビックセンター及び雑司が公園を一体的に活用し、国内外の文化体験及び交流自治体による物産展等多様なプログラムを通じて、より多くの方に交流都市の魅力を体感してもらうことができました。	アカデミー推進課	瀬戸井・吉田(内線:2599・2588)	

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
5 国内・国際交流 ② 国際理解を育み定着に向けた機会づくり イ 国際理解に向けた情報の収集・発信・共有 (p.81)										
360	109	5ー②ーイ	生涯学習講座での国際理解推進	アカデミア講座において、語学、外国文化、歴史等をテーマにした各種の講座を開催することで、幅広い国際理解の機会を提供していきます。	前期 (5～7月) 7講座 149人(定員148人／応募者数339人) 後期 (9～12月) 14講座 333人(定員348人／応募者数499人) 後期Ⅱ (1～3月) 5講座 108人(定員108人／応募者数161人)	前期 (5～7月) 11講座 240人(定員270人／応募者数325人) 後期 (9～12月) 7講座 174人(定員191人／応募者数212人) 後期Ⅱ (1～3月) 6講座 151人(定員151人／応募者数243人)	前期 (5～7月) 8講座 155人(定員170人／応募者数269人) 後期 (10～12月) 10講座 228人(定員250人／応募者数339人) 後期Ⅱ (1～3月) 5講座 102人(定員115人／応募者数149人)	各期において、諸外国の歴史や文化、外国語によるコミュニケーション能力向上等、多くのメニューの提供が叶いました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
361	110	5ー②ーイ	都市交流交流フェスタ	外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて友好交流及び相互理解を推進する事業を実施します。	令和7年3月7日・8日開催 事業開始：平成21年度制作物 ・チラシ：320部 ・ポスター：224部 ・パンフレット：23,300部 ・のぼり：13枚 ・その他、横断幕やカットティングクロスなど ・来場者数 6,079人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 65団体	令和6年3月16日開催 事業開始：平成21年度制作物 ・チラシ：1,500部 ・ポスター：223部 ・パンフレット：15,000部 ・のぼり：10枚 ・その他、横断幕やカットティングシートなど ・来場者数 4,785人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 51団体	令和5年3月11日開催 事業開始：平成21年度チラシ・ポスター発行数：8,360部 ・来場者数 1,300人 ・出展団体数(物産・ステージパフォーマンス含む) 36団体	初の2日間開催とし、前回より来場者が約1,300人増加しました。初日は、熊本県縁の竹あかりのライトアップを実施し、交流自治体の特産品及びグルメを来場者に楽しんでもらうことができました。2日目は、前年度に引き続き文京シンビックセンター及び磯川公園を一体的に活用し、国内外の文化体験及び交流自治体による物産展等多様なプログラムを通じて、より多の方に交流都市の魅力を体感してもらうことができました。	アカデミー推進課	瀬戸井・吉田(内線：2599・2588)
362		5ー②ーイ	英語観光ガイド	区内の庭園、寺社、文化施設等を英語観光ボランティアガイドが外国人の方に英語で案内をして、区の歴史や魅力を紹介します。	・開催件数 8回 ・開催場所 小石川後樂園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 96人	・開催件数 9回 ・開催場所 小石川後樂園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 96人	・開催件数 8回 ・開催場所 小石川後樂園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 47人	外国人の参加は前年度と同程度となりましたが、区内在住の外国人に、広く区の歴史や魅力を伝える機会となりました。	アカデミー推進課	山田、鈴木(2588)
363	111	5ー②ーイ	国際理解促進事業	外国人が地域との連携を高め、日本文化への理解を深める事業や地域の行事や団体と連携して、区民と外国人が交流することで国際理解を促進します。 中国文化「変面」・やさしい日本語交流会、能楽鑑賞、英語落語等	・トルコ古典音楽コンサート東京公演 開催日：5月10日(金) 参加人数：151人 ・ドイツ文化講座 開催日：7月4日(木) 参加人数：45人 ・やさしい日本語で留学生と交流会【基礎編・発展編】 開催日：7月20日(土)、8月3日(土) 参加人数：47人 ・トルコ文化講座～伝統的なフォークダンスを習ってみたい～ 開催日：10月5日(土) 参加人数：24人 ・韓国文化講座～ソウル特別市松坡区とK-POPダンスの紹介～ 開催日：11月9日(土) 参加人数：21人 ・中国伝統芸能セミナー「変面の世界～伝統から現代～」 開催日：11月17日(日) 参加人数：245人 ・文京区・ベリオール区交流事業 ～トルコ人によるスタンパールおすめスポーツ紹介～ 開催日：12月18日(水) 参加人数：80人 ・やさしい日本語で留学生と区内おすめスポーツを紹介しよう！ 開催日：12月21日(土)、1月18日(土) 参加人数：34人 ・トルコ文化体験 in ユネス・エムレ・インスティテュート東京 開催日：1月30日(木)、2月1日(土) 合計参加人数：56人 ・能楽鑑賞会(外国人枠) 開催日：2月2日(日) 参加人数：16人	・やさしい日本語で留学生との交流会 開催日：7月29日(土)、12月9日(土)、1月20日(土) 開催方式：対面 合計参加人数：70人 ・能楽鑑賞会(外国人枠) 開催日：1月28日(日) 開催方式：対面 参加人数：8人 ・トルコ文化講座 開催日：9月23日(土) 開催方式：対面 参加人数：71人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月23日(祝・木) 開催方式：対面 参加人数：103人 ・ドイツ文化講座 開催日：7月4日(火) 開催方式：対面 参加人数：93人 ・トルコ建国100周年記念写真展「写真でたどるトルコの日常」 開催日：12月13日(水)～18日(月) 合計参加人数：1,426人	・やさしい日本語で留学生とオンライン交流会 開催日：7月23日(土) 開催方式：オンライン(Zoom) 参加人数：29人 ・能楽鑑賞会(外国人枠) 開催日：1月22日(日) 開催方式：対面 参加人数：20人 ・ベナン共和国講座 開催日：10月15日(土) 開催方式：対面 参加人数：51人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月19日(土) 開催方式：対面 参加人数：77人 ・ドイツ文化講座全4回 開催日：6月26日(日)、8月28日(日)、10月30日(日)、12月4日(日) 開催方式：対面 合計参加人数：162人	韓国文化講座の新規実施等区民が国際文化に触れる機会を創出しました。また、周年の記念事業であるトルコ文化講座等をトルコ大使館等と協働実施しました。前年度から事業実施回数が増加し、姉妹都市等海外交流自治体に関連する事業によって、各国の文化や歴史、伝統を広く周知することができました。	アカデミー推進課	都市交流担当(内線：2599・2588)
5 国内・国際交流 ② 国際理解を育み定着に向けた機会づくり ウ 横断的な交流事業の展開 (p.82)										
364	112	5ー②ーウ	国際理解促進事業	外国人が地域との連携を高め、日本文化への理解を深める事業や地域の行事や団体と連携して、区民と外国人が交流することで国際理解を促進します。 中国文化「変面」・やさしい日本語交流会、能楽鑑賞、英語落語等	・トルコ古典音楽コンサート東京公演 開催日：5月10日(金) 参加人数：151人 ・ドイツ文化講座 開催日：7月4日(木) 参加人数：45人 ・やさしい日本語で留学生と交流会【基礎編・発展編】 開催日：7月20日(土)、8月3日(土) 参加人数：47人 ・トルコ文化講座～伝統的なフォークダンスを習ってみたい～ 開催日：10月5日(土) 参加人数：24人 ・韓国文化講座～ソウル特別市松坡区とK-POPダンスの紹介～ 開催日：11月9日(土) 参加人数：21人 ・中国伝統芸能セミナー「変面の世界～伝統から現代～」 開催日：11月17日(日) 参加人数：245人 ・文京区・ベリオール区交流事業 ～トルコ人によるスタンパールおすめスポーツ紹介～ 開催日：12月18日(水) 参加人数：80人 ・やさしい日本語で留学生と区内おすめスポーツを紹介しよう！ 開催日：12月21日(土)、1月18日(土) 参加人数：34人 ・トルコ文化体験 in ユネス・エムレ・インスティテュート東京 開催日：1月30日(木)、2月1日(土) 合計参加人数：56人 ・能楽鑑賞会(外国人枠) 開催日：2月2日(日) 参加人数：16人	・やさしい日本語で留学生との交流会 開催日：7月29日(土)、12月9日(土)、1月20日(土) 開催方式：対面 合計参加人数：70人 ・能楽鑑賞会(外国人枠) 開催日：1月28日(日) 開催方式：対面 参加人数：8人 ・トルコ文化講座 開催日：9月23日(土) 開催方式：対面 参加人数：71人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月23日(祝・木) 開催方式：対面 参加人数：103人 ・ドイツ文化講座 開催日：7月4日(火) 開催方式：対面 参加人数：93人 ・トルコ建国100周年記念写真展「写真でたどるトルコの日常」 開催日：12月13日(水)～18日(月) 合計参加人数：1,426人	・やさしい日本語で留学生とオンライン交流会 開催日：7月23日(土) 開催方式：オンライン(Zoom) 参加人数：29人 ・能楽鑑賞会(外国人枠) 開催日：1月22日(日) 開催方式：対面 参加人数：20人 ・ベナン共和国講座 開催日：10月15日(土) 開催方式：対面 参加人数：51人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月19日(土) 開催方式：対面 参加人数：77人 ・ドイツ文化講座全4回 開催日：6月26日(日)、8月28日(日)、10月30日(日)、12月4日(日) 開催方式：対面 合計参加人数：162人	韓国文化講座の新規実施等区民が国際文化に触れる機会を創出しました。また、周年の記念事業であるトルコ文化講座等をトルコ大使館等と協働実施しました。前年度から事業実施回数が増加し、姉妹都市等海外交流自治体に関連する事業によって、各国の文化や歴史、伝統を広く周知することができました。	アカデミー推進課	都市交流担当(内線：2599・2588)

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
365		5-②-ウ	国際理解教育の推進	全区立小・中学校の全学年にALT(外国語指導助手)を派遣して、進展する国際化に対応する教育を行います。	ALTは全小中学校に派遣をしています。年間で延べ小学校では3,478名、中学校では786日、ALTを派遣しました。	ALTは全小中学校に派遣をしています。年間で延べ小学校では3,294日、中学校では778日、ALTを派遣しました。	ALTは全小中学校に派遣をしています。年間で延べ小学校では3,499日、中学校では741日、ALTを派遣しました。	児童・生徒が外国人との会話や外国の文化等に触れる機会を増やし、英語を積極的に使おうとする態度を育成することができました。また、小学校はALTを配置する一日の時間が延びたことで、外国人と触れ合う機会がより増えました。中学校でも2校が長時間配置を実施しました。	教育指導課	上野(内線:3542)
366		5-②-ウ	日本語指導員の派遣	英語圏以外の、日本語指導が必要な児童、生徒に母国語の日本語指導員を派遣しています。	児童154名、生徒75名に対し、延べ229人の児童生徒へ日本語指導員を派遣し指導を行いました。	児童97名、生徒43名に対し、延べ140人の児童生徒へ日本語指導員を派遣し指導を行いました。	児童52名、生徒28名に対し、延べ80人の児童生徒へ日本語指導員を派遣し指導を行いました。	日本語指導が必要な児童、生徒に母国語の日本語指導員を派遣することで、学校生活への適応を支援することができました。また、東京都教育支援機構を活用することにより、多様な言語に対応できるようになりました。	教育指導課	樋口(内線:3542)
5 国内・国際交流 ③ 外国人が活躍できる環境づくり ア 多言語及びやさしい日本語を活用した情報発信の充実(p.83)										
367		5-③-ア	区内大学、ボランティア団体等との協働・連携	「外国人のためのリレー専門家相談会」の共催をはじめ、区内の大学や団体の実施する事業を後援等することで、情報を広く発信していきます。また、Bチャレ事業の一端として区内団体と協働し、区内在住外国人と日本人がともに日本文化を体験する会等を実施して交流機会創出に取り組みます。	・外国人のためのリレー専門家相談会(共催) 開催日:9月2日(日) 開催方式:対面、オンライン 参加人数:20人 相談件数:18件 多文化コミュニティプロジェクト「にほんご交流inふんきょう」(共催) 開催回数:3回(日本語交流会) 開催方式:対面	・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日:9月3日(日) 開催方式:対面、オンライン 参加人数:17人 相談件数:19件	・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日:9月4日(日) 開催方式:対面、オンライン 参加人数:7人 相談件数:9件	前年度に引き続き外国人のためのリレー専門家相談会を共催し、20人の参加がありました。 また、Bチャレ事業の一端として「多文化コミュニティプロジェクト「にほんご交流inふんきょう」」を新規実施をし、共催しました。区内団体と協働し、日本文化の体験を通じ区内在住外国人と日本人が交流する機会を創出することができました。	アカデミー推進課	都市交流担当(内線:2584・2588)
368	113	5-③-ア	外国人の日常生活支援のための多言語化	外国人住民の日常生活に必要な行政文書の多言語化を進め、区窓口での手続きの効率化を図っています。	・行政文書の多言語化 翻訳文書数:32 翻訳言語:英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語、タイ語、ミャンマー語	・行政文書の多言語化 翻訳文書数:31 翻訳言語:英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、ベトナム語、ネパール語	・行政文書の多言語化 翻訳文書数:30 翻訳言語:英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、ベトナム語、ネパール語、ミャンマー語 ・外国人のための専門家相談会(共催) 開催方式:対面、オンライン 参加人数:7人 相談件数:9件	令和6年度から各課でそれぞれ多言語化を実施しています。13課において、新たに9言語、32文書の翻訳を実施し、行政文書を多言語化しました。また、各課が翻訳を実施する際には、実施方法等について希望に応じて必要な支援を行いました。 引き続き、全庁の行政文書の多言語化を推進するために、各課の行政文書の翻訳について、必要な支援を行っていきます。	アカデミー推進課	山田(内線:2588)
	114	5-③-ア	国際理解促進事業	外国人が地域との連携を高め、日本文化への理解を深める事業や地域の行事や団体と連携して、区民と外国人が交流することで国際理解を促進します。 中国文化「裏面」やさしい日本語交流会、能楽鑑賞、英語落語等	・トルコ古典音楽コンサート東京公演 開催日:5月10日(金) 参加人数:151人 ・ドイツ文化講座 開催日:7月4日(木) 参加人数:85人 ・やさしい日本語で留学生と交流会【基礎編・発展編】 開催日:7月20日(土)、8月3日(土) 参加人数:42人 ・トルコ文化講座～伝統的なフォークダンスを習ってみよう～ 開催日:10月5日(土) 参加人数:24人 ・韓国文化講座～ソウル特別市松坡区とK-POPダンスの紹介～ 開催日:11月9日(土) 参加人数:21人 ・中国伝統芸術セミナー「裏面の世界～伝統から現代へ～」 開催日:11月17日(日) 参加人数:245人 ・文京区～ベイオウル区交流事業 ～トルコ人によるistanbulおすめスポット紹介～ 開催日:12月18日(水) 参加人数:60人 ・やさしい日本語で留学生と区内おすめスポットを紹介しよう! 開催日:12月21日(土)、1月18日(土) 参加人数:34人 ・トルコ文化体験 in ユネス・エムレ インスタテイクート東京 開催日:1月30日(水)、2月1日(土) 合計参加人数:56人 ・能楽鑑賞会(外国人枠) 開催日:2月2日(日) 参加人数:10人	・やさしい日本語で留学生との交流会 開催日:7月29日(土)、12月9日(土)、1月20日(土) 開催方式:対面 合計参加人数:70人 ・能楽鑑賞会(外国人枠) 開催日:1月28日(日) 開催方式:対面 参加人数:8人 ・トルコ文化講座 開催日:9月23日(土) 開催方式:対面 参加人数:71人 ・中国伝統芸術セミナー～裏面芸術の世界～ 開催日:11月23日(祝・木) 開催方式:対面 参加人数:103人 ・ドイツ文化講座 開催日:7月4日(火) 開催方式:対面 参加人数:93人 ・トルコ建国100周年記念写真展「写真でたどるトルコの日常」 開催日:12月13日(水)～18日(月) 合計参加人数:1,426人	・やさしい日本語で留学生とオンライン交流会 開催日:7月23日(土) 開催方式:オンライン(Zoom) 参加人数:29人 ・能楽鑑賞会(外国人枠) 開催日:1月22日(日) 開催方式:対面 参加人数:20人 ・ベトナム共和国講座 開催日:10月15日(土) 開催方式:対面 参加人数:51人 ・中国伝統芸術セミナー～裏面芸術の世界～ 開催日:11月19日(土) 開催方式:対面 参加人数:77人 ・ドイツ文化講座全4回 開催日:6月26日(日)、8月28日(日)、10月30日(日)、12月4日(日) 開催方式:対面 合計参加人数:162人	韓国文化講座の新規実施等区民が国際文化に触れる機会を創出しました。また、周年の記念事業であるトルコ文化講座等をトルコ大使館等と協同実施しました。前年度から事業実施回数が増加し、姉妹都市等海外交流自治体に関連する事業によって、各国の文化や歴史、伝統を広く周知することができました。	アカデミー推進課	都市交流担当(内線:2589・2588)
369		5-③-ア	観光リーフレット作成	区内観光施設及び名所・旧跡を紹介する日本語版及び外国語版のリーフレットを作成し、積極的に観光客を誘致します。	・観光ガイドマップ:日本語:60,000部/英語:10,000部/中国語(簡):1,000部/中国語(繁):1,000部/韓国語:500部 ・グルメマップ:日本語:55,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載 ※いづれも最新情報の提供のため、店舗情報等を修正	・観光ガイドマップ:日本語:50,000部/英語:2,000部/中国語(簡):500部/中国語(繁):500部/韓国語:500部 ※全面リニューアルを実施 ・グルメマップ:日本語:50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載 ※最新情報提供のため、店舗情報・写真等の入替えを実施	・観光ガイドマップ:日本語:50,000部/英語:5,000部/中国語(簡):1,000部/中国語(繁):1,000部/韓国語:1,000部 ・グルメマップ:日本語:50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載 ※2023-2025版としてリニューアルを実施	観光ガイドブックは5か国語、グルメマップは3か国語で作成し、多言語化を推進しています。 また、東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよう取り組んでいます。	アカデミー推進課	観光担当 袖山(2585)
370		5-③-ア	配布物の多言語化(スポーツ振興課)	スポーツセンター及び総合体育館のトレーニングルームとプールの利用案内を英訳した英語版を配布します。	スポーツセンター及び総合体育館で、外国人の施設利用に資するため、英語版利用案内を配架しています。	スポーツセンター及び総合体育館で、外国人の施設利用に資するため、英語版利用案内を配架しています。	スポーツセンター及び総合体育館で、外国人の施設利用に資するため、利用案内を配架しています。	区内在住・在勤・在学の外国人に、スポーツ施設の利用を推進することができています。	スポーツ振興課	施設等担当(2595 大河原)
371		5-③-ア	文京区紹介映像及び文京区公式PR動画 多言語版の公開	文京区紹介映像「ようこそ文の京へ」約12分及び文京区公式PR動画「文京区～つながりが現れるまち～」10分。英語、中国語、ハングル版を作成し、ホームページでも公開しています。	継続してホームページでの公開を行っています。	継続してホームページでの公開を行っています。	継続してホームページでの公開を行っています。	国内外からの来訪者に対し、文京区を知っていただくツールとなっています。	広報戦略課	OATV担当(2119・2126)
372		5-③-ア	通訳クラウドサービス活用による外国人相談等	区民相談員が行政情報センターにてタブレット端末での通訳クラウドサービスを活用して、外国人相談を行います。	通訳タブレット、ポキートークを設置し外国人相談に活用しています。また、他課に貸出もしており外国人対応に利用しています。	通訳タブレット、ポキートークを設置し外国人相談に活用しています。また、他課に貸出もしており外国人対応に利用しています。	通訳タブレット、ポキートークを設置し外国人相談に活用しています。また、他課に貸出もしており外国人対応に利用しています。	R6年度は外国人相談件数は49件、ポキートーク等他課への貸出し件数は51件でした。	広報戦略課	広聴・相談担当(2124)

整理 番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和6年度実績	(参考)令和5年度実績	(参考)令和4年度実績	成果等	担当課	担当者(内線)
373		5-③-ア	わかりやすいホームページの構築	インターネットによる情報提供の一層の充実を図るとともに、自動翻訳機能を使った多言語での情報提供を行います。	英語、韓国語、中国語(繁体字・簡体字)に加え、ほか127言語に対応	英語、韓国語、中国語(繁体字・簡体字)の4言語に対応	英語、韓国語、中国語(繁体字・簡体字)の4言語に対応	月間で約1,900～2,000件程度の閲覧数があり、外国人の方にも区の情報を提供できています。	広報戦略課	報道・ホームページ担当 (2123)
374		5-③-ア	「区報ふんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信します。(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信(英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応)	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
375		5-③-ア	外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳を発行します(4カ国語併記 日本語・英語・中国語・ハングル)。	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和6年度発行)	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和元年度発行)	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和元年度発行)	4カ国語(日本語・英語・ハングル・中国語)を併記しており、外国の方に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報戦略課	広報担当(2121・2122)
376		5-③-ア	防災対策での多言語対応	避難所プレート、防災啓発パンフレット及びハザードマップ、防災情報一斉通知アプリ等の多言語化や災害時専門ボランティアの通訳ボランティアの登録推進等により、防災対策における多言語対応を進めます。	防災用品配付事業においては、「文の京そなえて安心BOOK」をやさしい日本語に配慮した内容とともに、専用の特設サイトにおいては10か国語、コールセンターは22言語に対応しました。	防災アプリ及び防災ポータルにやさしい日本語機能を追加しました。 また多言語対応の防災ポータル及び防災アプリについて、周知チラシによる普及啓発活動を昨年度より継続して実施いたしました。	防災ガイドの外国語版の掲載内容を更新し、区ホームページで周知を行いました。多言語対応の防災ポータル及び防災アプリについて、周知チラシを作成して普及啓発活動を行いました。外国人避難者等に対応するため、各避難所に、翻訳アプリを搭載したタブレットを配備しました。	防災アプリ及び防災ポータルにやさしい日本語機能を追加することで、外国人避難者への支援の充実を図りました。	防災危機管理課	本部整備担当 内線：2544
377		5-③-ア	わかりやすいまちの表示	案内標識やコミュニティバス「Bーぐる」、区有施設における多言語表記を進めます。	令和7年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和6年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和5年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和3年9月に運行を開始した本郷・湯島ルートに対応した英語版マップを作成し、配布しました。	区民課	福岡・緒方・上野(2403)
378		5-③-ア	資料の多言語化	在住外国人の方が窓口でスムーズに手続きができるよう、窓口案内システム、国保制度・年金制度の案内ならしし、出産育児一時金等の給付申請案内ならしし、前年中の所得状況申告書を多言語対応するとともに、窓口対応の際に通訳タブレット等を活用し相談に応じています。	日本語での会話が難しい外国人には、通訳タブレットを使用して国保制度等を説明した。対応できる言語数が多く、様々な国の外国人とのやり取りがスムーズにできた。	日本語での会話が難しい外国人には、通訳タブレットを使用して国保制度等を説明した。対応できる言語数が多く、様々な国の外国人とのやり取りがスムーズにいった。	・窓口案内システム 令和3年度に引き続き、窓口案内システムで、来庁の目的を英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語の4言語でも選択でき、呼び出し音声も選択した言語での呼び出しができるよう対応しました。 ・国保便利帳の外国語翻訳 令和5年度版にタイ語とミャンマー語を追加しました。	窓口案内システム、通訳タブレットの活用により、受付から窓口対応までスムーズに対応することができました。	国保年金課	国保年金課
379		5-③-ア	外国語版母子健康手帳の配布	英語、ハングル、中国語、タイ語、タガログ語、ポルトガル語、インドネシア語、スペイン語、ベトナム語、ネパール語の10カ国語の母子健康手帳を配布します。	外国語版母子健康手帳の配布 英語20、ハングル語3、中国語23、タイ語0、タガログ語0、ポルトガル語1 インドネシア語2、スペイン語0、ベトナム語5、ネパール語1 計54冊	外国語版母子健康手帳の配布 英語16、中国語19、ベトナム語9、スペイン語1 計45冊	外国語版母子健康手帳の配布 英語17、中国語16、ネパール語5、ベトナム語4、ポルトガル語1、インドネシア語1 計44冊	外国語版を配布することにより、区内在住の外国人の妊婦や乳幼児の健康管理などに役立っています。	健康推進課 健康増進係	岩本(内線2848)
380		5-③-ア	看板の多言語化	外国人向けに駐輪場の利用方法及び放置自転車禁止区域の案内を行うため、看板の多言語化を行います。	実績なし	実績なし	実績なし	放置自転車禁止区域の看板については、既に多言語化を行っています。 今後は駐輪場の利用方法等について多言語対応を行います。	管理課	古澤(3010)
381		5-③-ア	わかりやすいまちの表示	案内標識やコミュニティバス「Bーぐる」、区有施設における多言語表記を進めます。	令和7年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和6年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和5年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和3年9月に運行を開始した本郷・湯島ルートに対応した英語版マップを作成し、配布しました。	区民課	福岡・緒方・上野(2403)
382		5-③-ア	配布物の多言語化(リサイクル清掃課)	「ごみと資源の分け方・出し方」の英語版、中国語版、ハングル版を作成して配布します。	例年と同様に、戸籍住民課での転入者への配布、リサイクル清掃課や文京清掃事務所において希望者への配布を実施しました。また、プラスチック分別回収を令和7年4月から開始するに当たり、「ごみと資源の分け方・出し方」の改訂版を作成しました。	前年に引き続き、戸籍住民課での転入時の配布、リサイクル清掃課や文京清掃事務所での希望がある方への配布を実施しました。令和5年10月には改定版を発行しました。	令和4年度は、中国語版が多く出ており、印刷した分の在庫はなくなりました。コロナが落ち着いてきてから特に外国語版の配布も多くなっています。	窓口にも海外の方や大家さんが外国語版を求めていることがあり、ごみの分別を周知することに役立っています。 外国語版があることの周知がまだ足りない部分もあるので、周知の面においても力を入れていきたいです。	リサイクル清掃課	山口(2562)
383		5-③-ア	外国語資料の充実	外国語資料の収集や利用案内の多言語化等により、日本語を母国語としない利用者へのサービス向上を図ります。	・外国語図書 貸出数：4,307冊 新規受入れ冊数：160冊 ・外国語絵本 貸出数：12,629冊 新規受入れ冊数：82冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 27回	・外国語図書 貸出数：5,186冊 新規受入れ冊数：211冊 ・外国語絵本 貸出数：12,893冊 新規受入れ冊数：160冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 15回	・外国語図書 貸出数：4,459冊 新規受入れ冊数：533冊 ・外国語絵本 貸出数：12,426冊 新規受入れ冊数：144冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 11回	多様な言語の資料の収集に努めるとともに、英語による読み聞かせの回数を増やし、外国語に接する機会を提供しました。	真砂中央図書館	サービス事業係(3624)
5 国内・国際交流 ③ 外国人が活躍できる環境づくり イ 外国人の活躍できる場の提供支援 (p.84)										
384		5-③-イ	生涯学習講座での国際理解推進	アカデミア講座において、語学、外国文化、歴史等をテーマにした各種の講座を開催することで、幅広い国際理解の機会を提供していきます。	前期(5～7月) 7講座 149人(定員148人／応募者数339人) 後期(9～12月) 14講座 333人(定員348人／応募者数499人) 後期Ⅱ(1～3月) 5講座 108人(定員108人／応募者数161人)	前期(5～7月) 11講座 240人(定員270人／応募者数325人) 後期(9～12月) 7講座 174人(定員191人／応募者数212人) 後期Ⅱ(1～3月) 6講座 151人(定員151人／応募者数243人)	前期(5～7月) 8講座 155人(定員170人／応募者数269人) 後期(10～12月) 10講座 228人(定員250人／応募者数339人) 後期Ⅱ(1～3月) 5講座 102人(定員115人／応募者数149人)	各期において、諸外国の歴史や文化、外国語によるコミュニケーション能力向上等、多くのメニューの提供が叶いました。	アカデミー推進課	学習推進係(増山3641)
385	115	5-③-イ	区内大学、ボランティア団体等との協働・連携	「外国人のための専門家相談会」の共催をはじめ、区内の大学や団体の実施する事業を後援することで、情報を広く発信していきます。 また、Bチャレ事業の一環として区内団体と協働し、区内在住外国人と日本人がともに日本文化を体験する会等を実施して交流機会創出に取り組めます。	・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日：9月2日(日) 開催方式：対面、オンライン 参加人数：20人 相談件数：18件 ・多文化コミュニティプロジェクト「にほんご交流inふんきょう」(共催) 開催回数：3回(日本語交流会) 開催方式：対面	・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日：9月3日(日) 開催方式：対面、オンライン 参加人数：17人 相談件数：19件	・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日：9月4日(日) 開催方式：対面、オンライン 参加人数：7人 相談件数：9件	前年度に引き続き外国人のためのリレー専門家相談会を開催し、20人の参加がありました。 また、Bレ事業の一環として「多文化コミュニティプロジェクト」に「ほんご交流inふんきょう」を新規実施をし、共催しました。区内団体と協働し、日本文化の体験を通じ区内在住外国人と日本人が交流する機会を創出することができました。	アカデミー推進課	都市交流担当(内線：2599・2598)

文京区アカデミー推進協議会委員名簿（令和7年度）

	分 野	氏 名	団体等
1	学識経験者	山田 徹雄	跡見学園女子大学名誉教授
2	学識経験者	青木 和浩	順天堂大学スポーツ健康科学部教授
3	学識経験者	垣内 恵美子	政策研究大学院大学名誉教授
4	学識経験者	荻野 亮吾	日本女子大学人間社会学部教育学科准教授
5	生涯学習関係団体	阿部 裕子	文京アカデミア学習推進委員会
6	生涯学習関係団体	三浦 武裕	文京アカデミア生涯学習支援者の会
7	スポーツ関係団体	高木 いつ子	文京区スポーツ推進委員会
8	スポーツ関係団体	脇 弥恵子	文京区スポーツ協会
9	文化芸術関係団体	高澤 芳郎	一般社団法人 ジャパン・シンフォニック・ウインズ
10	文化芸術関係団体	牧野 恒良	公益社団法人 宝生会
11	観光関係団体	小能 大介	一般社団法人文京区観光協会
12	商工団体	関 誠	東京商工会議所文京支部
13	国内交流団体	佐伯 晃	津和野町東京事務所
14	国際関係団体	山田 健一	学校法人ABK学館日本語学校
15	区民	相澤 みどり	公募区民委員
16	区民	中島 多津子	公募区民委員
17	区民	高橋 明弘	公募区民委員
18	区民	樋口 晃	公募区民委員
19	区民	小木 貢	公募区民委員